

少子化に関する若い世代の意識等調査 報 告 書

令和7年3月
千 葉 県

目 次

I 調査概要	1
1. 調査目的	2
2. 調査項目	2
3. 調査の設計	2
4. 回収率	2
5. サンプルデザイン（標本抽出）	3
6. 報告書の見方	3
II 回答者プロフィール	4
1. 年齢	5
2. 性別	5
3. 居住地域	6
4-1. 在学・卒業の別	6
4-2. 在学中または最後に卒業した学校	7
5-1. 勤務状況	8
5-2. 職種	9
5-3. 勤務先の従業員数（本社・支社を含む）	10
5-4. 1日の平均労働時間（残業時間を含む）	11
5-5. 1週間の平均労働日数	12
5-6. 1日の平均通勤時間（往復）	13
5-7. 自身のおおよそ年収	14
5-8. おおよその世帯年収	15
6. 兄弟姉妹の人数	16
7. 同居している世帯構成	16
8. 婚姻状況	19
III 調査結果	20
III-1. 基礎調査結果	21
1. 結婚観・家族観について	21
1-1. 結婚観・家族観の考え方について	21
1-2. あなたの身近な状況について	50
1-3. 結婚の利点	59
1-4. 具体的な結婚の利点	62
1-5. 独身の利点	69
1-6. 具体的な独身生活の利点	72

2. 行政の婚活支援施策について.....	79
2-1. 行政の婚活支援施策に対するイメージ.....	79
2-2. 行政の婚活支援施策についての考え.....	98
2-3. 行政の婚活支援施策に求めるもの.....	100
2-4. 行政の婚活支援施策を望まない理由.....	105
3. 子どもについて.....	109
3-1. 理想の子ども数.....	109
3-2. 第1子出産時の希望年齢.....	112
3-3. 子どもを希望しない理由.....	115
3-4. 子どもを希望する理由.....	121
3-5. 予定子ども数.....	128
3-6. 予定の数の子どもの持てない原因.....	131
3-7. 理想の数の子どもを持たない理由.....	135
4. 本県の子ども・子育て支援施策について.....	143
4-1. 子ども・子育て支援施策に求める取組.....	143
Ⅲ-2. 既婚者調査結果.....	149
1. 結婚生活について.....	149
1-1. 結婚生活を始めた夫婦の年齢.....	149
2. 結婚の決め手について.....	152
2-1. 結婚を決めた最終的なきっかけ.....	152
2-2. 結婚相手を決める重視項目.....	158
3. 出会いについて.....	174
3-1. 結婚相手との出会いのきっかけ.....	174
4. 婚活について.....	179
4-1. 婚活経験の有無.....	179
4-2. 婚活を始めたきっかけ.....	181
4-3. 具体的な婚活内容.....	184
Ⅲ-3. 独身調査結果.....	186
1. 交際について.....	186
1-1. 現在の交際状況.....	186
1-2. これまでの交際経験.....	188
1-3. 交際に関する不安事項.....	190
1-4. 恋人を選ぶ上での重視項目.....	194
1-5. 現在の交際状況×恋人選びの重視項目.....	198

2. 結婚について	199
2-1. 結婚の意思	199
2-2. 現在の交際状況×結婚の意思	201
2-3. 結婚相手を決める重視項目	202
2-4. 独身でいる理由	218
2-5. 現在の交際状況×独身でいる理由	226
2-6. 結婚希望年齢	227
2-7. 結婚希望年齢(自身)の理由	231
2-8. 結婚・出産・子育てをめぐるライフデザイン	236
2-9. 自身の理想×パートナーに望む理想	240
2-10. 結婚意思のない独身者の意思の変化	241
2-11. 変化の理由	243
3. 出会いについて	250
3-1. 理想の結婚相手との出会い	250
3-2. 結婚の意思×結婚相手との出会い	254
4. 婚活について	255
4-1. 婚活経験の有無	255
4-2. 婚活を始めたきっかけ	257
4-3. 具体的な婚活内容	260
4-4. 婚活をしていない理由	262
5. 行政の婚活支援施策について	268
5-1. 現在の交際状況×行政の婚活支援施策についての考え	268
5-2. 現在の交際状況×行政の婚活支援施策に求めるもの	269
IV 希望出生率	270
1. 希望出生率	271
V 自由意見集	272
1. 少子化対策に求めるもの【調査票 問21】	273
2. 結婚・出産・子育て・少子化に関する意見【調査票 問22】	275

資料 クロス集計結果

I 調査概要

1. 調査目的

令和5年の千葉県の合計特殊出生率が1.14と過去最低となる等、千葉県においても少子化が進行しています。今後、少子化対策を推進していく上で、少子化に関する若い世代の意識、要望等を把握することを目的として本調査を実施しました。

2. 調査項目

(1) 回答者プロフィール

(2) 基礎調査

- ・結婚観・家族観について
- ・子どもについて
- ・行政の婚活支援施策について
- ・千葉県の子ども・子育て支援施策について

(3) 既婚者調査

- ・結婚について
- ・出会いについて
- ・婚活について

(4) 独身調査

- ・交際について
- ・出会いについて
- ・結婚について
- ・婚活について

3. 調査の設計

- (1) 調査地域 千葉県内全域
- (2) 調査対象 県内在住の満18歳～39歳の個人
- (3) 標本数 10,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送配付、郵送・インターネットによる無記名回収
- (6) 調査期間 令和6年10月7日～10月31日

4. 回収率

(1) 有効回収数：2,693件

- 郵送による回収数：758件
- インターネット回収数：1,935件

(2) 有効回収率：26.9%

5. サンプルデザイン（標本抽出）

（1）調査地点の抽出

調査地点として、令和 2 年国勢調査時に設定された調査区を使用し、等間隔抽出法により抽出。

$$\text{抽出間隔} = (\text{層における調査区数の合計}) \div (\text{層で算出された調査地点数})$$

（2）調査対象の抽出

- ・調査抽出地点の該当する住民基本台帳の 18 歳以上 39 歳以下（令和 6 年 4 月 1 日現在）の個人。
- ・住民基本台帳の該当する番地・番号の最初の頁の筆頭者から任意に算出された数をもって数えた調査対象を、第一番目の該当者として抽出し、以降、等間隔抽出を行い、1 地点で 20 人程度の標本を抽出。

地 域 名	地点数 実数（地点）	標本数 実数（人）	有効回収数	
			実数（人）	構成比（%）
1 千葉地域	97	1,972	511	19.0
2 葛南地域	152	3,040	841	31.3
3 東葛飾地域	126	2,480	672	25.0
4 印旛地域	54	1,080	282	10.5
5 香取地域	6	124	35	1.3
6 海匝地域	10	200	53	2.0
7 山武地域	13	260	61	2.3
8 長生地域	9	180	55	2.0
9 夷隅地域	4	64	25	0.9
10 安房地域	5	120	28	1.0
11 君津地域	24	480	124	4.6
合計	500	10,000	2,687	100.0
居住地域無回答	-	-	6	-

表 1 標本数と有効回答数

6. 報告書の見方

- （1）図表中の「n」は回答者総数（または該当者質問での該当者数）のことで、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数です。
- （2）数値（%）は単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合があります。
例：回答者総数3人で、「はい」：1人（33.3%）、「いいえ」1人（33.3%）、「無回答」：1人（33.3%）の場合、合計は 100%となりません。
- （3）複数回答の場合、回答者総数に対する割合を表示しているため、構成比の合計が 100%を超えることがあります。
- （4）本文及び図表中、意味を損なわない範囲で簡略化した選択肢があります。
- （5）属性別分析の記載については、「無回答者」等は割愛しています。
また、回答者数が 10 件未満の結果は、分析の記載を割愛しています。
- （6）全国調査結果は、「第 16 回出生動向基本調査」（2021 年社会保障・人口問題基本調査）から引用しています。
- （7）集計表内の は、各項目で最も割合が高い項目を示しています。

Ⅱ 回答者プロフィール

1. 年齢

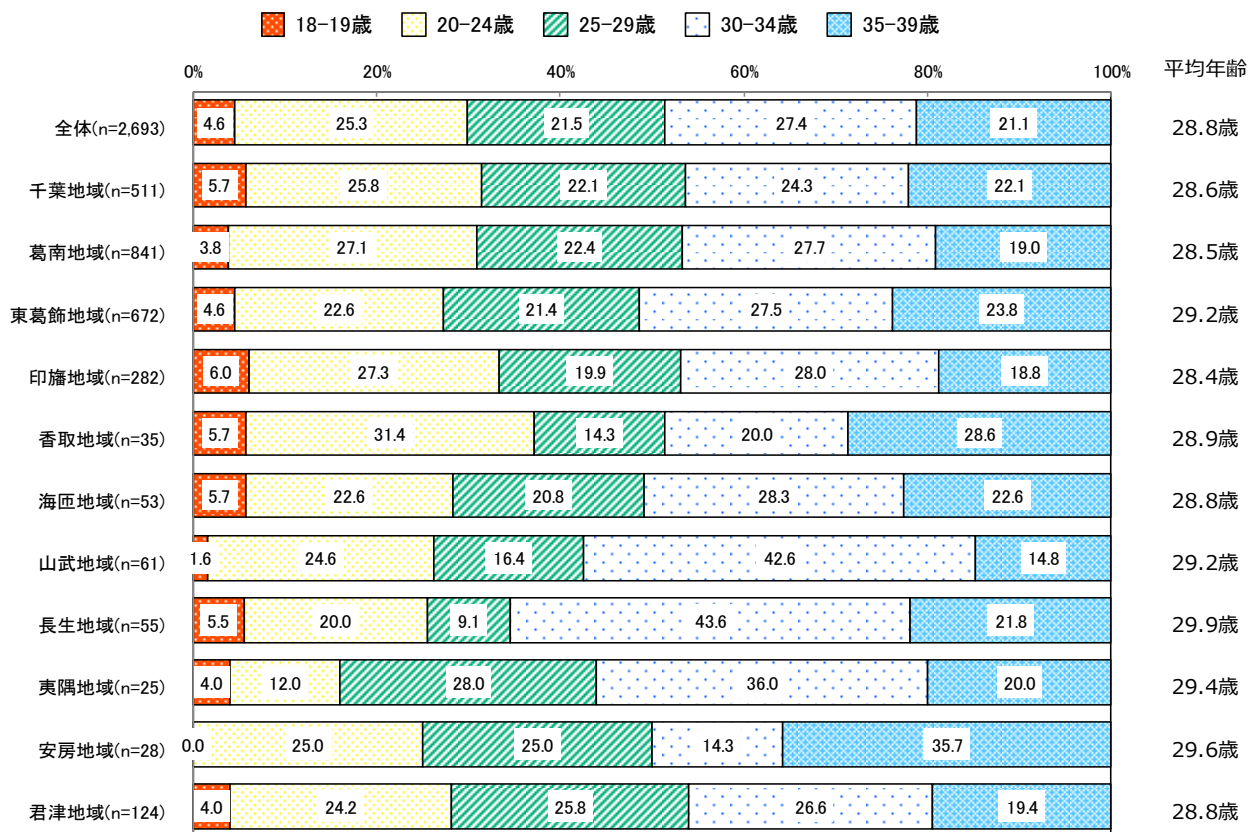


図 1 (年齢)

2. 性別

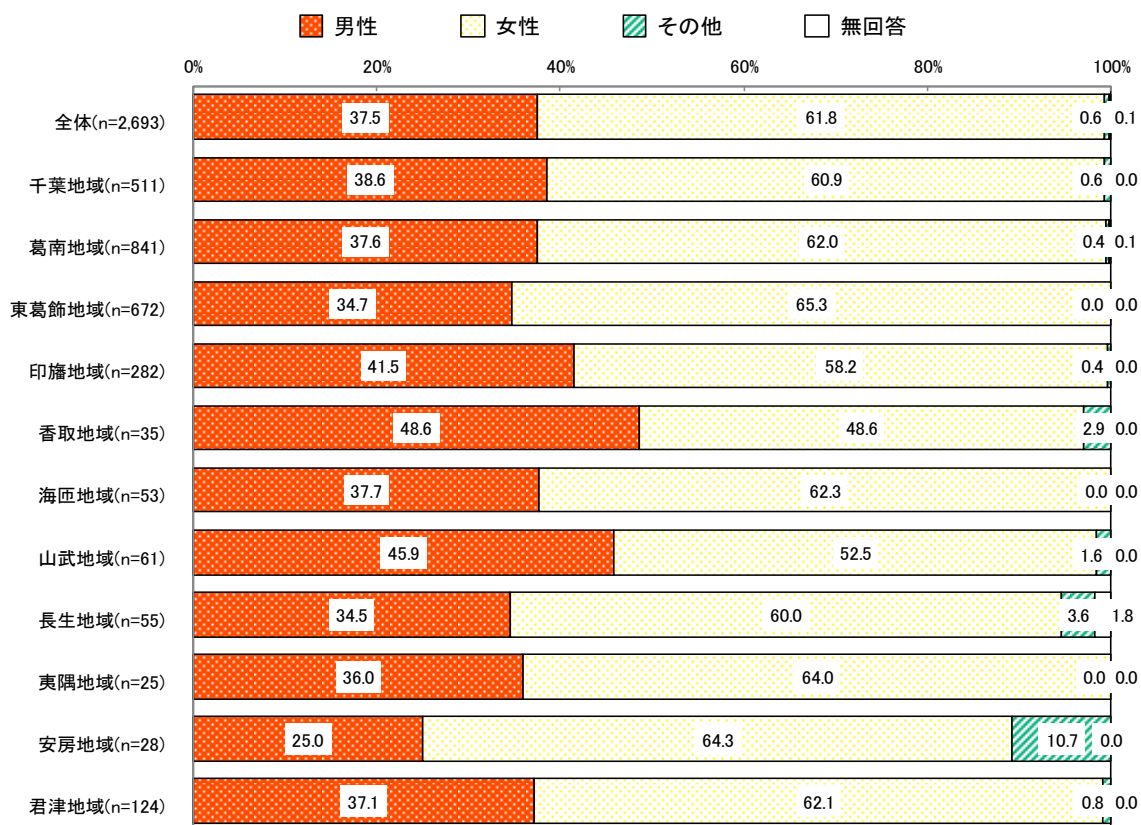


図 2 (性別)

3. 居住地域

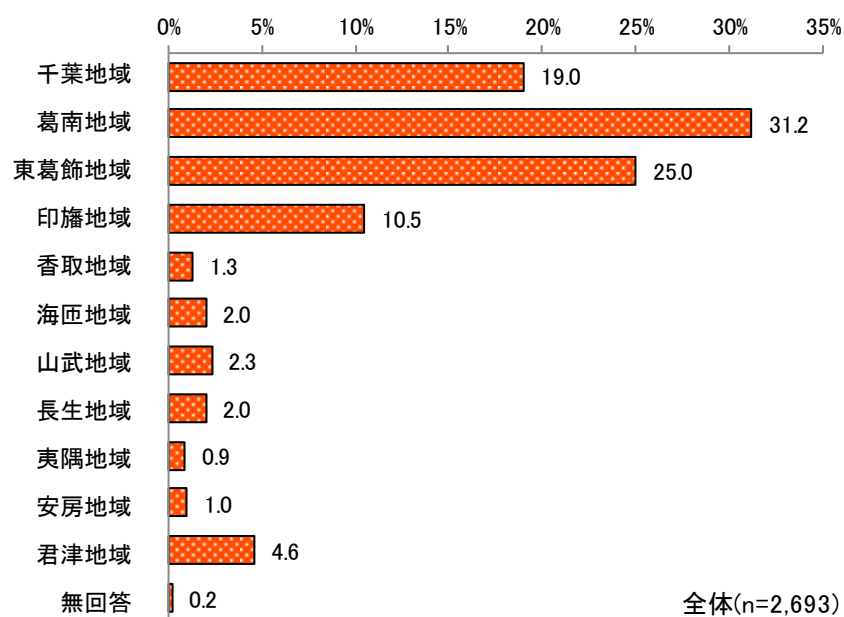


図3(居住地域)

4-1. 在学・卒業の別

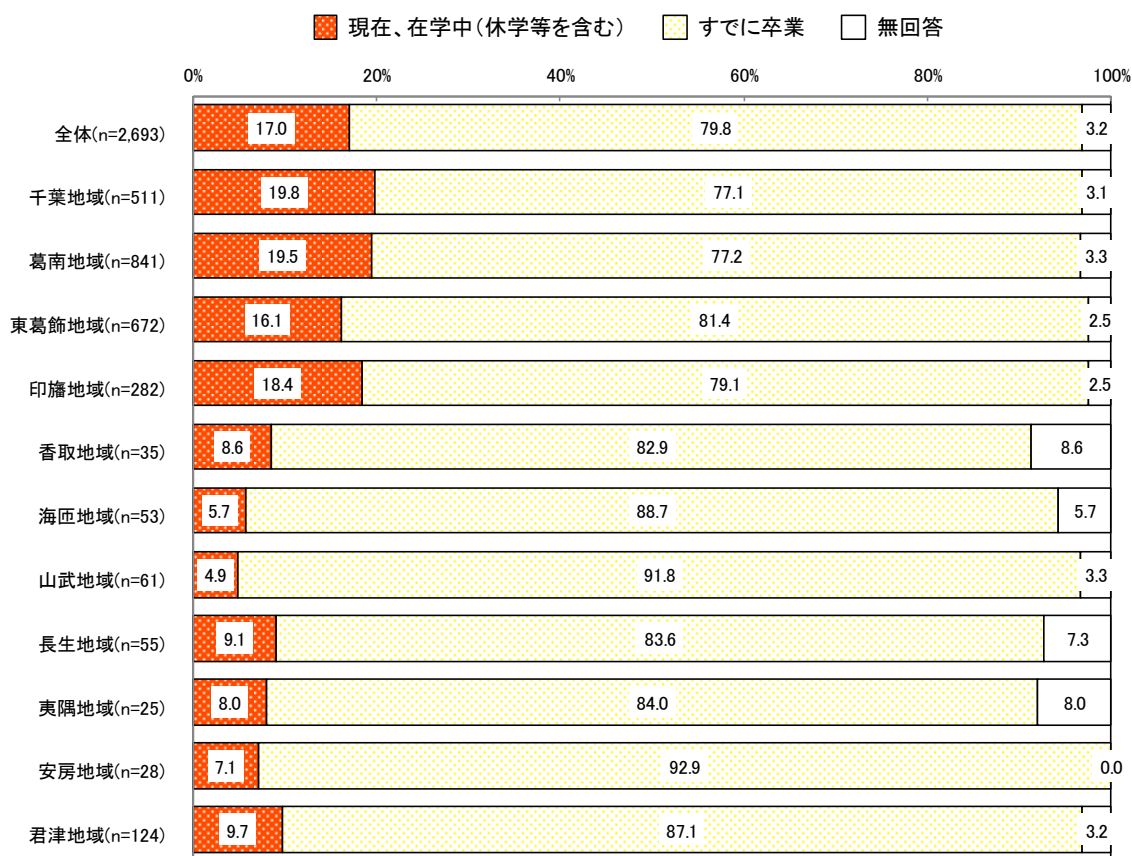


図4-1 (在学・卒業の別)

4-2. 在学中または最後に卒業した学校

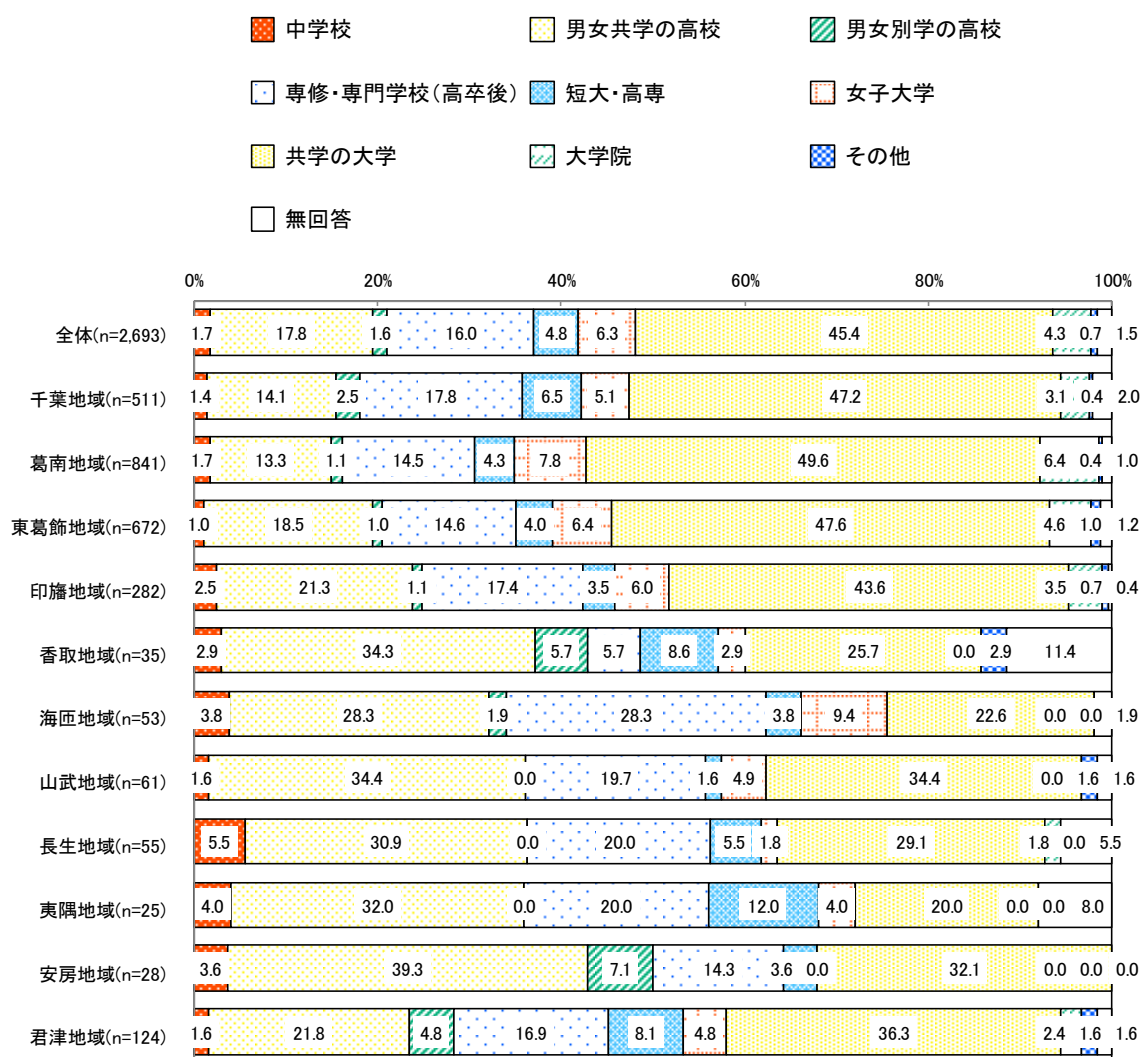


図 4 - 2 (在学中または最後に卒業した学校)

※大学、大学院卒業後に専門学校に通った場合、大学院を「最後に卒業した学校」とする。

※中途退学した場合、その前の卒業学校を「最後に卒業した学校」とする。

5-1. 勤務状況

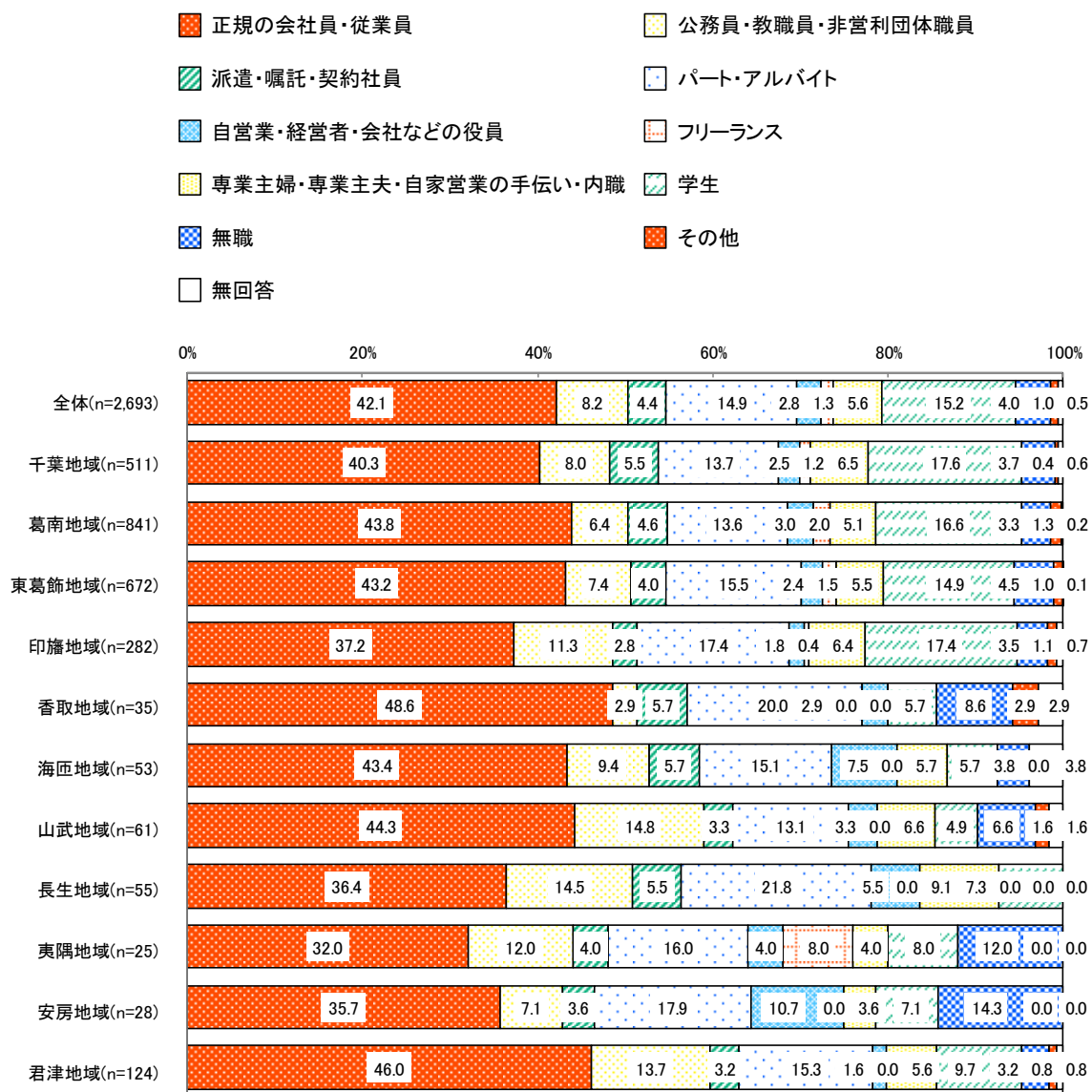


図 5 - 1 (勤務状況)

5-2. 職種

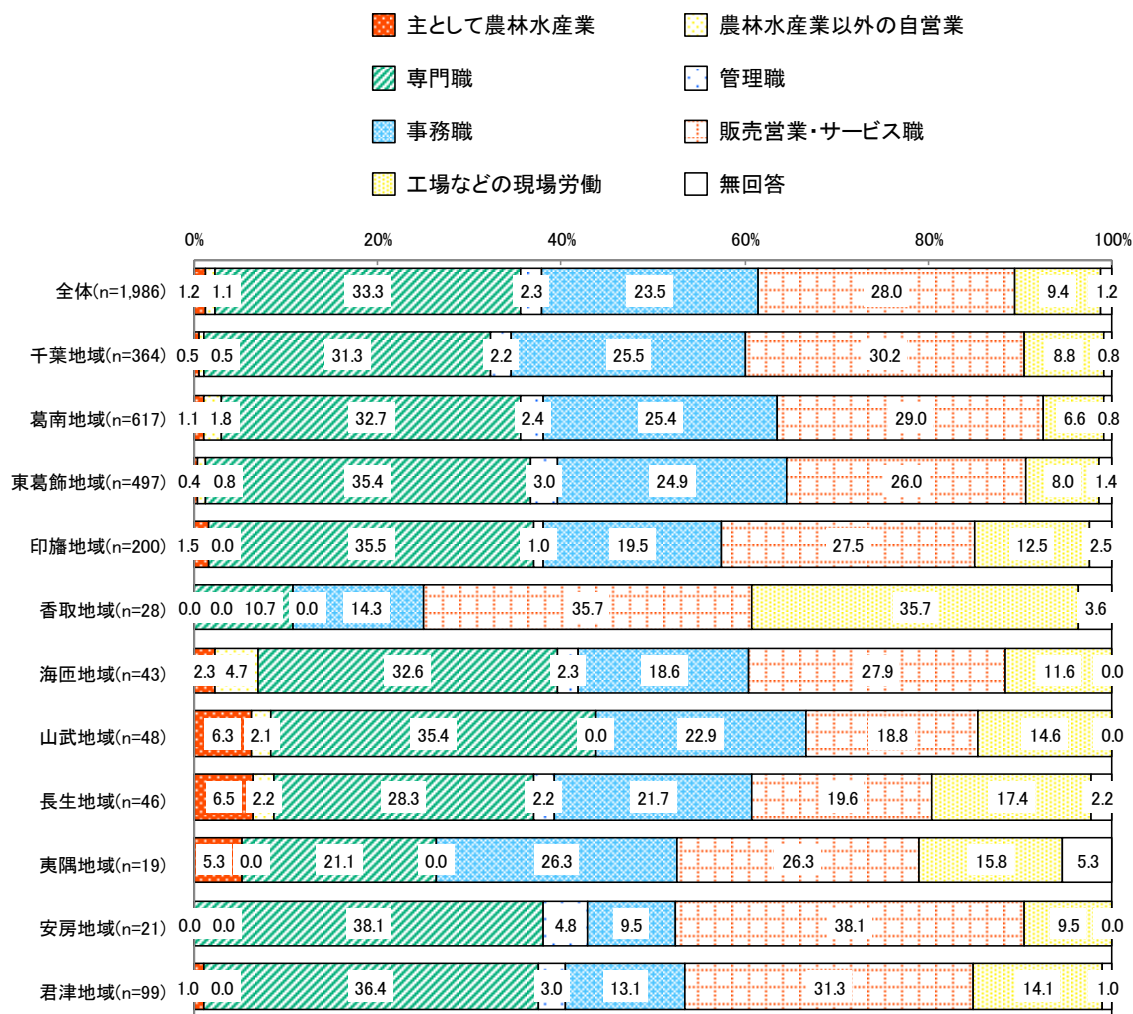


図 5 - 2 (職種)

5-3. 勤務先の従業員数（本社・支社を含む）

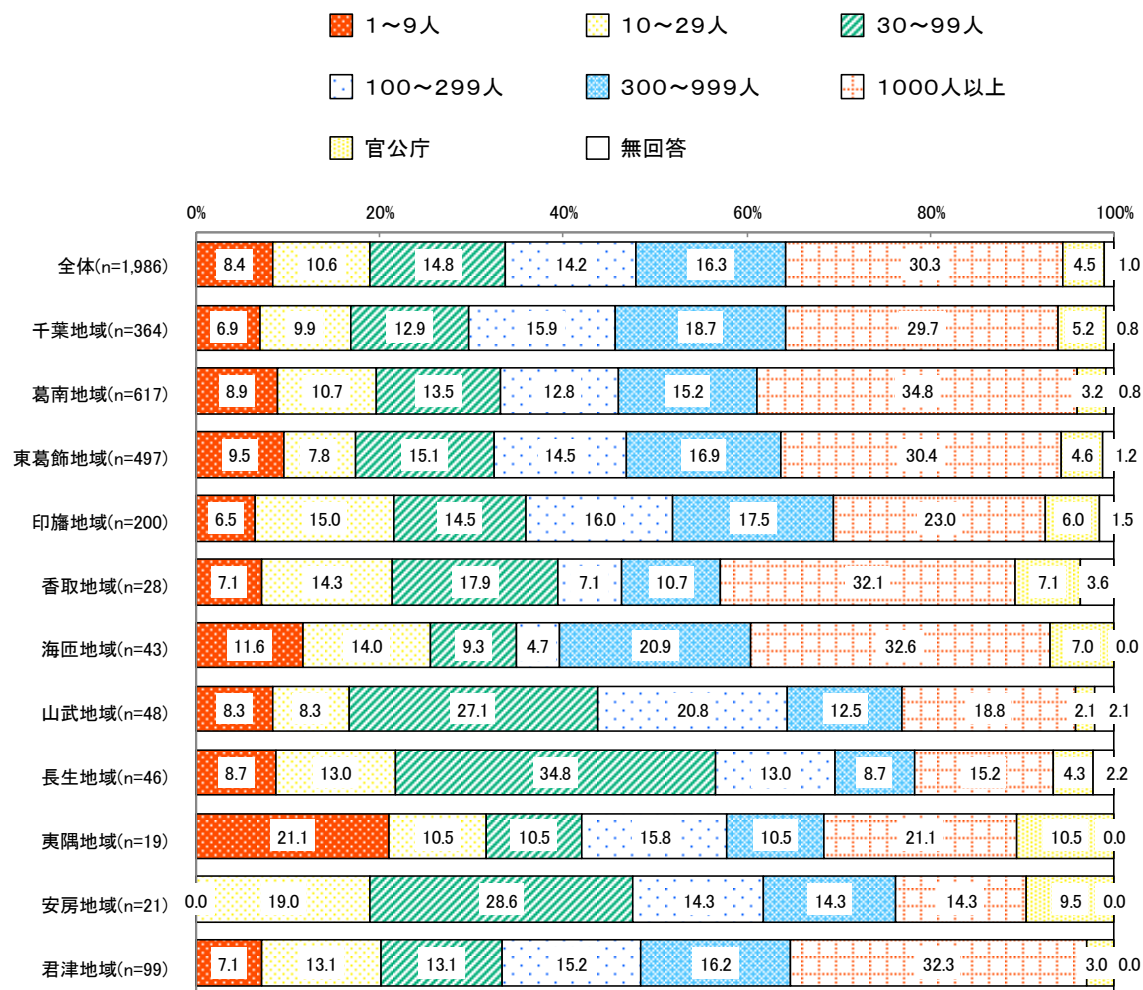


図 5 - 3 （勤務先の従業員数（本社・支社を含む））

5-4. 1日の平均労働時間（残業時間を含む）

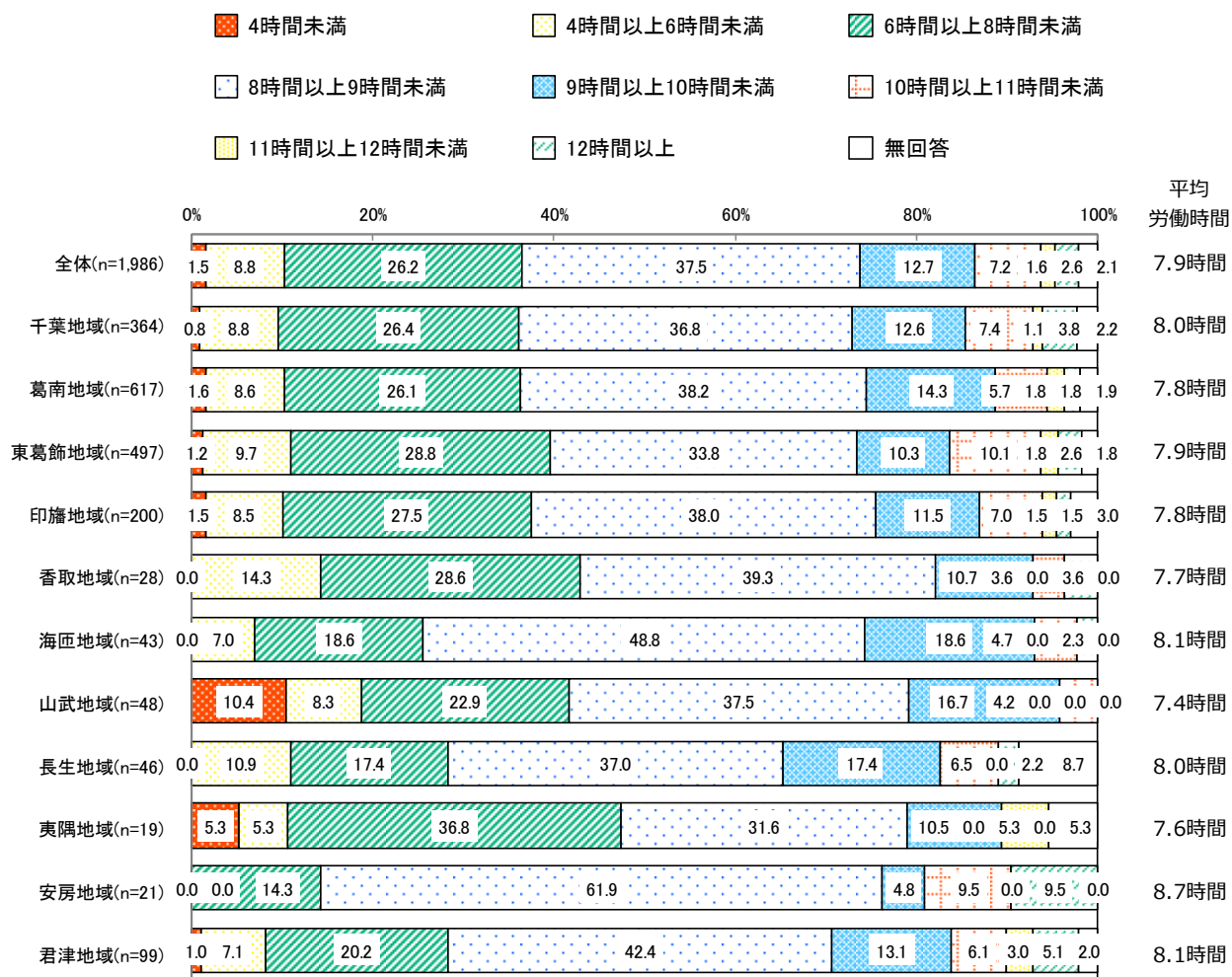


図 5-4 （1日の平均労働時間（残業時間を含む））

5-5. 1週間の平均労働日数

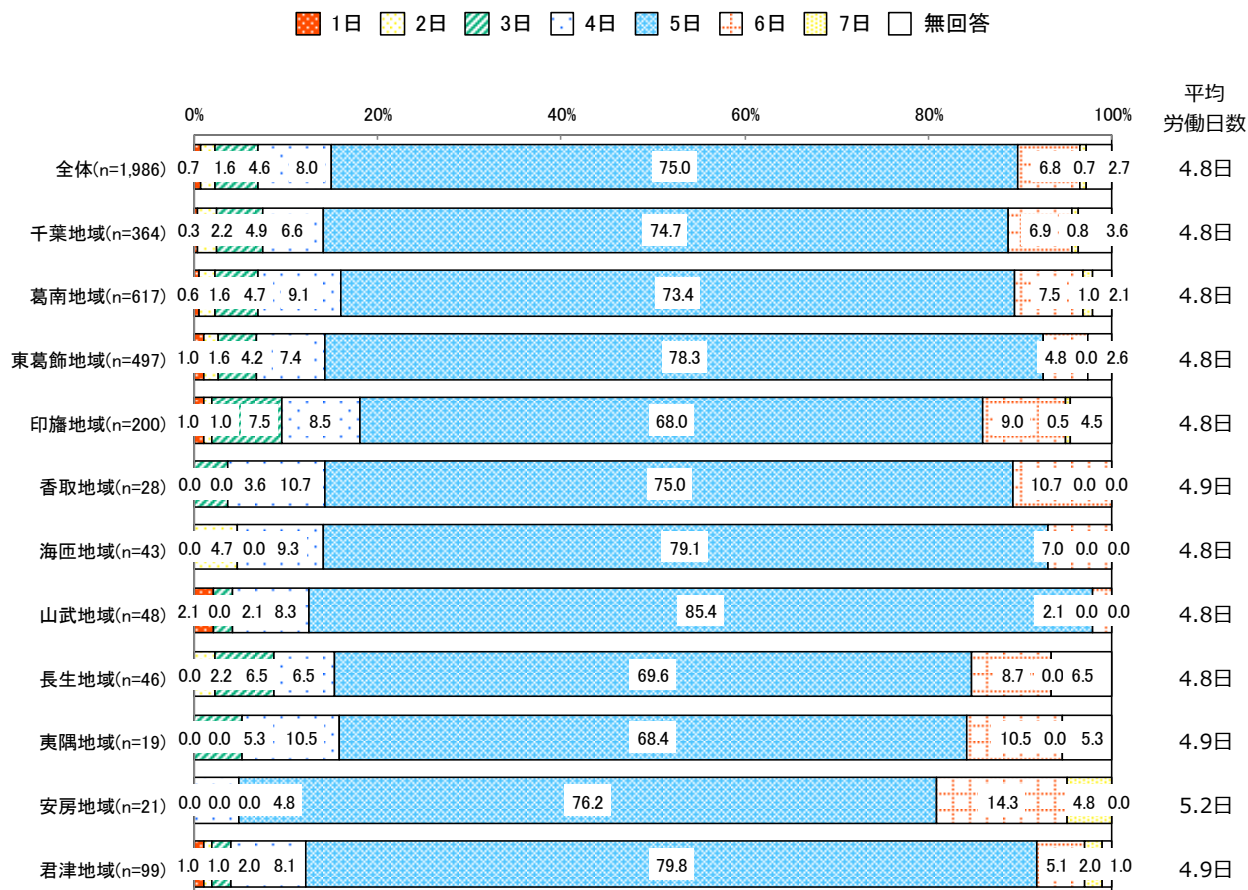


図 5 - 5 （ 1 週間の平均労働日数）

5-6. 1日の平均通勤時間（往復）

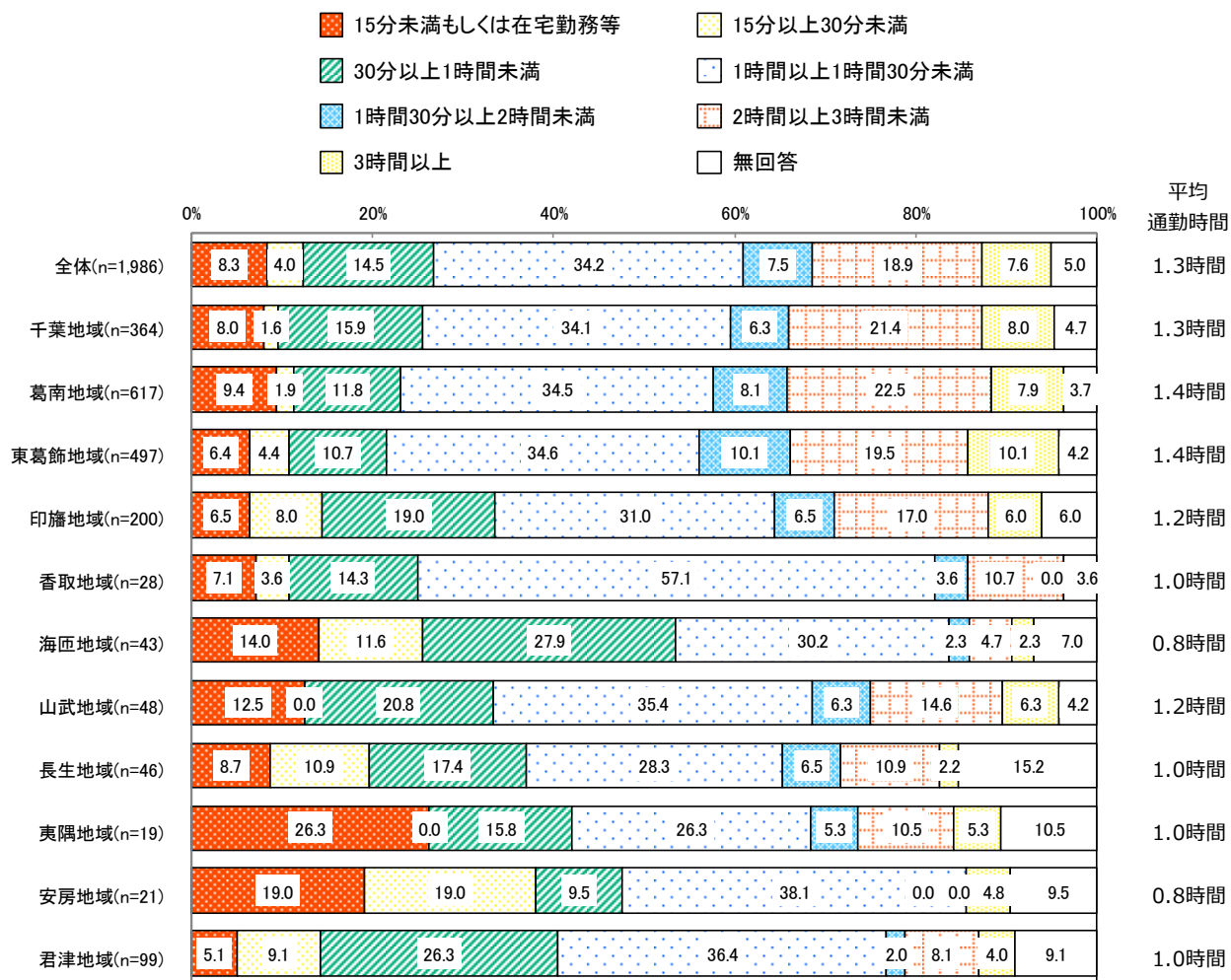


図 5 - 6 （ 1 日の平均通勤時間（往復） ）

5-7. 自身のおおよそ年収

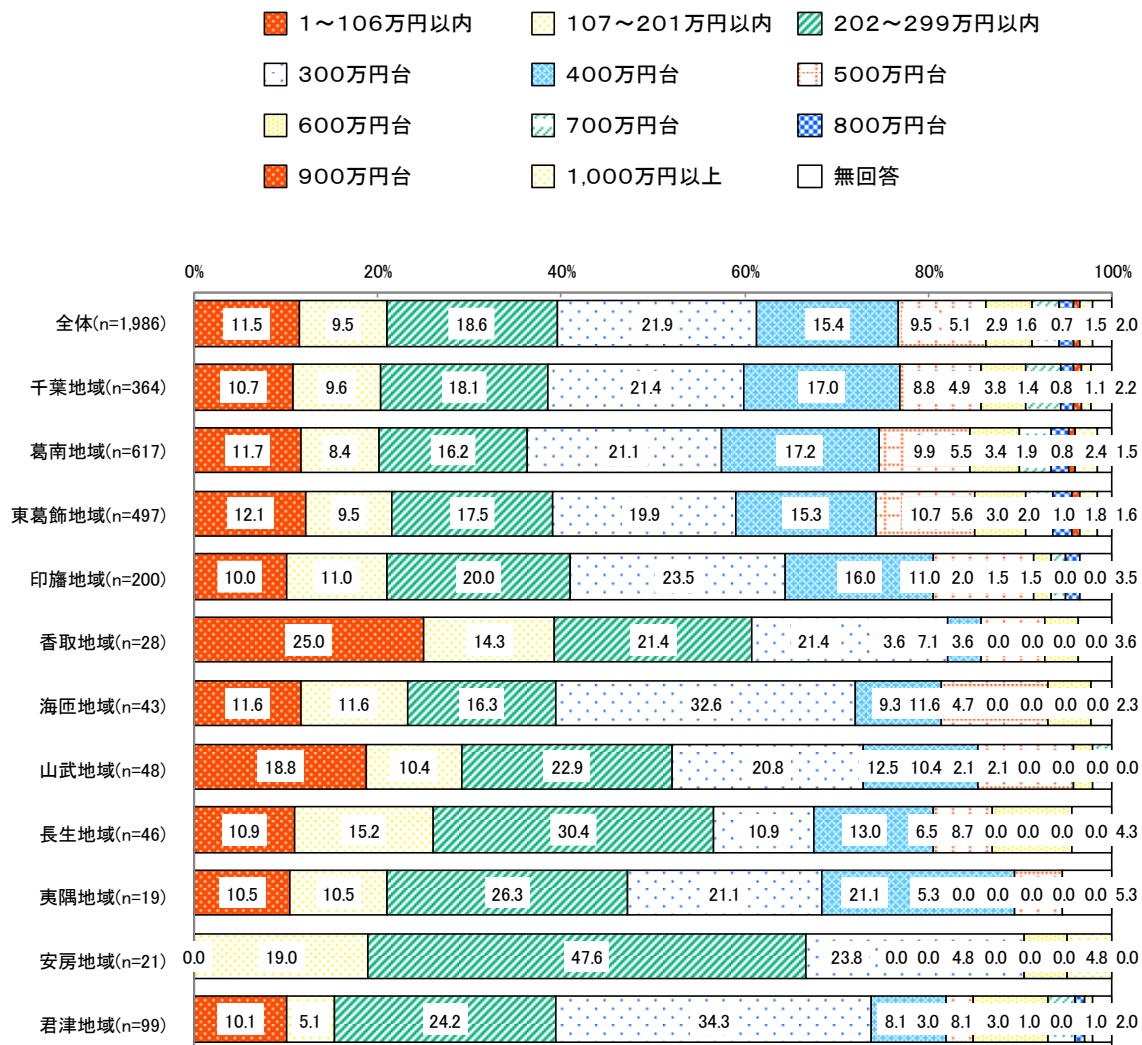


図 5 - 7 (自身のおおよそ年収)

5-8. おおよその世帯年収

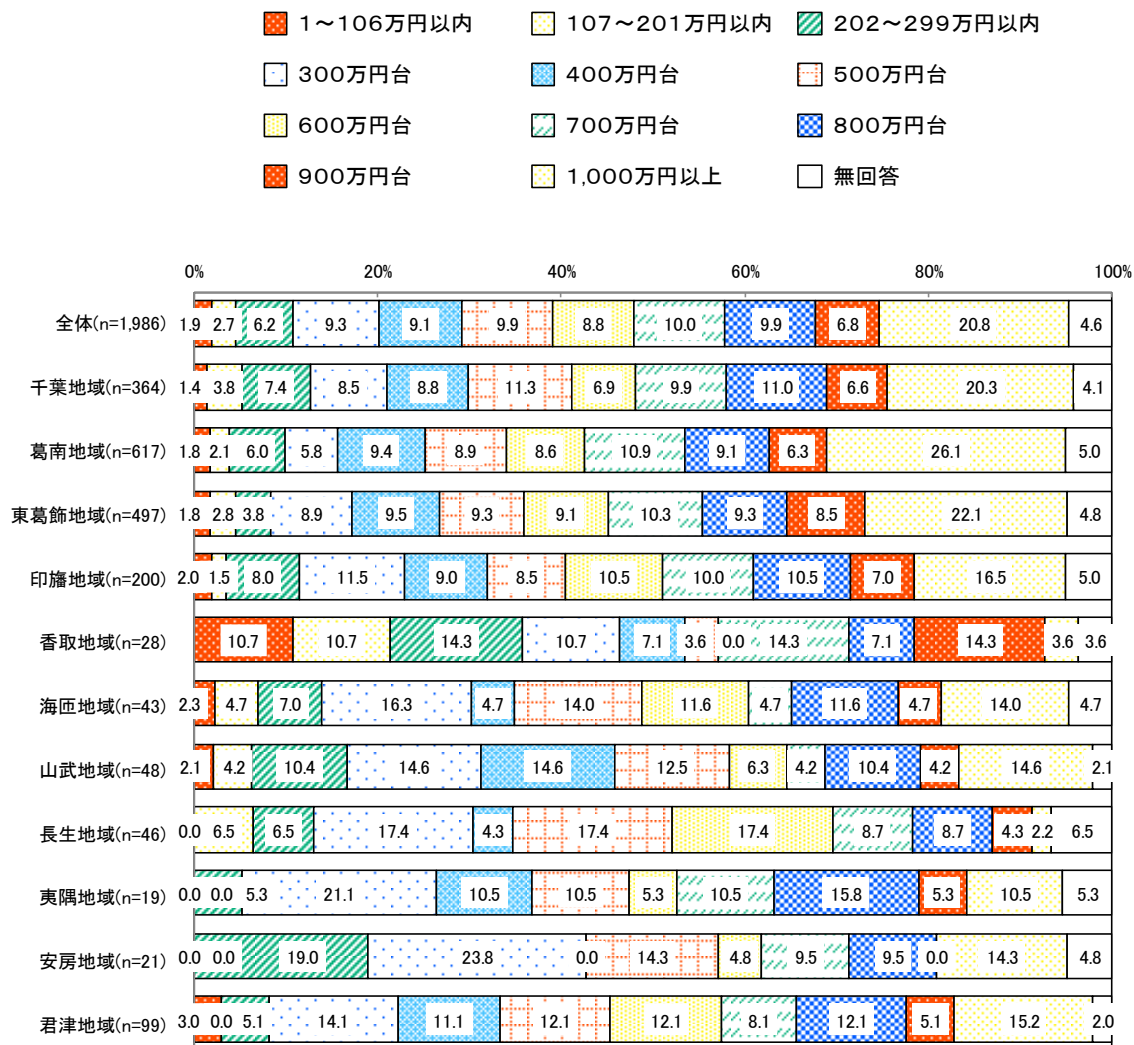


図 5 - 8 (おおよその世帯年収)

6. 兄弟姉妹の人数

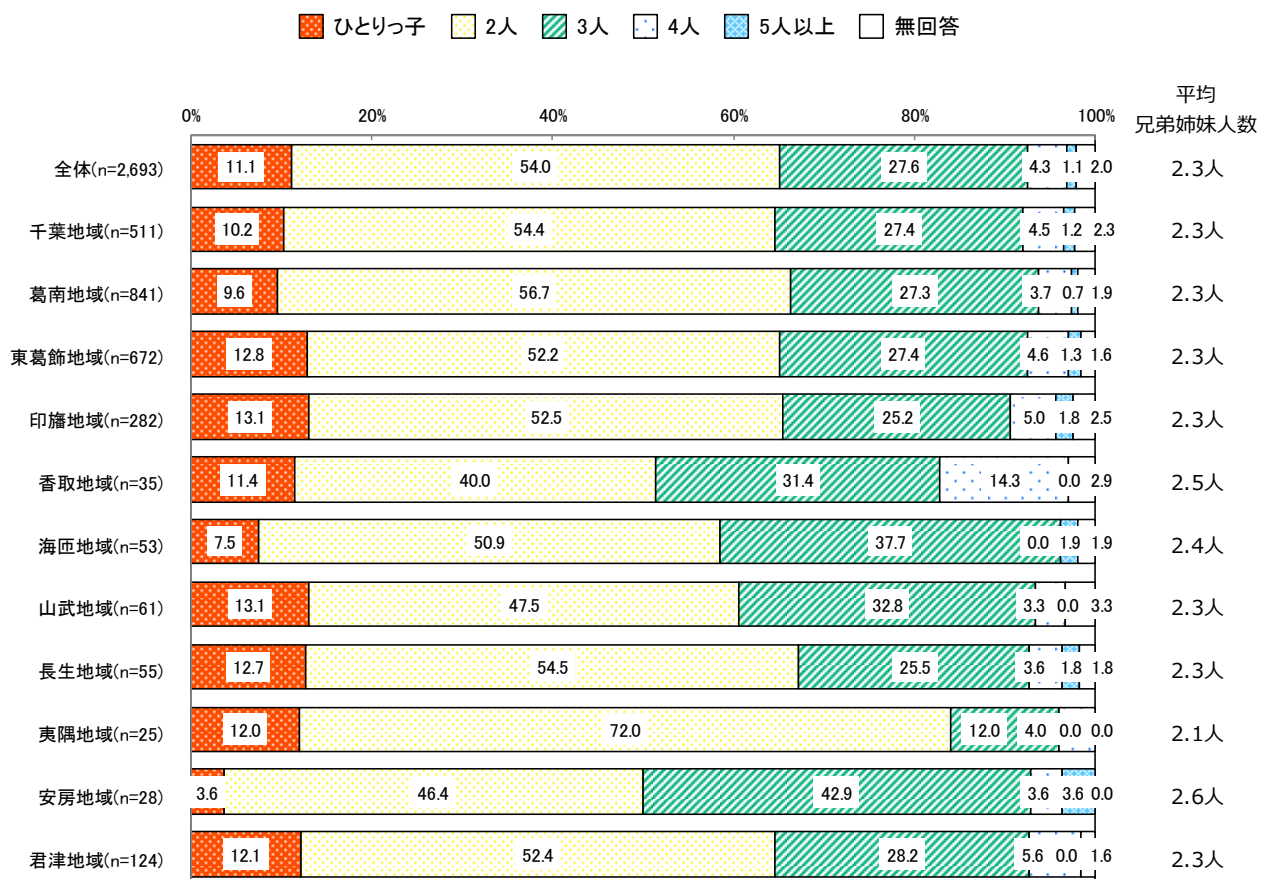
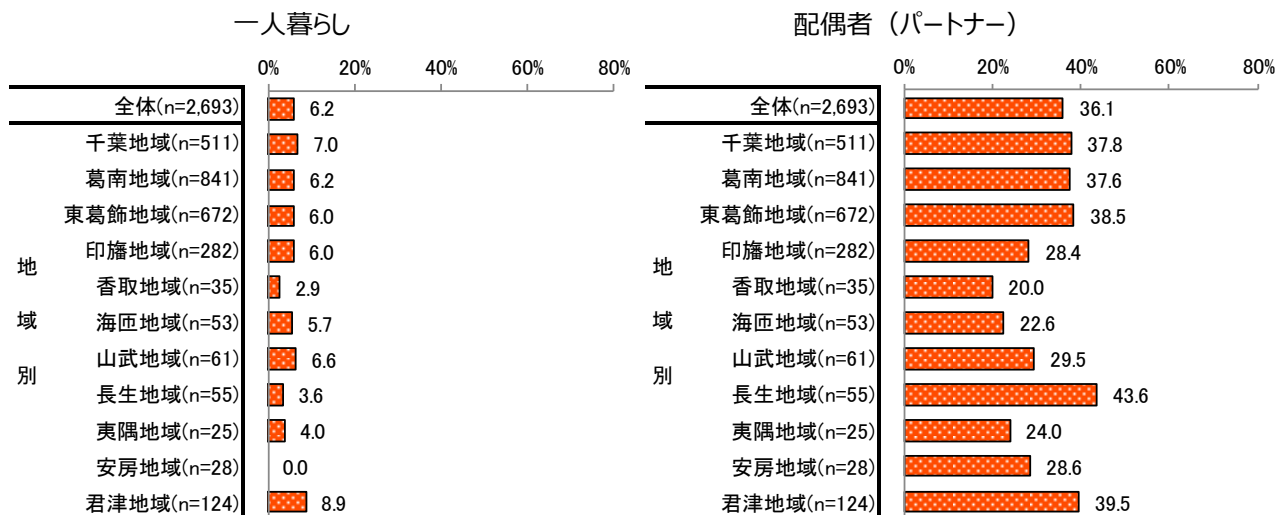
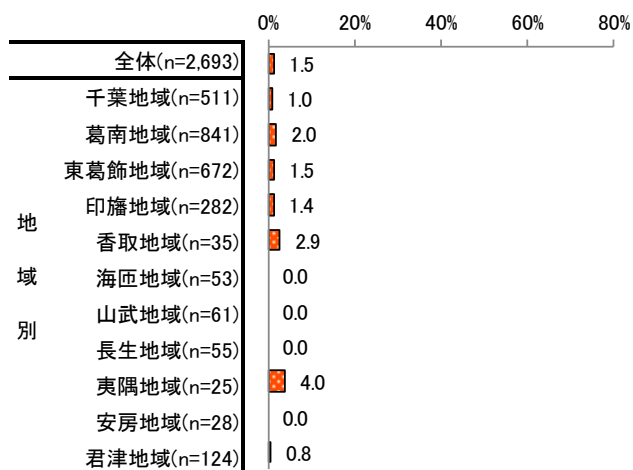


図6 (兄弟姉妹の人数)

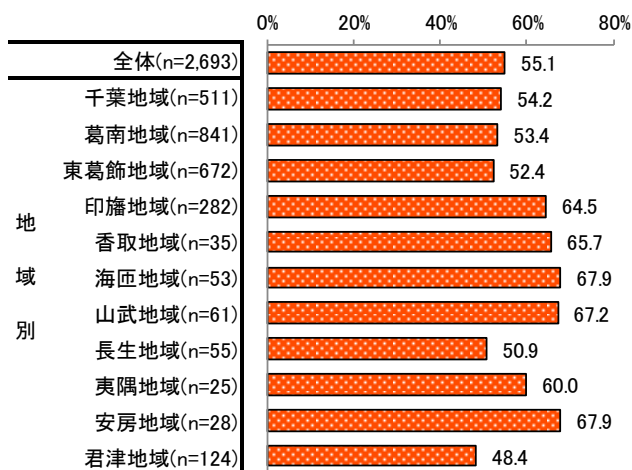
7. 同居している世帯構成



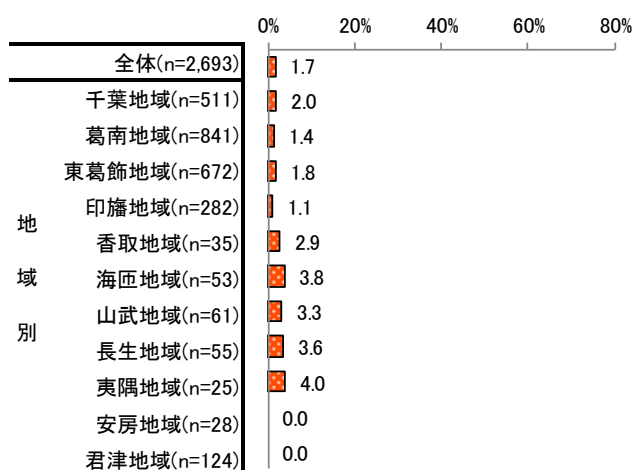
恋人



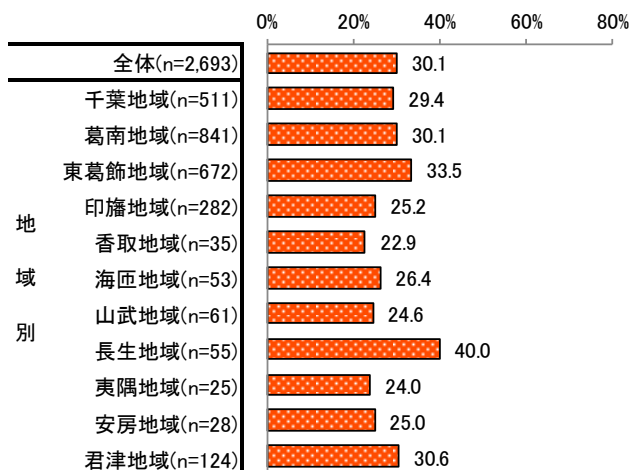
父母



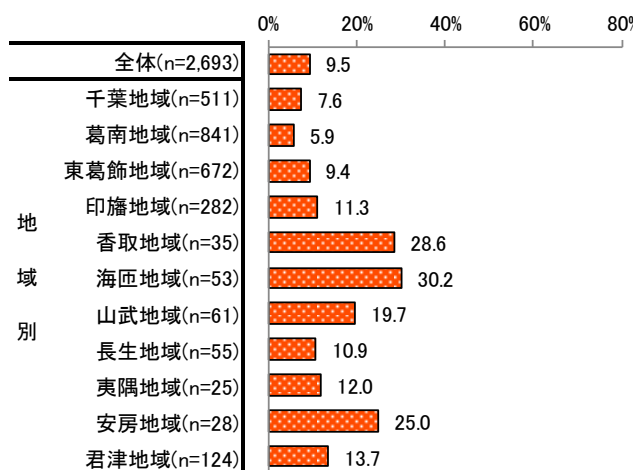
義父母



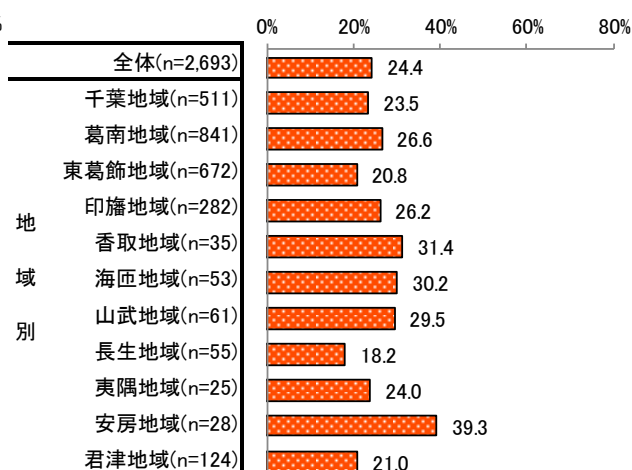
子



祖父母



兄弟姉妹



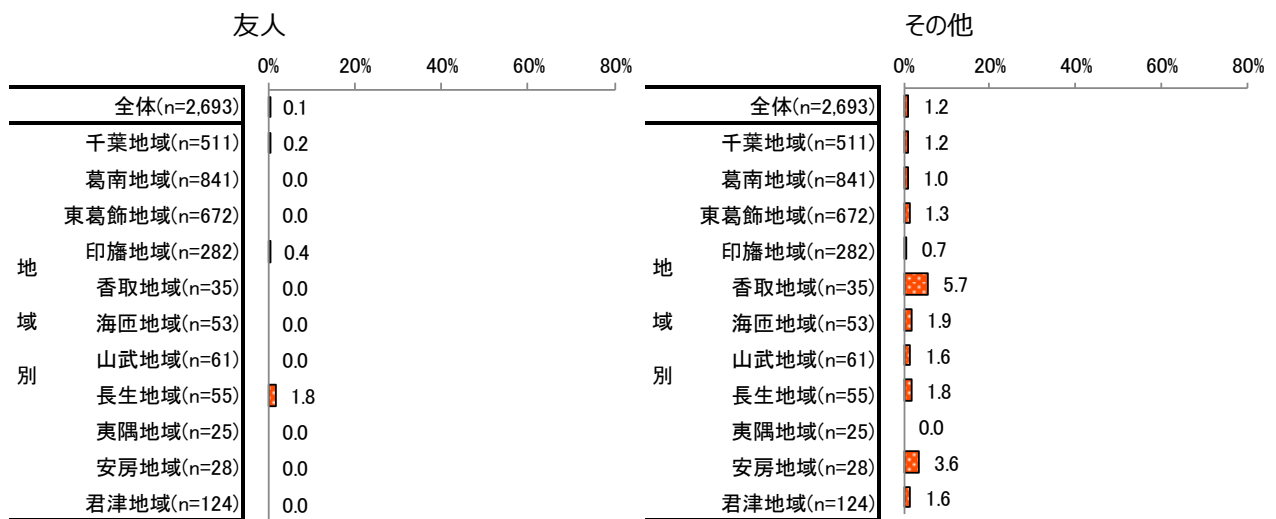


図7（同居している世帯構成）

8. 婚姻状況（本調査では、「結婚している」とは事実婚も含みます。）

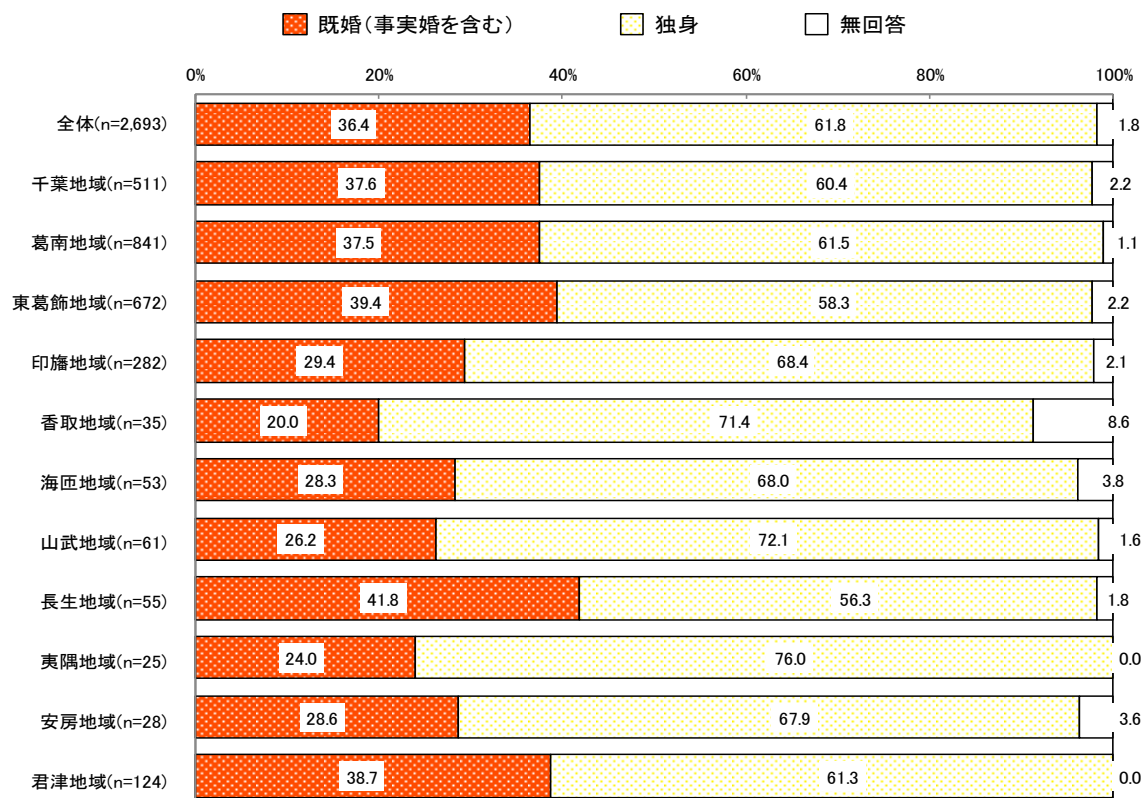
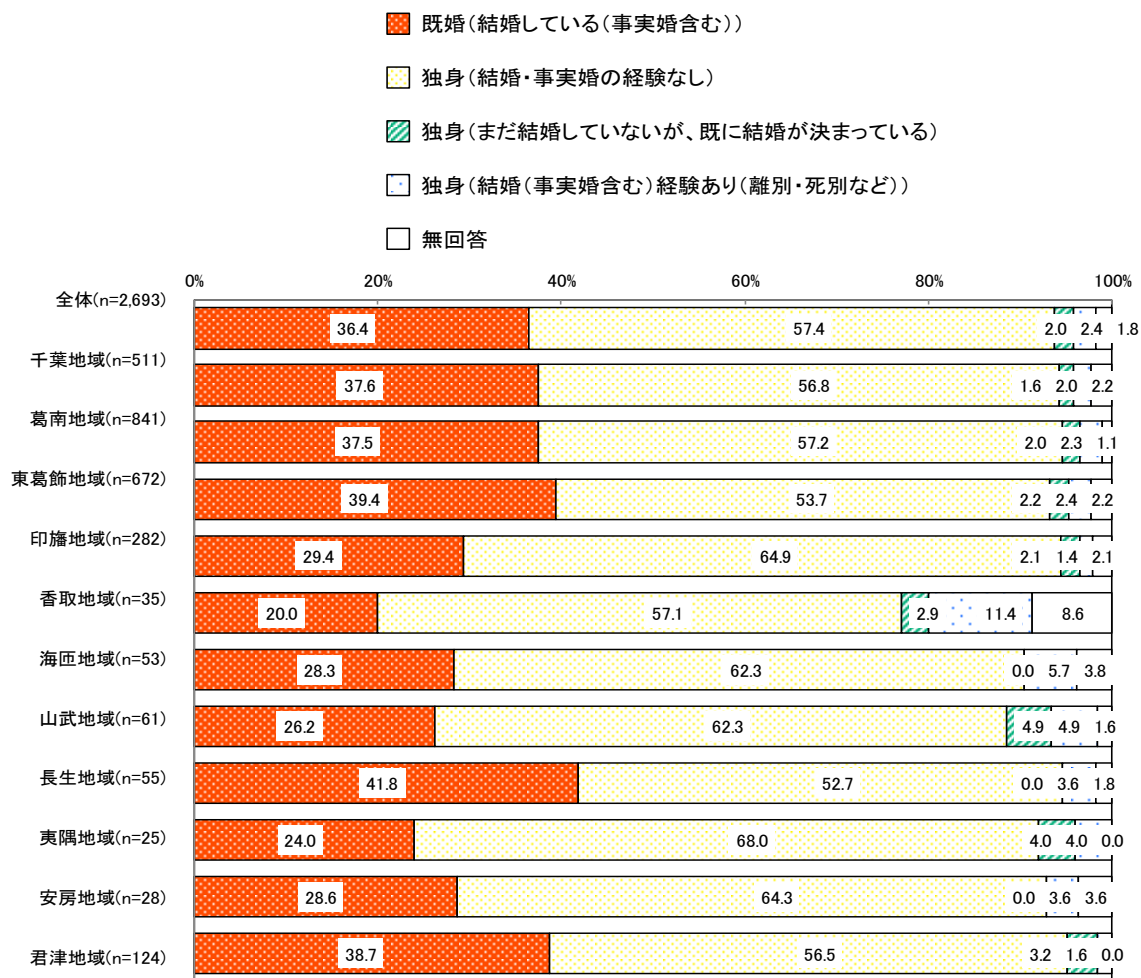


図8（婚姻状況）

Ⅲ 調査結果

Ⅲ-1. 基礎調査結果

1. 結婚観・家族観について

1-1. 結婚観・家族観の考え方について

問1 結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、例として①から④のような考え方について、あなた自身はどのようにお考えですか。（それぞれ単一回答）

①生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない

全体では、『賛成』（「賛成」と「どちらかといえば賛成」の合計を示す）が46.7%、『反対』（「反対」と「どちらかといえば反対」の合計を示す）が52.8%となり、『反対』が『賛成』を6.1ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『反対』が『賛成』を17.2ポイント上回る結果となりました。

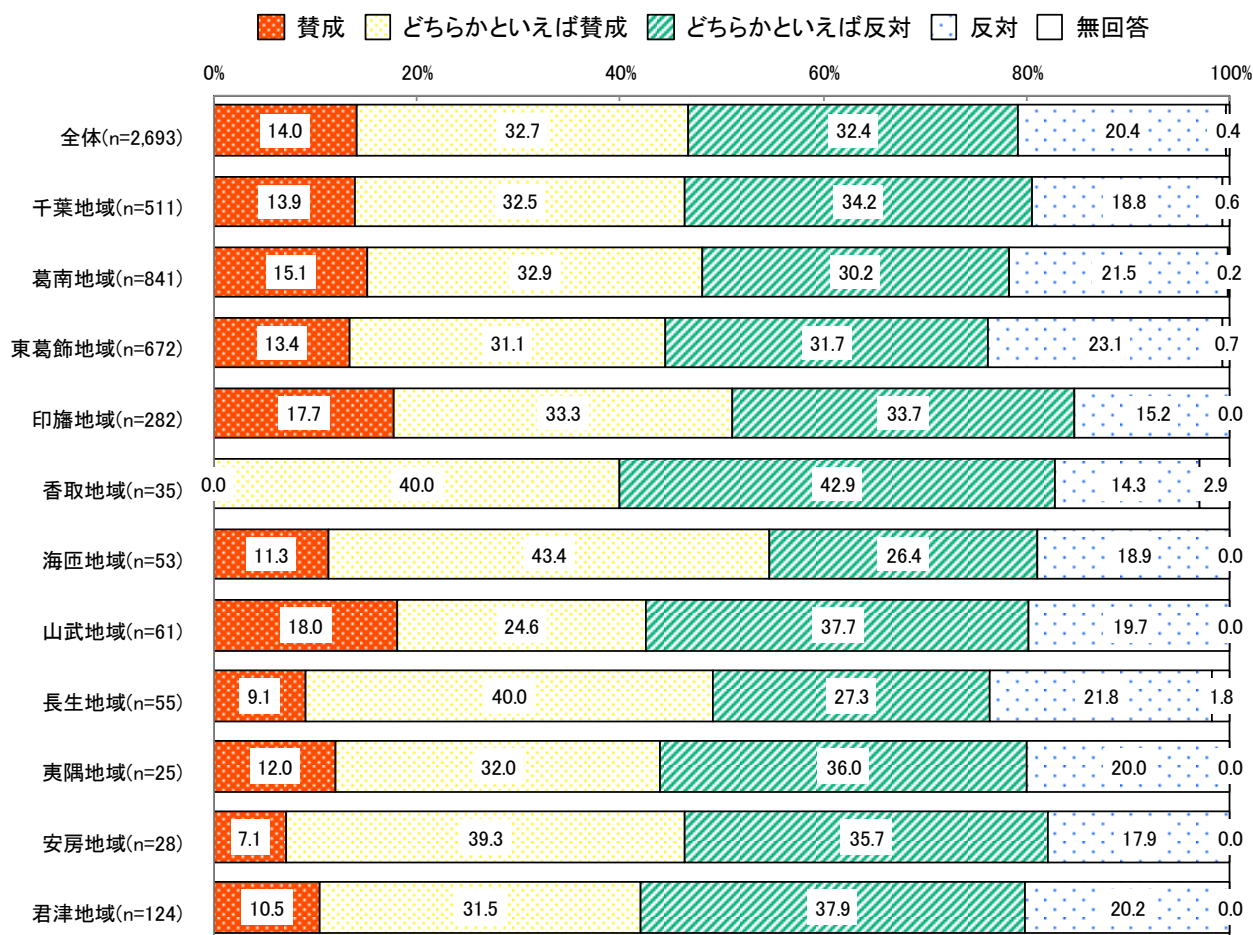


図1-1-1（問1①_全体結果）

男女差をみると、『反対』の割合は女性が男性を 17.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 20-24歳＞で、『賛成』が『反対』を 19.1 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 18-19 歳＞で、『反対』が『賛成』を 30.3 ポイント上回る結果となりました。

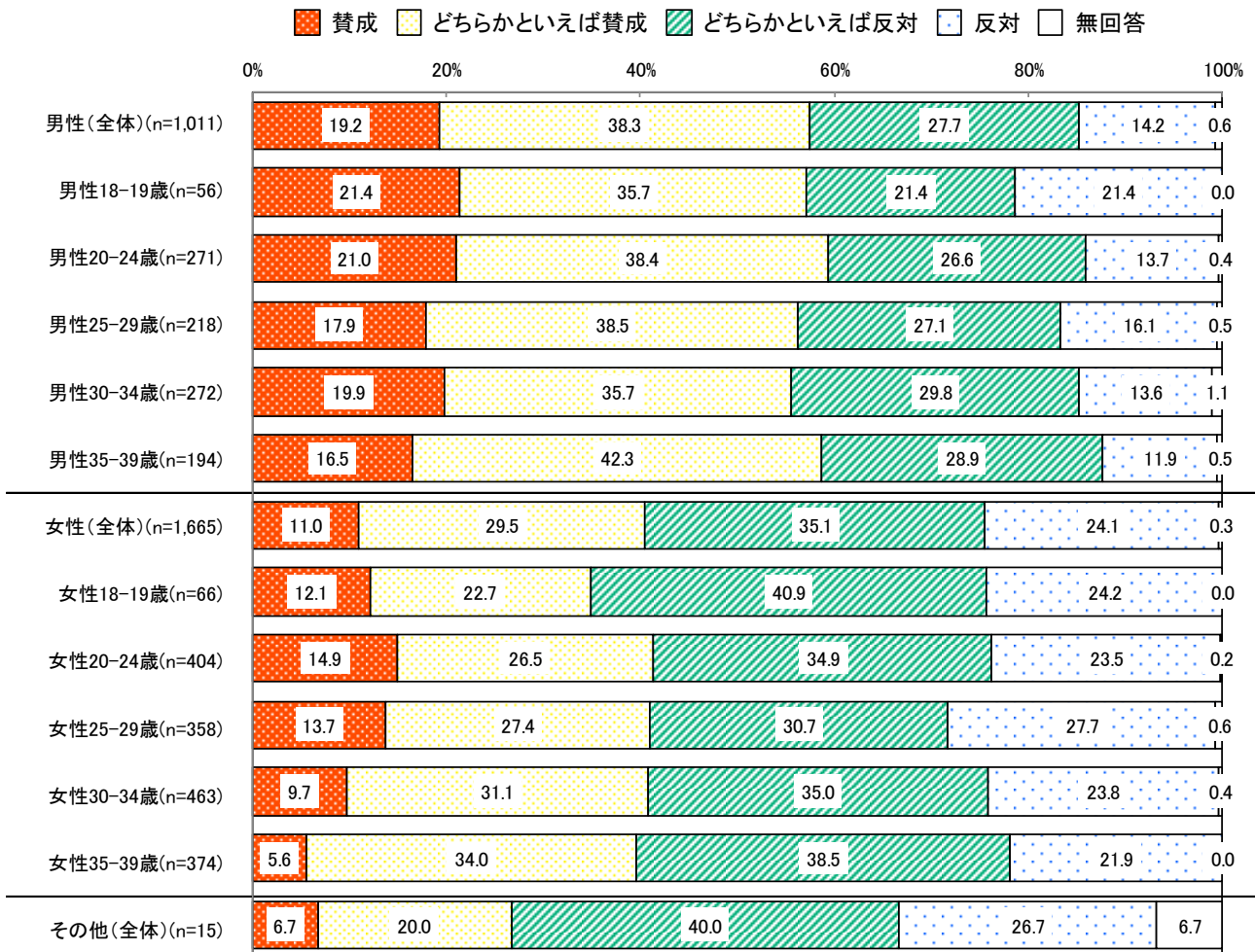


図 1 - 1 - 2 (問 1 ①_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『反対』が『賛成』を上回る結果となりました。

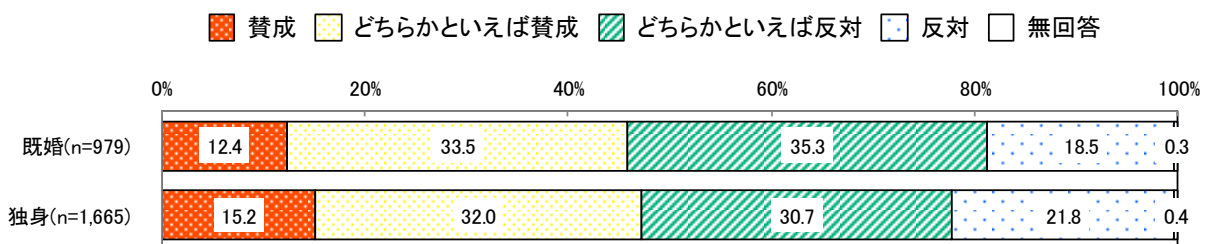


図 1 - 1 - 3 (問 1 ①_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 4.1 ポイント上回る結果となりました。

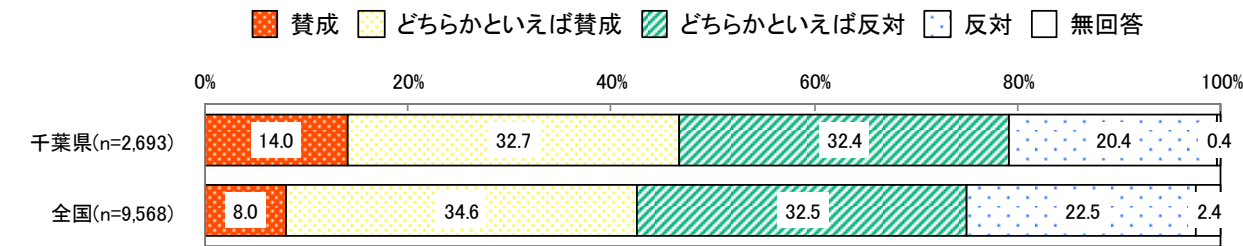


図 1 - 1 - 4 (問 1①_全国調査比較)

②男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである

全体では、『賛成』が 56.7%、『反対』が 42.8%となり、『賛成』が『反対』を 13.9 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<君津地域>で、『賛成』が『反対』を 24.2 ポイント上回る結果となりました。

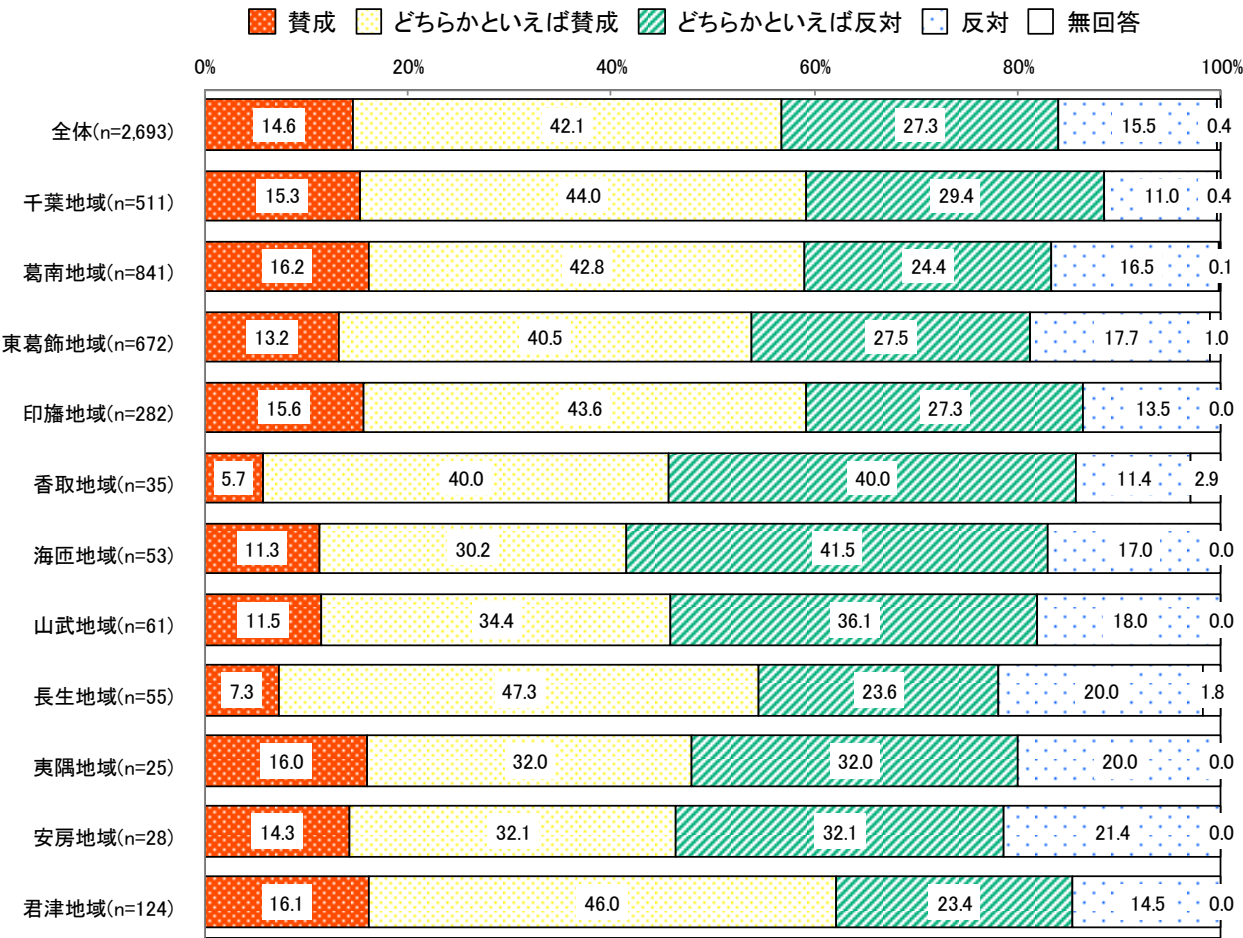


図 1 - 2 - 1 (問 1②_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は男性が女性を 16.4 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 25-29 歳＞で、『賛成』が『反対』を 38.1 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 25-29 歳＞で、『賛成』が『反対』を 6.2 ポイント上回る結果となりました。

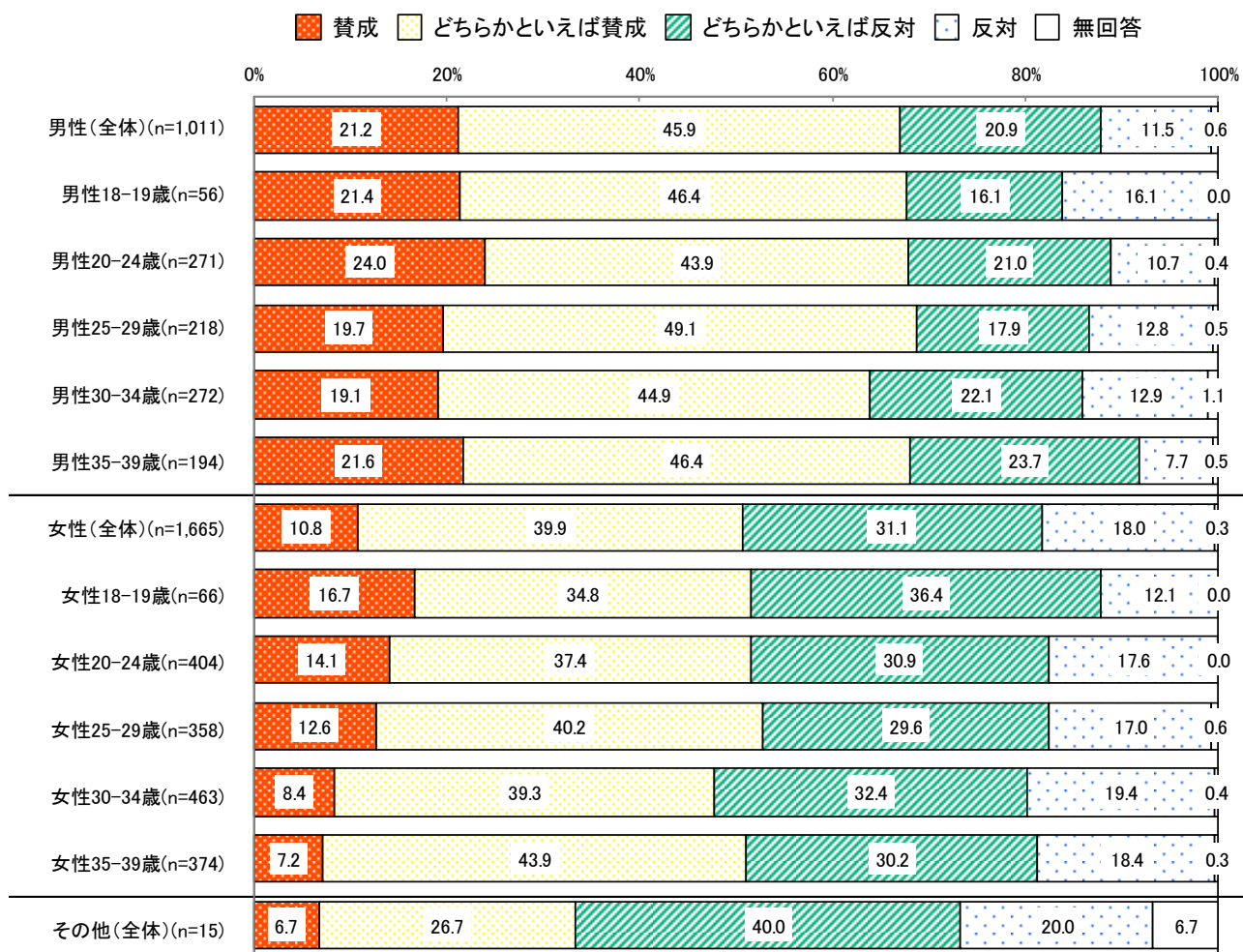


図 1 - 2 - 2 (問 1②_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『賛成』が『反対』を上回る結果となりました。

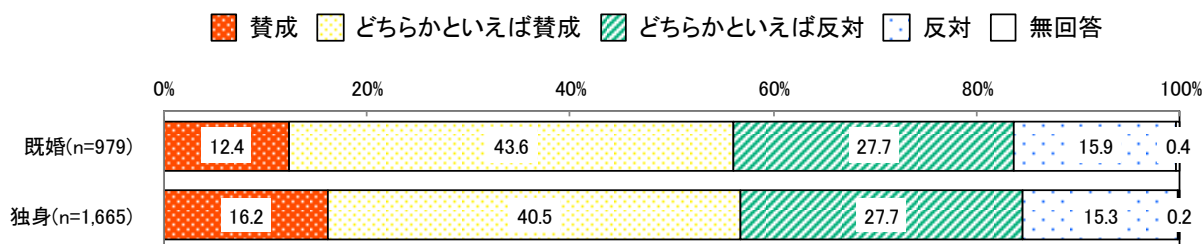


図 1 - 2 - 3 (問 1②_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 2.7 ポイント上回る結果となりました。

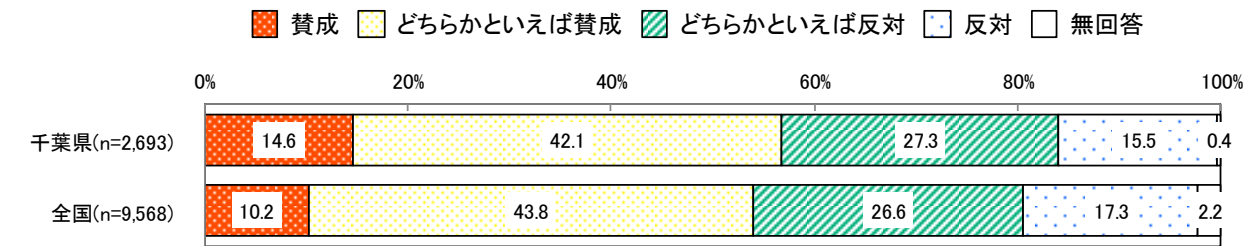


図 1 - 2 - 4 (問 1②_全国調査比較)

③結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない

全体では、『賛成』が 90.3%、『反対』が 9.3%となり、『賛成』が『反対』を 81.0 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<印旛地域>で、『賛成』が『反対』を 89.4 ポイント上回る結果となりました。

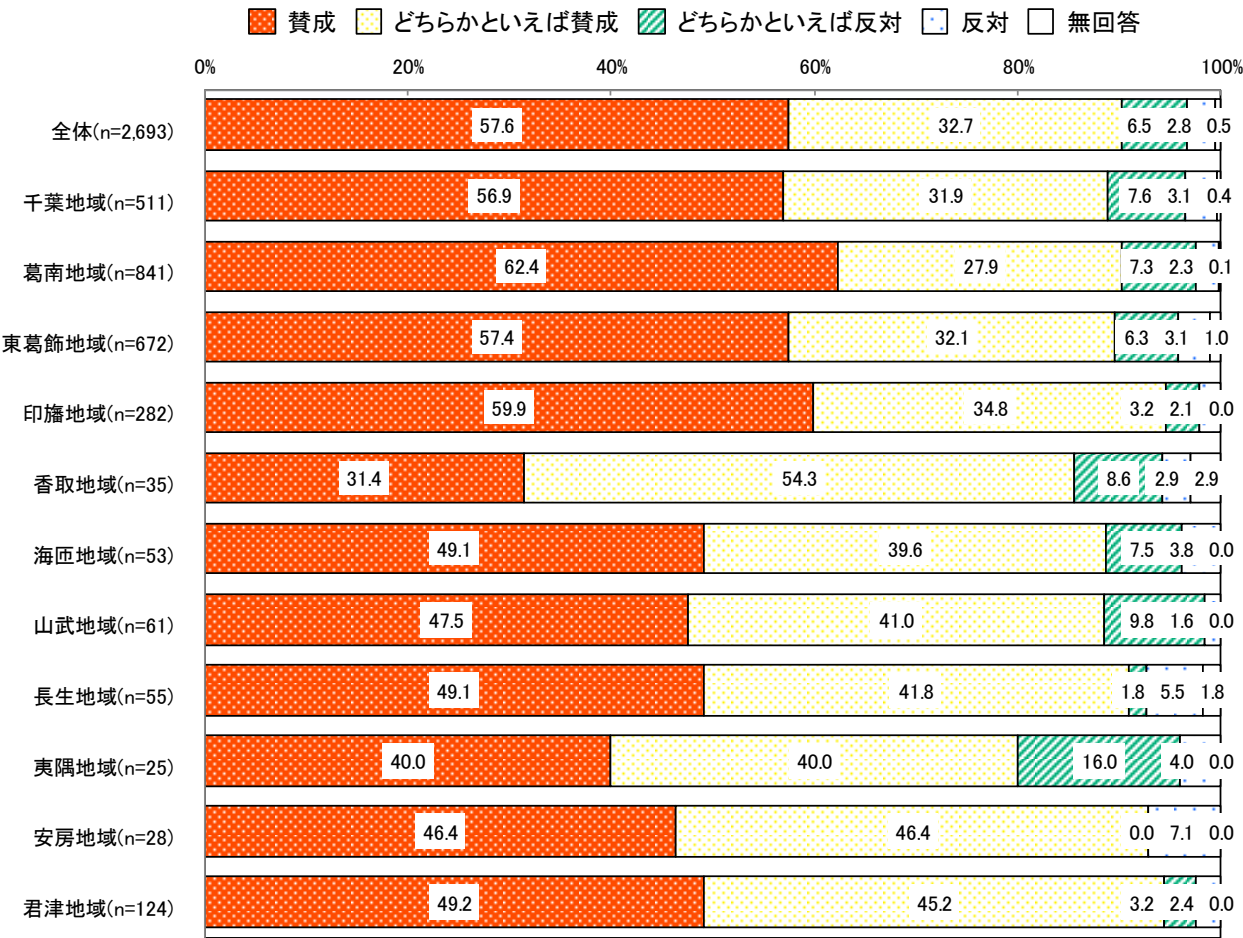


図 1 - 3 - 1 (問 1③_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は男性が女性を 4.8 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 30-34歳＞で、『賛成』が『反対』を 92.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 35-39 歳＞で、『賛成』が『反対』を 86.8 ポイント上回る結果となりました。

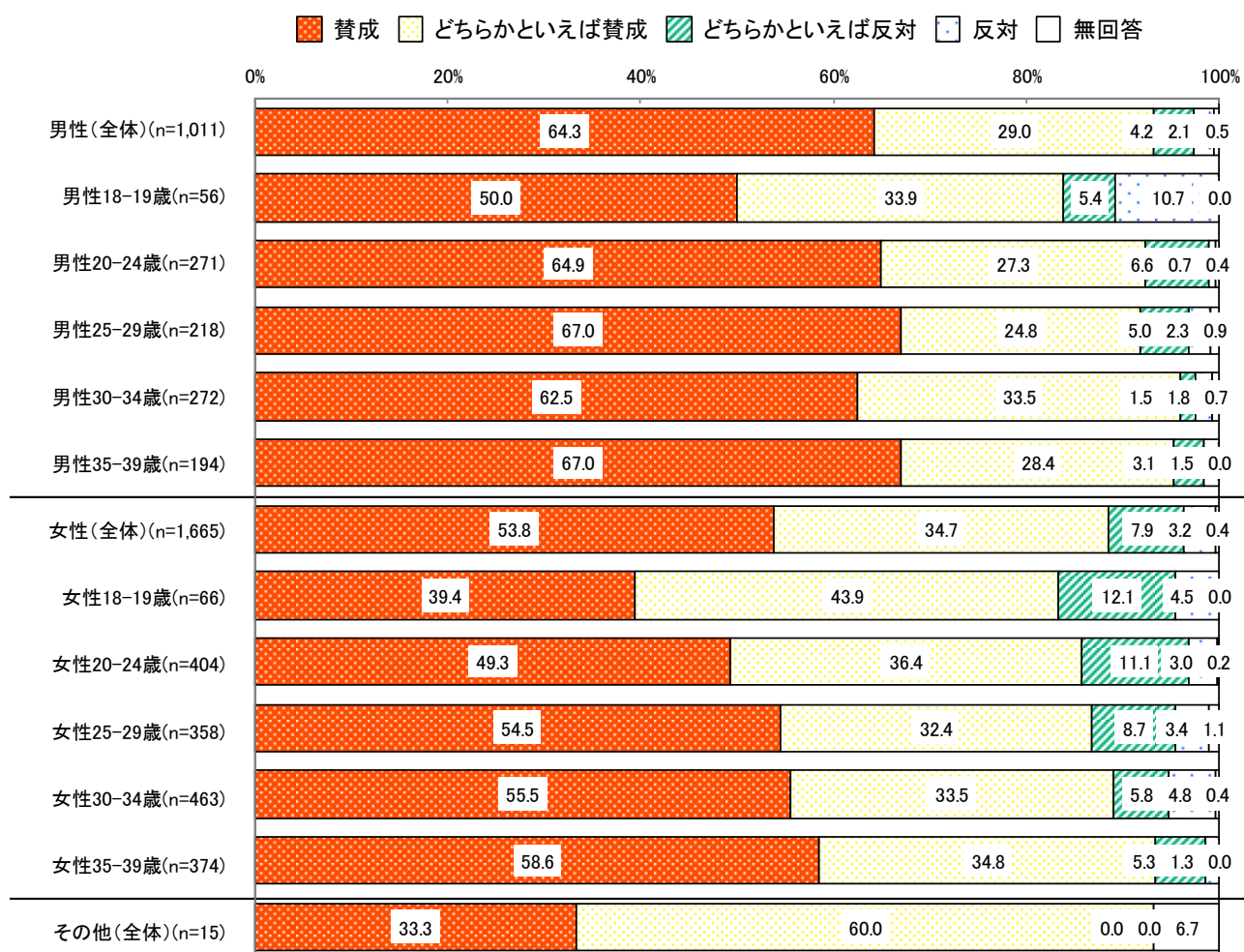


図 1 - 3 - 2 (問 1③_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『賛成』が『反対』を上回る結果となりました。

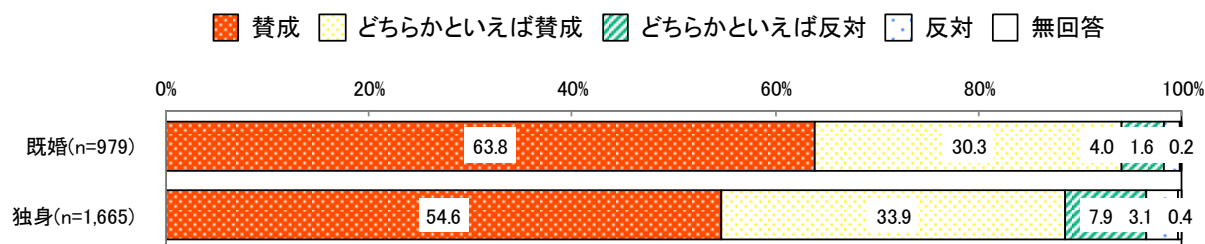


図 1 - 3 - 3 (問 1③_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 2.2 ポイント上回る結果となりました。

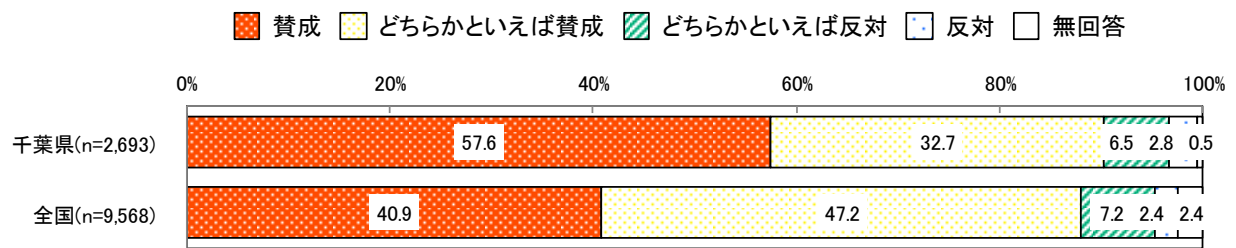


図 1 - 3 - 4 (問 1③_全国調査比較)

④どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だ

全体では、『賛成』が 60.1%、『反対』が 39.4%となり、『賛成』が『反対』を 20.7 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『賛成』が『反対』を 34.3 ポイント上回る結果となりました。

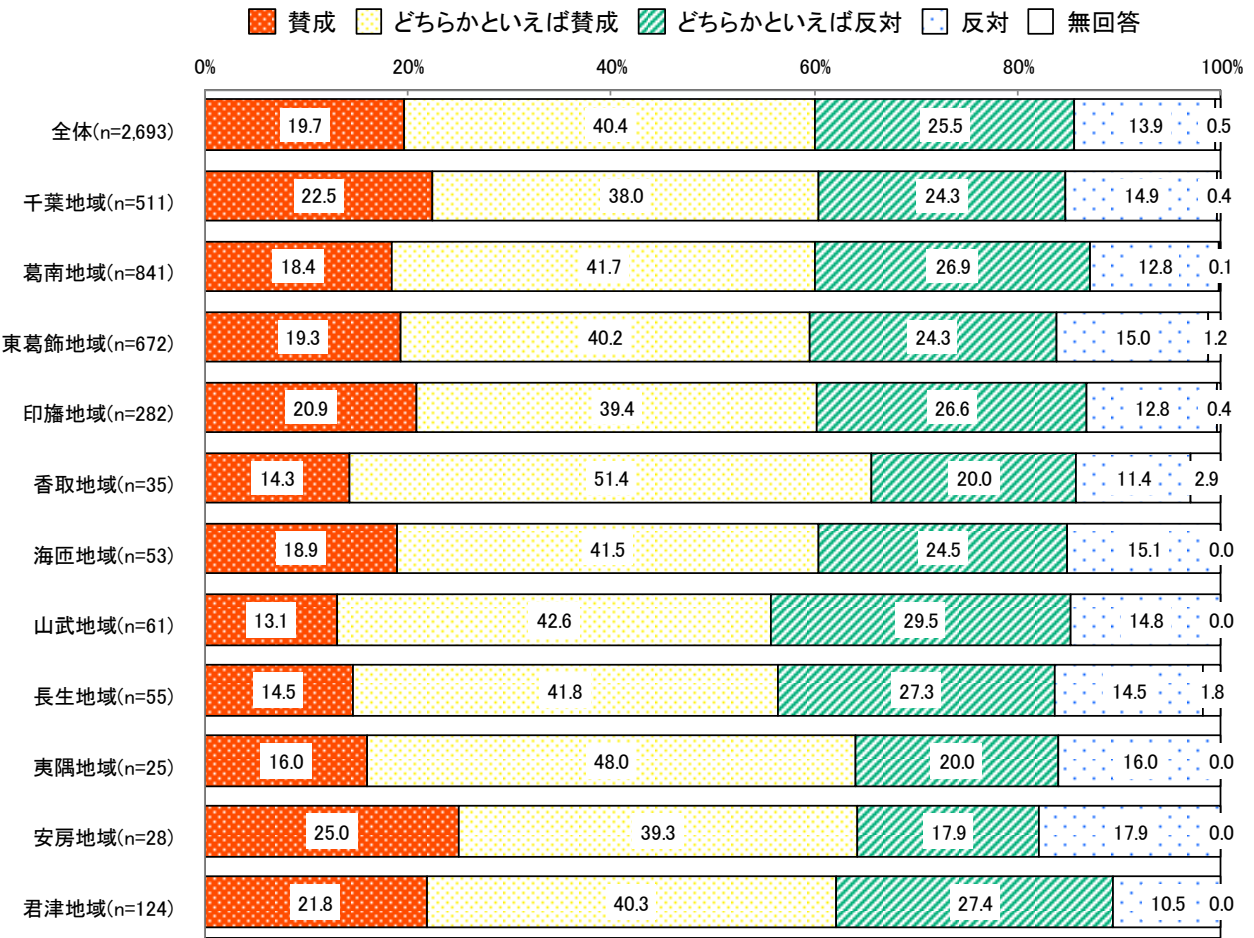


図 1 - 4 - 1 (問 1④_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は男性が女性を 15.6 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 25-29 歳＞で、『賛成』が『反対』を 49.9 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 35-39 歳＞で、『賛成』が『反対』を 14.3 ポイント上回る結果となりました。

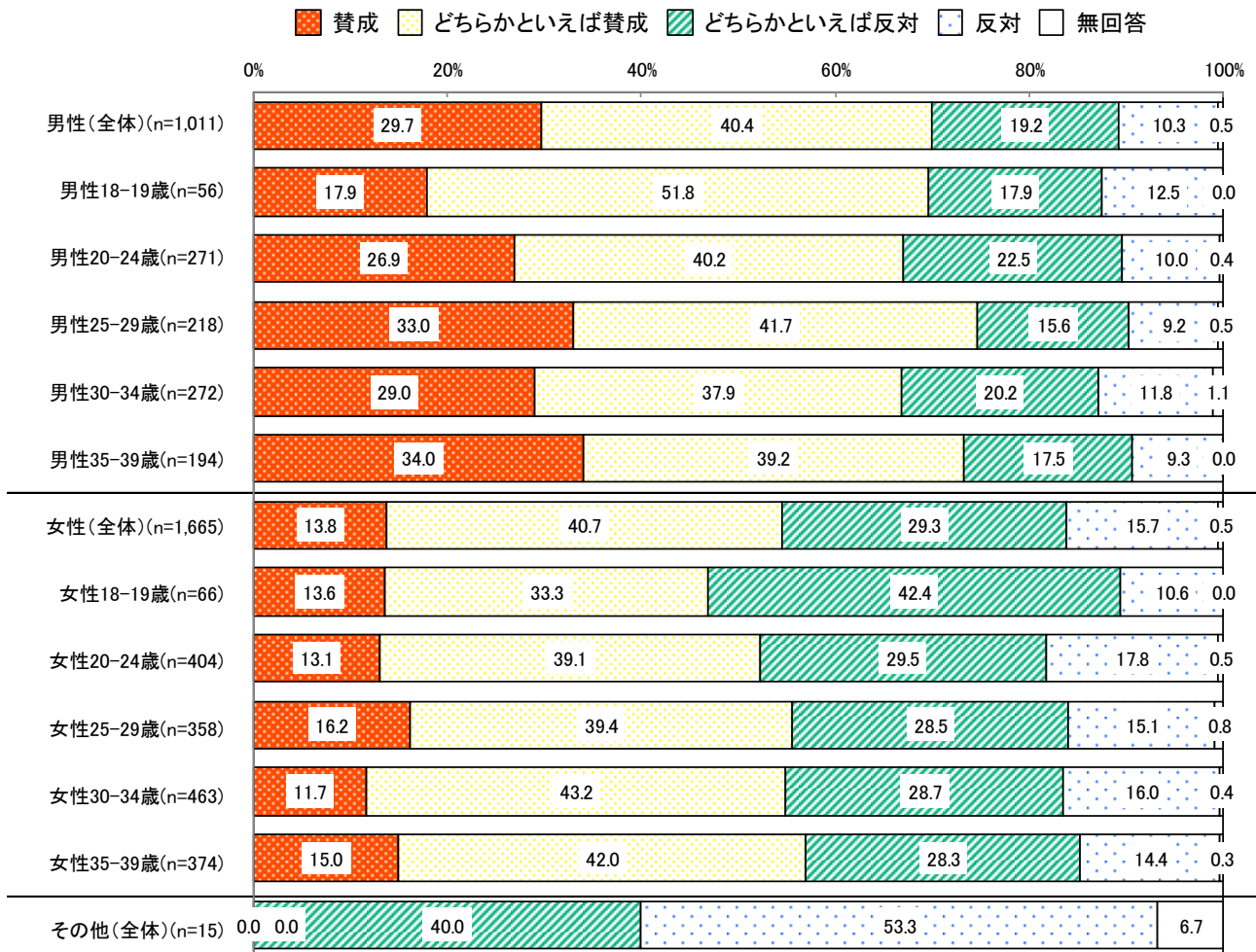


図 1 - 4 - 2 (問 1④_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『賛成』が『反対』を上回る結果となりました。

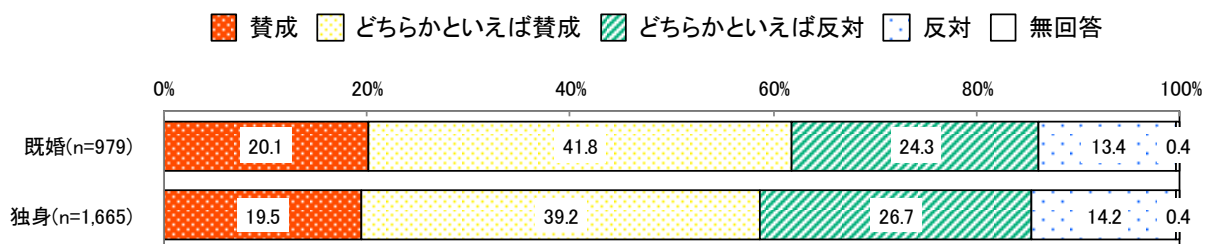


図 1 - 4 - 3 (問 1④_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 3.3 ポイント下回る結果となりました。

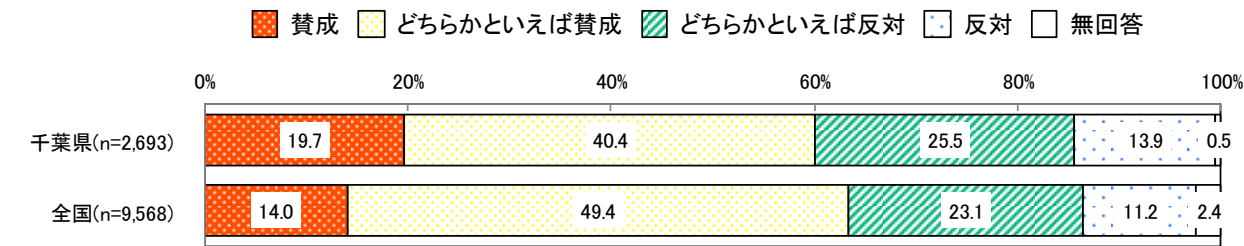


図 1 - 4 - 4 (問 1④_全国調査比較)

⑤結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきである

全体では、『賛成』が 91.6%、『反対』が 7.9%となり、『賛成』が 83.7 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<夷隅地域>で、『賛成』が『反対』を 92.0 ポイント上回る結果となりました。

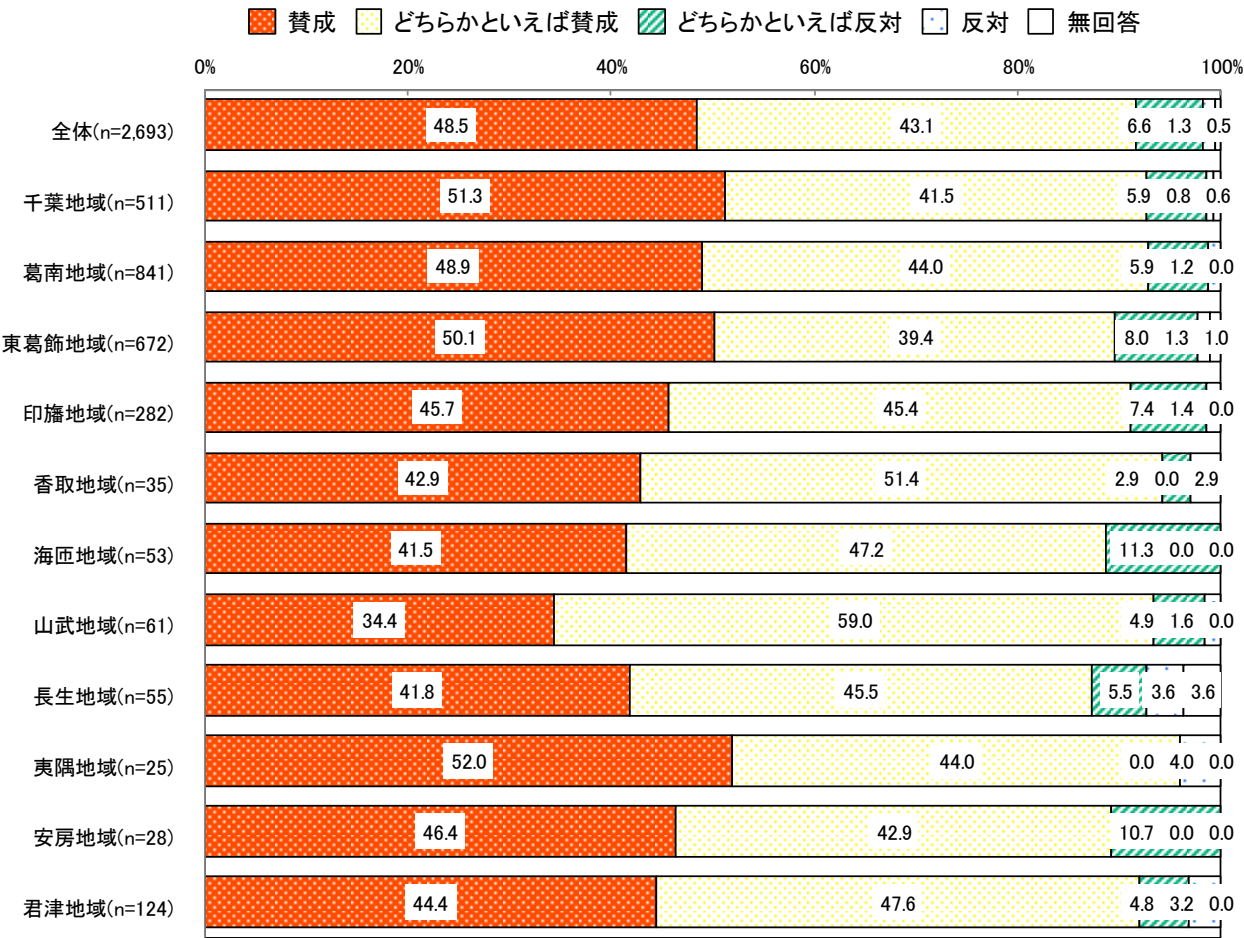


図 1 - 5 - 1 (問 1⑤_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は女性が男性を 4.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 18-19 歳＞で、『賛成』が『反対』を 82.1 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 18-19 歳＞で、『賛成』が『反対』を 98.5 ポイント上回る結果となりました。

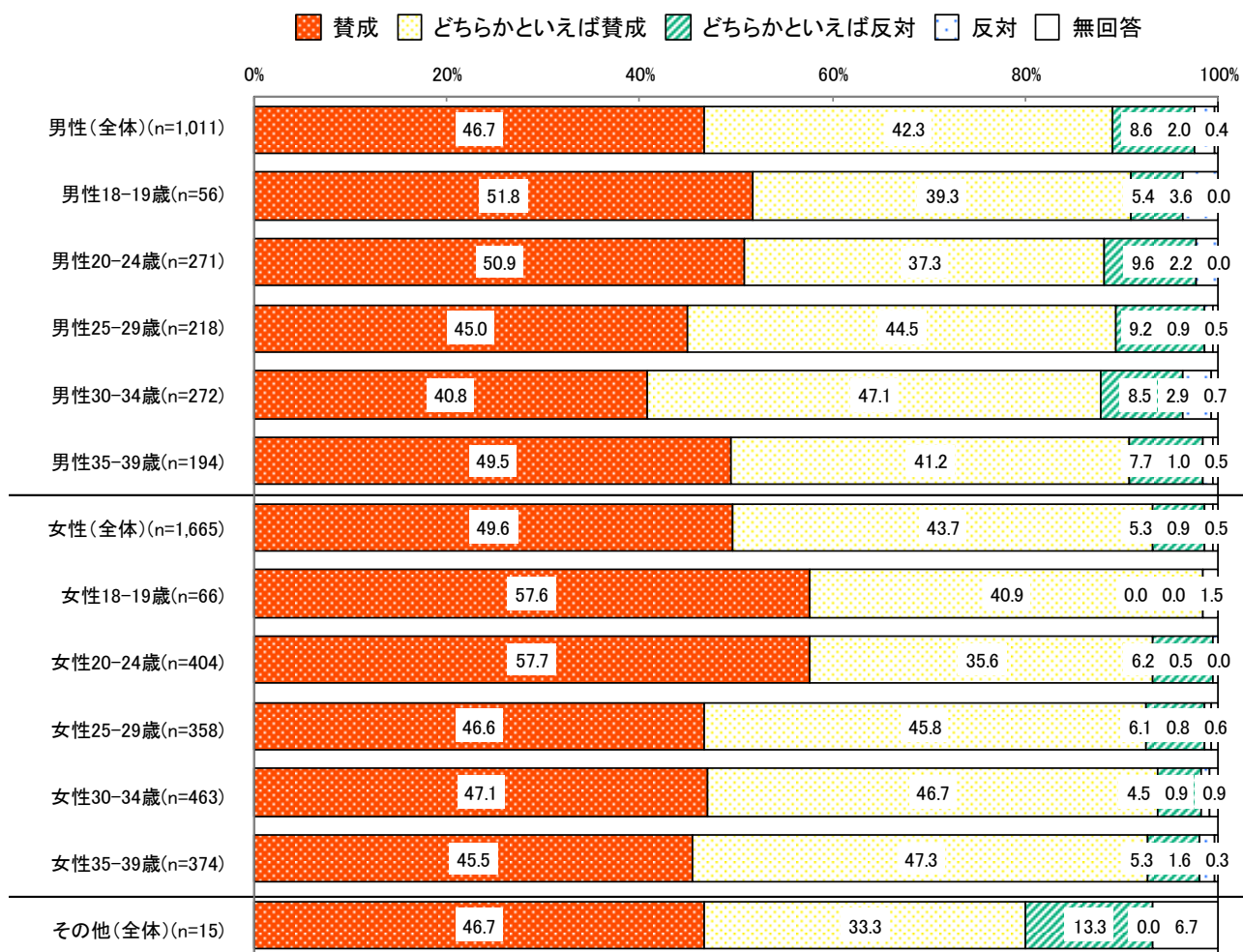


図 1 - 5 - 2 (問 1⑤_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『賛成』が『反対』を上回る結果となりました。

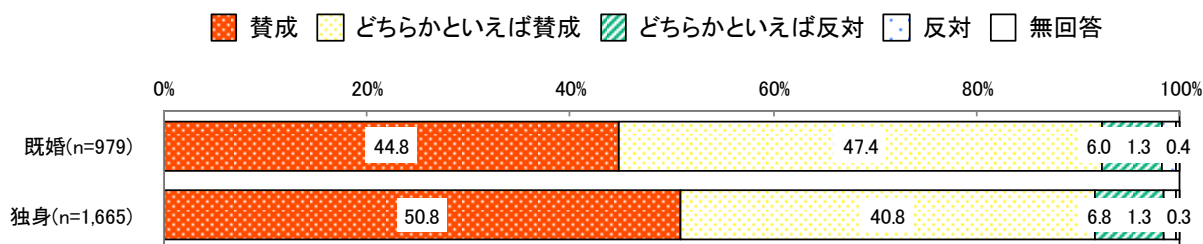


図 1 - 5 - 3 (問 1⑤_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 5.1 ポイント上回る結果となりました。

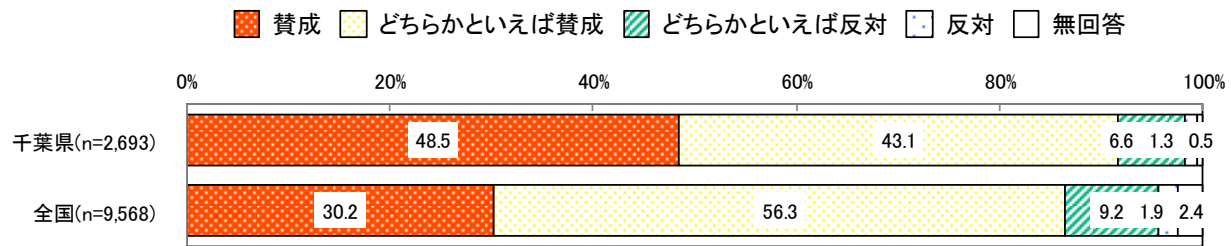


図 1 - 5 - 4 (問 1⑤_全国調査比較)

⑥結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ

全体では、『賛成』が 40.4%、『反対』が 59.2%となり、『反対』が『賛成』を 18.8 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<山武地域>で、『反対』が『賛成』を 40.9 ポイント上回る結果となりました。

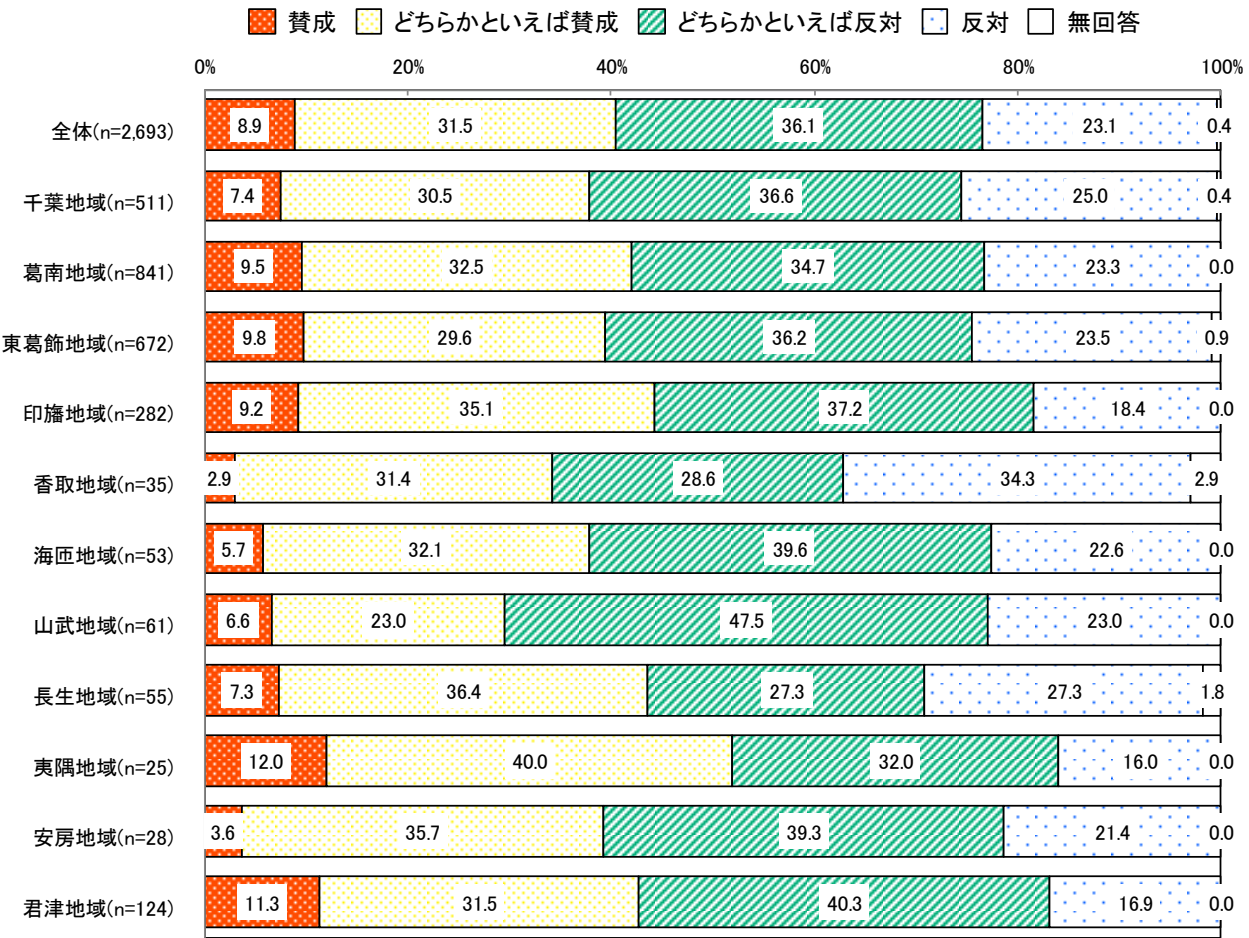


図 1 - 6 - 1 (問 1⑥_全体結果)

男女差をみると、『反対』の割合は女性が男性を 21.0 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 35-39 歳＞で、『賛成』が『反対』を 14.4 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 30-34 歳＞で、『反対』が『賛成』を 38.6 ポイント上回る結果となりました。

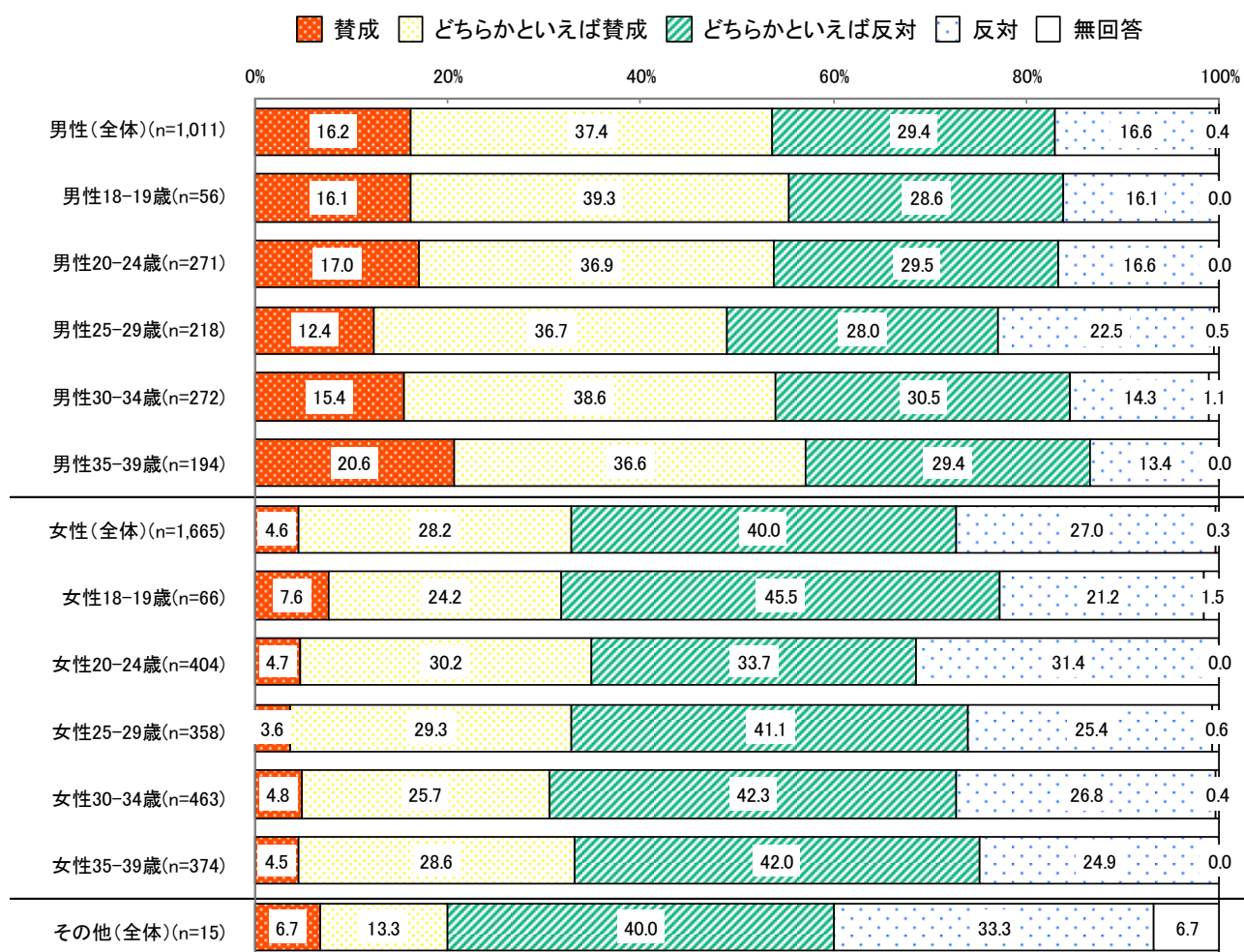


図 1 - 6 - 2 (問 1⑥_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『反対』が『賛成』を上回る結果となりました。

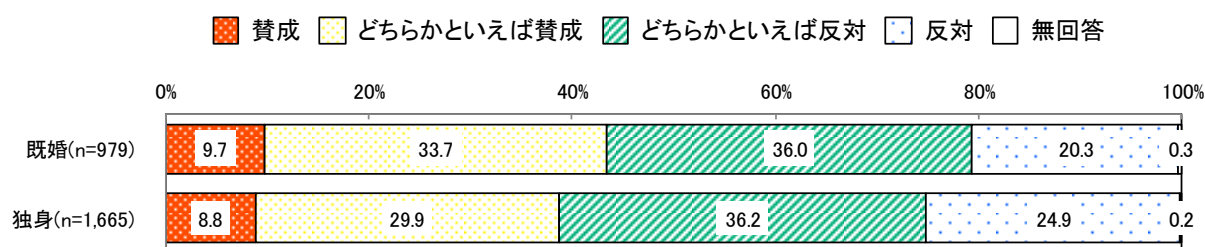


図 1 - 6 - 3 (問 1⑥_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 6.3 ポイント上回る結果となりました。

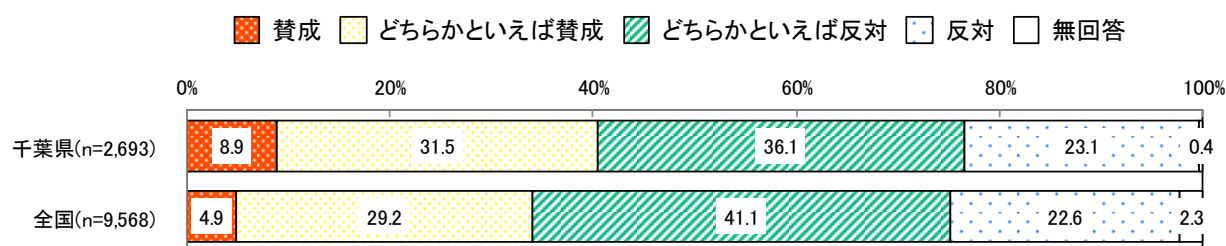


図 1 - 6 - 4 (問 1⑥_全国調査比較)

⑦結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

全体では、『賛成』が 14.4%、『反対』が 85.3%となり、『反対』が『賛成』を 70.9 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<安房地域>で、『反対』が『賛成』を 85.8 ポイント上回る結果となりました。

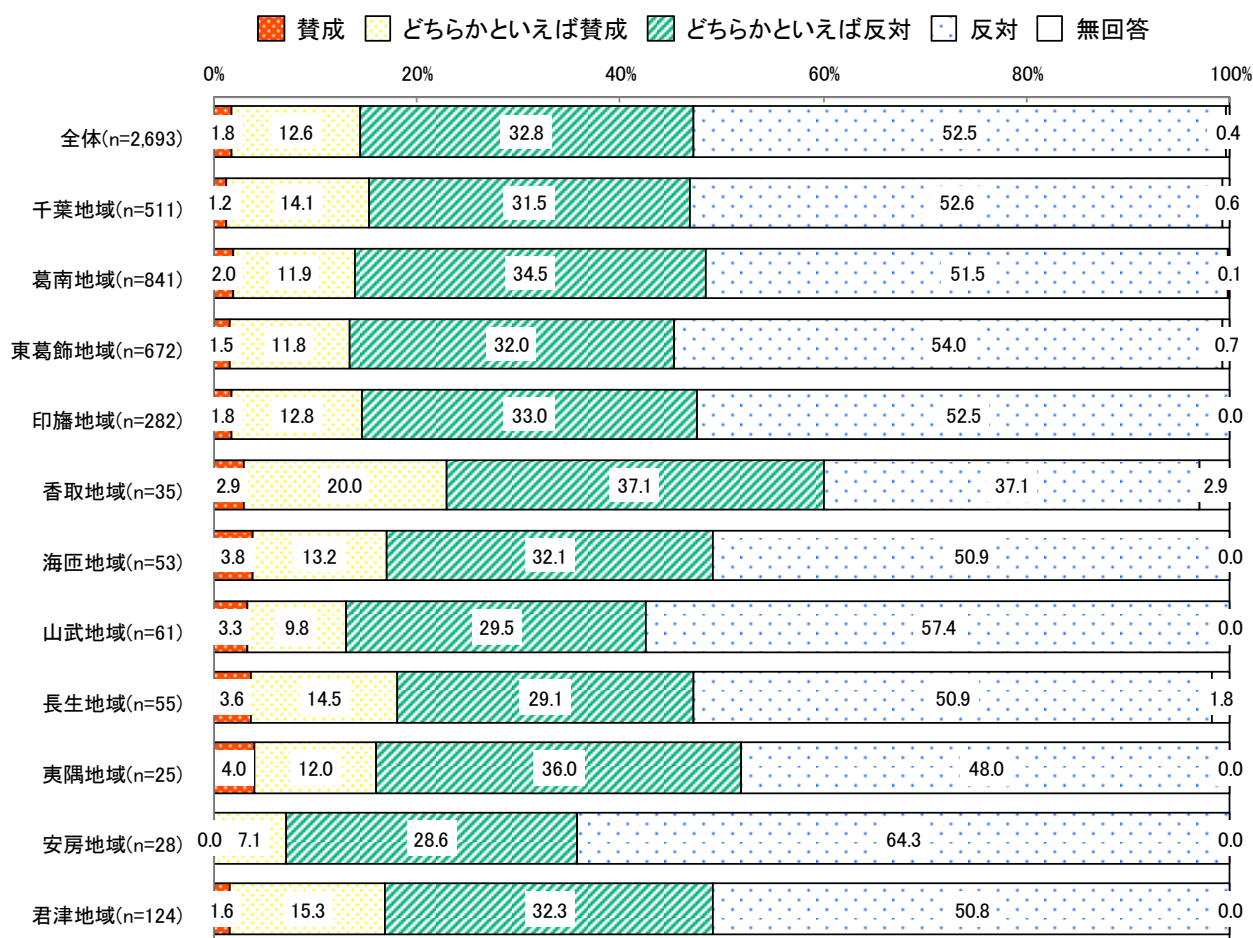


図 1 - 7 - 1 (問 1⑦_全体結果)

男女差をみると、『反対』の割合は女性が男性を 7.5 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 20-24歳＞で、『反対』が『賛成』を 69.0 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 18-19 歳＞で、『反対』が『賛成』を 84.8 ポイント上回る結果となりました。

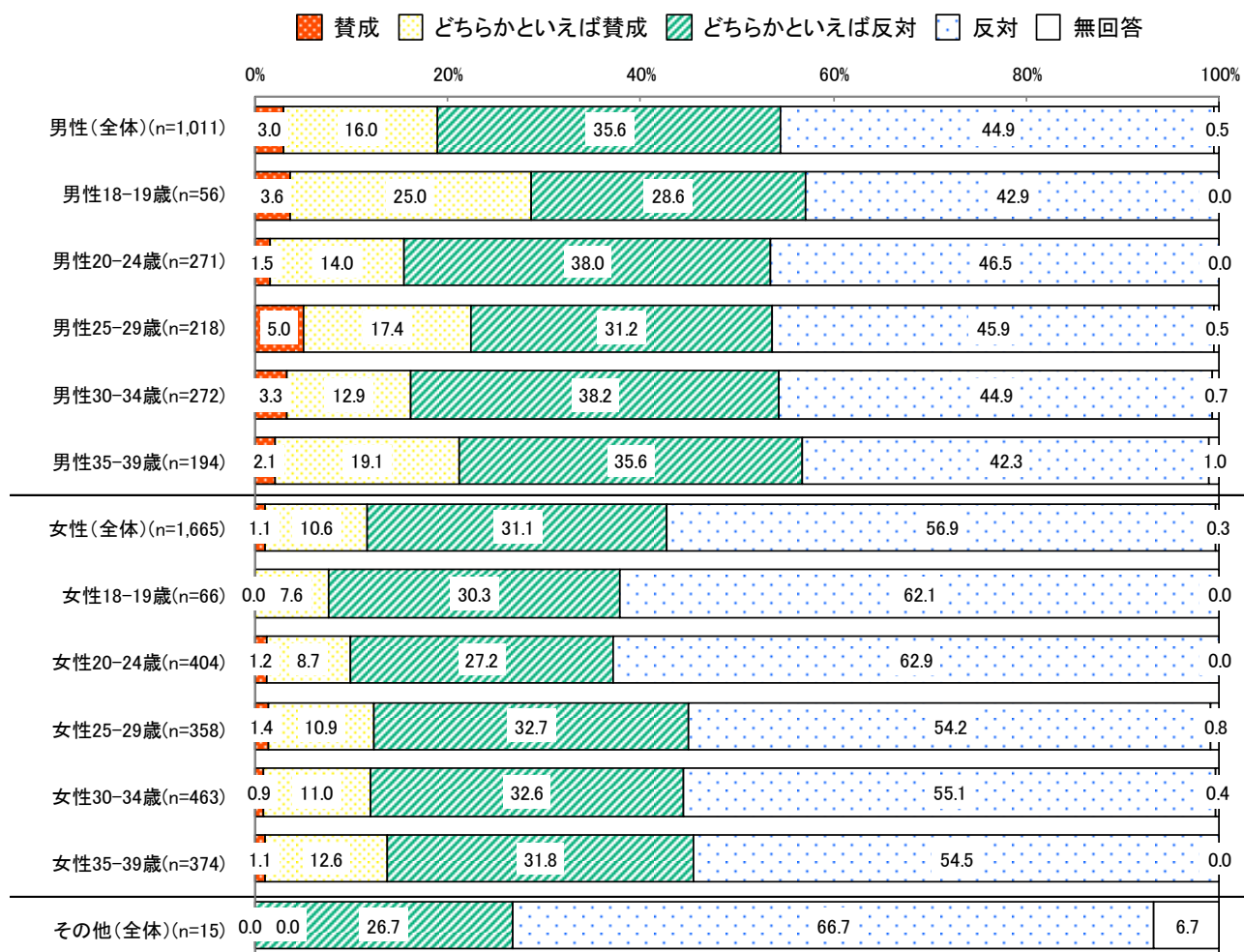


図 1-7-2 (問 1⑦_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『反対』が『賛成』を上回る結果となりました。

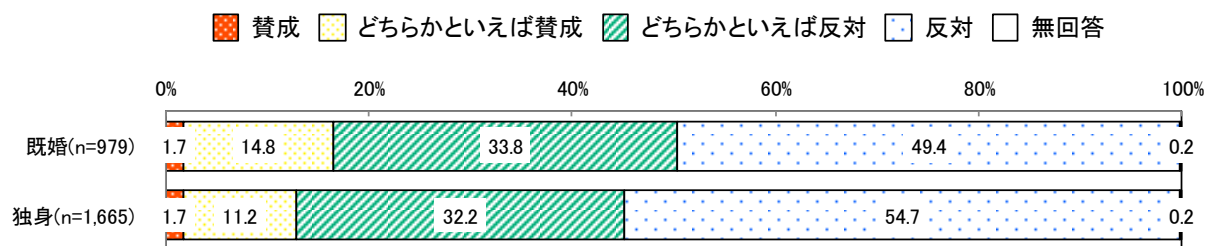


図 1-7-3 (問 1⑦_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『反対』の割合は千葉県が全国を 3.4 ポイント上回る結果となりました。

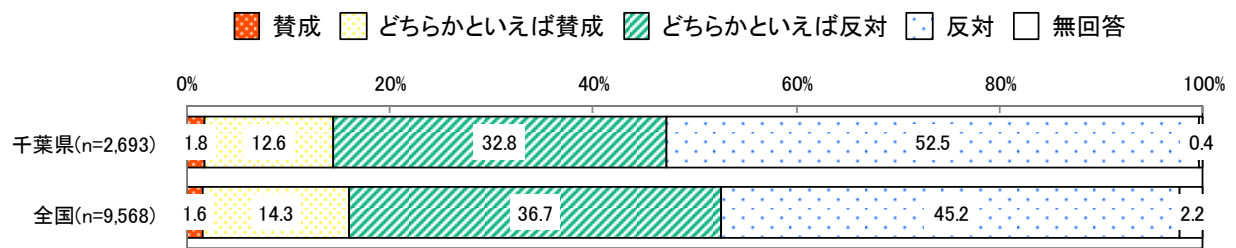


図 1 - 7 - 4 (問 1⑦_全国調査比較)

⑧結婚したら、子どもは持つべきだ

全体では、『賛成』が 47.1%、『反対』が 52.3%となり、『反対』が『賛成』を 5.2 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『賛成』が『反対』を 17.2 ポイント上回る結果となりました。

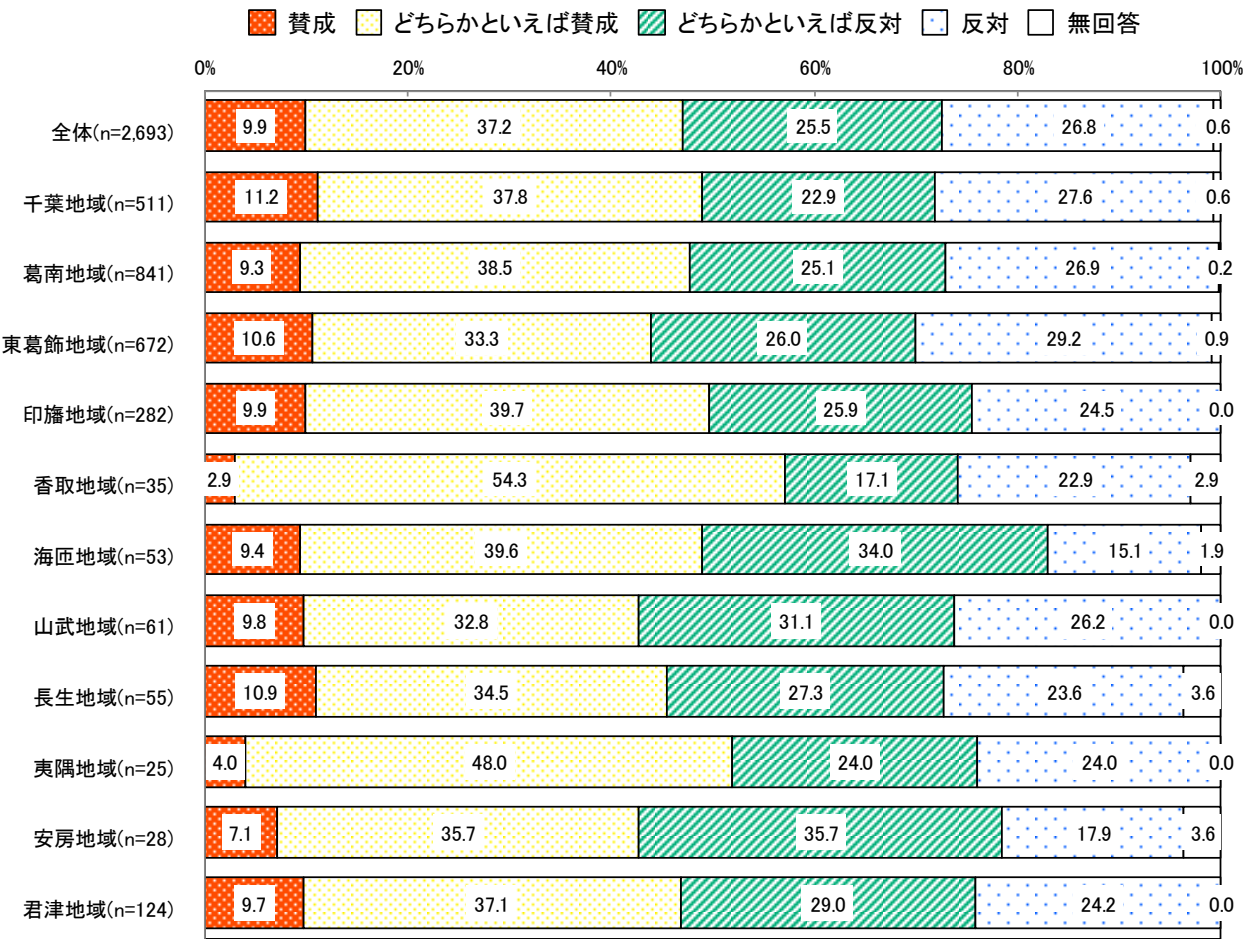


図 1 - 8 - 1 (問 1⑧_全体結果)

男女差をみると、『反対』の割合は女性が男性を 18.9 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 30-34 歳＞と＜男性 35-39 歳＞で、ともに『賛成』が『反対』を 24.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 20-24 歳＞で、『反対』が『賛成』を 27.2 ポイント上回る結果となりました。

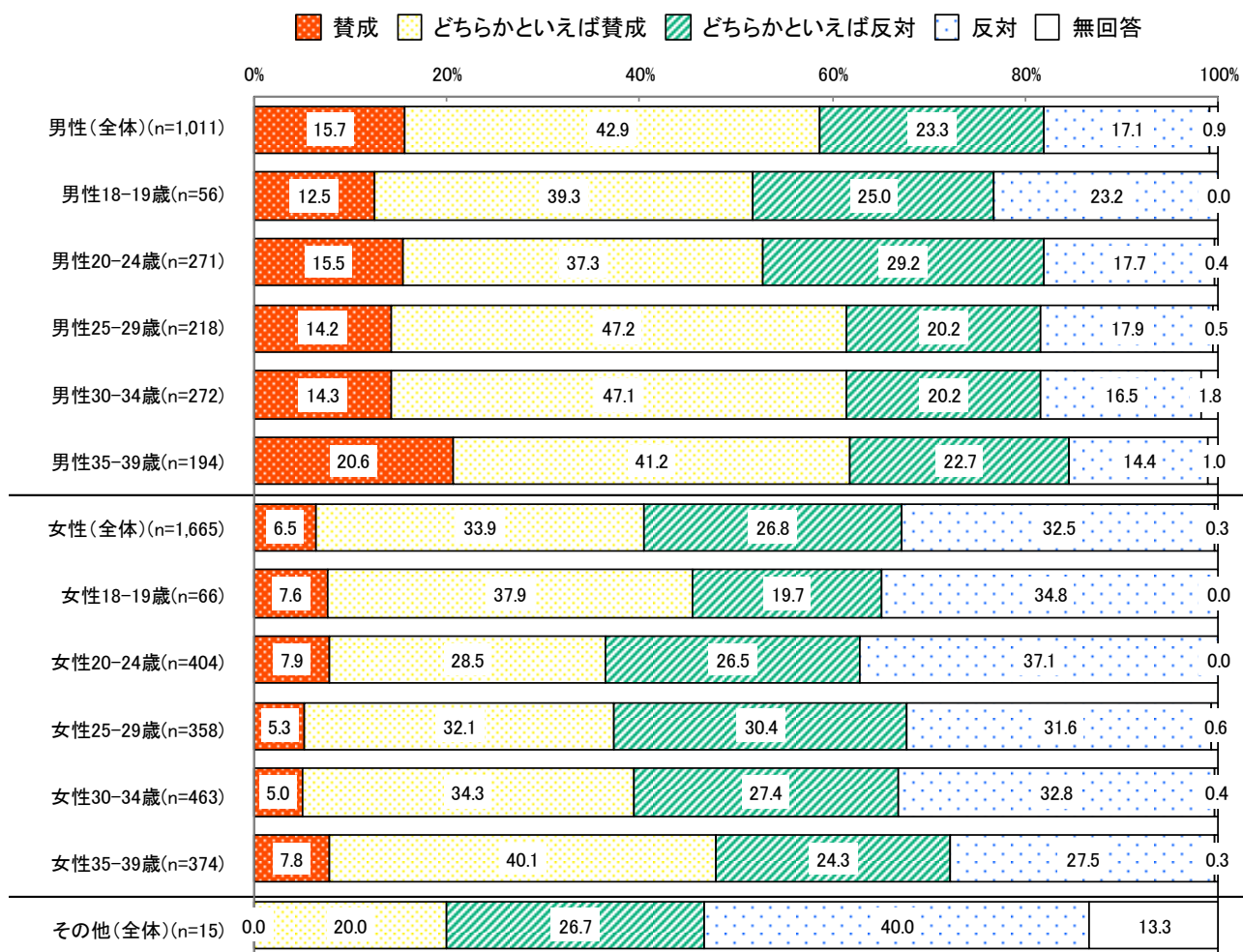


図 1 - 8 - 2 (問 1⑧_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚は『賛成』が『反対』を上回り、独身は『反対』が『賛成』を上回る結果となりました。

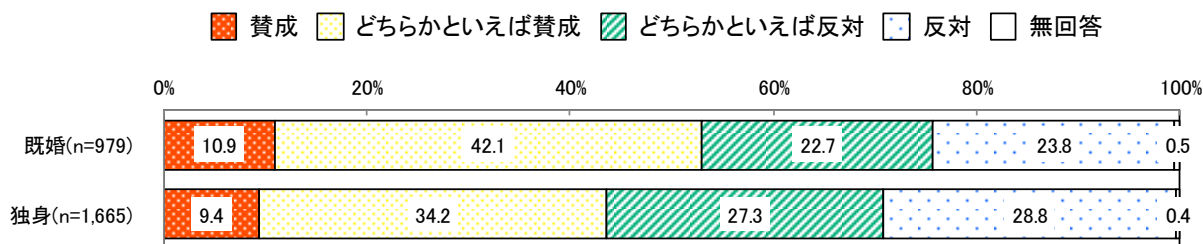


図 1 - 8 - 3 (問 1⑧_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『反対』の割合は千葉県が全国を 1.8 ポイント上回る結果となりました。

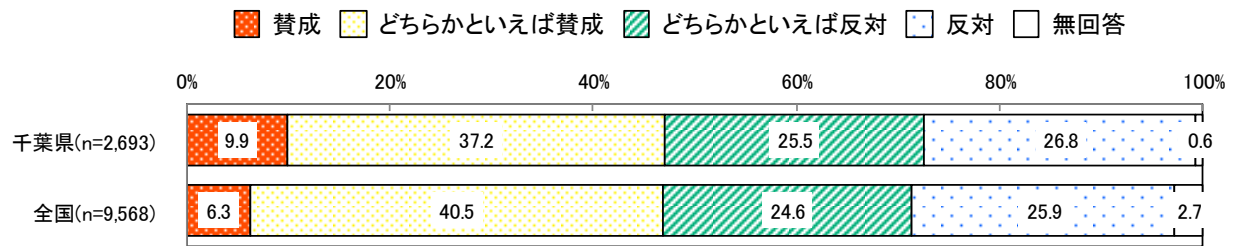


図 1 - 8 - 4 (問 1⑧_全国調査比較)

⑨少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず家にいるのが望ましい

全体では、『賛成』が 49.2%、『反対』が 50.3%となり、『反対』が『賛成』を 1.1 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<夷隅地域>で、『反対』が『賛成』を 28.0 ポイント上回る結果となりました。

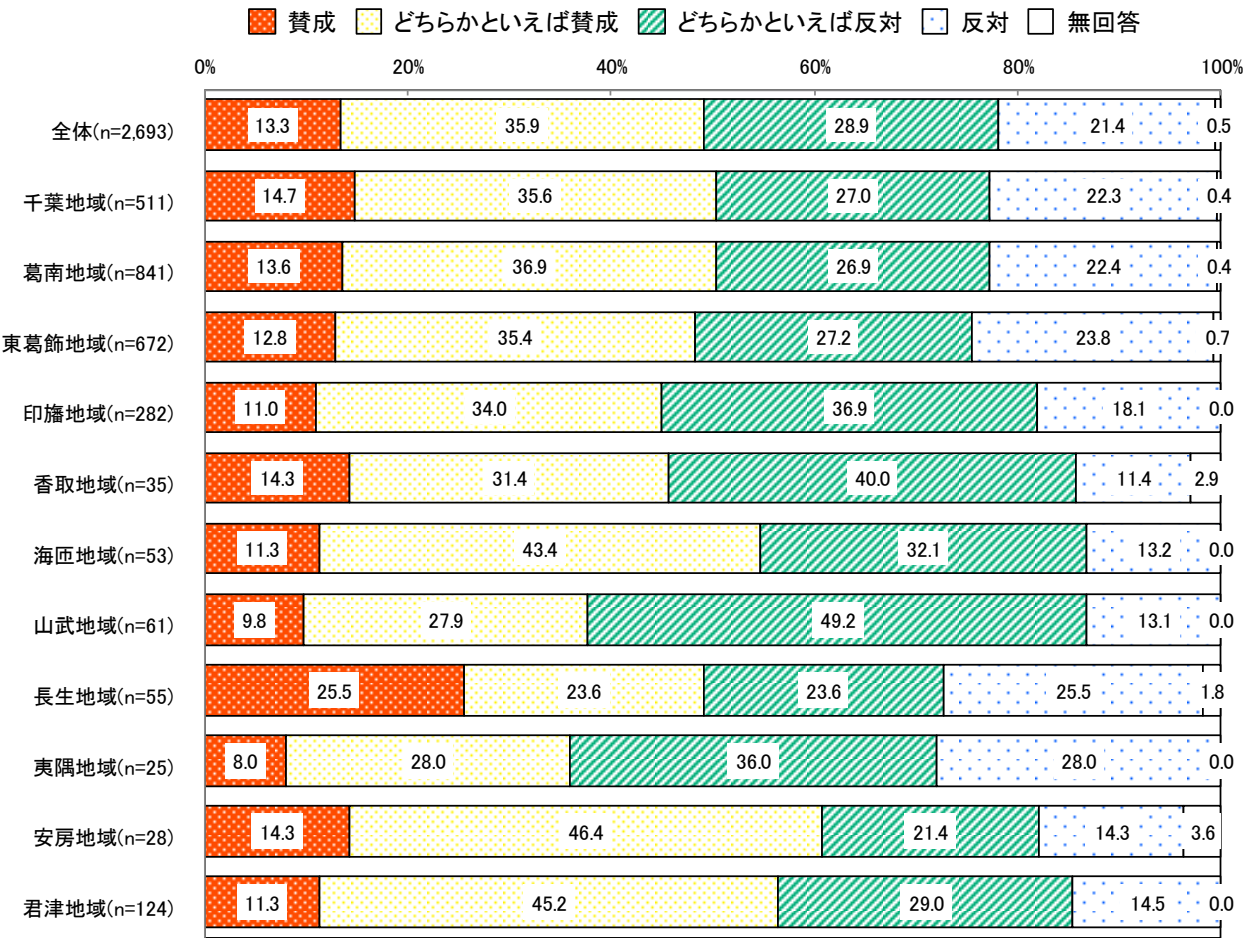


図 1 - 9 - 1 (問 1⑨_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は男性が女性を 5.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 18-19 歳＞で、『賛成』が『反対』を 25.0 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 30-34 歳＞で、『反対』が『賛成』を 9.2 ポイント上回る結果となりました。

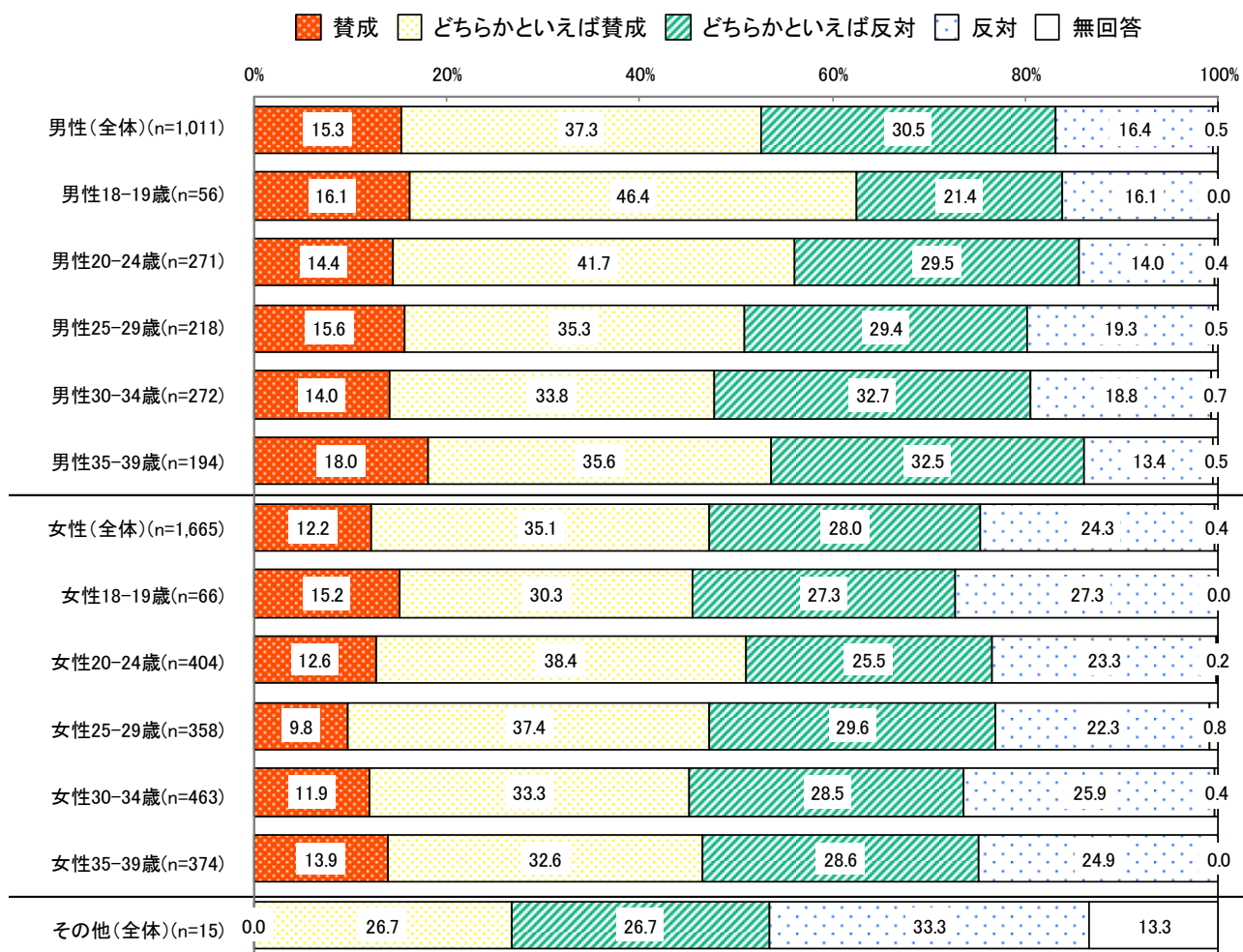


図 1-9-2 (問 1⑨_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚は『反対』が『賛成』を上回り、独身は『賛成』と『反対』が同程度の結果となりました。

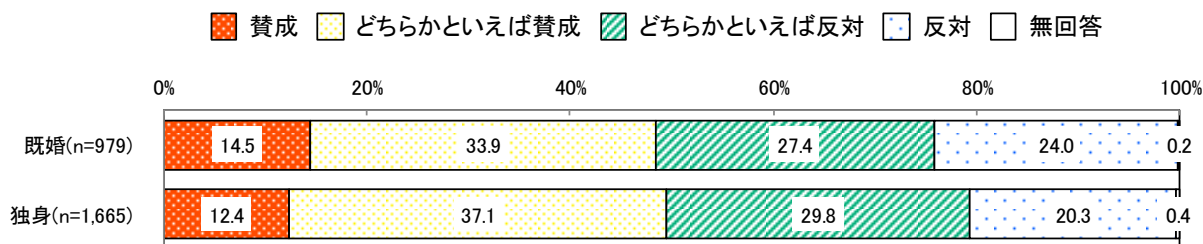


図 1-9-3 (問 1⑨_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『反対』の割合は千葉県が全国を 2.0 ポイント上回る結果となりました。

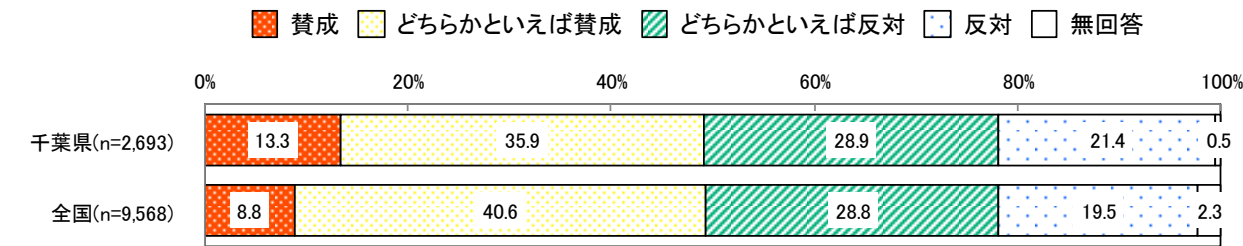


図 1-9-4 (問 1⑨_全国調査比較)

⑩いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない

全体では、『賛成』が 41.7%、『反対』が 57.8%となり、『反対』が『賛成』を 16.1 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<山武地域>で、『反対』が『賛成』を 40.9 ポイント上回る結果となりました。

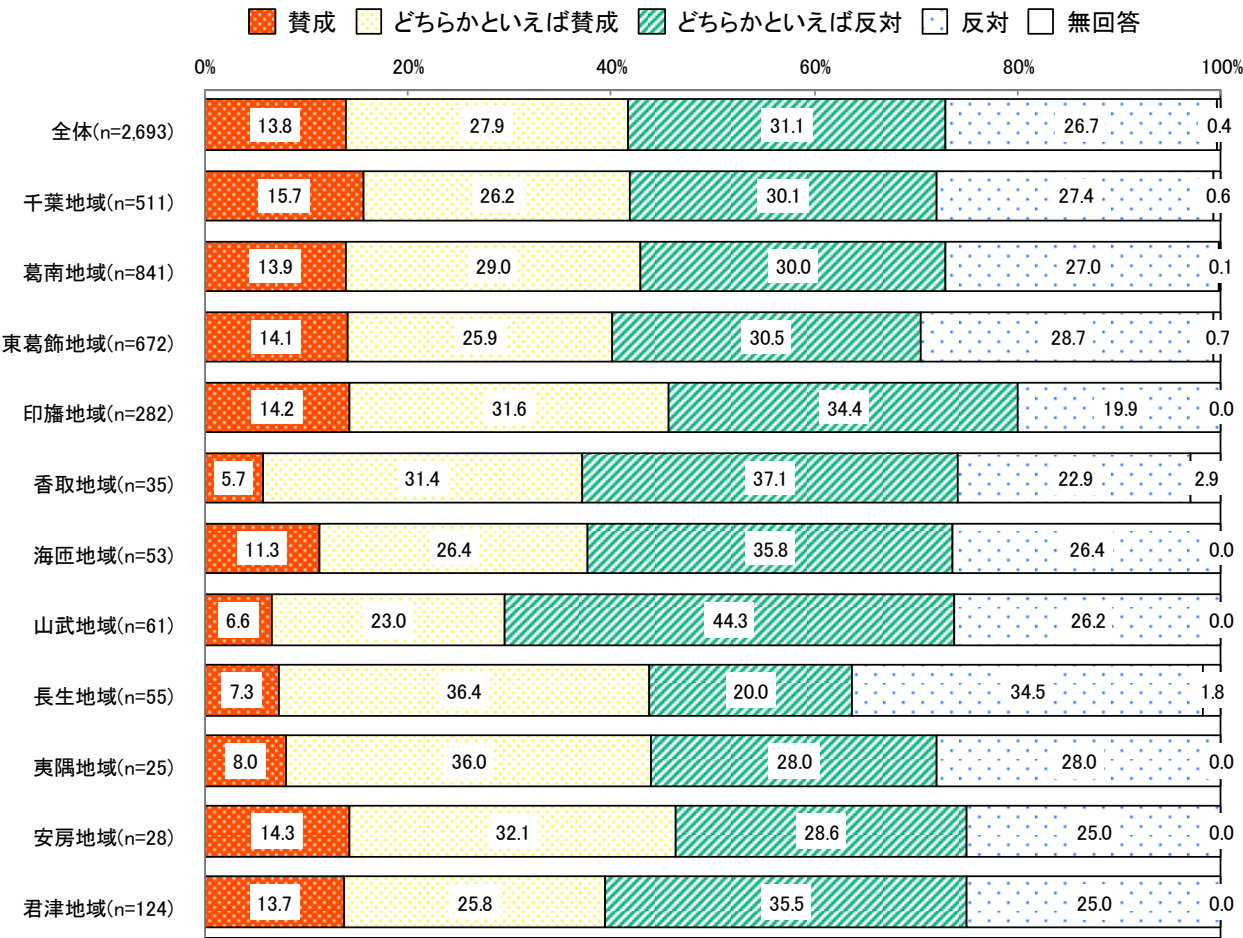


図 1-10-1 (問 1⑩_全体結果)

男女差をみると、『反対』の割合は女性が男性を 19.2 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 25-29 歳＞で、『賛成』が『反対』を 15.1 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 35-39 歳＞で、『反対』が『賛成』を 46.4 ポイント上回る結果となりました。

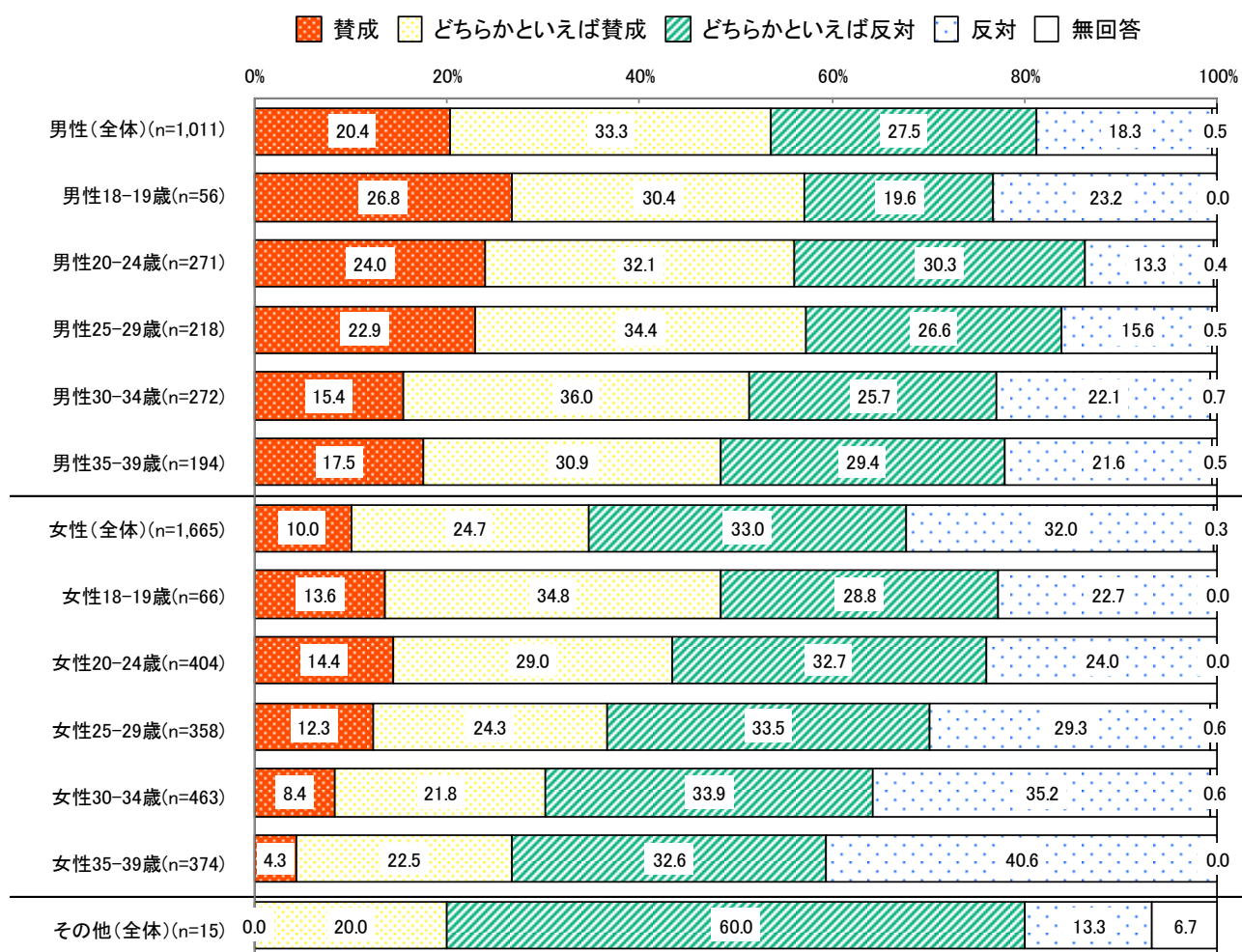


図 1-10-2 (問 1⑩_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『反対』が『賛成』を上回る結果となりました。

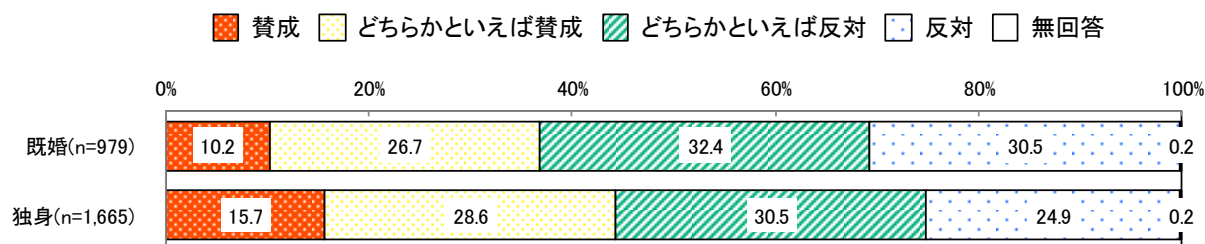


図 1-10-3 (問 1⑩_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『反対』の割合は千葉県が全国を 1.6 ポイント上回る結果となりました。

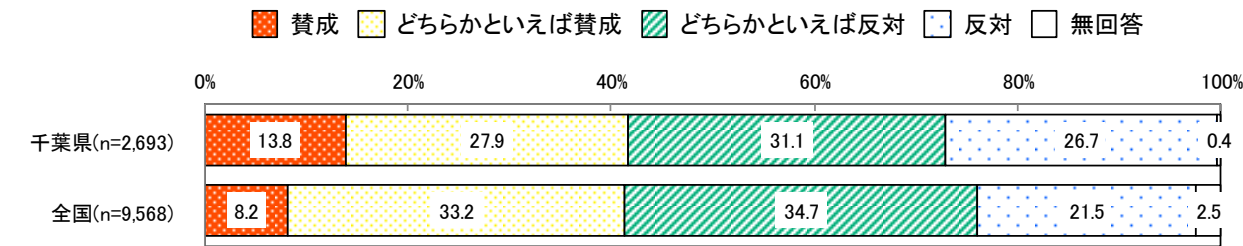


図 1-10-4 (問 1⑩_全国調査比較)

⑪結婚していなくても、子どもを持つかまわない

全体では、『賛成』が 51.7%、『反対』が 47.5%となり、『賛成』が『反対』を 4.2 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『賛成』が『反対』を 28.6 ポイント上回る結果となりました。

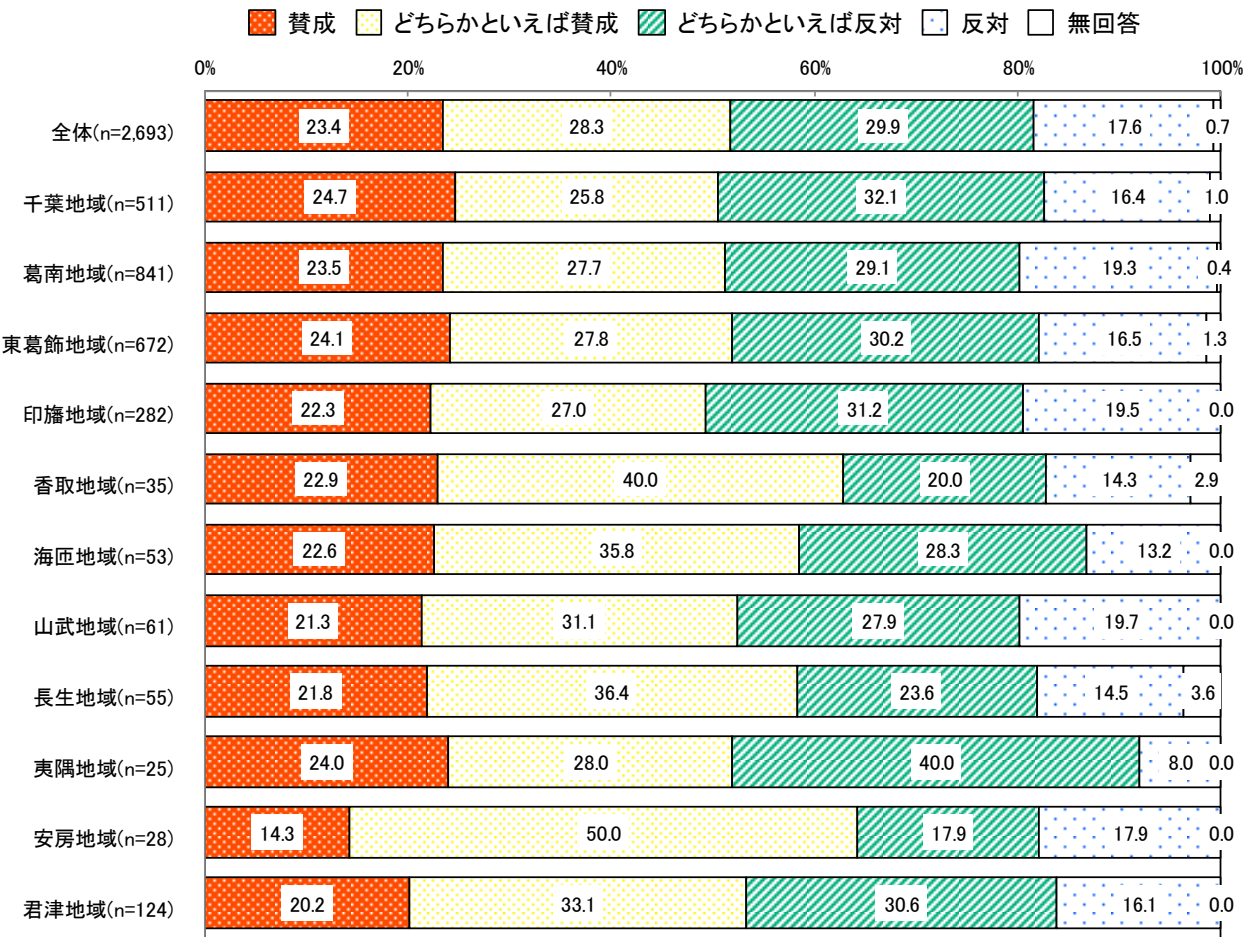


図 1-11-1 (問 1⑪_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は女性が男性を 2.5 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 35-39 歳＞で、『賛成』が『反対』を 10.3 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 18-19 歳＞で、『反対』が『賛成』を 28.9 ポイント上回る結果となりました。

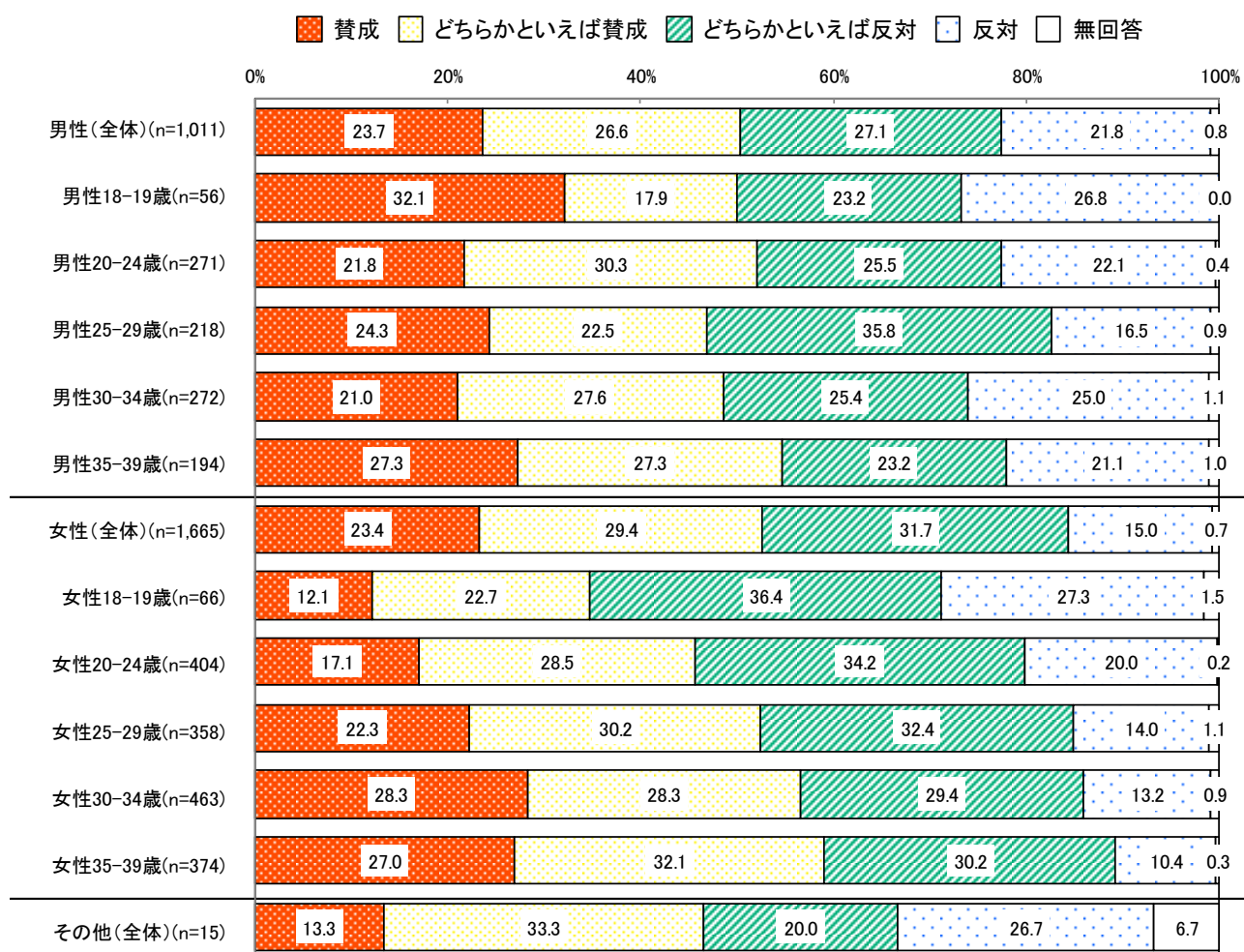


図 1-11-2 (問 1⑪_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『賛成』が『反対』を上回る結果となりました。

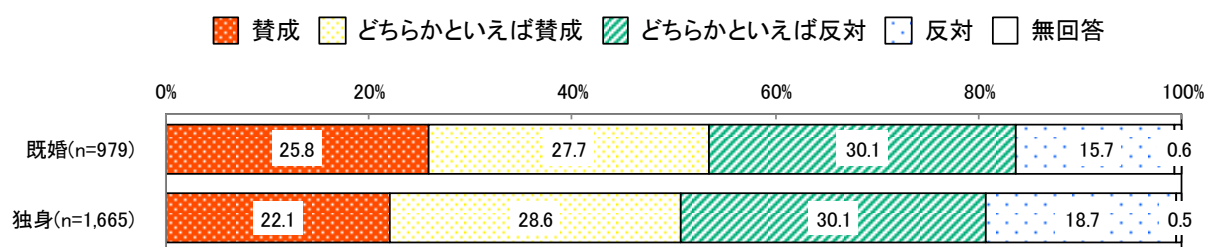


図 1-11-3 (問 1⑪_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 3.2 ポイント上回る結果となりました。

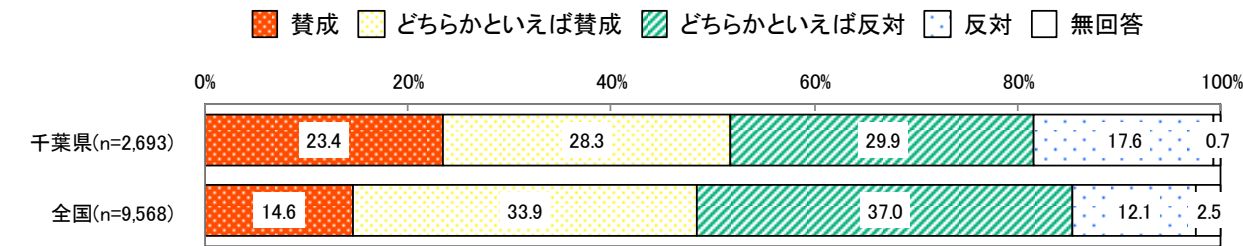


図 1-11-4 (問 1⑪_全国調査比較)

⑫結婚した男性にとって、家族と過ごす時間は仕事の成功よりも重要だ

全体では、『賛成』が 76.4%、『反対』が 22.7%となり、『賛成』が『反対』を 53.7 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<夷隅地域>で、『賛成』が『反対』を 68.0 ポイント上回る結果となりました。

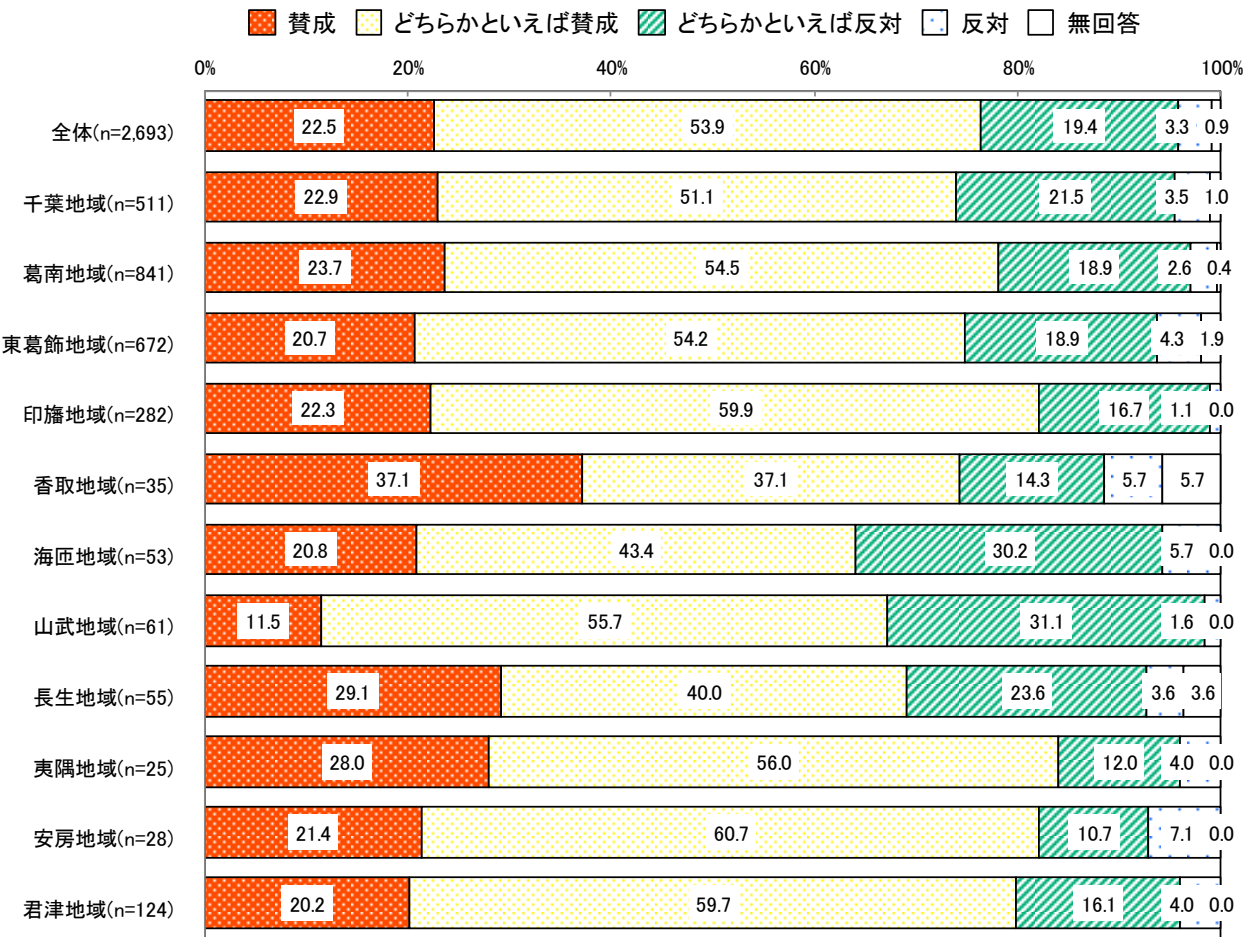


図 1-12- 1 (問 1⑫_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は男性が女性を 4.4 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 20-24歳＞で、『賛成』が『反対』を 63.4 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 18-19 歳＞で、『賛成』が『反対』を 80.3 ポイント上回る結果となりました。

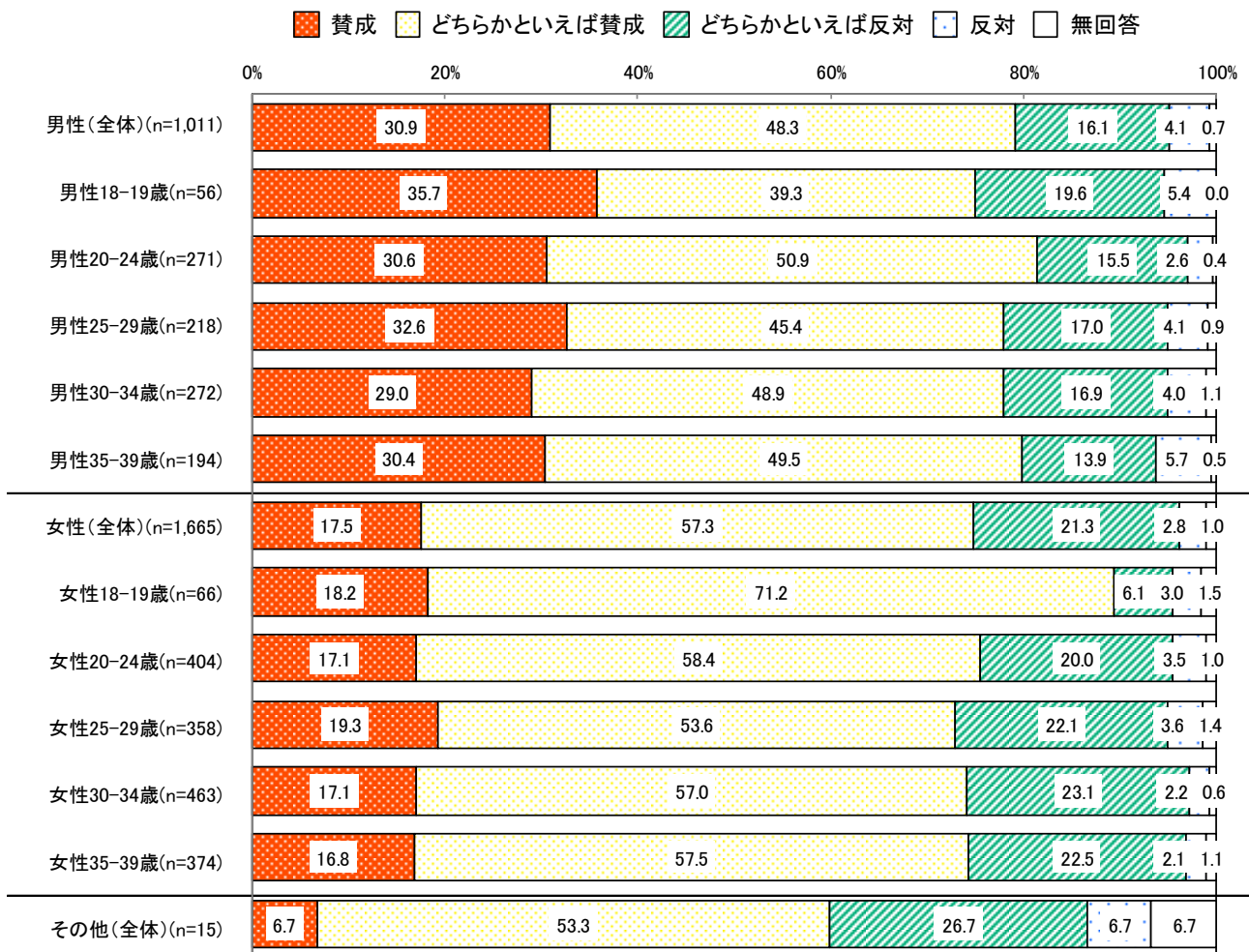


図 1-12- 2 (問 1⑫_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『賛成』が『反対』を上回る結果となりました。

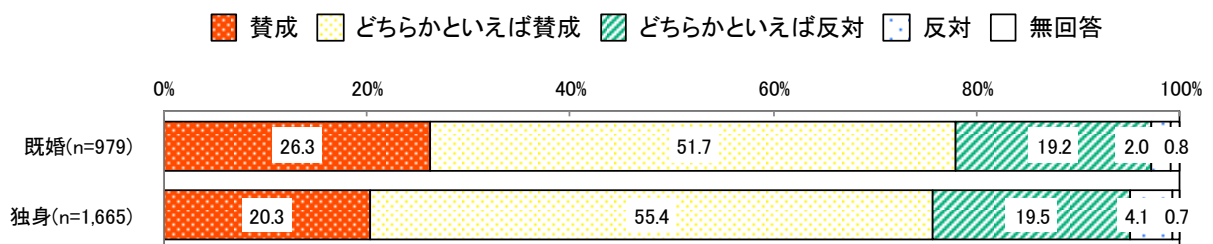


図 1-12- 3 (問 1⑫_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 9.9 ポイント上回る結果となりました。

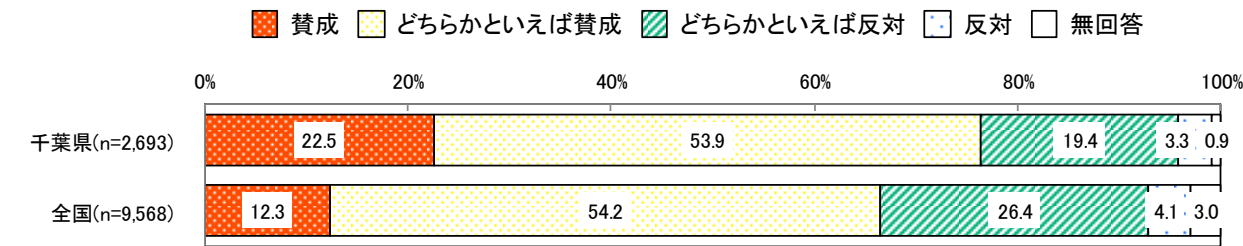


図 1-12-4 (問 1⑫_全国調査比較)

⑬女性が最初の子どもの産むなら 20 代のうちがよい

全体では、『賛成』が 75.2%、『反対』が 24.2%となり、『賛成』が『反対』を 51.0 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<葛南地域>で、『賛成』が『反対』を 56.1 ポイント上回る結果となりました。

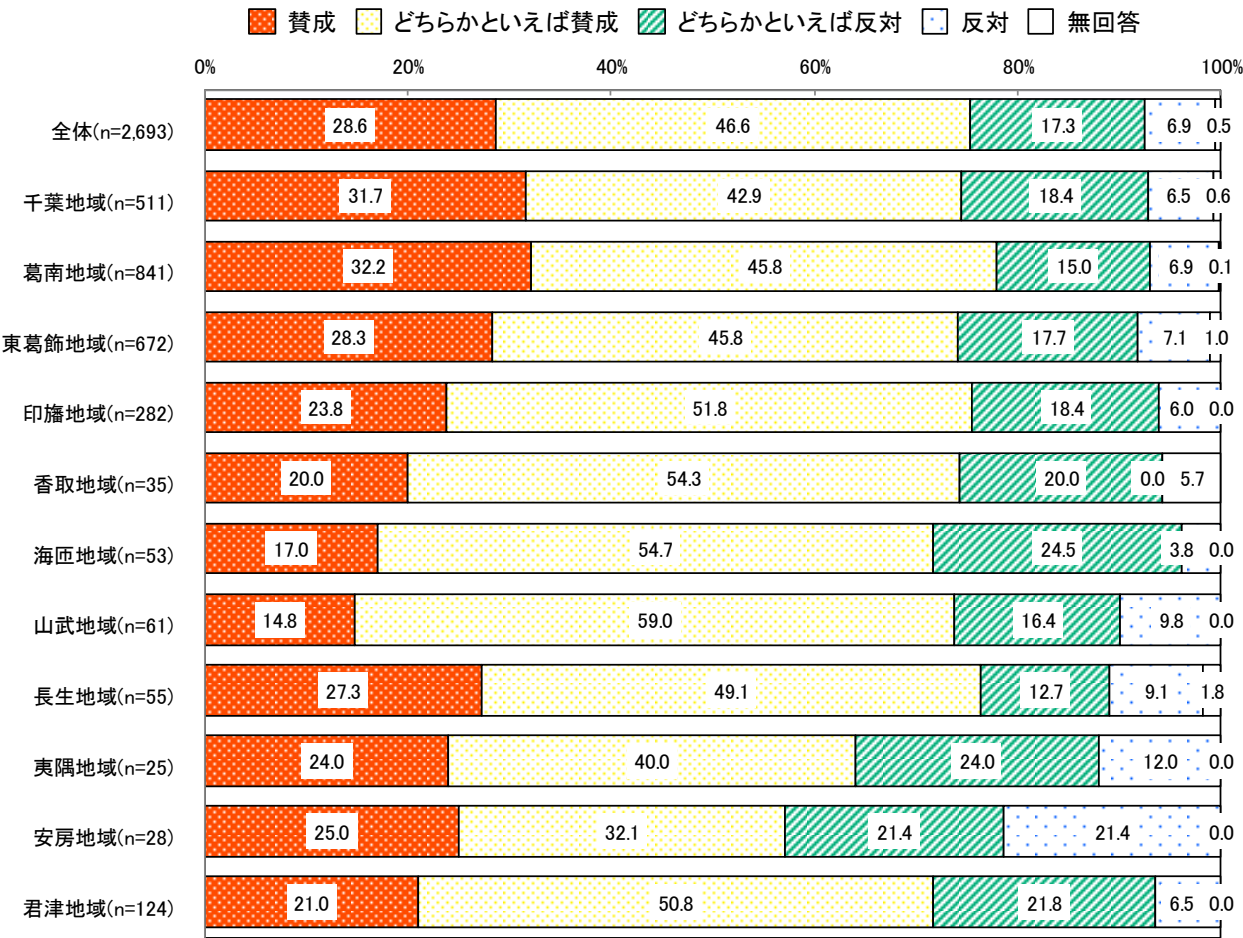


図 1-13-1 (問 1⑬_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は女性が男性を 1.4 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 35-39 歳＞で、『賛成』が『反対』を 58.3 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 20-24 歳＞で、『賛成』が『反対』を 57.7 ポイント上回る結果となりました。

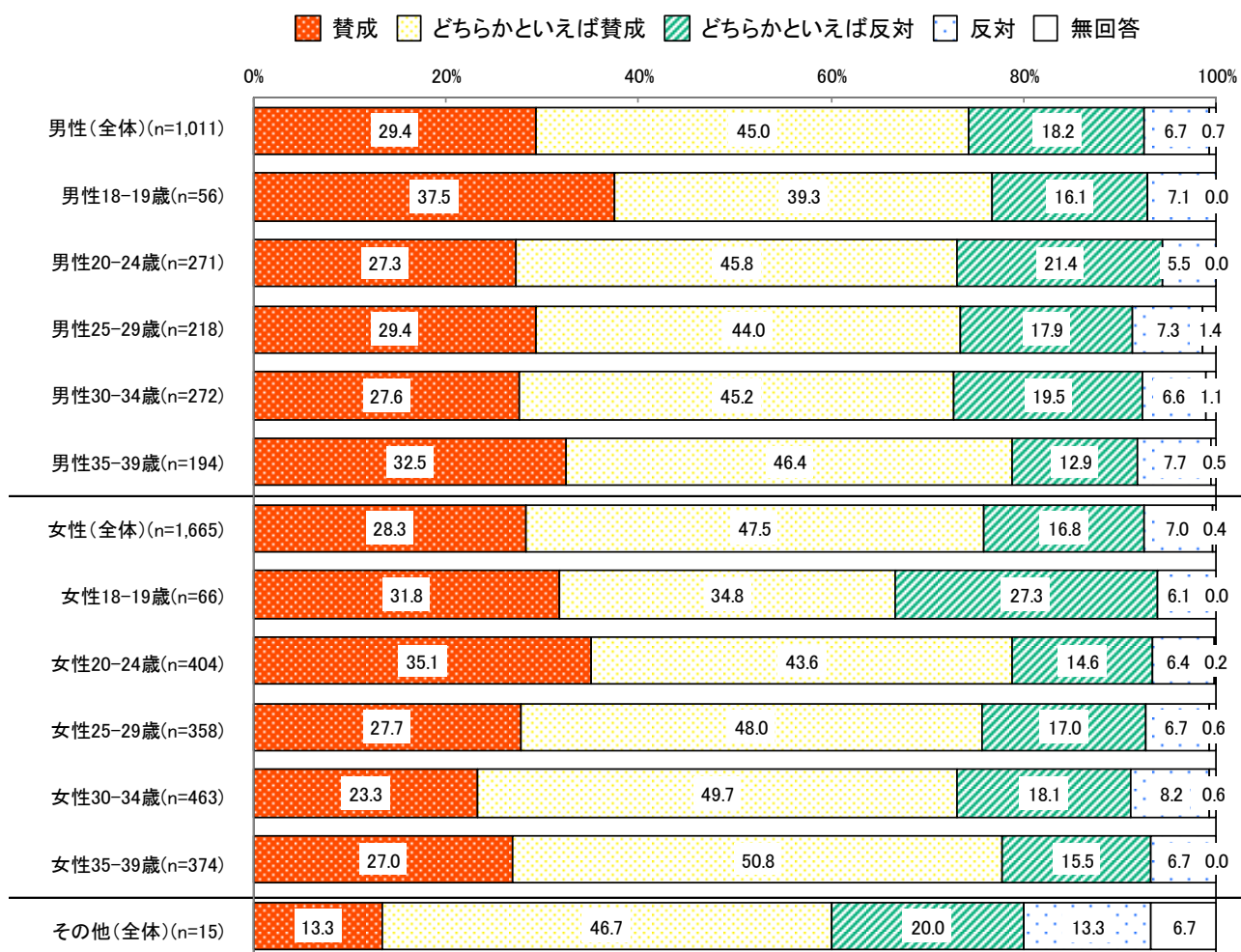


図 1-13-2 (問 1⑬_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『賛成』が『反対』を上回る結果となりました。

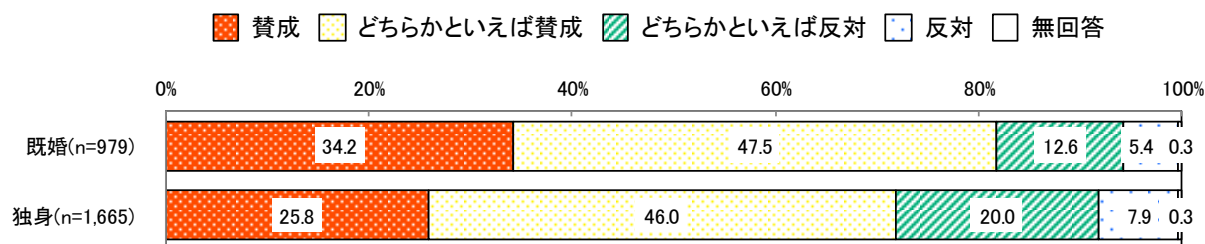


図 1-13-3 (問 1⑬_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 7.4 ポイント上回る結果となりました。

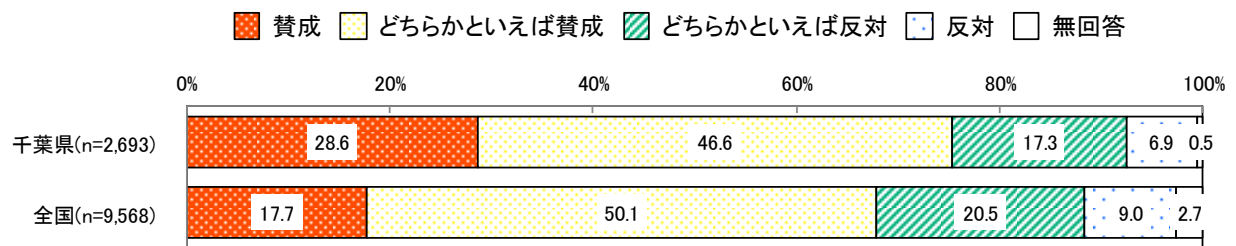


図 1-13-4 (問 1⑬_全国調査比較)

⑭異性の結婚に限らず、男性どうし、女性どうしなど、いろいろな形の結婚があってもかまわない

全体では、『賛成』が 84.1%、『反対』が 15.4%となり、『賛成』が『反対』を 68.7 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<山武地域>で、『賛成』が『反対』を 87.0 ポイント上回る結果となりました。

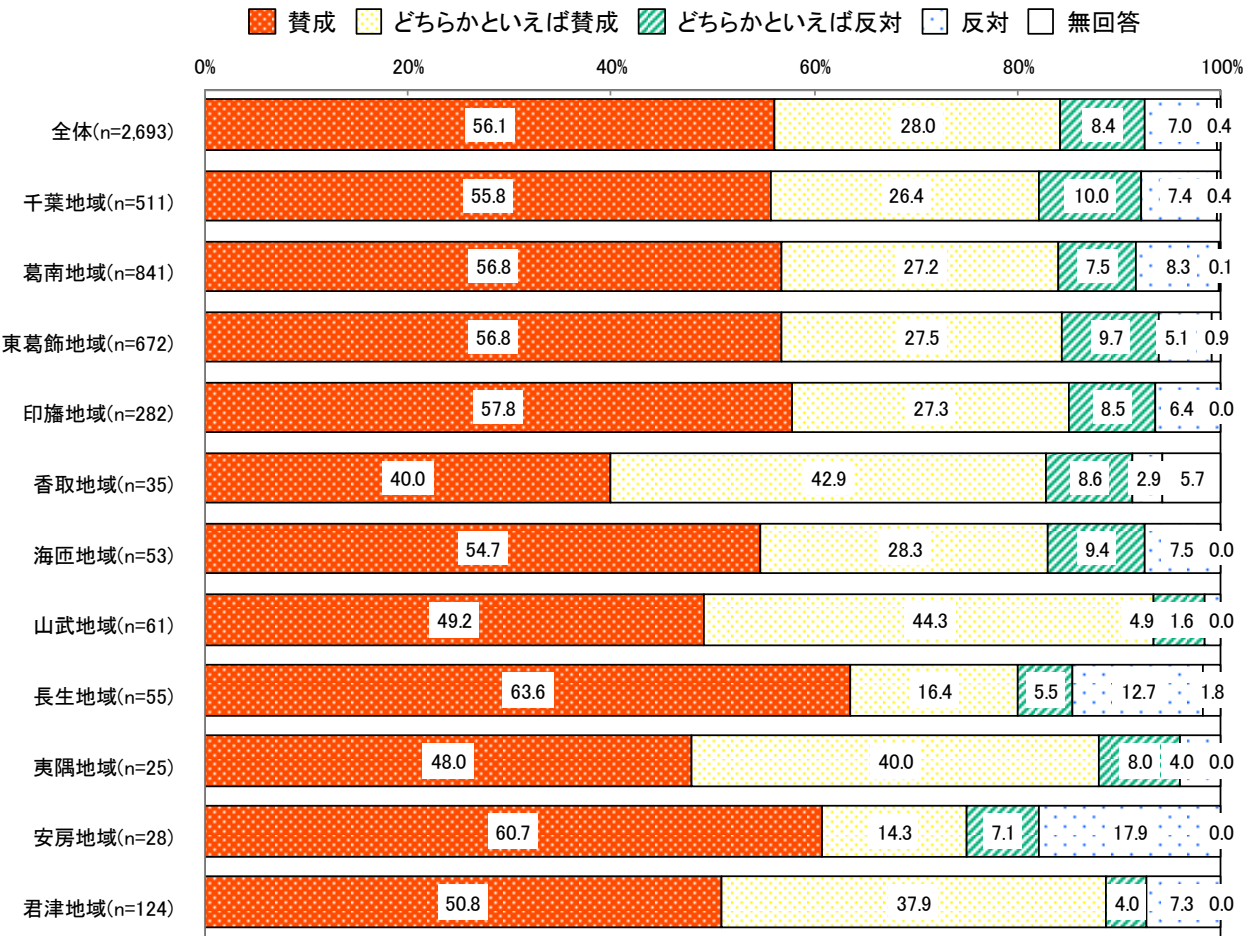


図 1-14- 1 (問 1⑭_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は女性が男性を 16.1 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜男性 20-24歳＞で、『賛成』が『反対』を 65.6 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は＜女性 20-24 歳＞で、『賛成』が『反対』を 85.6 ポイント上回る結果となりました。

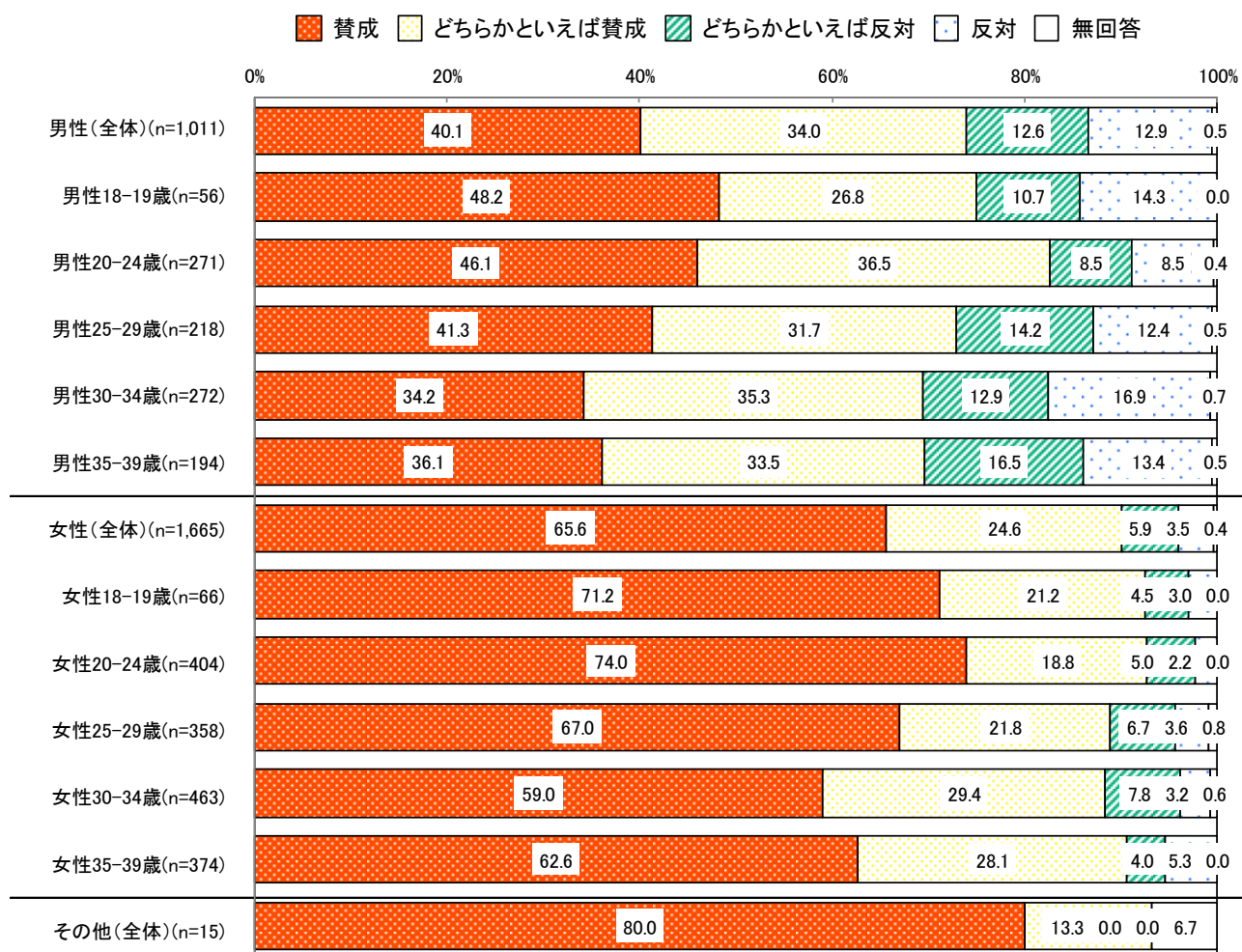


図 1-14- 2 (問 1⑭_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『賛成』が『反対』を上回る結果となりました。

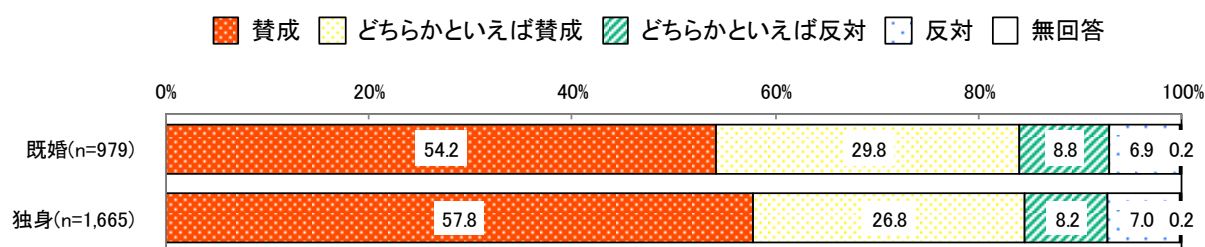


図 1-14- 3 (問 1⑭_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 3.2 ポイント上回る結果となりました。

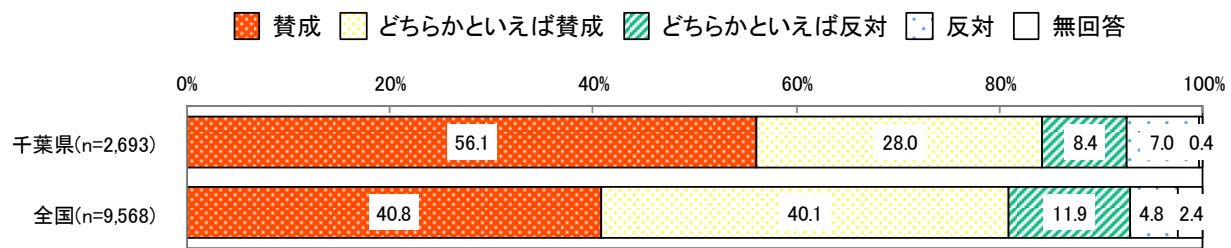


図 1 -14- 4 （問 1⑭_全国調査比較）

1-2. あなたの身近な状況について

問2 あなたの身近な状況について該当するものをお答えください。(それぞれ単一回答)

① 赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくあった(よくある)

全体では、『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の合計を示す)が52.9%、『あてはまらない』(「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」の合計を示す)が46.7%となり、『あてはまる』が『あてはまらない』を6.2ポイント上回る結果となりました。

『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい地域は<海匝地域>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を17.0ポイント上回る結果となりました。

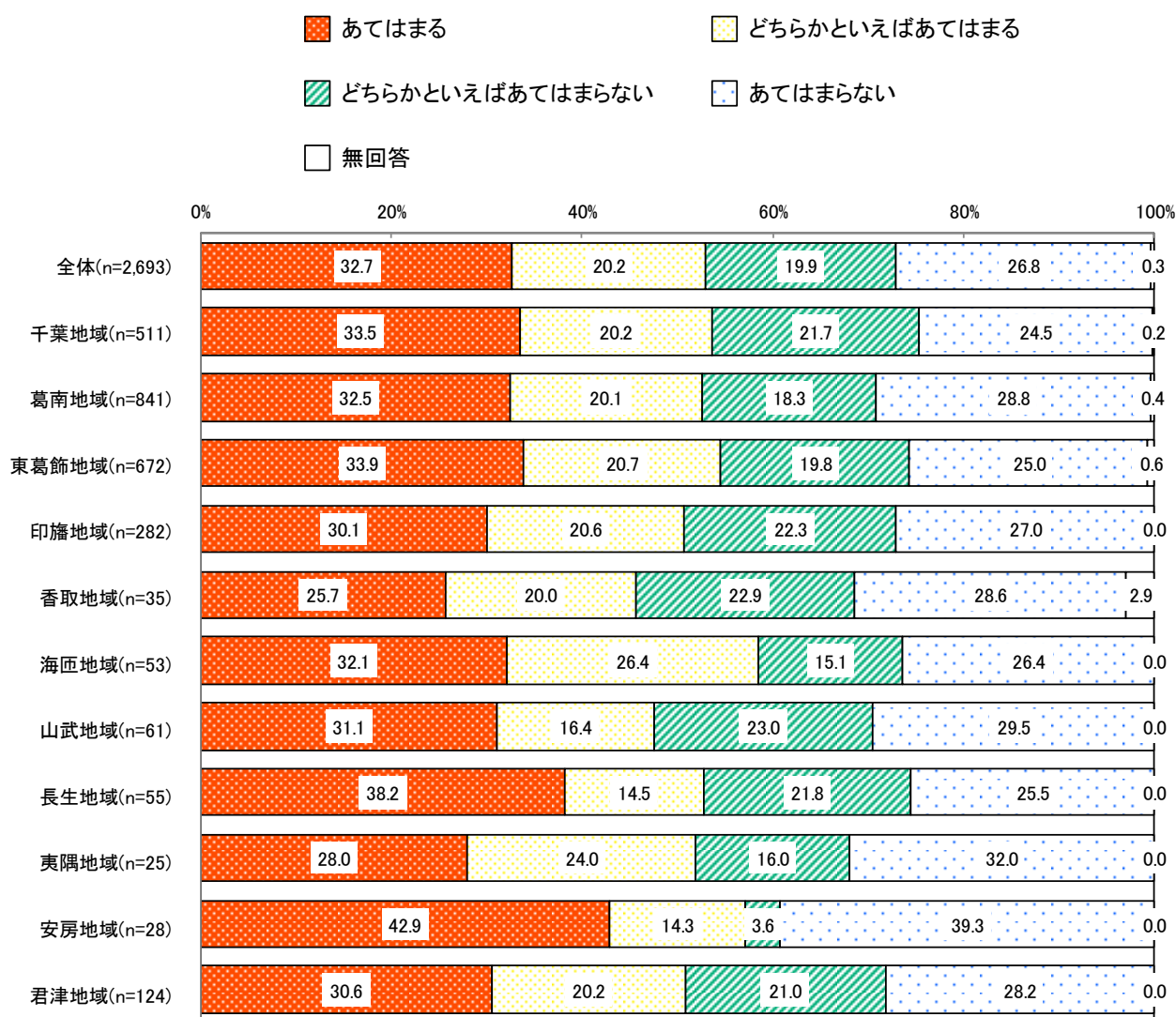


図 2-1-1 (問 2 ①_全体結果)

男女差をみると、『あてはまる』の割合は女性が男性を 11.5 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は<男性 20-24歳>で、『あてはまらない』が『あてはまる』を 23.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 46.0 ポイント上回る結果となりました。

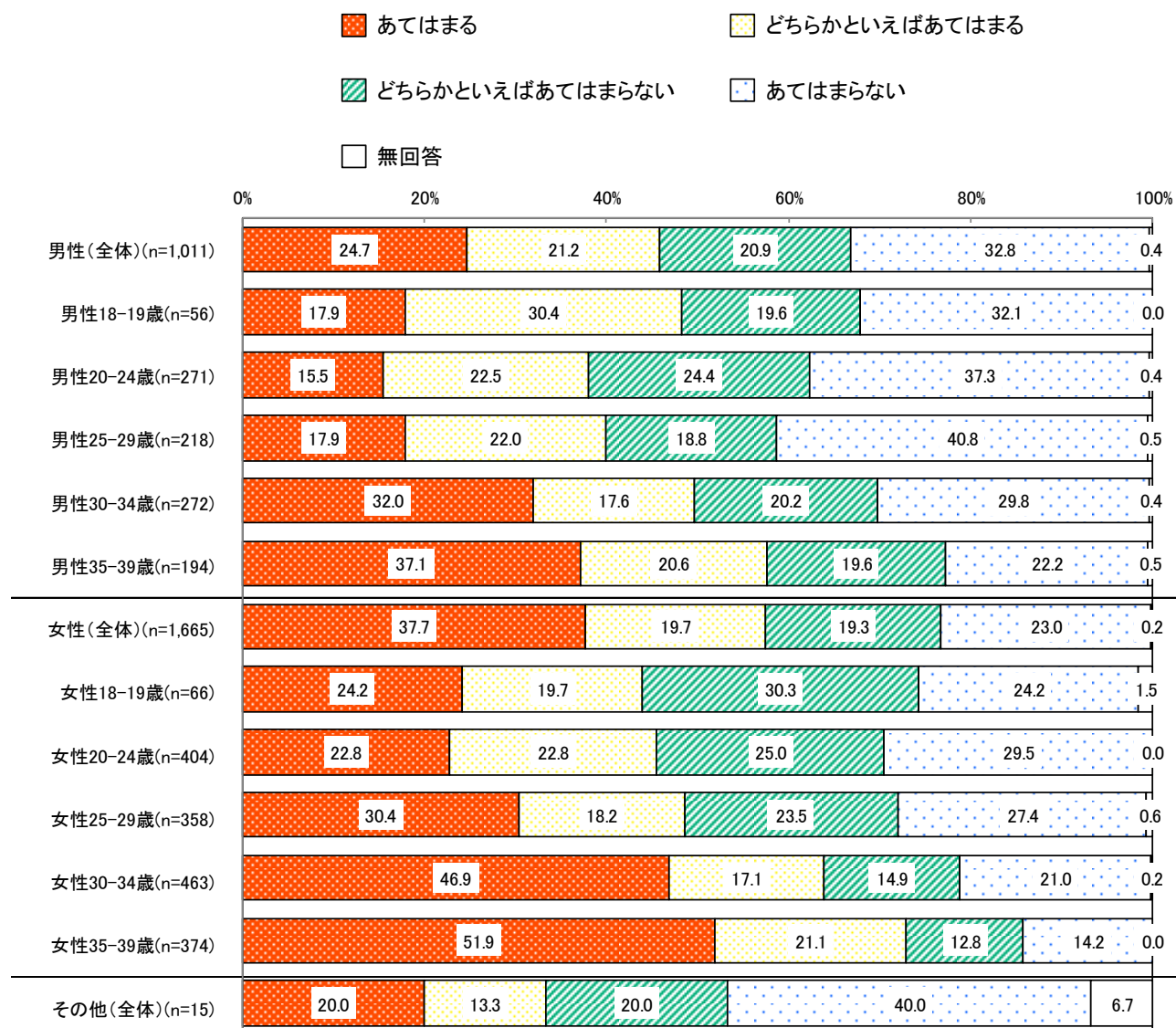


図 2 - 1 - 2 (問 2 ①_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚は『あてはまる』が『あてはまらない』を上回り、独身は『あてはまらない』が『あてはまる』を上回る結果となりました。

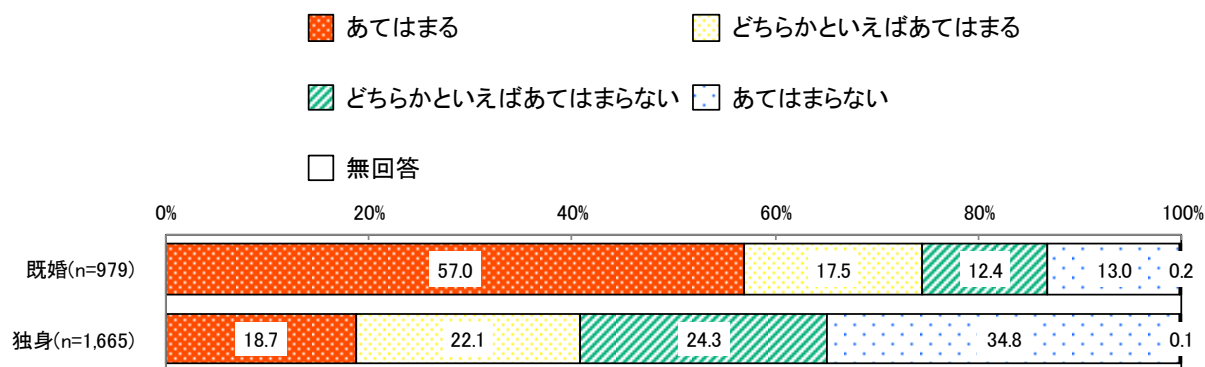


図 2 - 1 - 3 (問 2 ①_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『あてはまる』の割合は千葉県が全国を 13.7 ポイント上回る結果となりました。

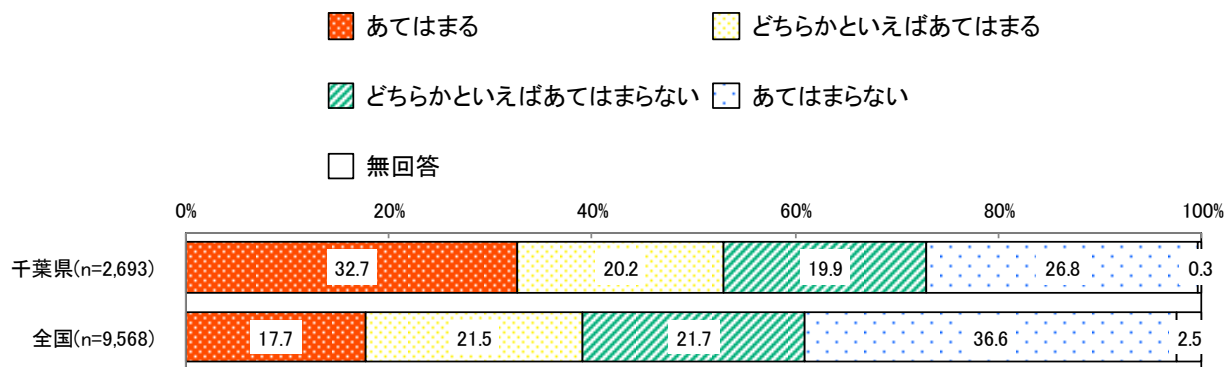


図 2 - 1 - 4 (問 2 ①_全国調査比較)

②両親のような夫婦関係をすてきだと思う

全体では、『あてはまる』が 54.1%、『あてはまらない』が 38.6%となり、『あてはまる』が『あてはまらない』を 15.5 ポイント上回る結果となりました。

『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい地域は<夷隅地域>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 28.0 ポイント上回る結果となりました。

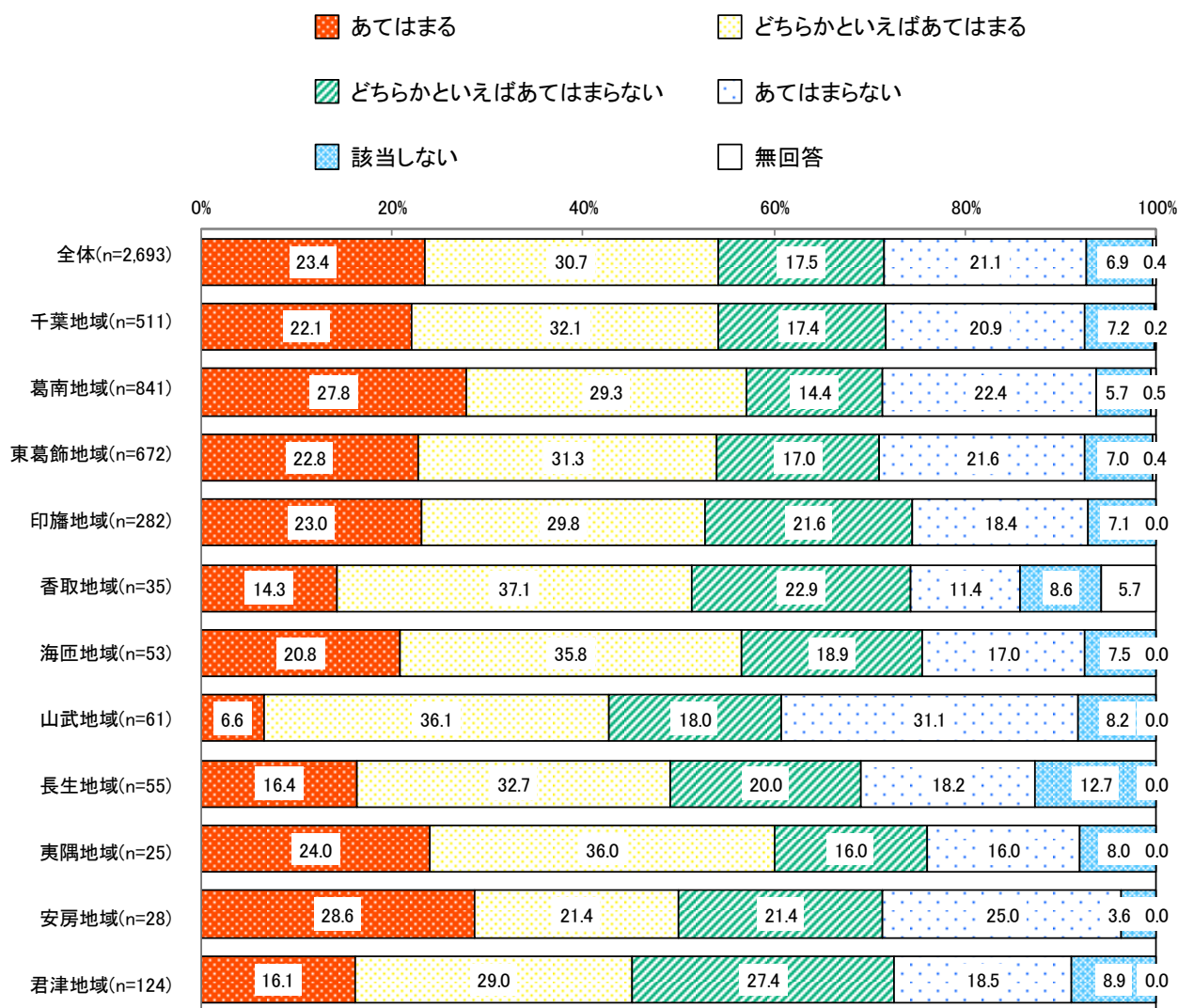


図 2 - 2 - 1 (問 2 ②_全体結果)

男女差をみると、『あてはまる』の割合は男性が女性を 1.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は＜男性 20-24歳＞で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 32.5 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は＜女性 20-24 歳＞で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 31.7 ポイント上回る結果となりました。

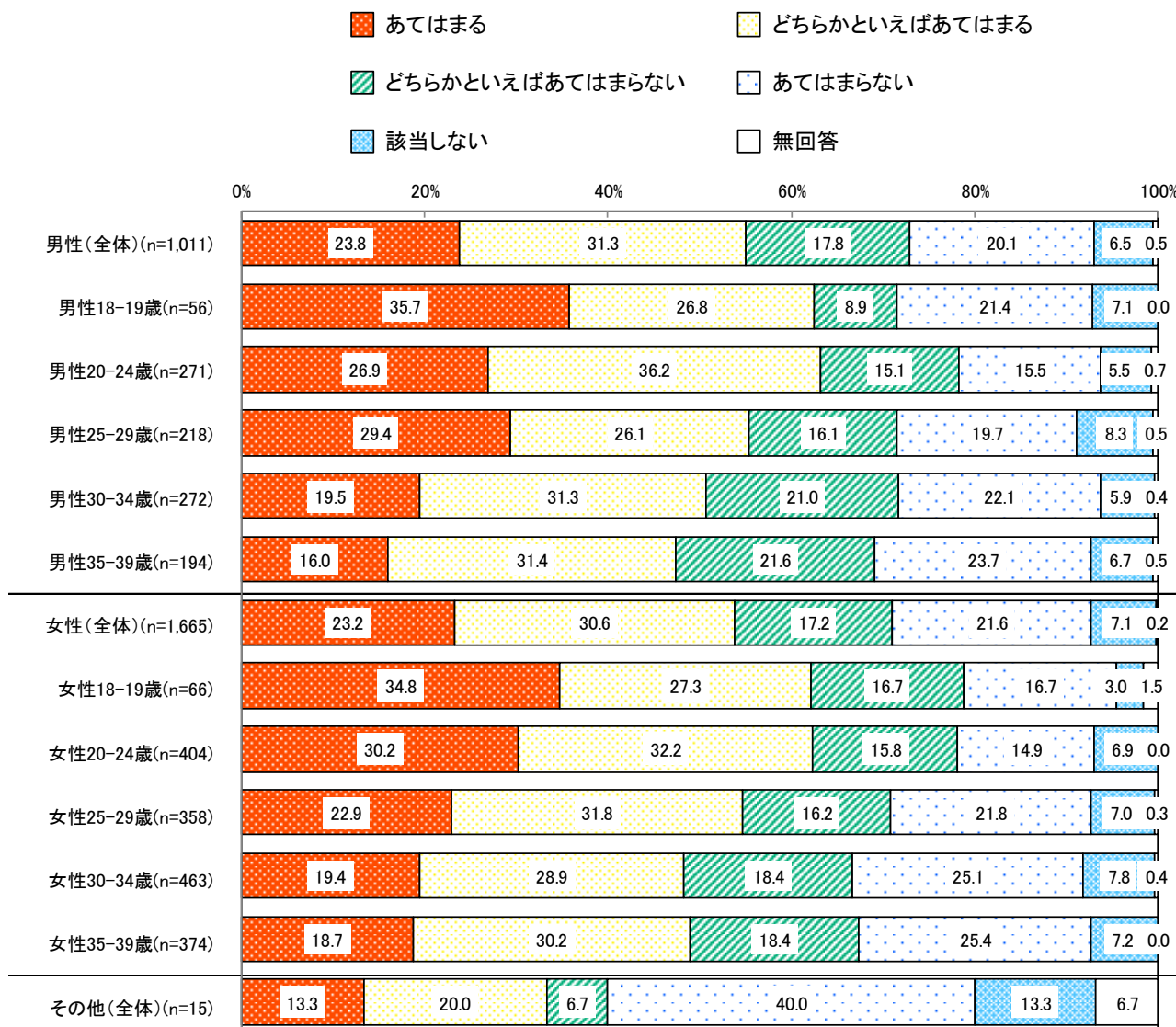


図 2 - 2 - 2 (問 2 ②_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『あてはまる』が『あてはまらない』を上回る結果となりました。

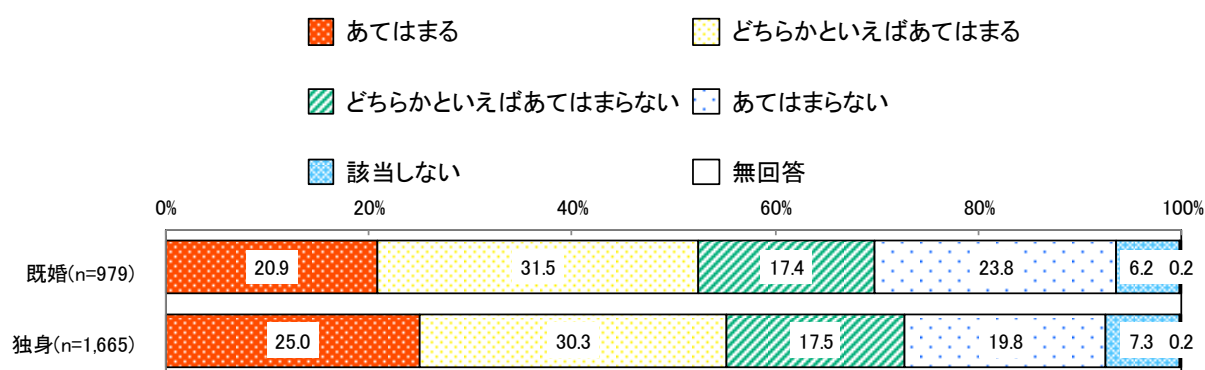


図 2 - 2 - 3 (問 2 ②_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『あてはまる』の割合は千葉県が全国を 9.7 ポイント上回る結果となりました。

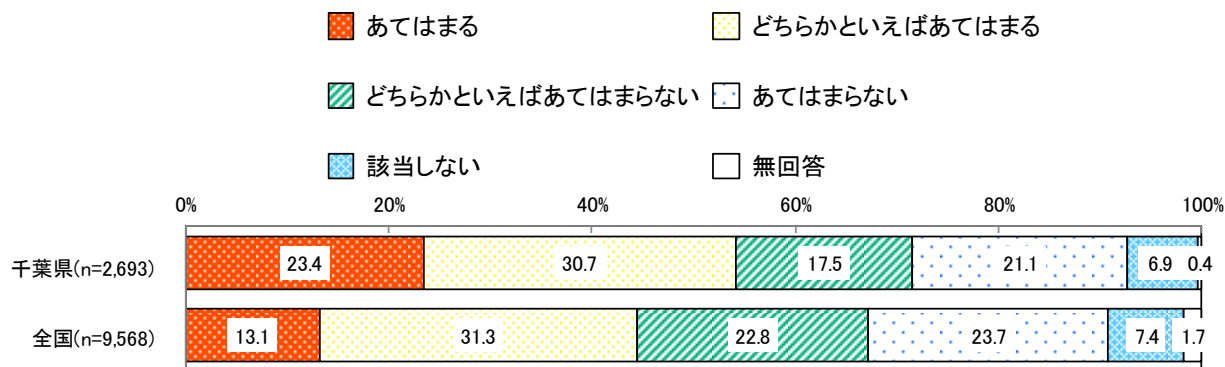


図 2 - 2 - 4 (問 2 ②_全国調査比較)

③結婚しているまわりの友人を見ると幸せそうだと思う

全体では、『あてはまる』が61.8%、『あてはまらない』が18.5%となり、『あてはまる』が『あてはまらない』を43.3ポイント上回る結果となりました。

『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい地域は＜印旛地域＞で、『あてはまる』が『あてはまらない』を48.9ポイント上回る結果となりました。

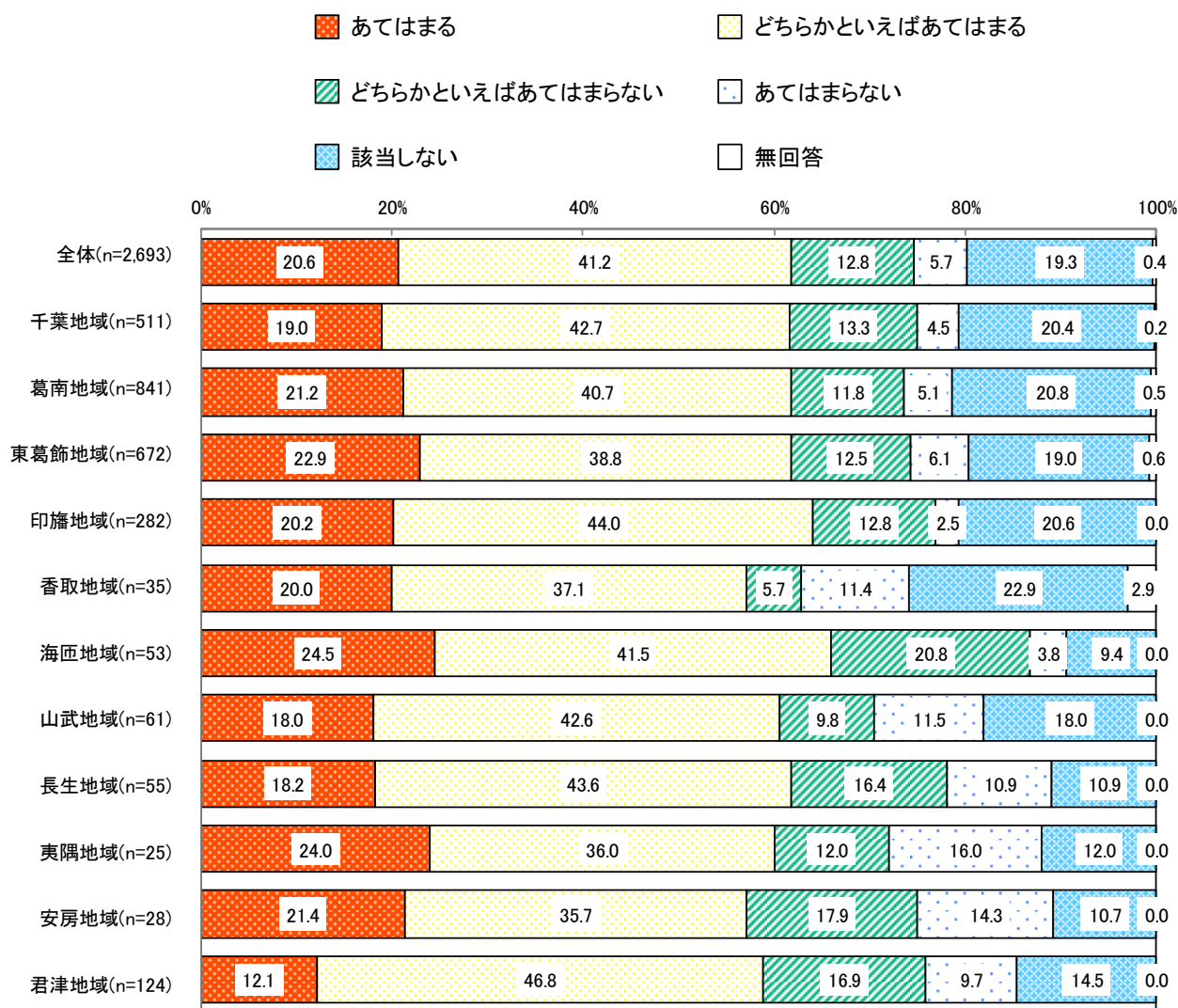


図 2 - 3 - 1 (問 2 ③_全体結果)

男女差をみると、『あてはまる』の割合は女性が男性を 7.9 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は＜男性 35-39 歳＞で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 51.6 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は＜女性 30-34 歳＞で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 55.9 ポイント上回る結果となりました。

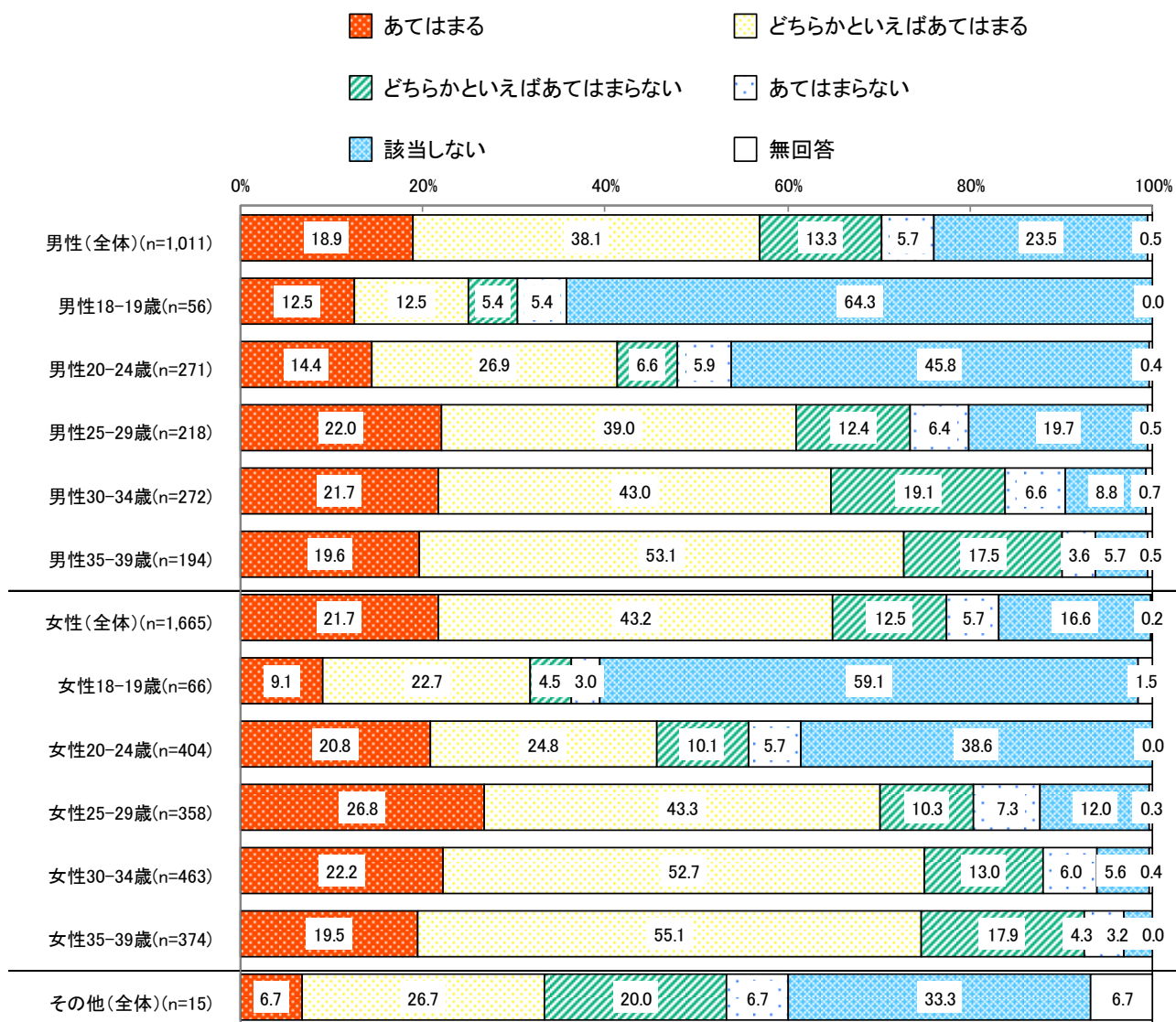


図 2-3-2 (問 2 ③_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『あてはまる』が『あてはまらない』を上回る結果となりました。

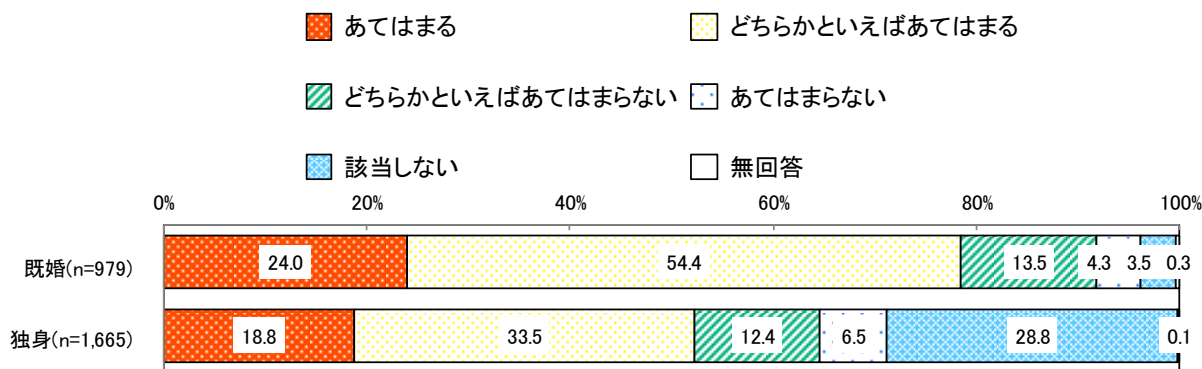


図 2 - 3 - 3 （問 2 ③_婚姻状況別結果）

全国調査と比較すると、『あてはまる』の割合は千葉県が全国を 4.3 ポイント上回る結果となりました。

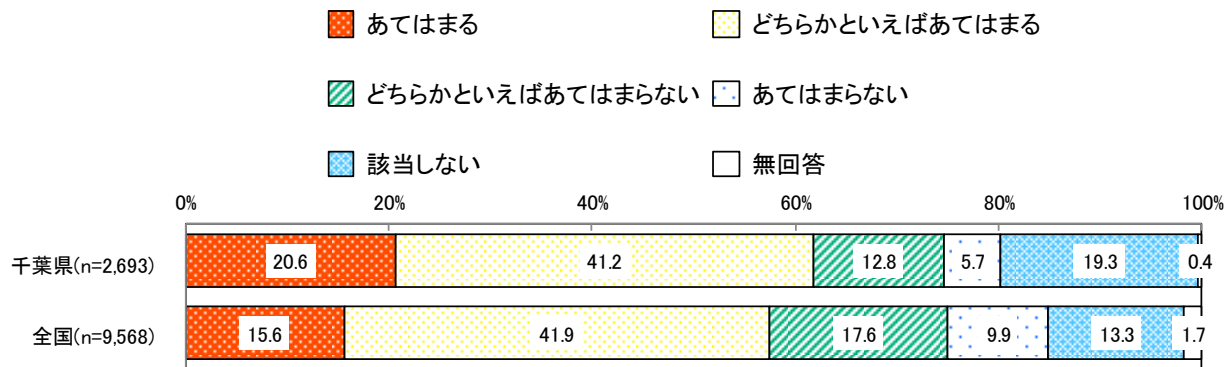


図 2 - 3 - 4 （問 2 ③_全国調査比較）

1-3. 結婚の利点

問3 今のあなたにとって、結婚することには何か利点があると思いますか。(単一回答)

全体では、「利点があると思う」が78.6%、「利点はないと思う」が20.7%となり、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を57.9ポイント上回る結果となりました。

「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい地域は＜印旛地域＞で、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を66.0ポイント上回る結果となりました。

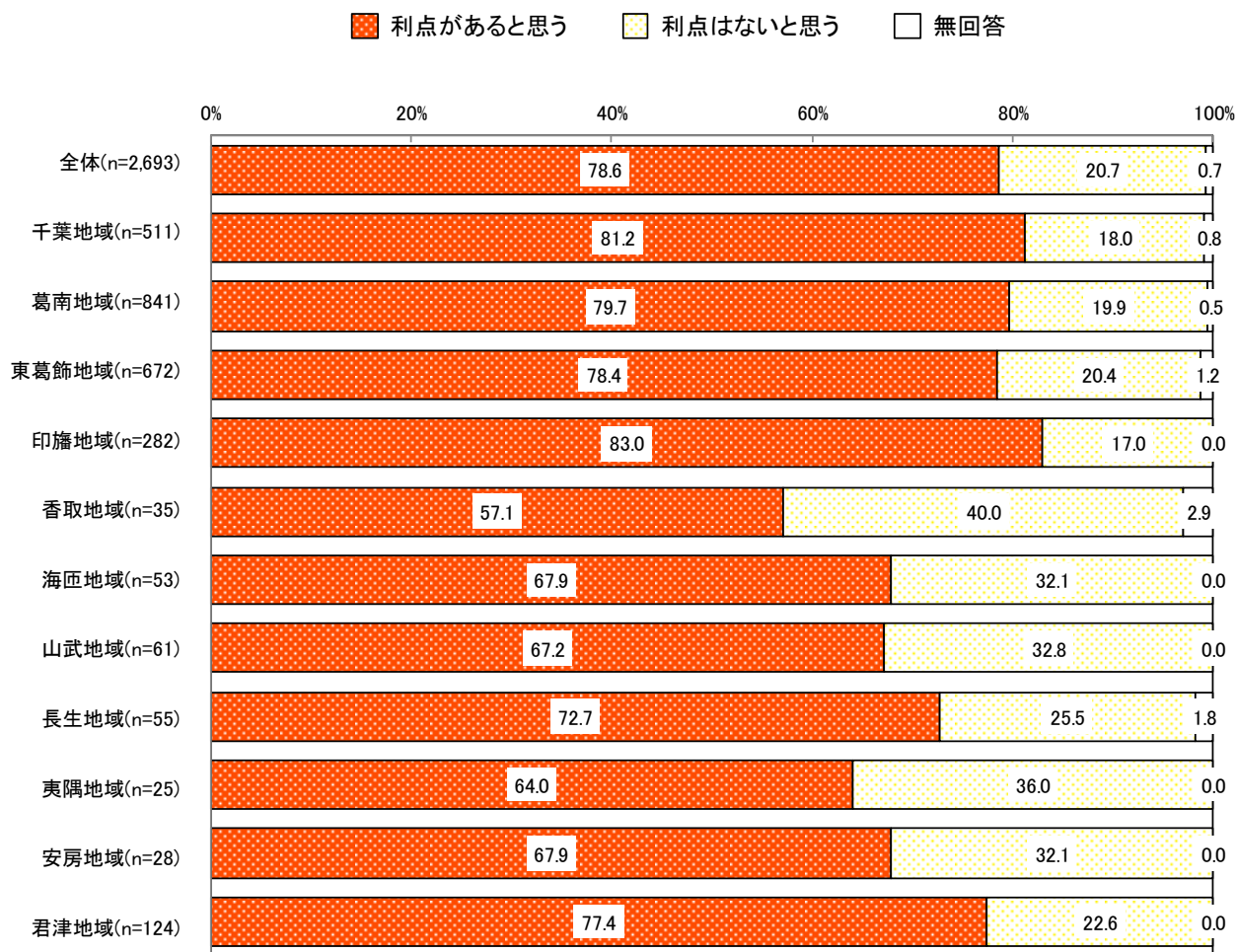


図 3 - 1 (問 3 _全体結果)

男女差をみると、「利点があると思う」の割合は女性が男性を 2.6 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい年代は＜男性 35-39 歳＞で、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を 68.0 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい年代は＜女性 35-39 歳＞で、「利点があると思う」と「利点はないと思う」を 78.3 ポイント上回る結果となりました。

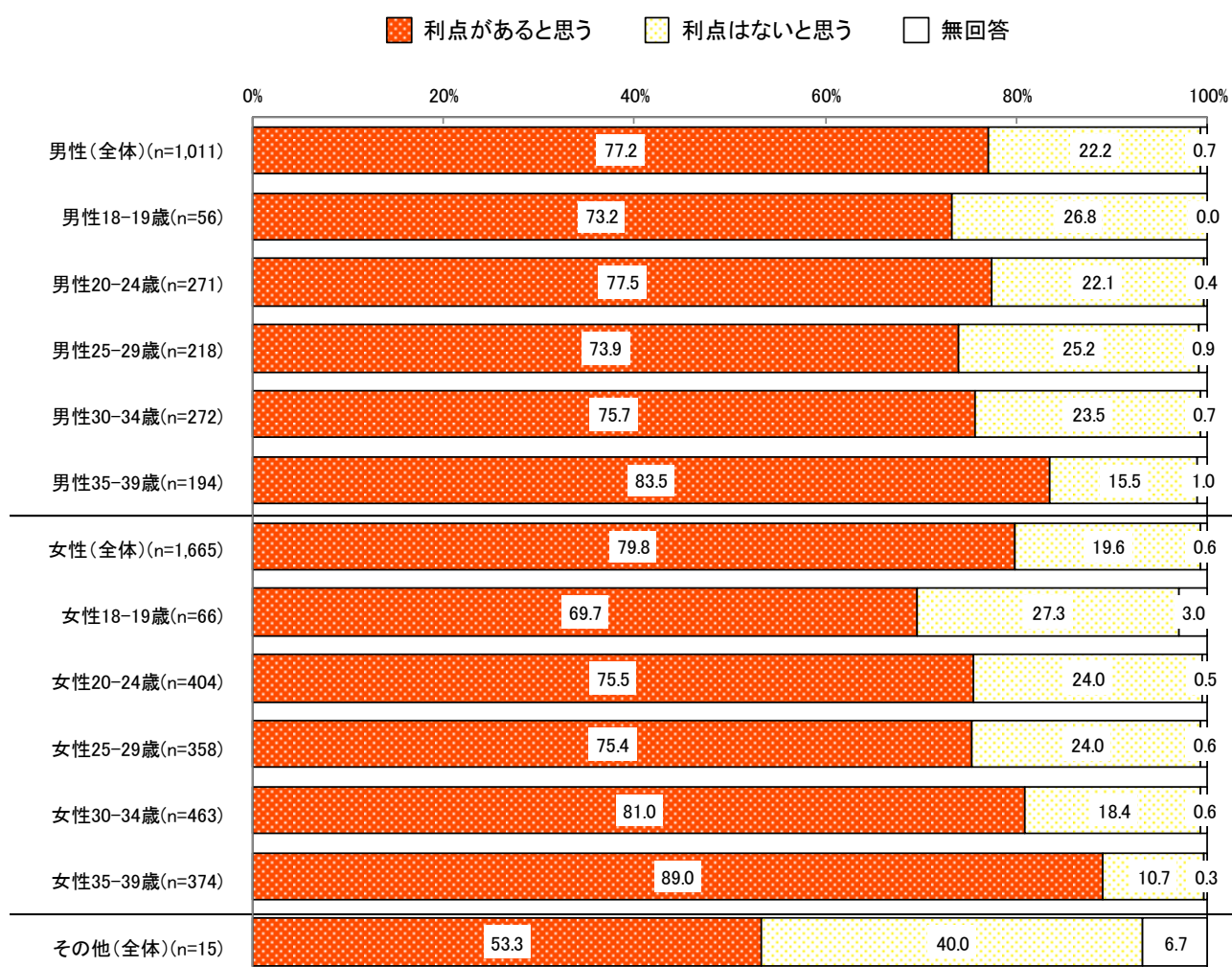


図 3 - 2 (問 3 _性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに「利点があると思う」が「利点はないと思う」を上回る結果となりました。

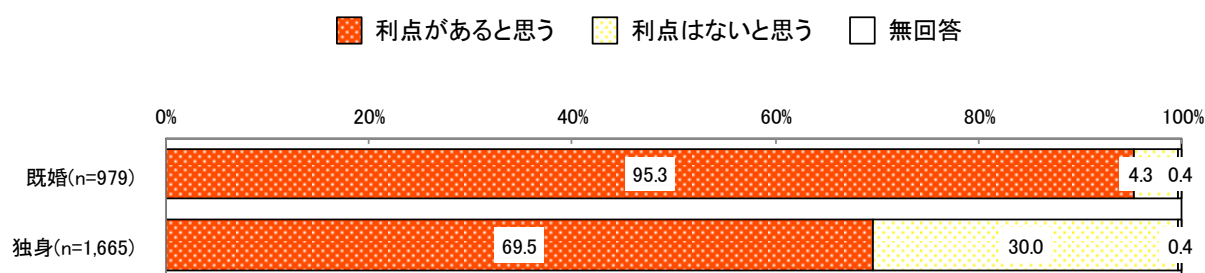


図 3 - 3 (問 3 _婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、「利点があると思う」の割合は千葉県が全国を 11.5 ポイント上回る結果となりました。

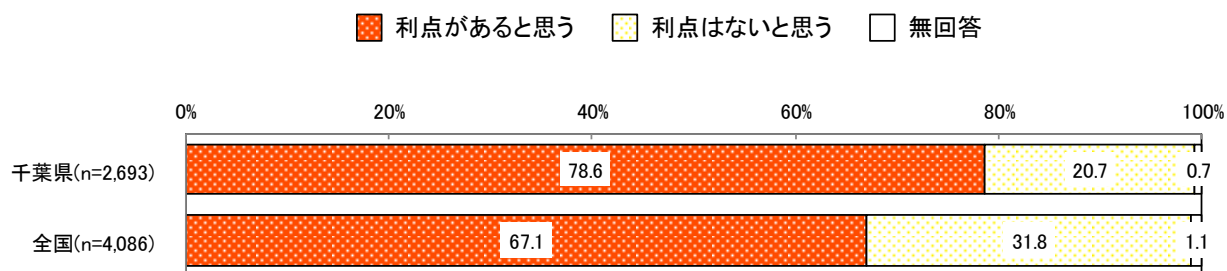


図 3 - 4 (問 3 _全国調査比較)

1-4. 具体的な結婚の利点

問4 【この質問では、問3で「1. 利点があると思う」と回答した方にうかがいます。】

結婚することの利点について、あてはまる番号を3つまで選んでください。

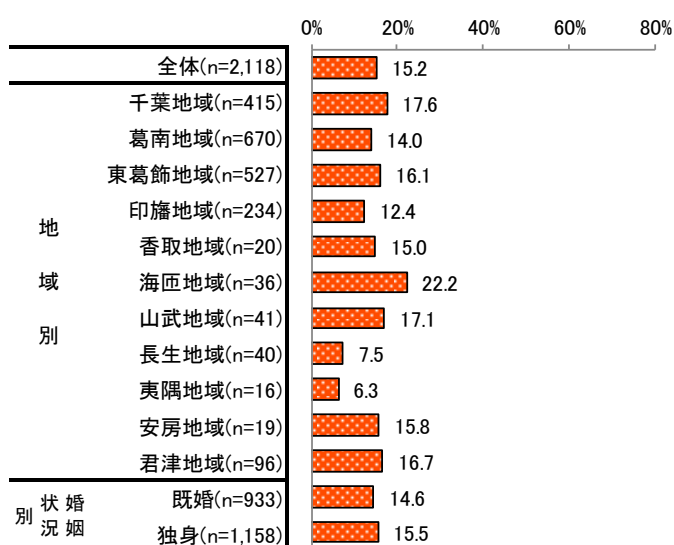
(最大の利点から第3の利点までそれぞれ単一回答)

① 最大の利点

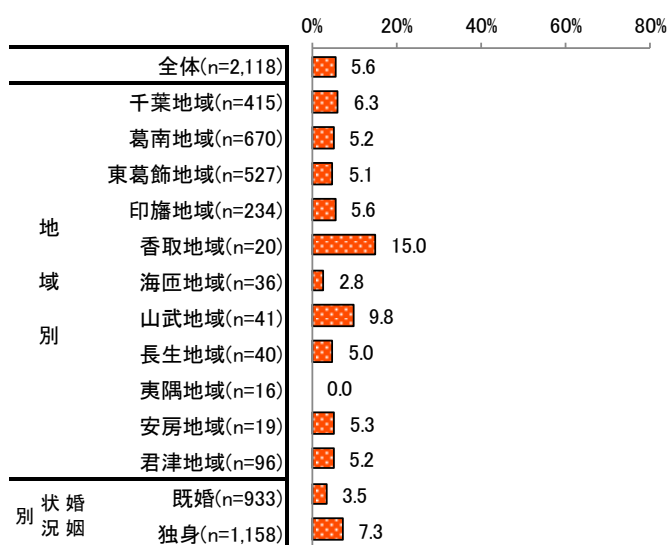
全体では、「精神的な安らぎの場が得られる」が29.9%で最も高く、次いで「自分の子どもや家族をもてる」が26.4%、「現在愛情を感じている人と暮らせる」が15.3%となっています。

「精神的な安らぎの場が得られる」の割合が最も高い地域は、＜香取地域＞で45.0%となっています。

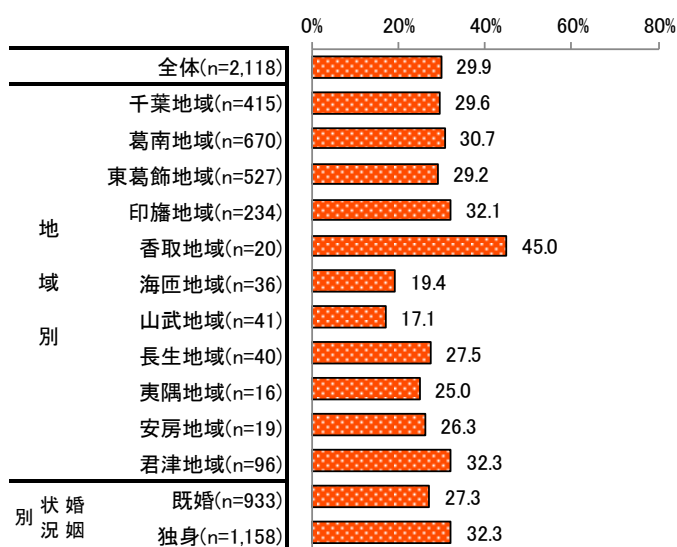
経済的に余裕がもてる



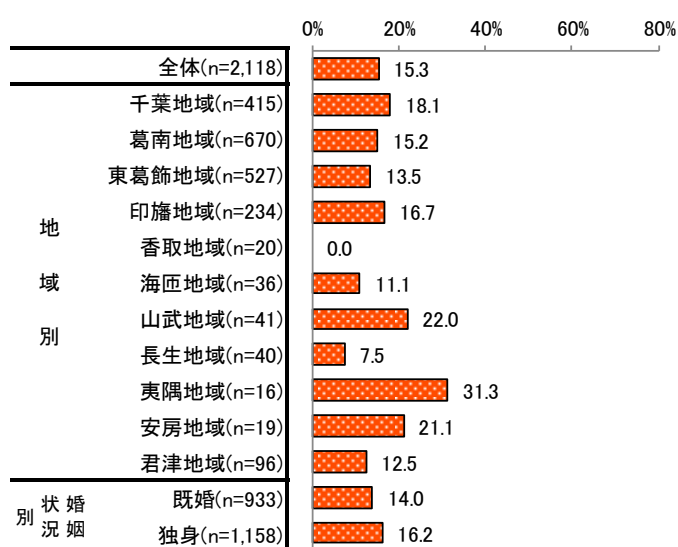
社会的信用を得たり、周囲と対等になれる



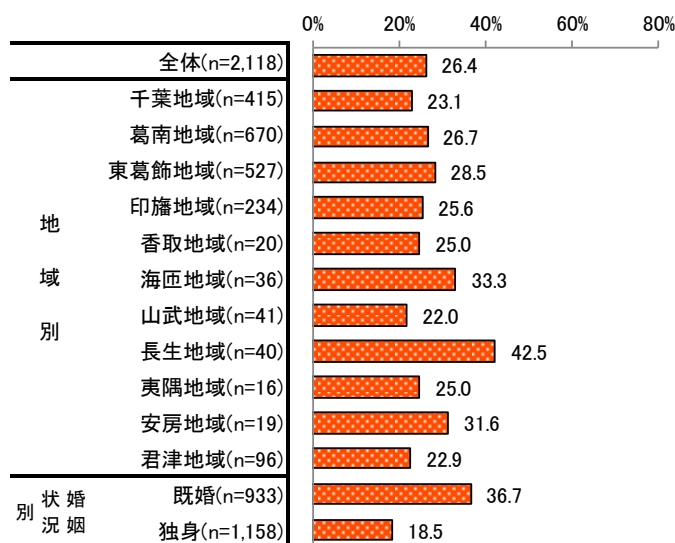
精神的な安らぎの場が得られる



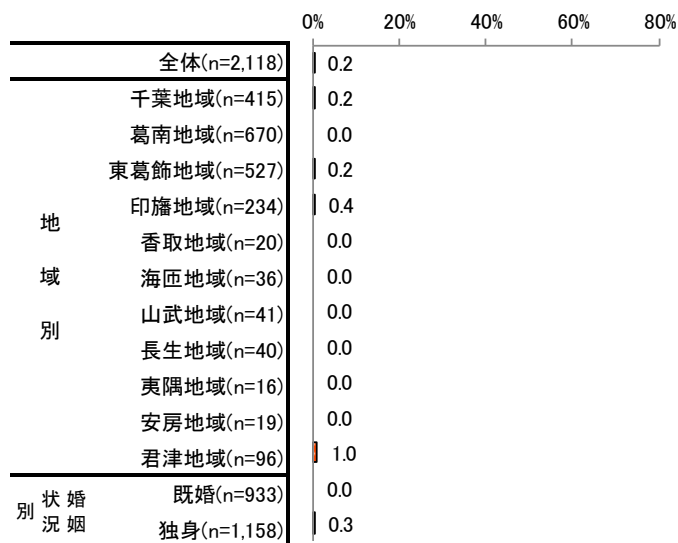
現在愛情を感じている人と暮らせる



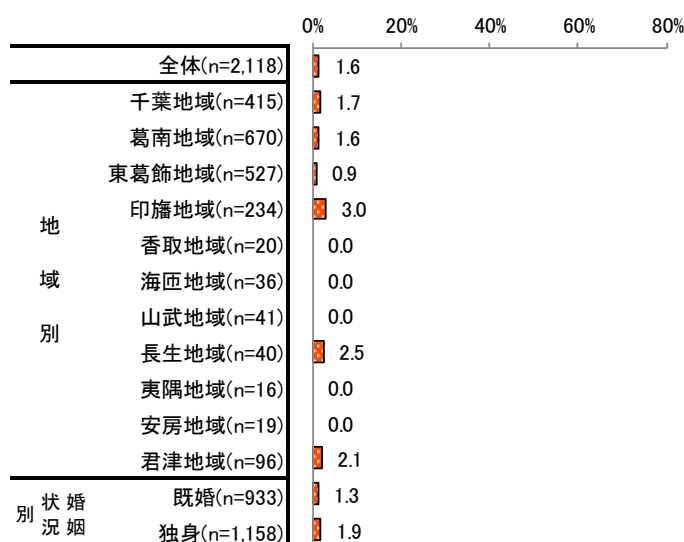
自分の子どもや家族をもてる



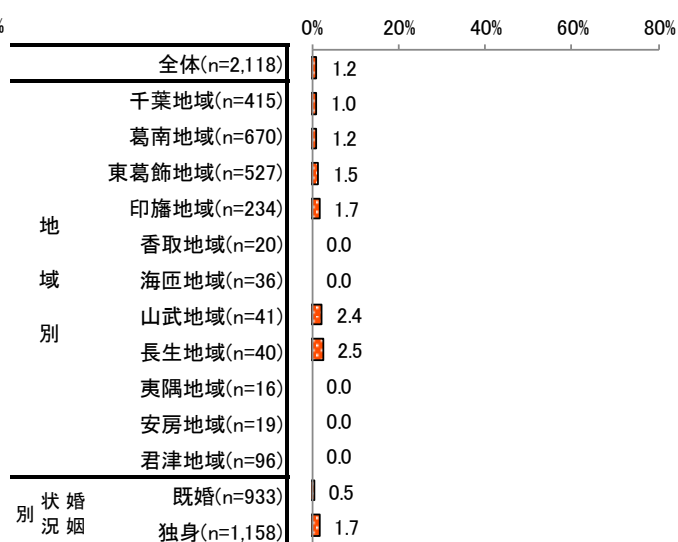
性的な充足が得られる



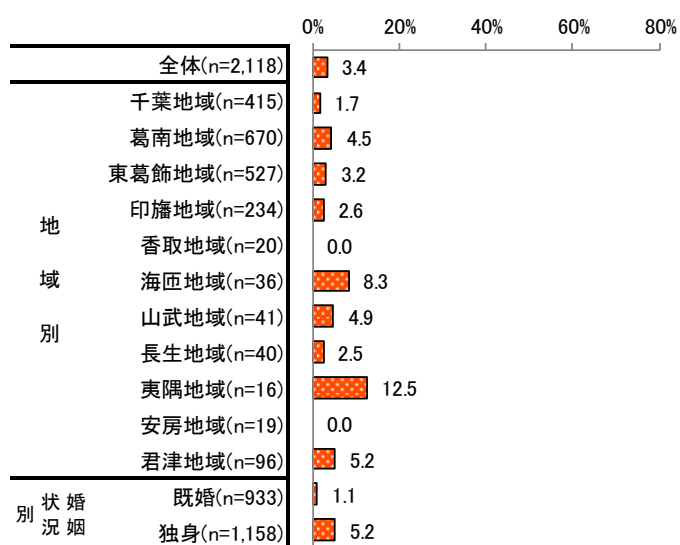
生活上便利になる



親から独立できる



親を安心させたり周囲の期待にこたえられる



その他

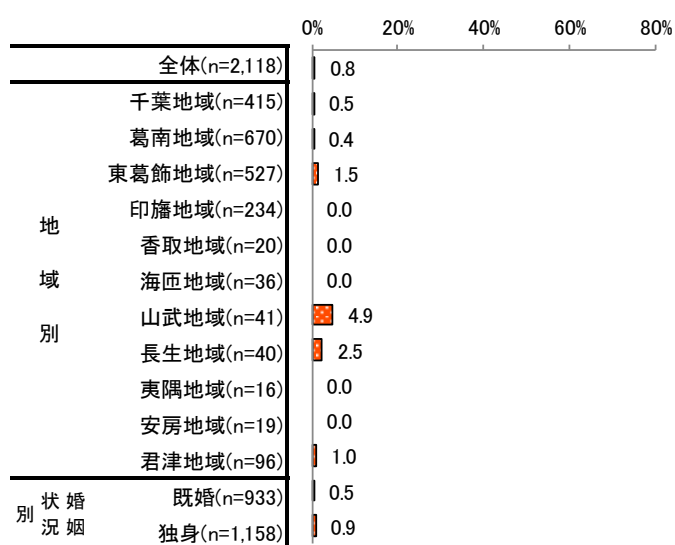
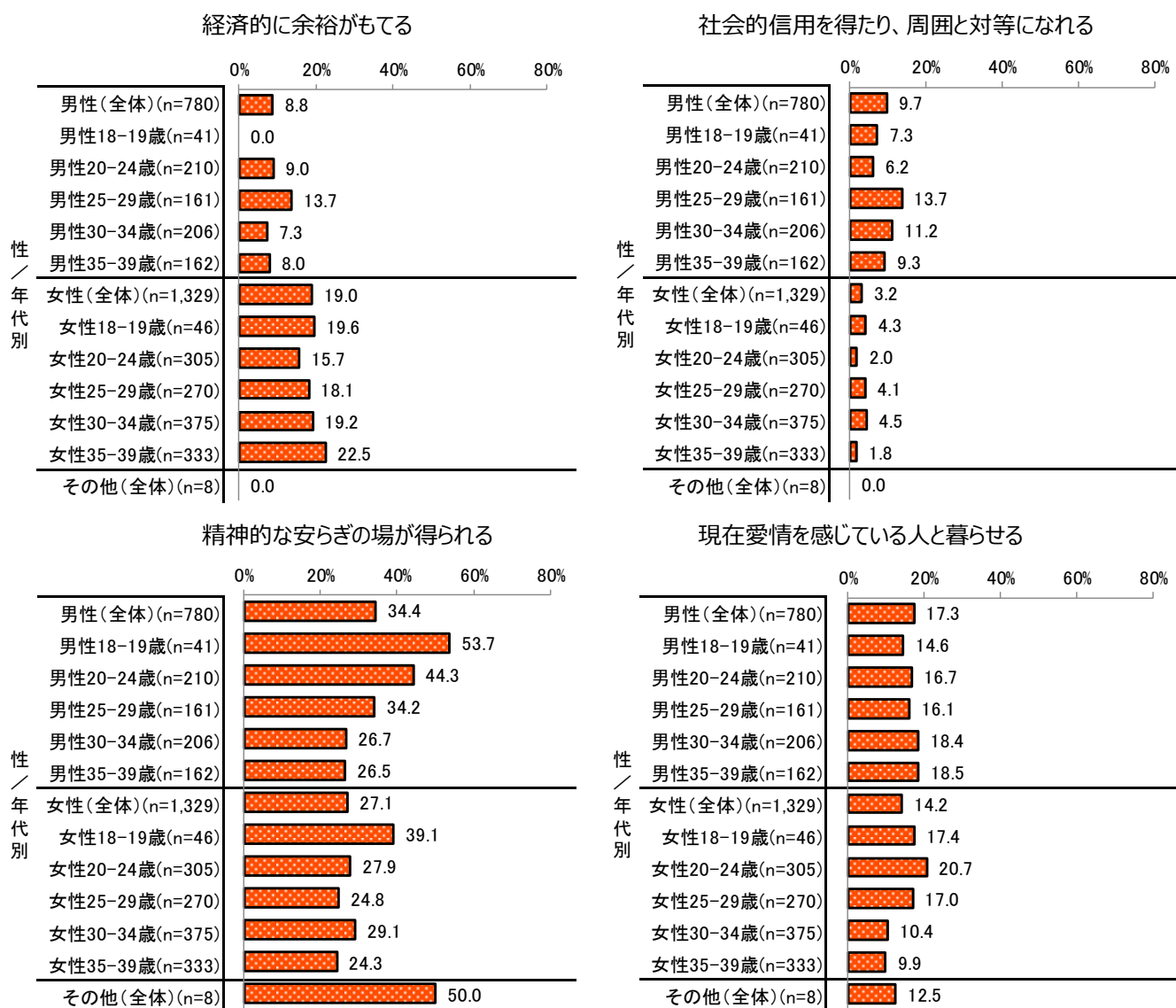


図 4 - 1 (問 4 / 最大の利点_全体・婚姻状況別結果)

男女の差が最も大きい項目は、「経済的に余裕がもてる」で女性が男性を 10.2 ポイント上回る結果となりました。

「経済的に余裕がもてる」の割合が高い年代は、男性が<25-29 歳>、女性が<35-39 歳>となっています。



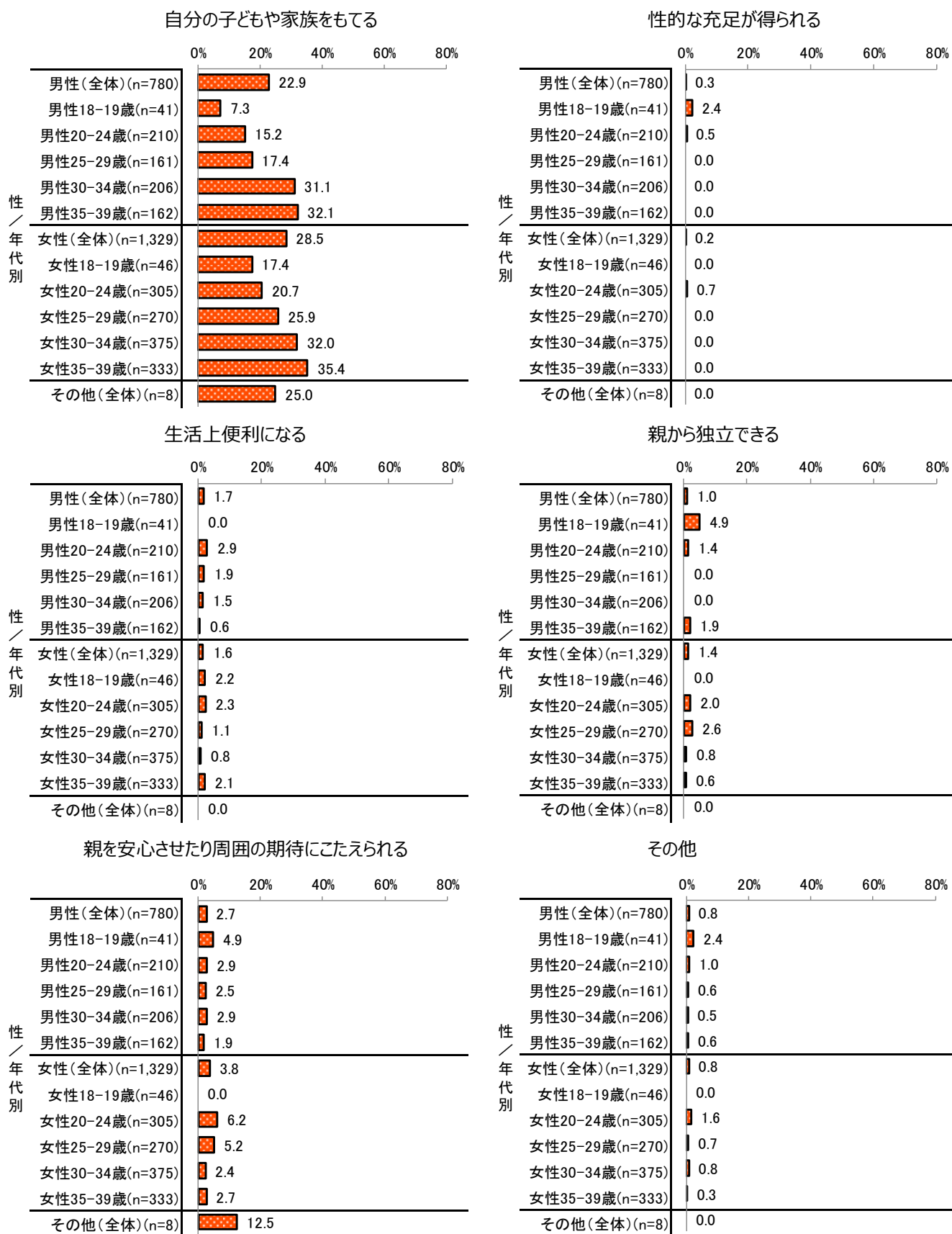


図4-2 (問4／最大の利点_性／年代別結果)

全国調査と比較すると、差が最も大きい項目は「現在愛情を感じている人と暮らせる」で、千葉県が全国を3.2ポイント上回る結果となりました。

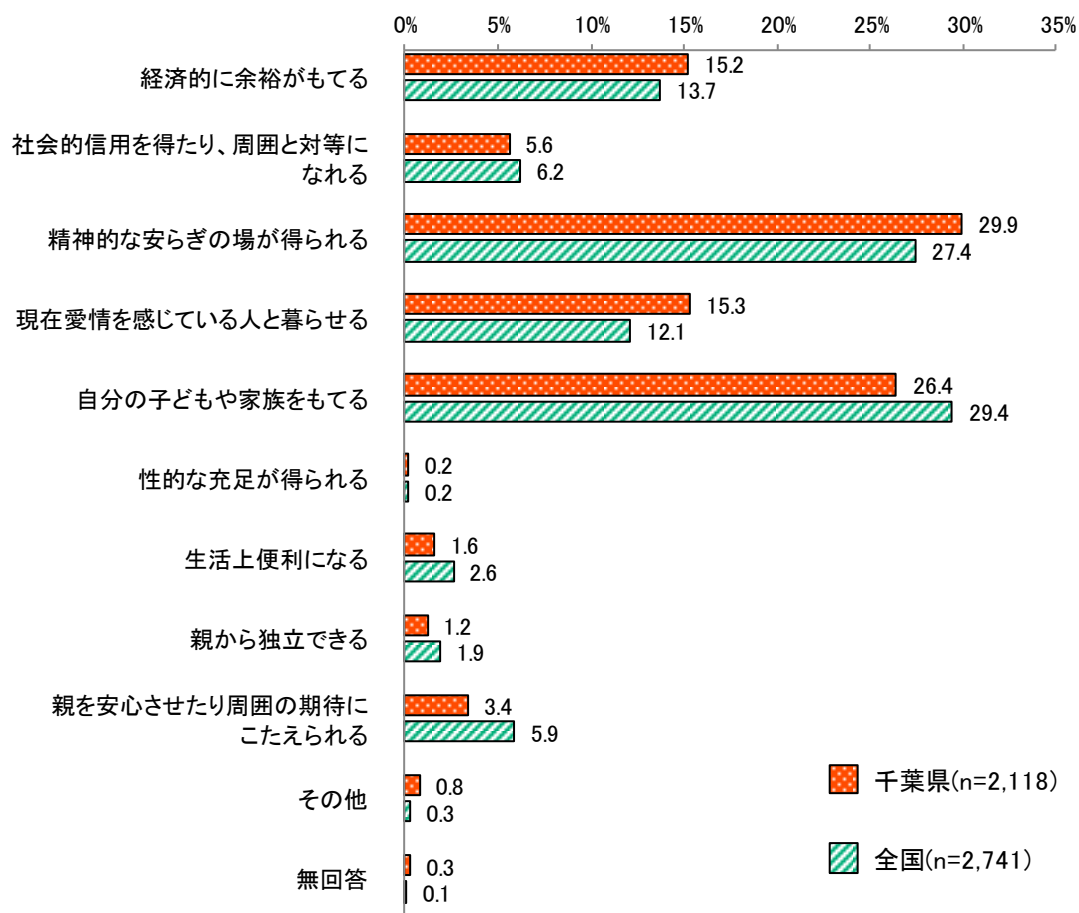


図4-3 (問4 / 最大の利点_全国調査比較)

②第2の利点

(上段:件数、下段:%)

第2の利点		全 体	経済的に余裕がもてる	社会的信用を得たり、周囲と対等になれる	精神的な安らぎの場が得られる	現在愛情を感じている人と暮らせる	自分の子どもや家族をもてる	性的な充足が得られる	生活上便利になる	親から独立できる	親を安心させたり周囲の期待にこたえられる	その他	無回答
全 体		2,118 100.0	179 8.5	145 6.8	449 21.2	422 19.9	443 20.9	27 1.3	76 3.6	70 3.3	225 10.6	5 0.2	77 3.6
地 域 別	千葉地域	415 100.0	34 8.2	22 5.3	96 23.1	90 21.7	101 24.3	4 1.0	11 2.7	14 3.4	33 8.0	1 0.2	9 2.2
	葛南地域	670 100.0	59 8.8	56 8.4	148 22.1	127 19.0	129 19.3	6 0.9	29 4.3	17 2.5	66 9.9	2 0.3	31 4.6
	東葛飾地域	527 100.0	36 6.8	37 7.0	104 19.7	119 22.6	114 21.6	7 1.3	13 2.5	21 4.0	56 10.6	1 0.2	19 3.6
	印旛地域	234 100.0	29 12.4	12 5.1	53 22.6	39 16.7	39 16.7	4 1.7	8 3.4	9 3.8	34 14.5	1 0.4	6 2.6
	香取地域	20 100.0	1 5.0	0 0.0	1 5.0	7 35.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	6 30.0	0 0.0	1 5.0
	海匝地域	36 100.0	2 5.6	5 13.9	6 16.7	8 22.2	3 8.3	1 2.8	3 8.3	1 2.8	4 11.1	0 0.0	3 8.3
	山武地域	41 100.0	3 7.3	1 2.4	6 14.6	3 7.3	15 36.6	1 2.4	5 12.2	1 2.4	6 14.6	0 0.0	0 0.0
	長生地域	40 100.0	2 5.0	2 5.0	7 17.5	7 17.5	8 20.0	0 0.0	1 2.5	1 2.5	9 22.5	0 0.0	3 7.5
	夷隅地域	16 100.0	1 6.3	1 6.3	3 18.8	1 6.3	5 31.3	0 0.0	0 0.0	1 6.3	2 12.5	0 0.0	2 12.5
	安房地域	19 100.0	1 5.3	2 10.5	2 10.5	3 15.8	6 31.6	1 5.3	0 0.0	1 5.3	2 10.5	0 0.0	1 5.3
	君津地域	96 100.0	11 11.5	7 7.3	22 22.9	17 17.7	20 20.8	2 2.1	5 5.2	3 3.1	7 7.3	0 0.0	2 2.1
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	780 100.0	37 4.7	61 7.8	172 22.1	173 22.2	158 20.3	21 2.7	29 3.7	14 1.8	84 10.8	1 0.1	30 3.8
	男性18-19歳	41 100.0	3 7.3	3 7.3	7 17.1	11 26.8	10 24.4	1 2.4	1 2.4	2 4.9	2 4.9	0 0.0	1 2.4
	男性20-24歳	210 100.0	11 5.2	16 7.6	46 21.9	52 24.8	37 17.6	8 3.8	10 4.8	6 2.9	14 6.7	1 0.5	9 4.3
	男性25-29歳	161 100.0	10 6.2	14 8.7	29 18.0	32 19.9	27 16.8	7 4.3	8 5.0	3 1.9	24 14.9	0 0.0	7 4.3
	男性30-34歳	206 100.0	10 4.9	18 8.7	46 22.3	43 20.9	45 21.8	3 1.5	6 2.9	1 0.5	25 12.1	0 0.0	9 4.4
	男性35-39歳	162 100.0	3 1.9	10 6.2	44 27.2	35 21.6	39 24.1	2 1.2	4 2.5	2 1.2	19 11.7	0 0.0	4 2.5
	女性(全体)	1,329 100.0	141 10.6	84 6.3	276 20.8	245 18.4	284 21.4	6 0.5	47 3.5	55 4.1	141 10.6	4 0.3	46 3.5
	女性18-19歳	46 100.0	4 8.7	2 4.3	6 13.0	7 15.2	11 23.9	0 0.0	3 6.5	3 6.5	9 19.6	0 0.0	1 2.2
	女性20-24歳	305 100.0	42 13.8	15 4.9	57 18.7	62 20.3	56 18.4	3 1.0	12 3.9	13 4.3	33 10.8	0 0.0	12 3.9
	女性25-29歳	270 100.0	22 8.1	17 6.3	61 22.6	51 18.9	51 18.9	3 1.1	12 4.4	13 4.8	30 11.1	0 0.0	10 3.7
	女性30-34歳	375 100.0	33 8.8	32 8.5	79 21.1	65 17.3	85 22.7	0 0.0	10 2.7	15 4.0	41 10.9	1 0.3	14 3.7
	女性35-39歳	333 100.0	40 12.0	18 5.4	73 21.9	60 18.0	81 24.3	0 0.0	10 3.0	11 3.3	28 8.4	3 0.9	9 2.7
	その他(全体)	8 100.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	4 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5
婚 姻 状 況 別	既婚	933 100.0	81 8.7	67 7.2	218 23.4	186 19.9	224 24.0	1 0.1	22 2.4	23 2.5	75 8.0	4 0.4	32 3.4
	独身	1,158 100.0	95 8.2	75 6.5	226 19.5	232 20.0	214 18.5	26 2.2	50 4.3	46 4.0	149 12.9	1 0.1	44 3.8

図4-4 (問4／第2の利点)

③第3の利点

(上段:件数、下段:%)

第3の利点		全 体	経済的に余裕がもてる	社会的信用を得たり、周囲と対等になれる	精神的な安らぎの場が得られる	現在愛情を感じている人と暮らせる	自分の子どもや家族をもてる	性的な充足が得られる	生活上便利になる	親から独立できる	親を安心させたり周囲の期待にこたえられる	その他	無回答
全 体		2,118 100.0	208 9.8	190 9.0	258 12.2	212 10.0	371 17.5	65 3.1	136 6.4	90 4.2	386 18.2	17 0.8	185 8.7
地 域 別	千葉地域	415 100.0	48 11.6	34 8.2	51 12.3	32 7.7	73 17.6	11 2.7	26 6.3	18 4.3	89 21.4	3 0.7	30 7.2
	葛南地域	670 100.0	65 9.7	57 8.5	86 12.8	79 11.8	131 19.6	16 2.4	35 5.2	26 3.9	110 16.4	3 0.4	62 9.3
	東葛飾地域	527 100.0	47 8.9	49 9.3	63 12.0	52 9.9	84 15.9	18 3.4	33 6.3	32 6.1	98 18.6	7 1.3	44 8.3
	印旛地域	234 100.0	26 11.1	29 12.4	20 8.5	18 7.7	42 17.9	12 5.1	18 7.7	9 3.8	37 15.8	1 0.4	22 9.4
	香取地域	20 100.0	2 10.0	3 15.0	1 5.0	3 15.0	5 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 20.0	0 0.0	2 10.0
	海匝地域	36 100.0	2 5.6	2 5.6	5 13.9	2 5.6	6 16.7	1 2.8	4 11.1	0 0.0	9 25.0	0 0.0	5 13.9
	山武地域	41 100.0	3 7.3	3 7.3	7 17.1	4 9.8	5 12.2	2 4.9	5 12.2	0 0.0	8 19.5	1 2.4	3 7.3
	長生地域	40 100.0	5 12.5	3 7.5	4 10.0	5 12.5	6 15.0	1 2.5	2 5.0	2 5.0	5 12.5	1 2.5	6 15.0
	夷隅地域	16 100.0	0 0.0	1 6.3	5 31.3	1 6.3	2 12.5	0 0.0	3 18.8	0 0.0	2 12.5	0 0.0	2 12.5
	安房地域	19 100.0	3 15.8	0 0.0	5 26.3	2 10.5	2 10.5	0 0.0	2 10.5	0 0.0	3 15.8	0 0.0	2 10.5
	君津地域	96 100.0	7 7.3	9 9.4	10 10.4	13 13.5	14 14.6	4 4.2	8 8.3	3 3.1	20 20.8	1 1.0	7 7.3
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	780 100.0	50 6.4	79 10.1	88 11.3	75 9.6	145 18.6	48 6.2	51 6.5	20 2.6	143 18.3	4 0.5	77 9.9
	男性18-19歳	41 100.0	1 2.4	3 7.3	3 7.3	4 9.8	7 17.1	5 12.2	6 14.6	2 4.9	8 19.5	0 0.0	2 4.9
	男性20-24歳	210 100.0	12 5.7	18 8.6	21 10.0	25 11.9	35 16.7	13 6.2	11 5.2	9 4.3	42 20.0	2 1.0	22 10.5
	男性25-29歳	161 100.0	16 9.9	18 11.2	17 10.6	11 6.8	33 20.5	11 6.8	9 5.6	1 0.6	29 18.0	0 0.0	16 9.9
	男性30-34歳	206 100.0	14 6.8	19 9.2	30 14.6	13 6.3	43 20.9	10 4.9	12 5.8	2 1.0	40 19.4	1 0.5	22 10.7
	男性35-39歳	162 100.0	7 4.3	21 13.0	17 10.5	22 13.6	27 16.7	9 5.6	13 8.0	6 3.7	24 14.8	1 0.6	15 9.3
	女性(全体)	1,329 100.0	157 11.8	111 8.4	169 12.7	137 10.3	224 16.9	15 1.1	84 6.3	70 5.3	242 18.2	13 1.0	107 8.1
	女性18-19歳	46 100.0	7 15.2	3 6.5	5 10.9	5 10.9	7 15.2	1 2.2	6 13.0	3 6.5	3 6.5	1 2.2	5 10.9
	女性20-24歳	305 100.0	28 9.2	26 8.5	32 10.5	28 9.2	56 18.4	3 1.0	21 6.9	20 6.6	60 19.7	2 0.7	29 9.5
	女性25-29歳	270 100.0	22 8.1	27 10.0	28 10.4	38 14.1	37 13.7	6 2.2	14 5.2	16 5.9	52 19.3	1 0.4	29 10.7
	女性30-34歳	375 100.0	50 13.3	29 7.7	52 13.9	37 9.9	65 17.3	3 0.8	20 5.3	17 4.5	71 18.9	6 1.6	25 6.7
	女性35-39歳	333 100.0	50 15.0	26 7.8	52 15.6	29 8.7	59 17.7	2 0.6	23 6.9	14 4.2	56 16.8	3 0.9	19 5.7
	その他(全体)	8 100.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
婚 姻 状 況 別	既婚	933 100.0	113 12.1	80 8.6	137 14.7	99 10.6	157 16.8	14 1.5	54 5.8	28 3.0	167 17.9	9 1.0	75 8.0
	独身	1,158 100.0	92 7.9	107 9.2	115 9.9	111 9.6	209 18.0	50 4.3	81 7.0	62 5.4	214 18.5	8 0.7	109 9.4

図4-5 (問4／第3の利点)

1-5. 独身の利点

問5 今のあなたにとって、独身生活には結婚生活にはない利点があると思いますか。(単一回答)

全体では、「利点があると思う」が90.0%、「利点はないと思う」が9.1%となり、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を80.9ポイント上回る結果となりました。

「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい地域は<君津地域>で、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を88.8ポイント上回る結果となりました。

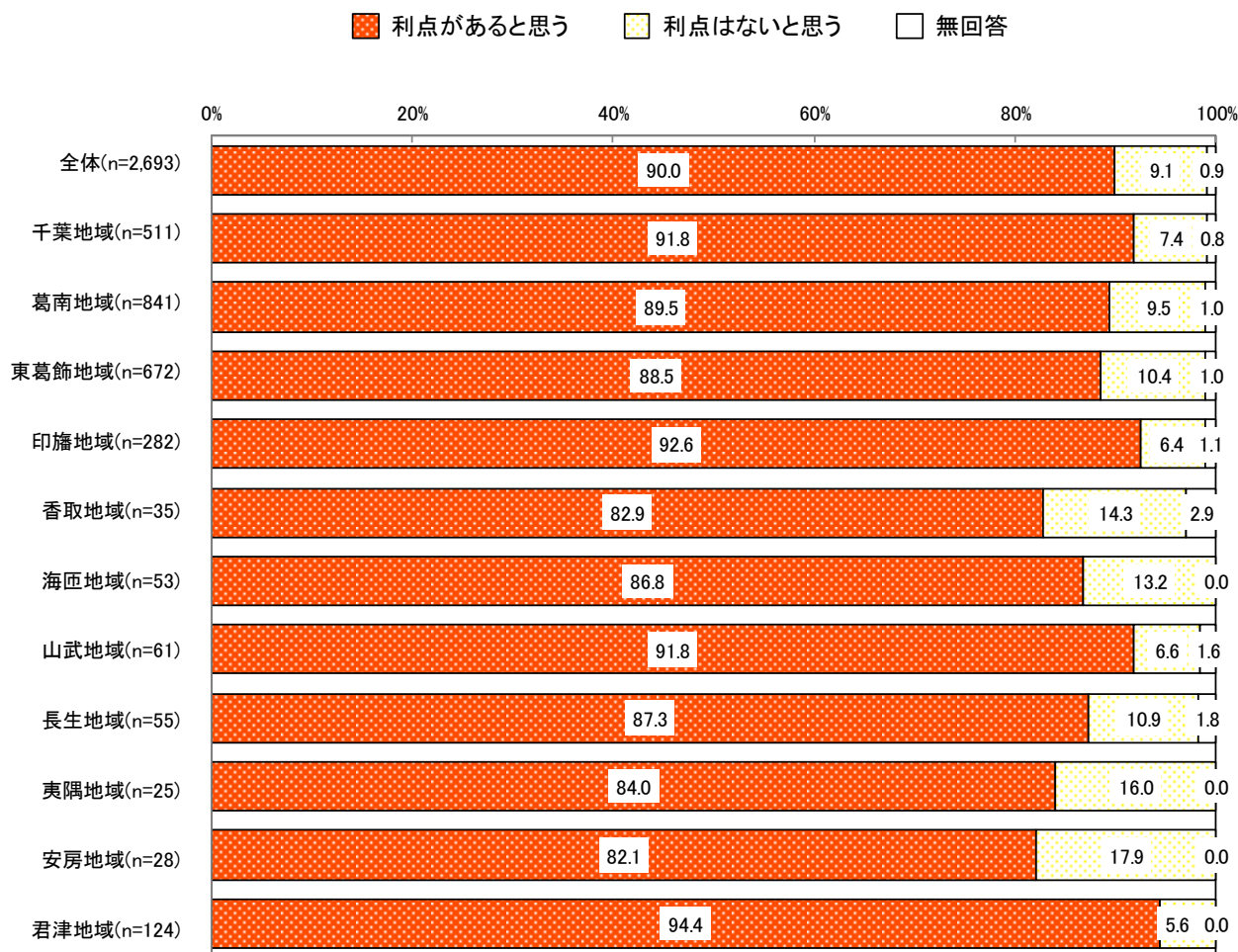


図 5 - 1 (問 5 _全体結果)

男女差をみると、「利点があると思う」の割合は女性が男性を 3.0 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい年代は＜男性 20-24 歳＞で、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を 85.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい年代は＜女性 20-24 歳＞で、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を 84.4 ポイント上回る結果となりました。

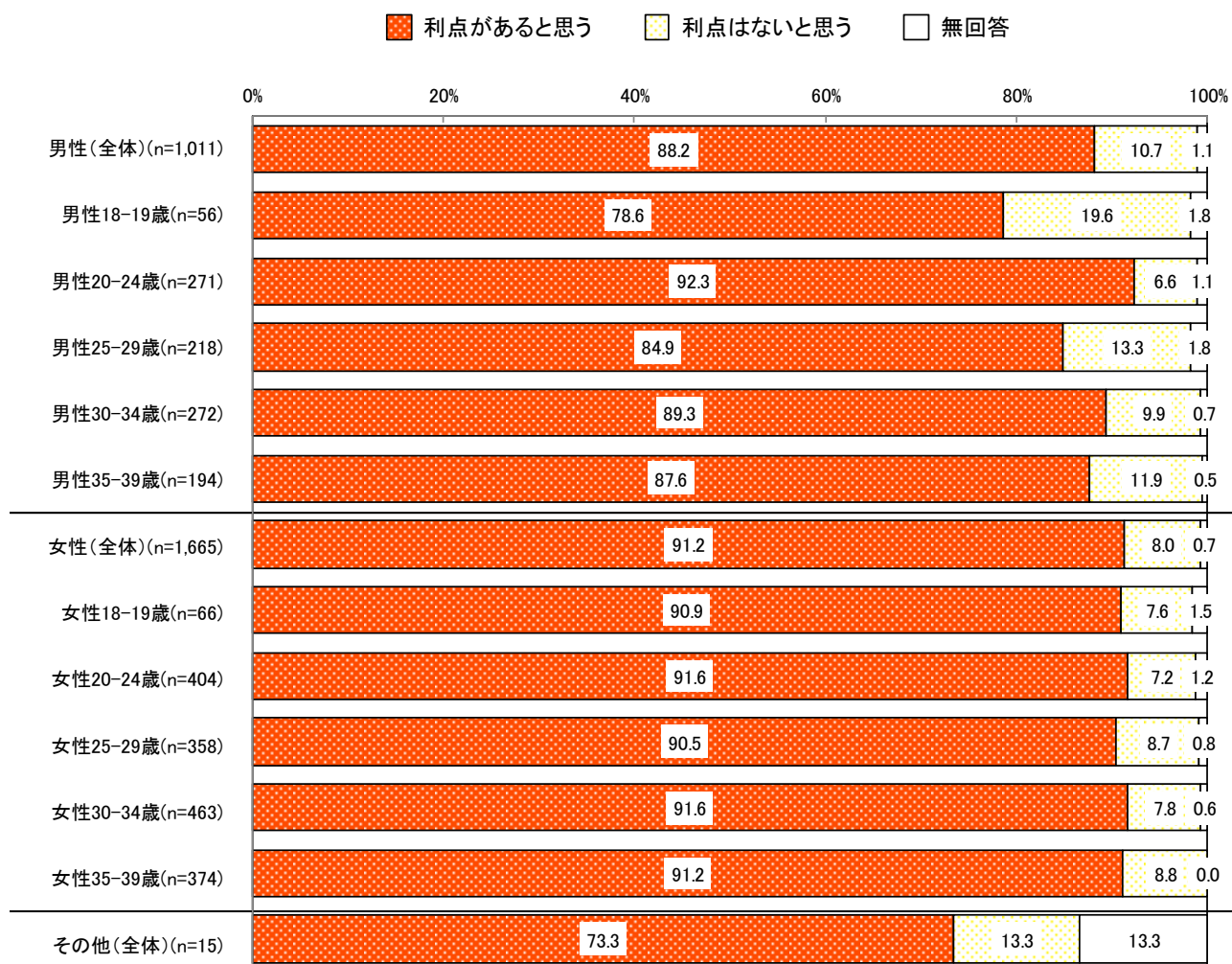


図 5 - 2 (問 5 _性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、「利点があると思う」の割合は同程度となりました。

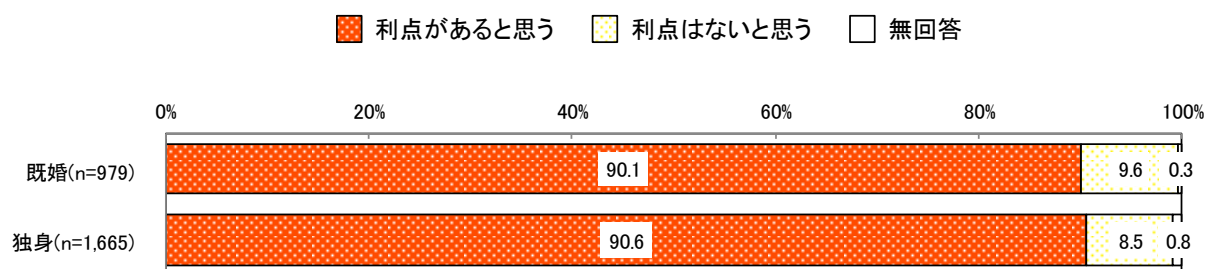


図 5 - 3 (問 5 _婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、「利点があると思う」の割合は千葉県が全国を 2.8 ポイント上回る結果となりました。

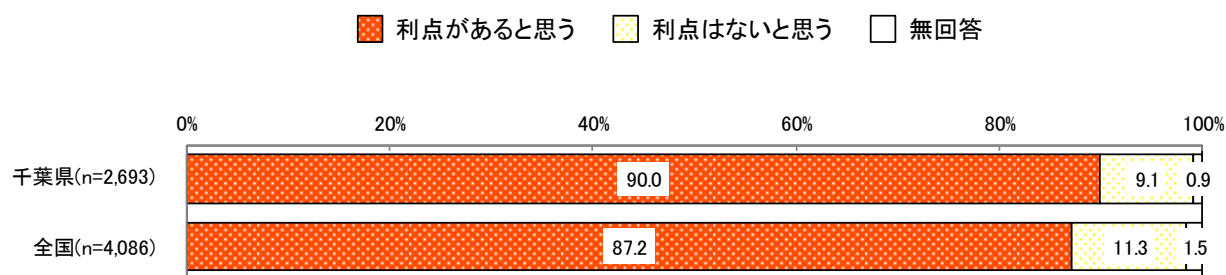


図 5 - 4 (問 5 _全国調査比較)

1-6. 具体的な独身生活の利点

問6 【この質問では、問5で「1. 利点があると思う」と回答した方にうかがいます。】

独身生活の利点について、あてはまる番号を3つまで選んでください。

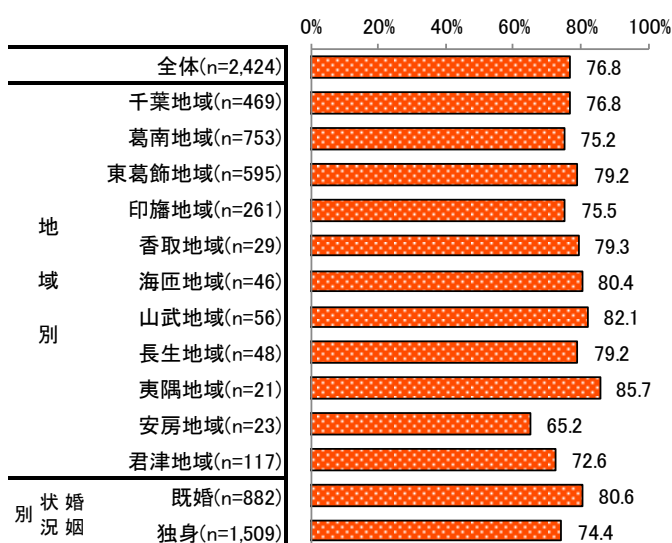
(最大の利点から第3の利点までそれぞれ単一回答)

① 最大の利点

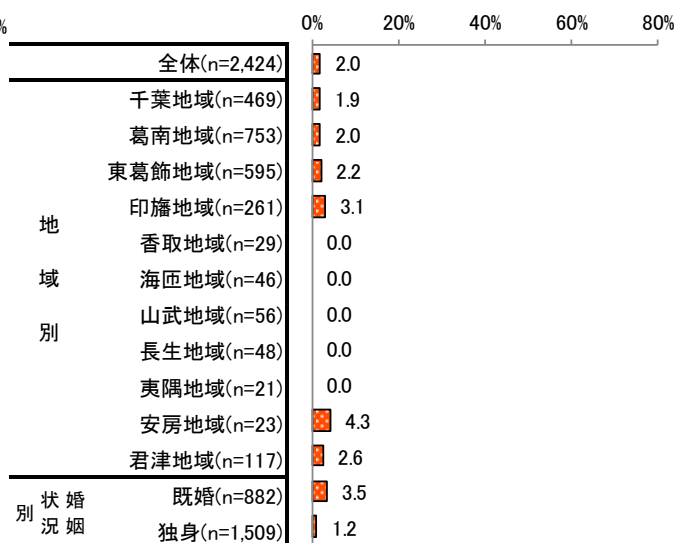
全体では、「行動や生き方が自由」が76.8%で最も高く、次いで「金銭的に裕福」が7.8%、「家族を養う責任がなく、気楽」が5.9%となっています。

「行動や生き方が自由」の割合が最も高い地域は、＜夷隅地域＞で85.7%となっています。

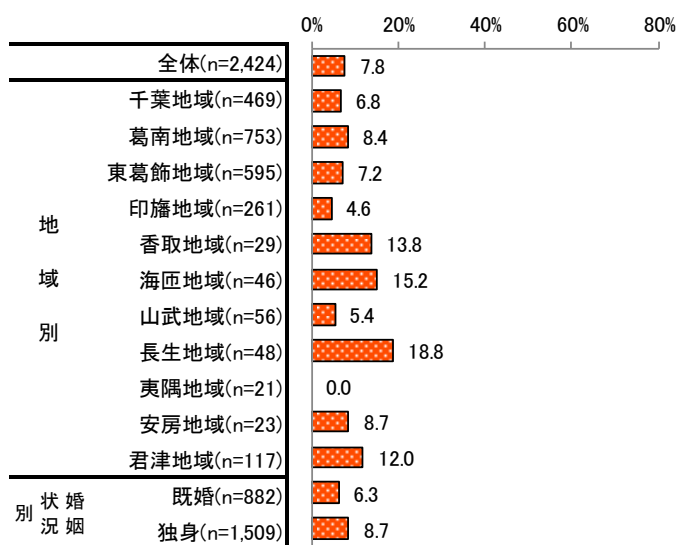
行動や生き方が自由



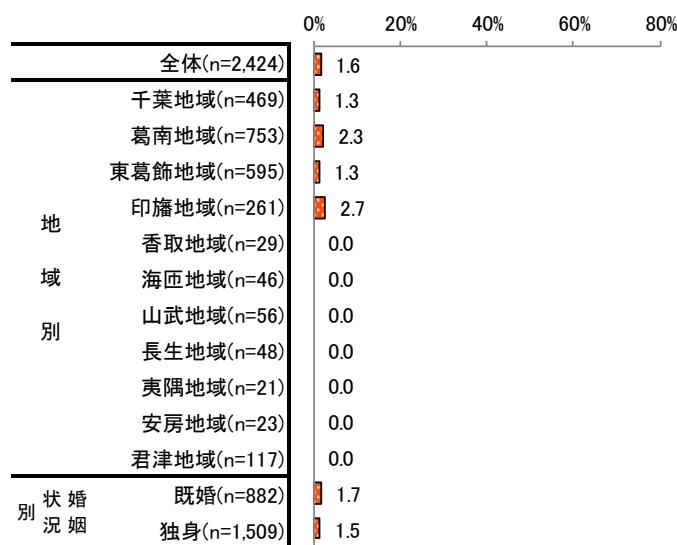
異性との交際が自由



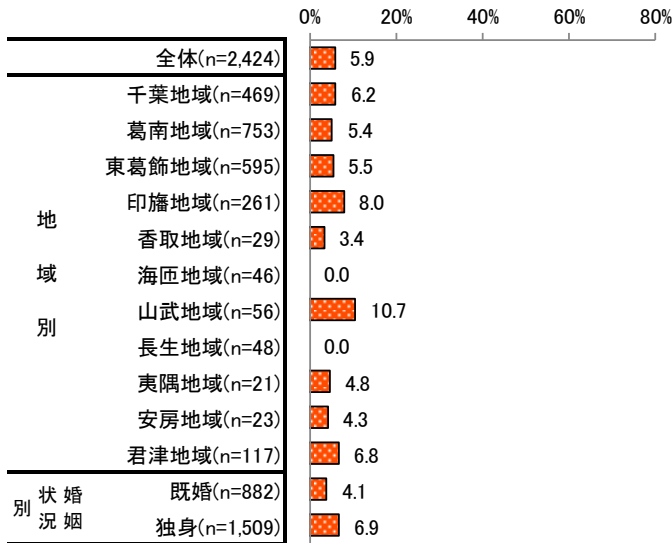
金銭的に裕福



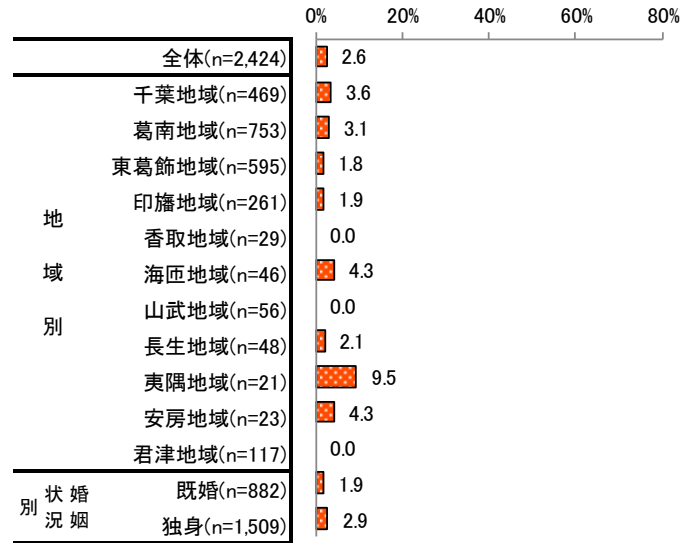
住宅や環境の選択の幅が広い



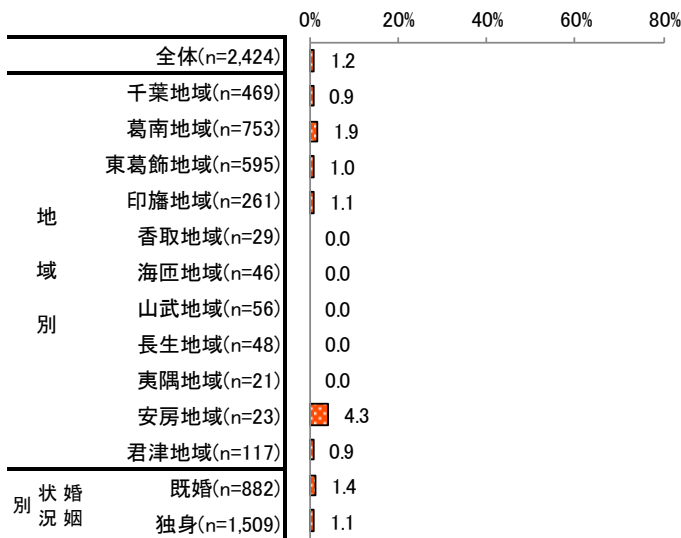
家族を養う責任がなく、気楽



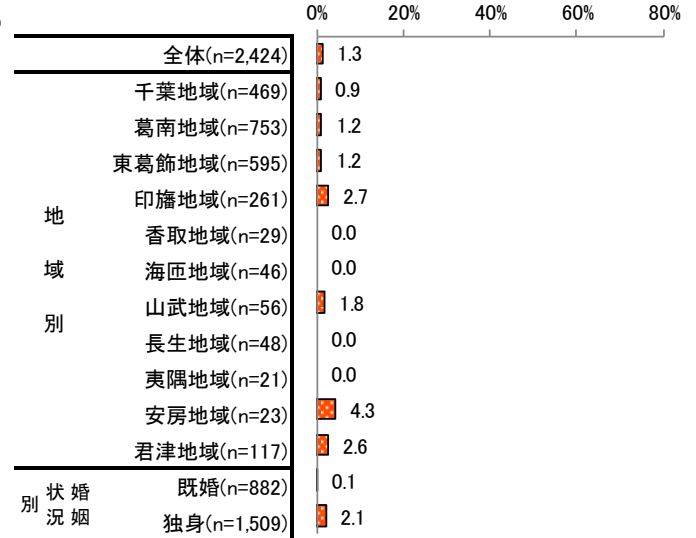
友人などの広い人間関係が保ちやすい



職業をもち、社会とのつながりが保てる



現在の家族とのつながりが保てる



その他

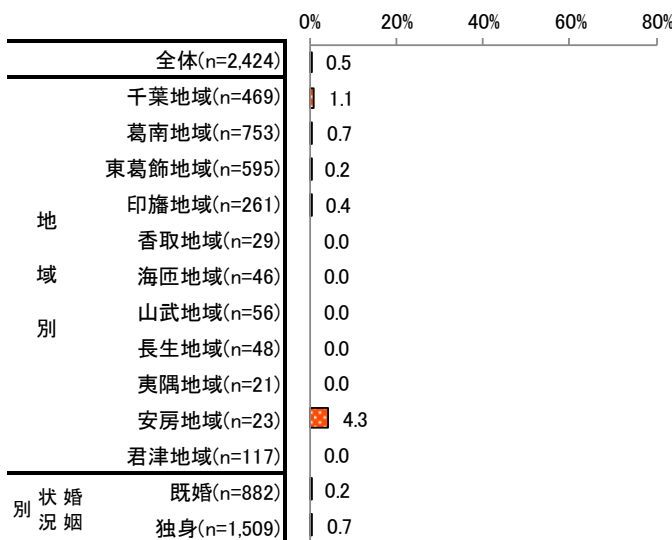
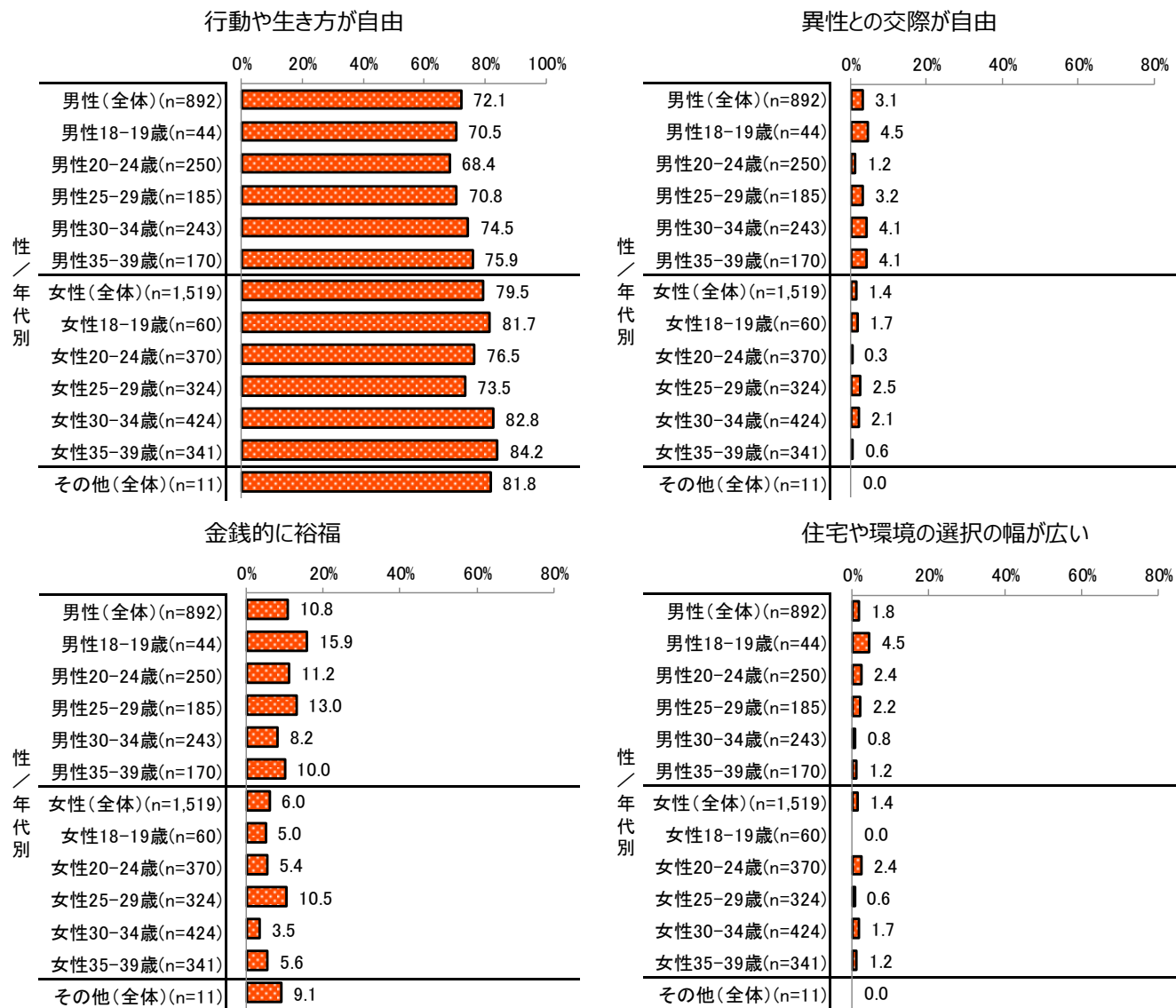


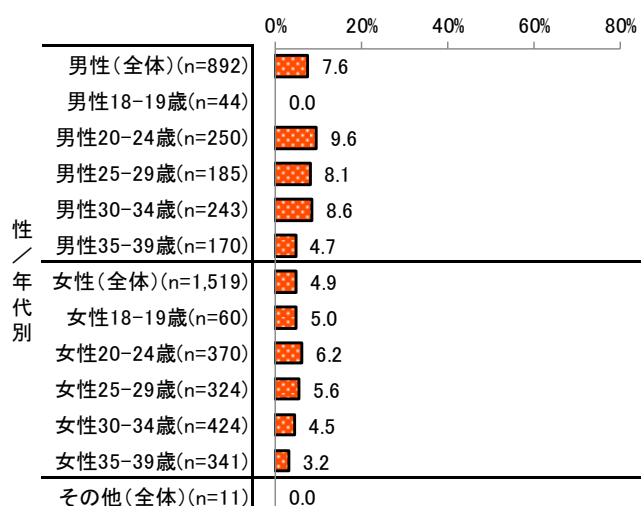
図 6 - 1 (問 6 / 最大の利点_全体・婚姻状況別結果)

男女の差が最も大きい項目は、「行動や生き方が自由」で女性が男性を7.4ポイント上回る結果となりました。

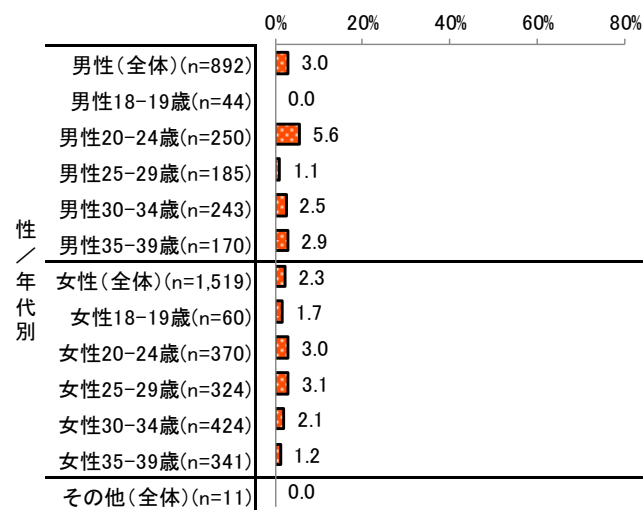
「行動や生き方が自由」の割合が高い年代は、男女ともに<35-39歳>となっています。



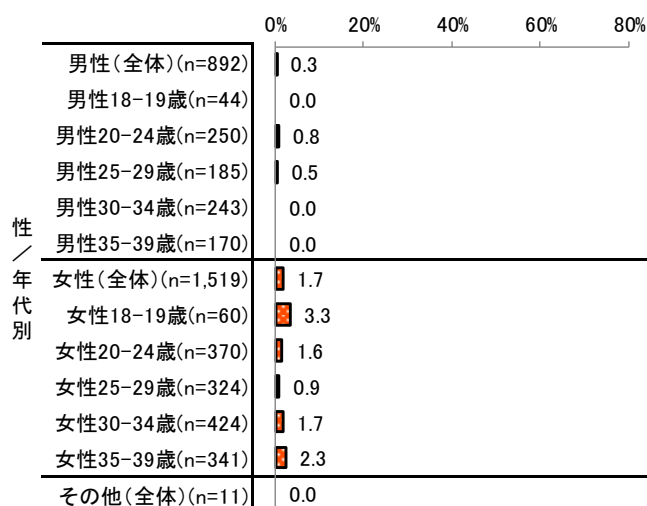
家族を養う責任がなく、気楽



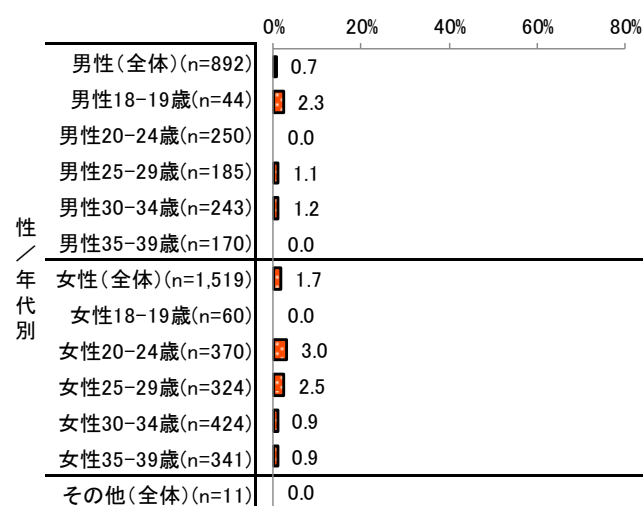
友人などの広い人間関係が保ちやすい



職業をもち、社会とのつながりが保てる



現在の家族とのつながりが保てる



その他

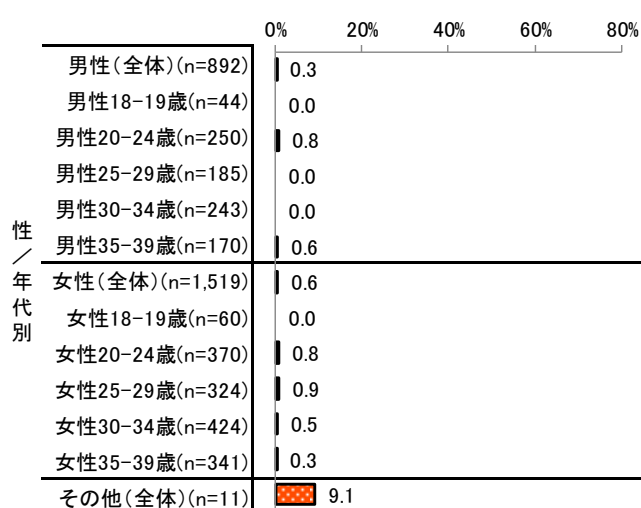


図 6 - 2 (問 6 / 最大の利点_性／年代別結果)

全国調査と比較すると、差が最も大きい項目は「行動や生き方が自由」で、千葉県が全国を 3.9 ポイント上回る結果となりました。

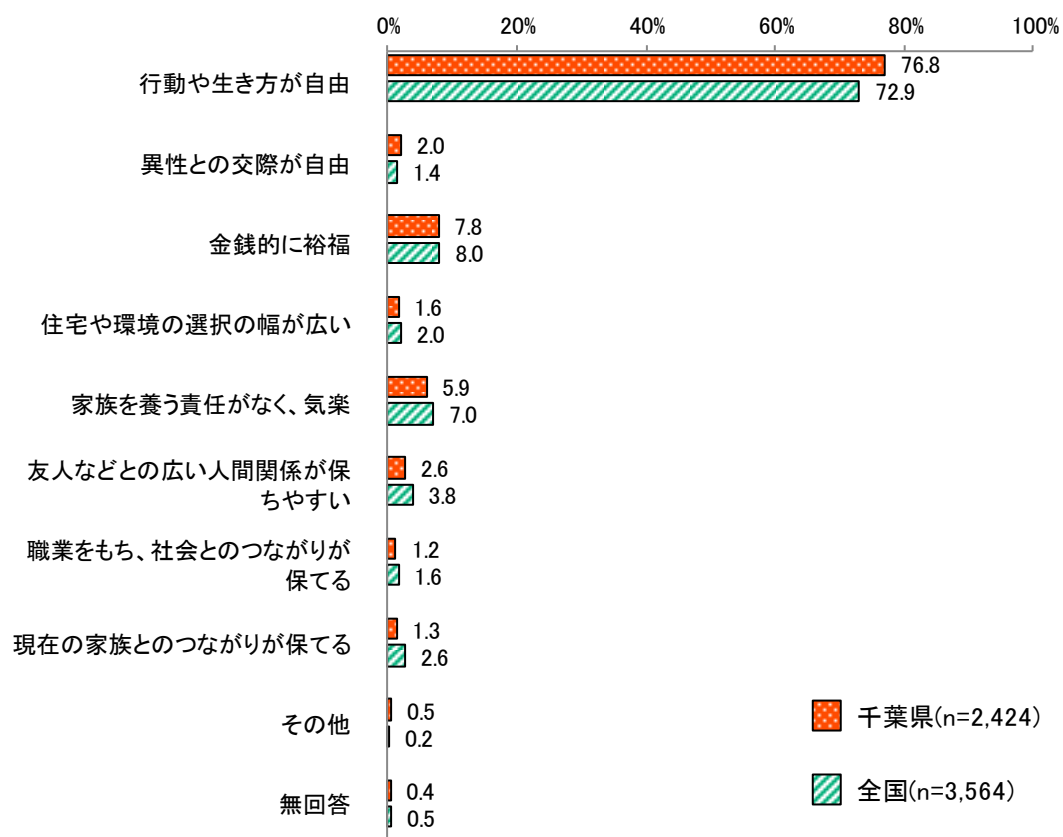


図 6 - 3 (問 6 / 最大の利点_全国調査比較)

②第2の利点

(上段:件数、下段:%)

第2の利点		全 体	行動や生き方が自由	異性との交際が自由	金銭的に裕福	住宅や環境の選択の幅が広い	家族を養う責任がなく、気楽	友人などとの広い人間関係が保ちやすい	職業をもち、社会とのつながりが保てる	現在の家族とのつながりが保てる	その他	無回答
全 体		2,424 100.0	294 12.1	198 8.2	499 20.6	296 12.2	495 20.4	358 14.8	104 4.3	52 2.1	9 0.4	119 4.9
地 域 別	千葉地域	469 100.0	55 11.7	34 7.2	109 23.2	67 14.3	86 18.3	64 13.6	18 3.8	7 1.5	0 0.0	29 6.2
	葛南地域	753 100.0	103 13.7	69 9.2	142 18.9	88 11.7	152 20.2	125 16.6	28 3.7	14 1.9	2 0.3	30 4.0
	東葛飾地域	595 100.0	65 10.9	47 7.9	122 20.5	74 12.4	122 20.5	90 15.1	28 4.7	16 2.7	4 0.7	27 4.5
	印旛地域	261 100.0	36 13.8	17 6.5	50 19.2	31 11.9	59 22.6	36 13.8	12 4.6	5 1.9	2 0.8	13 5.0
	香取地域	29 100.0	2 6.9	3 10.3	6 20.7	1 3.4	10 34.5	3 10.3	0 0.0	3 10.3	0 0.0	1 3.4
	海匠地域	46 100.0	4 8.7	5 10.9	10 21.7	9 19.6	4 8.7	6 13.0	5 10.9	1 2.2	1 2.2	1 2.2
	山武地域	56 100.0	6 10.7	2 3.6	15 26.8	7 12.5	14 25.0	8 14.3	2 3.6	0 0.0	0 0.0	2 3.6
	長生地域	48 100.0	5 10.4	4 8.3	14 29.2	5 10.4	8 16.7	3 6.3	2 4.2	3 6.3	0 0.0	4 8.3
	夷隅地域	21 100.0	0 0.0	3 14.3	6 28.6	3 14.3	6 28.6	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 9.5
	安房地域	23 100.0	4 17.4	2 8.7	4 17.4	3 13.0	2 8.7	2 8.7	2 8.7	2 8.7	0 0.0	2 8.7
	君津地域	117 100.0	14 12.0	10 8.5	20 17.1	7 6.0	31 26.5	19 16.2	7 6.0	1 0.9	0 0.0	8 6.8
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	892 100.0	137 15.4	93 10.4	223 25.0	99 11.1	182 20.4	99 11.1	11 1.2	8 0.9	5 0.6	35 3.9
	男性18-19歳	44 100.0	6 13.6	4 9.1	9 20.5	2 4.5	9 20.5	12 27.3	1 2.3	0 0.0	0 0.0	1 2.3
	男性20-24歳	250 100.0	43 17.2	17 6.8	67 26.8	27 10.8	43 17.2	30 12.0	5 2.0	3 1.2	2 0.8	13 5.2
	男性25-29歳	185 100.0	33 17.8	22 11.9	45 24.3	17 9.2	33 17.8	21 11.4	2 1.1	1 0.5	2 1.1	9 4.9
	男性30-34歳	243 100.0	36 14.8	33 13.6	60 24.7	31 12.8	56 23.0	18 7.4	1 0.4	0 0.0	0 0.0	8 3.3
	男性35-39歳	170 100.0	19 11.2	17 10.0	42 24.7	22 12.9	41 24.1	18 10.6	2 1.2	4 2.4	1 0.6	4 2.4
	女性(全体)	1,519 100.0	156 10.3	105 6.9	273 18.0	196 12.9	308 20.3	258 17.0	92 6.1	44 2.9	4 0.3	83 5.5
	女性18-19歳	60 100.0	5 8.3	2 3.3	11 18.3	5 8.3	20 33.3	7 11.7	5 8.3	2 3.3	0 0.0	3 5.0
	女性20-24歳	370 100.0	40 10.8	20 5.4	69 18.6	47 12.7	64 17.3	55 14.9	26 7.0	23 6.2	1 0.3	25 6.8
	女性25-29歳	324 100.0	40 12.3	17 5.2	53 16.4	29 9.0	82 25.3	59 18.2	15 4.6	9 2.8	1 0.3	19 5.9
	女性30-34歳	424 100.0	43 10.1	35 8.3	77 18.2	54 12.7	83 19.6	78 18.4	26 6.1	5 1.2	0 0.0	23 5.4
	女性35-39歳	341 100.0	28 8.2	31 9.1	63 18.5	61 17.9	59 17.3	59 17.3	20 5.9	5 1.5	2 0.6	13 3.8
	その他(全体)	11 100.0	1 9.1	0 0.0	2 18.2	1 9.1	4 36.4	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1
婚 姻 状 況 別	既婚	882 100.0	93 10.5	95 10.8	169 19.2	122 13.8	165 18.7	162 18.4	36 4.1	3 0.3	1 0.1	36 4.1
	独身	1,509 100.0	199 13.2	102 6.8	321 21.3	168 11.1	320 21.2	194 12.9	67 4.4	49 3.2	8 0.5	81 5.4

図 6-4 (問 6 / 第 2 の利点)

③第3の利点

(上段:件数、下段:%)

第3の利点		全 体	行動や生き方が自由	異性との交際が自由	金銭的に裕福	住宅や環境の選択の幅が広い	家族を養う責任がなく、気楽	友人などとの広い人間関係が保ちやすい	職業をもち、社会とのつながりが保てる	現在の家族とのつながりが保てる	その他	無回答
全 体		2,424 100.0	138 5.7	168 6.9	303 12.5	326 13.4	474 19.6	417 17.2	166 6.8	136 5.6	27 1.1	269 11.1
地 域 別	千葉地域	469 100.0	29 6.2	43 9.2	55 11.7	61 13.0	86 18.3	80 17.1	34 7.2	26 5.5	5 1.1	50 10.7
	葛南地域	753 100.0	45 6.0	53 7.0	100 13.3	113 15.0	152 20.2	116 15.4	48 6.4	44 5.8	6 0.8	76 10.1
	東葛飾地域	595 100.0	26 4.4	40 6.7	79 13.3	78 13.1	116 19.5	119 20.0	37 6.2	22 3.7	6 1.0	72 12.1
	印旛地域	261 100.0	12 4.6	19 7.3	32 12.3	33 12.6	50 19.2	40 15.3	23 8.8	15 5.7	6 2.3	31 11.9
	香取地域	29 100.0	2 6.9	0 0.0	1 3.4	3 10.3	5 17.2	8 27.6	1 3.4	5 17.2	0 0.0	4 13.8
	海匠地域	46 100.0	4 8.7	2 4.3	2 4.3	4 8.7	11 23.9	7 15.2	4 8.7	7 15.2	1 2.2	4 8.7
	山武地域	56 100.0	3 5.4	2 3.6	4 7.1	8 14.3	18 32.1	9 16.1	5 8.9	3 5.4	0 0.0	4 7.1
	長生地域	48 100.0	2 4.2	4 8.3	7 14.6	3 6.3	9 18.8	10 20.8	2 4.2	5 10.4	0 0.0	6 12.5
	夷隅地域	21 100.0	3 14.3	1 4.8	2 9.5	3 14.3	3 14.3	3 14.3	0 0.0	1 4.8	0 0.0	5 23.8
	安房地域	23 100.0	2 8.7	1 4.3	5 21.7	2 8.7	5 21.7	3 13.0	0 0.0	3 13.0	0 0.0	2 8.7
	君津地域	117 100.0	9 7.7	2 1.7	13 11.1	18 15.4	19 16.2	22 18.8	12 10.3	5 4.3	3 2.6	14 12.0
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	892 100.0	59 6.6	79 8.9	142 15.9	117 13.1	207 23.2	135 15.1	26 2.9	33 3.7	5 0.6	89 10.0
	男性18-19歳	44 100.0	4 9.1	5 11.4	4 9.1	5 11.4	15 34.1	6 13.6	2 4.5	0 0.0	0 0.0	3 6.8
	男性20-24歳	250 100.0	19 7.6	24 9.6	41 16.4	31 12.4	51 20.4	35 14.0	7 2.8	9 3.6	1 0.4	32 12.8
	男性25-29歳	185 100.0	8 4.3	18 9.7	33 17.8	24 13.0	43 23.2	30 16.2	4 2.2	6 3.2	1 0.5	18 9.7
	男性30-34歳	243 100.0	16 6.6	16 6.6	39 16.0	31 12.8	54 22.2	39 16.0	10 4.1	13 5.3	3 1.2	22 9.1
	男性35-39歳	170 100.0	12 7.1	16 9.4	25 14.7	26 15.3	44 25.9	25 14.7	3 1.8	5 2.9	0 0.0	14 8.2
	女性(全体)	1,519 100.0	79 5.2	88 5.8	160 10.5	205 13.5	266 17.5	279 18.4	138 9.1	103 6.8	22 1.4	179 11.8
	女性18-19歳	60 100.0	2 3.3	5 8.3	6 10.0	5 8.3	8 13.3	14 23.3	9 15.0	4 6.7	1 1.7	6 10.0
	女性20-24歳	370 100.0	26 7.0	17 4.6	41 11.1	41 11.1	66 17.8	57 15.4	34 9.2	28 7.6	6 1.6	54 14.6
	女性25-29歳	324 100.0	26 8.0	20 6.2	28 8.6	41 12.7	48 14.8	68 21.0	19 5.9	32 9.9	5 1.5	37 11.4
	女性30-34歳	424 100.0	13 3.1	24 5.7	48 11.3	63 14.9	80 18.9	76 17.9	38 9.0	25 5.9	6 1.4	51 12.0
	女性35-39歳	341 100.0	12 3.5	22 6.5	37 10.9	55 16.1	64 18.8	64 18.8	38 11.1	14 4.1	4 1.2	31 9.1
	その他(全体)	11 100.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	3 27.3	1 9.1	3 27.3	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1
婚 姻 状 況 別	既婚	882 100.0	43 4.9	68 7.7	114 12.9	123 13.9	175 19.8	186 21.1	68 7.7	16 1.8	8 0.9	81 9.2
	独身	1,509 100.0	94 6.2	99 6.6	183 12.1	197 13.1	294 19.5	224 14.8	97 6.4	118 7.8	19 1.3	184 12.2

図 6 - 5 (問 6 / 第 3 の利点)

2. 行政の婚活支援施策について

2-1. 行政の婚活支援施策に対するイメージ

問7 あなたは行政が実施する婚活支援施策についてどのようなイメージをお持ちですか。
①から⑨についてそれぞれお答えください。(単一回答)

① 安心感がある

全体では、『そう思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計を示す)が48.3%、『そう思わない』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計を示す)が49.6%となり、『そう思わない』が『そう思う』を1.3ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を34.3ポイント上回る結果となりました。

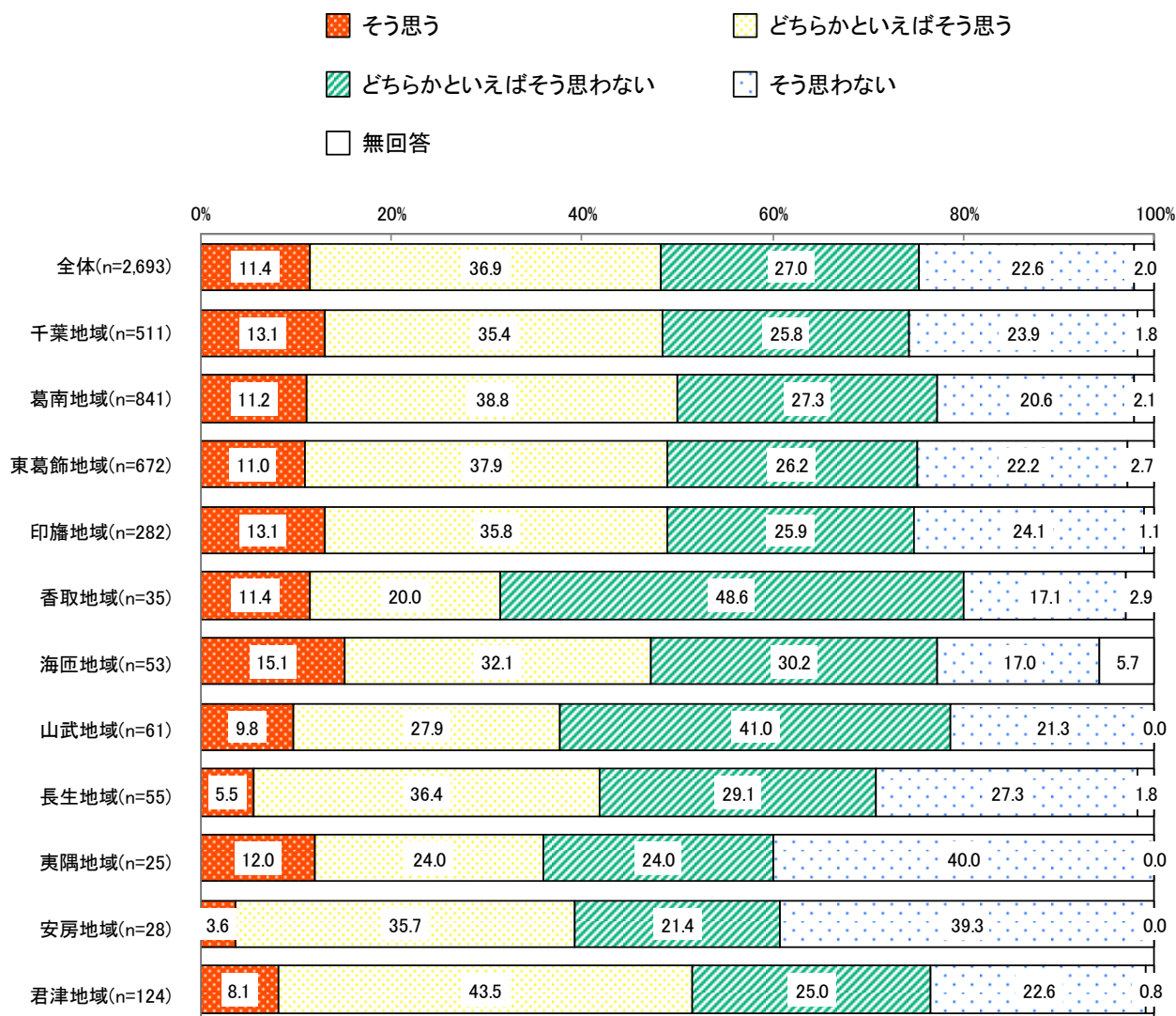


図 7-1-1 (問 7 ①_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を 2.4%上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は＜男性20－24歳＞で、『そう思わない』が『そう思う』を 7.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は＜女性 18－19 歳＞で、『そう思わない』が『そう思う』を 30.3 ポイント上回る結果となりました。

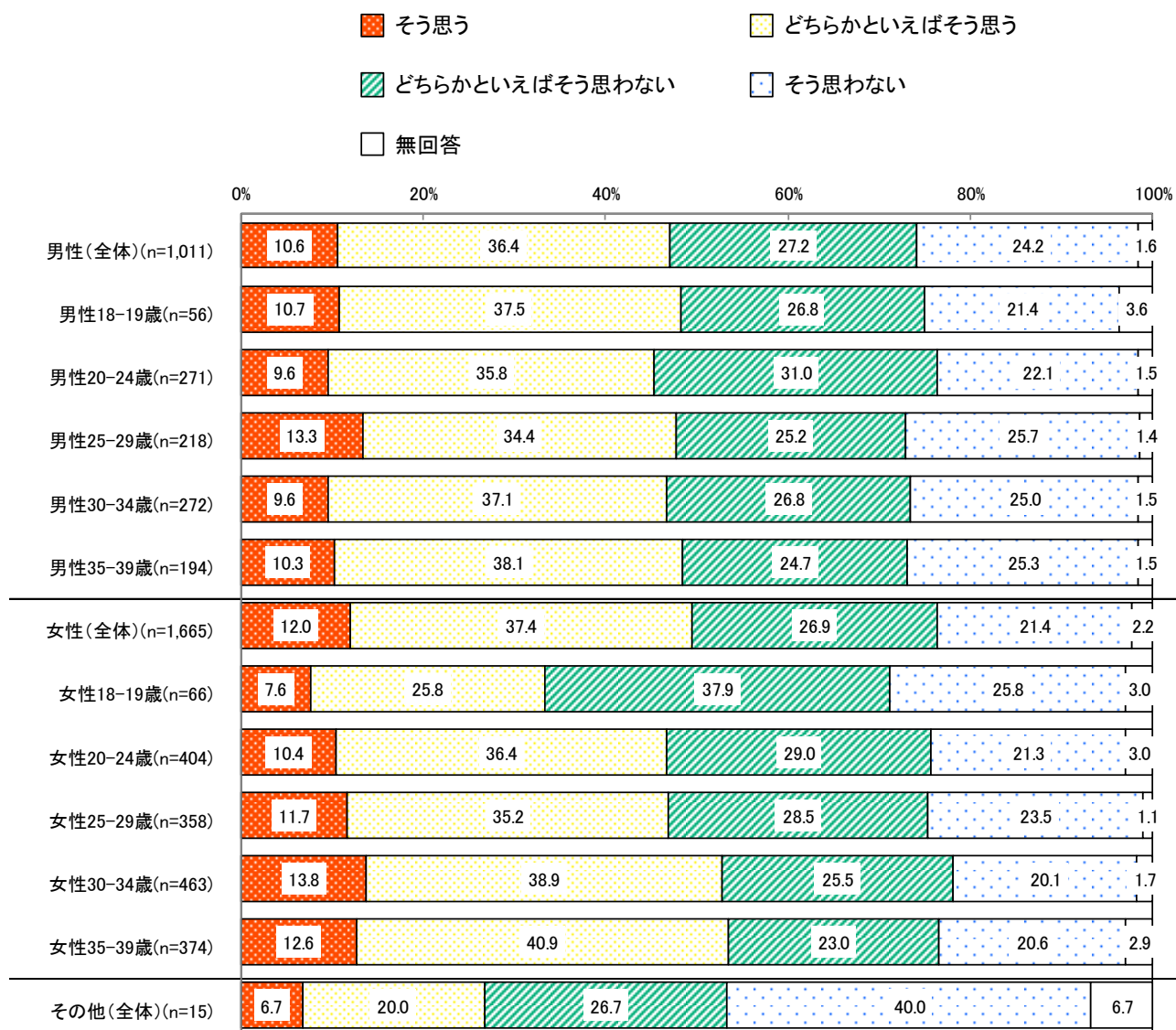


図 7 - 1 - 2 (問 7 ①_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 4.6 ポイント上回る結果となりました。

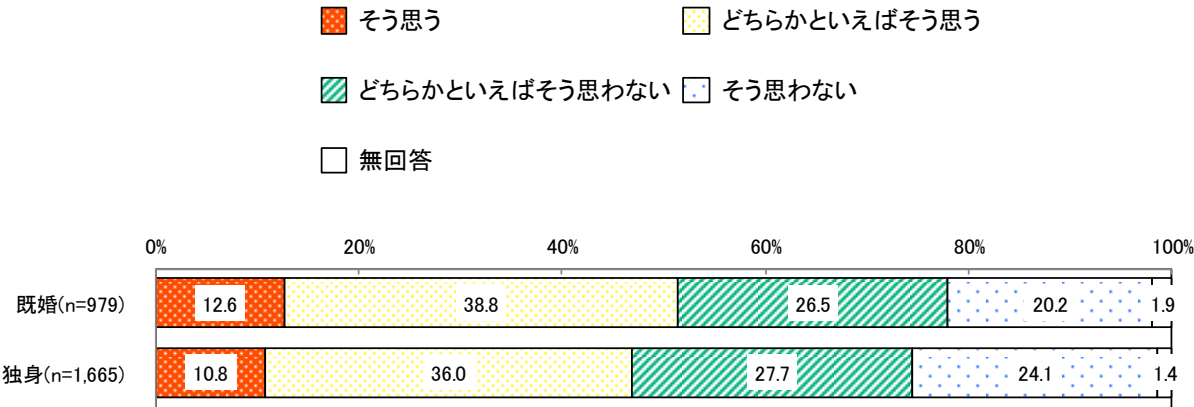


図 7 - 1 - 3 （問 7 ①_婚姻状況別結果）

②イベントの企画・内容が充実

全体では、『そう思う』が24.8%、『そう思わない』が72.7%となり、『そう思わない』が『そう思う』を47.9ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を62.9ポイント上回る結果となりました。

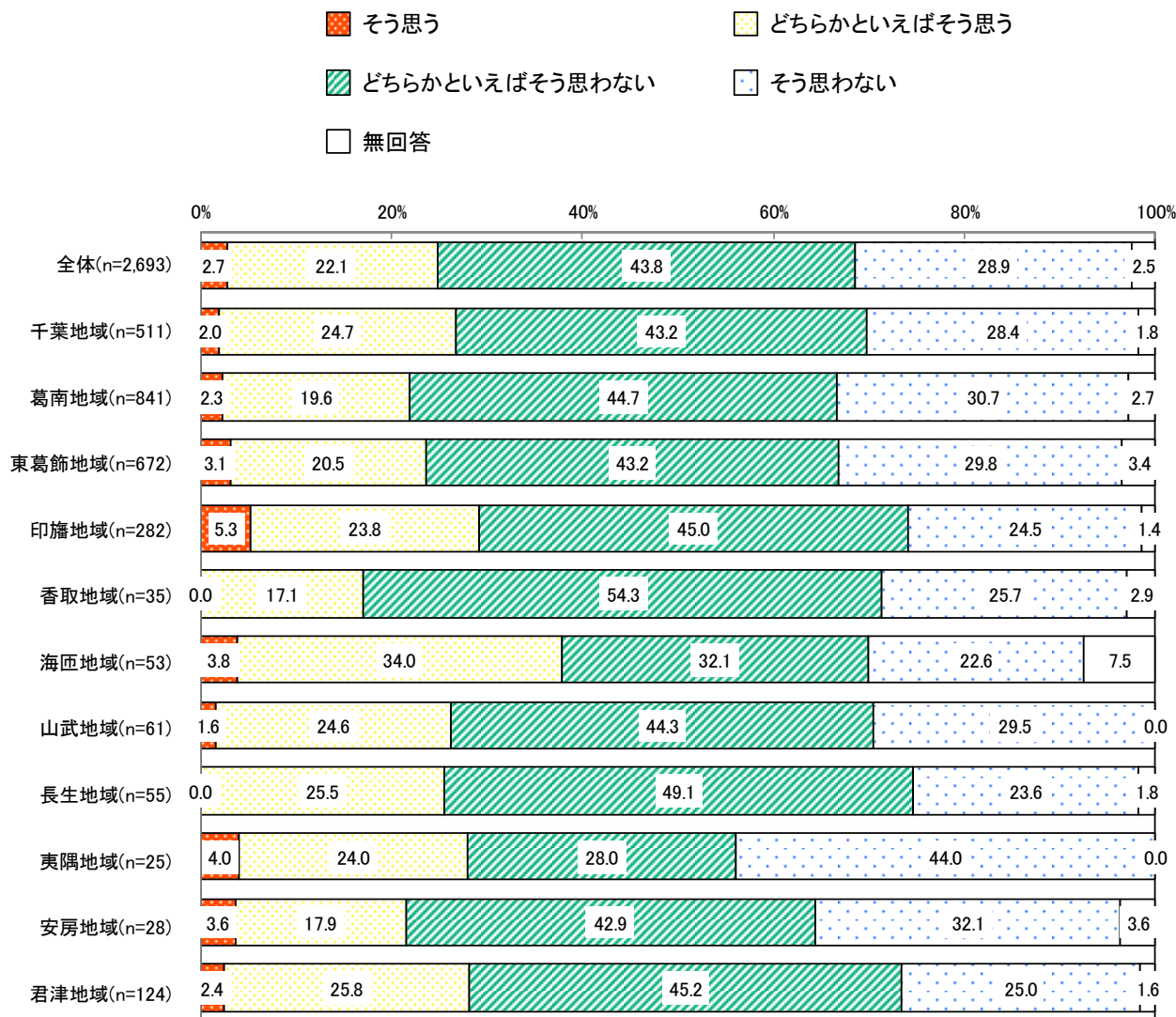


図 7-2-1 (問 7 ②_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を3.5%上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 35-39 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を65.5ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 25-29 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を51.1ポイント上回る結果となりました。

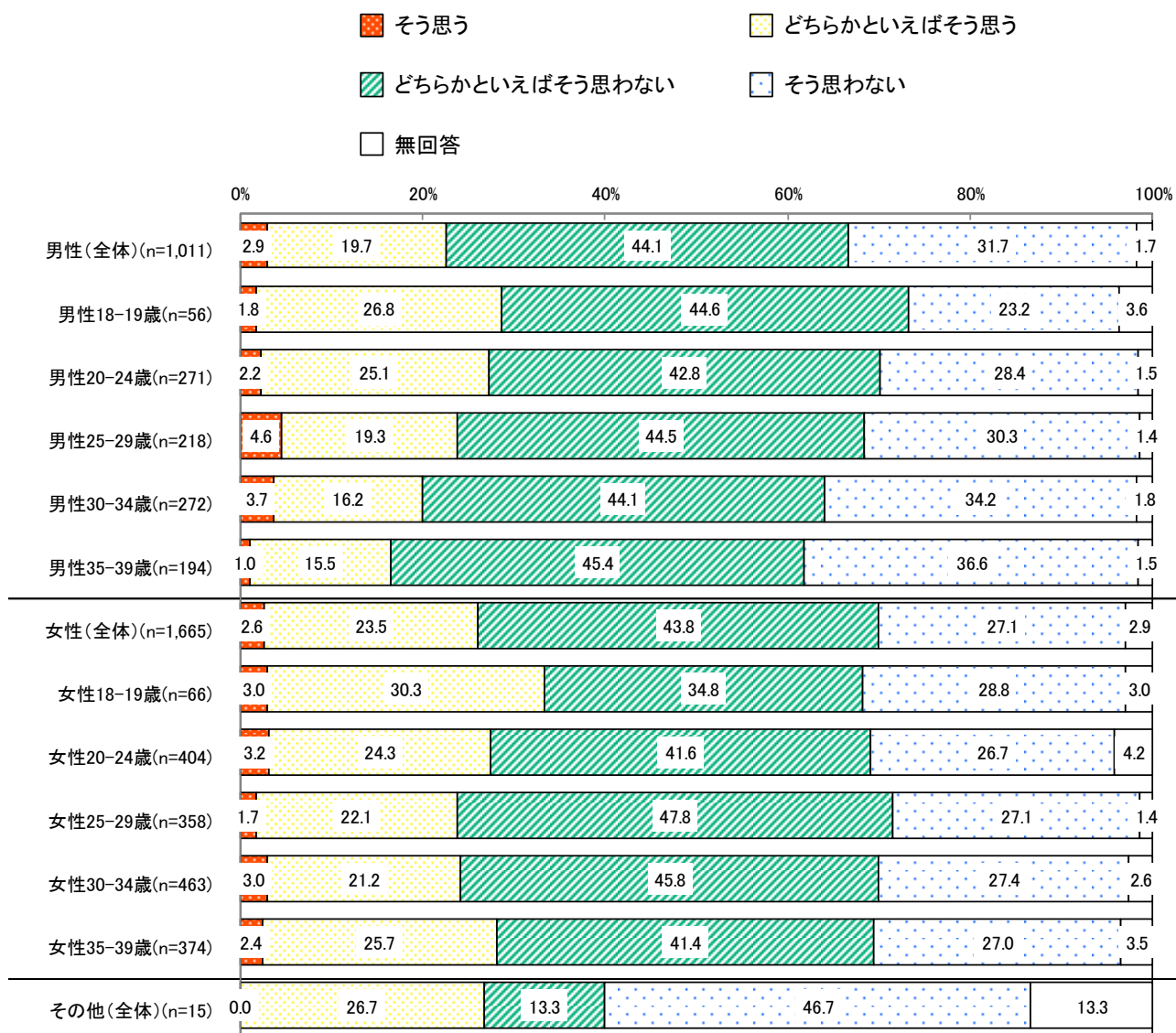


図7-2-2 (問7②_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は独身が既婚を1.3ポイント上回る結果となりました。

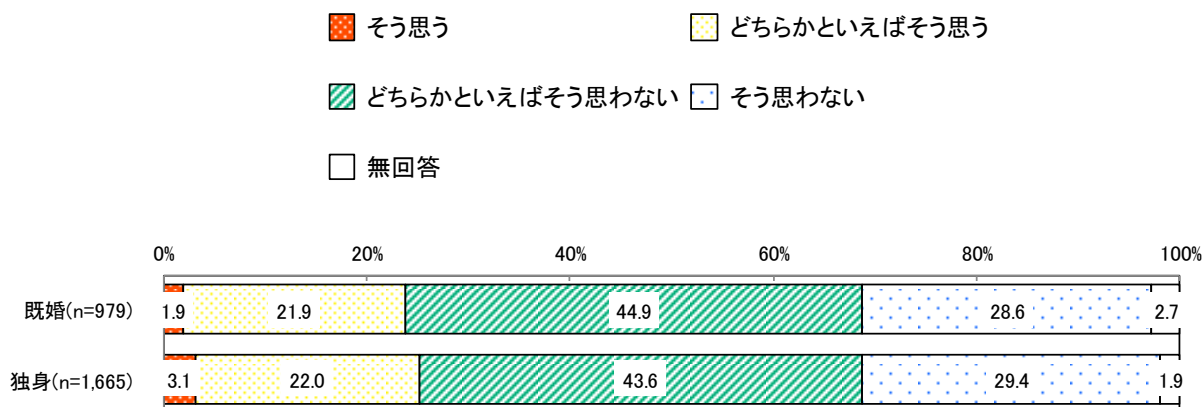


図7-2-3 (問7②_婚姻状況別結果)

③結婚できる可能性が高そう

全体では、『そう思う』が 28.5%、『そう思わない』が 69.1%となり、『そう思わない』が『そう思う』を 40.6 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は＜長生地域＞で、『そう思わない』が『そう思う』を 65.5 ポイント上回る結果となりました。

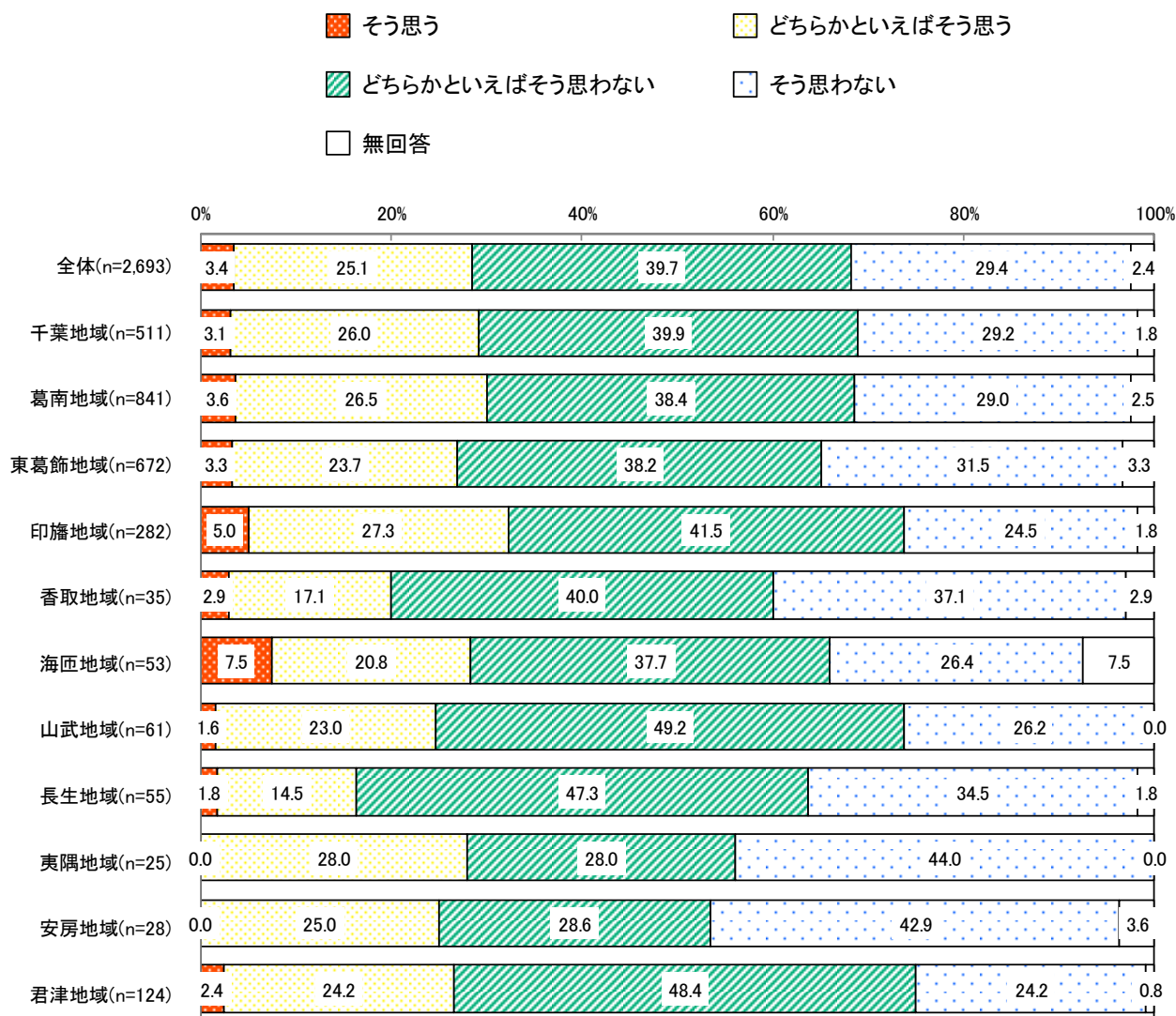


図 7-3-1 (問 7 ③_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は男性と女性で同程度となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は＜男性 30-34 歳＞で、『そう思わない』が『そう思う』を 47.5 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は＜女性 18-19 歳＞で、『そう思わない』が『そう思う』を 45.4 ポイント上回る結果となりました。

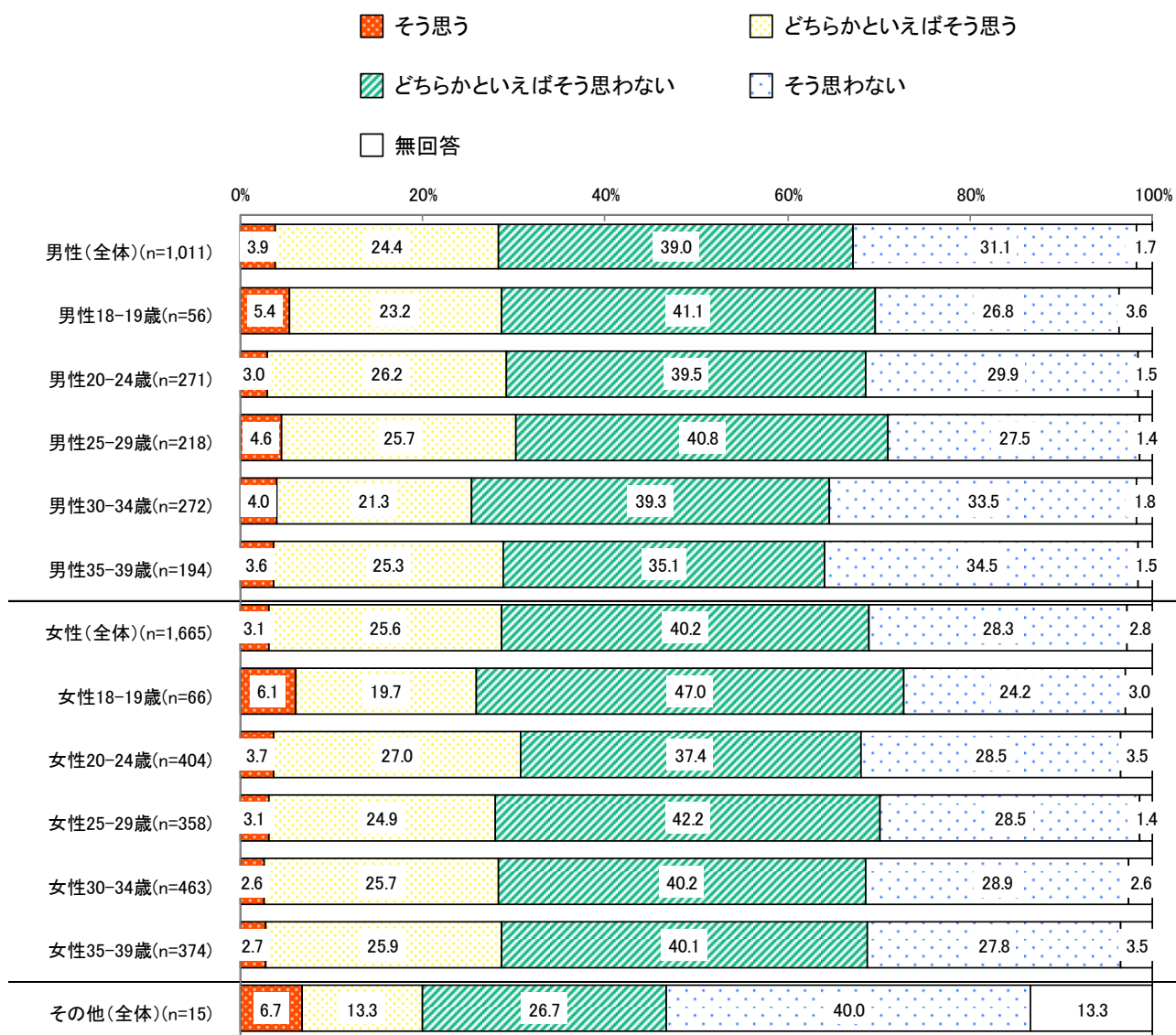


図 7 - 3 - 2 (問 7 ③_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 2.7 ポイント上回る結果となりました。

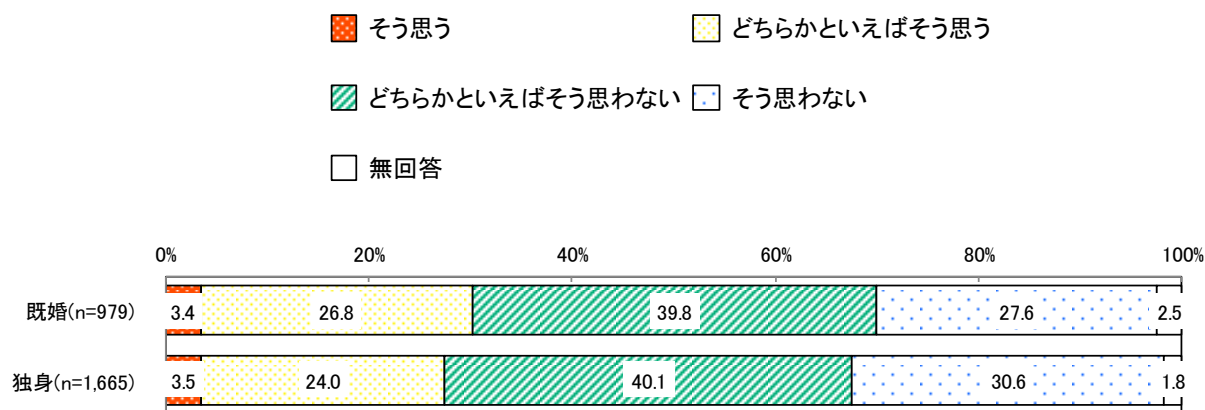


図 7 - 3 - 3 (問 7 ③_婚姻状況別結果)

④サポート体制が充実

全体では、『そう思う』が31.6%、『そう思わない』が65.9%となり、『そう思わない』が『そう思う』を34.3ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<山武地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を49.2ポイント上回る結果となりました。

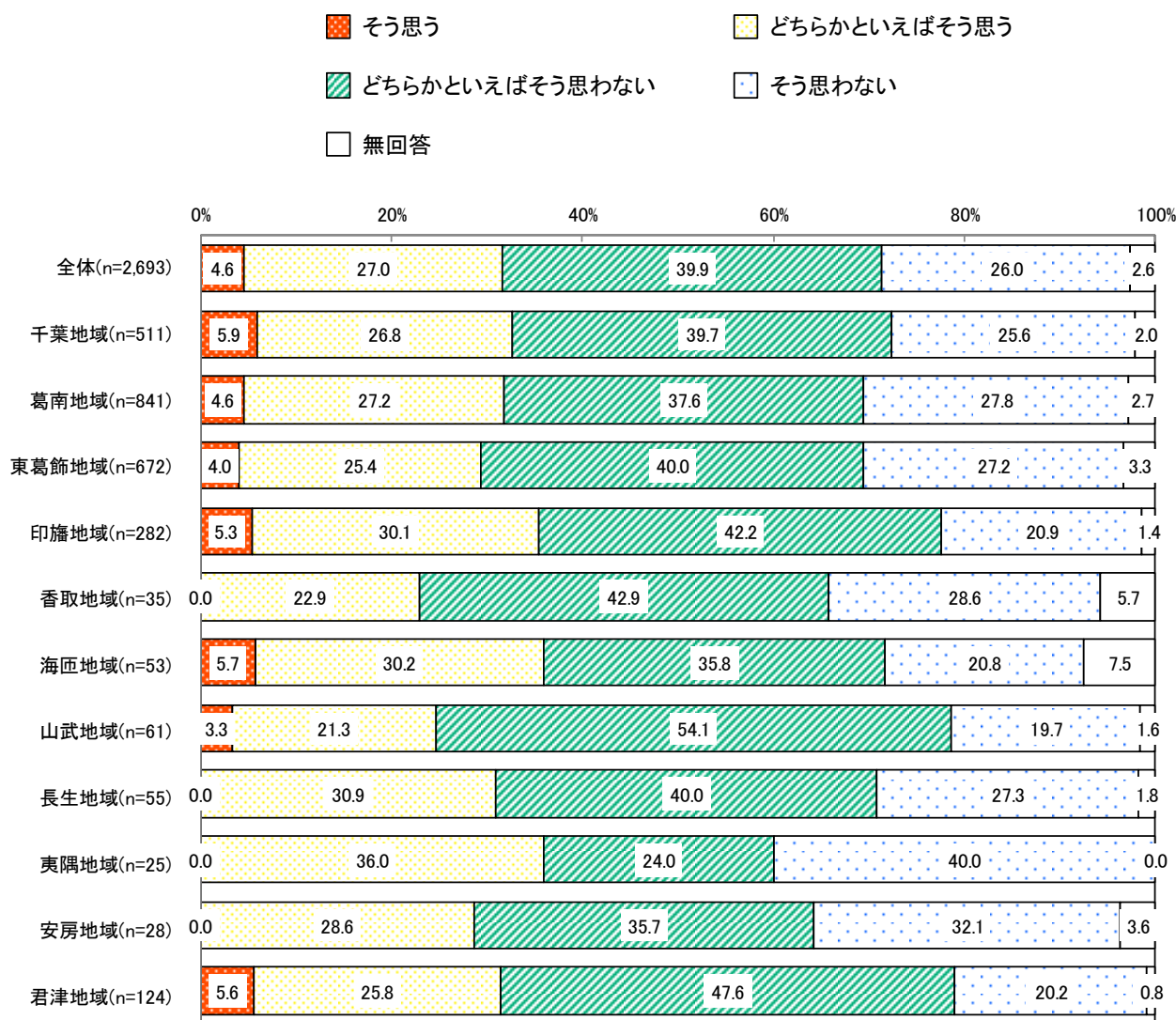


図 7-4-1 (問 7 ④_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を1.1ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 35-39 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を49.5ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 25-29 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を44.1ポイント上回る結果となりました。

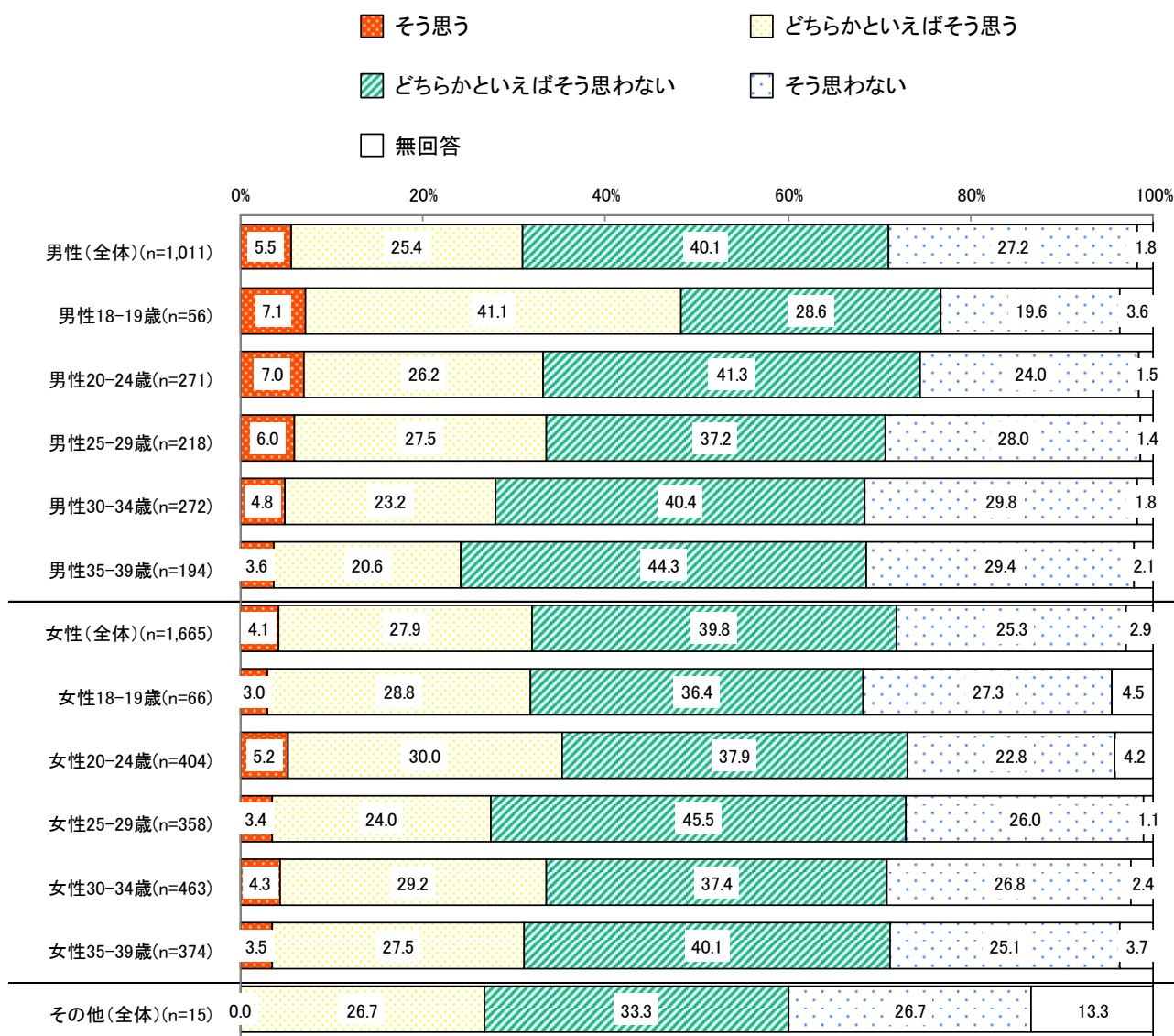


図 7-4-2 (問 7 ④_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 1.2 ポイント上回る結果となりました。

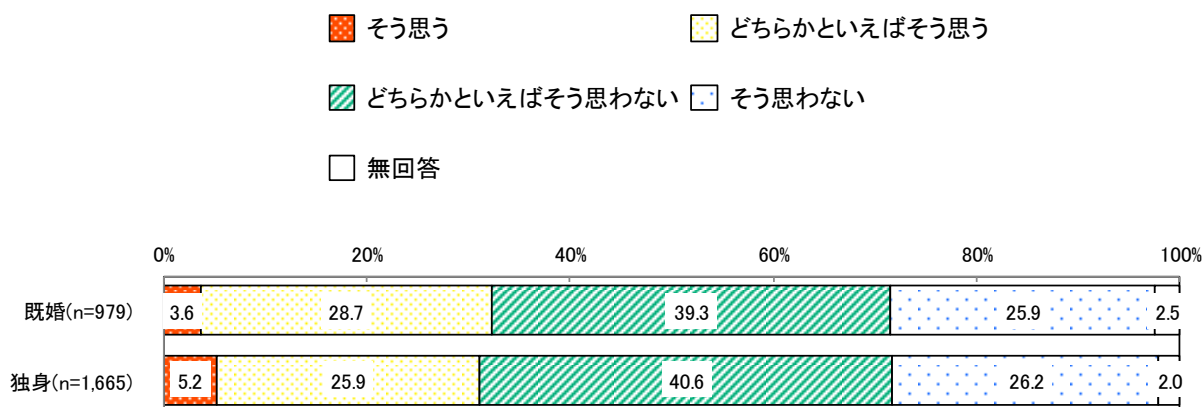


図 7-4-3 (問 7 ④_婚姻状況別結果)

⑤（参加者にとっては）コストパフォーマンスが良い

全体では、『そう思う』が46.1%、『そう思わない』が51.2%となり、『そう思わない』が5.1ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は＜安房地域＞で、『そう思わない』が『そう思う』を46.4ポイント上回る結果となりました。

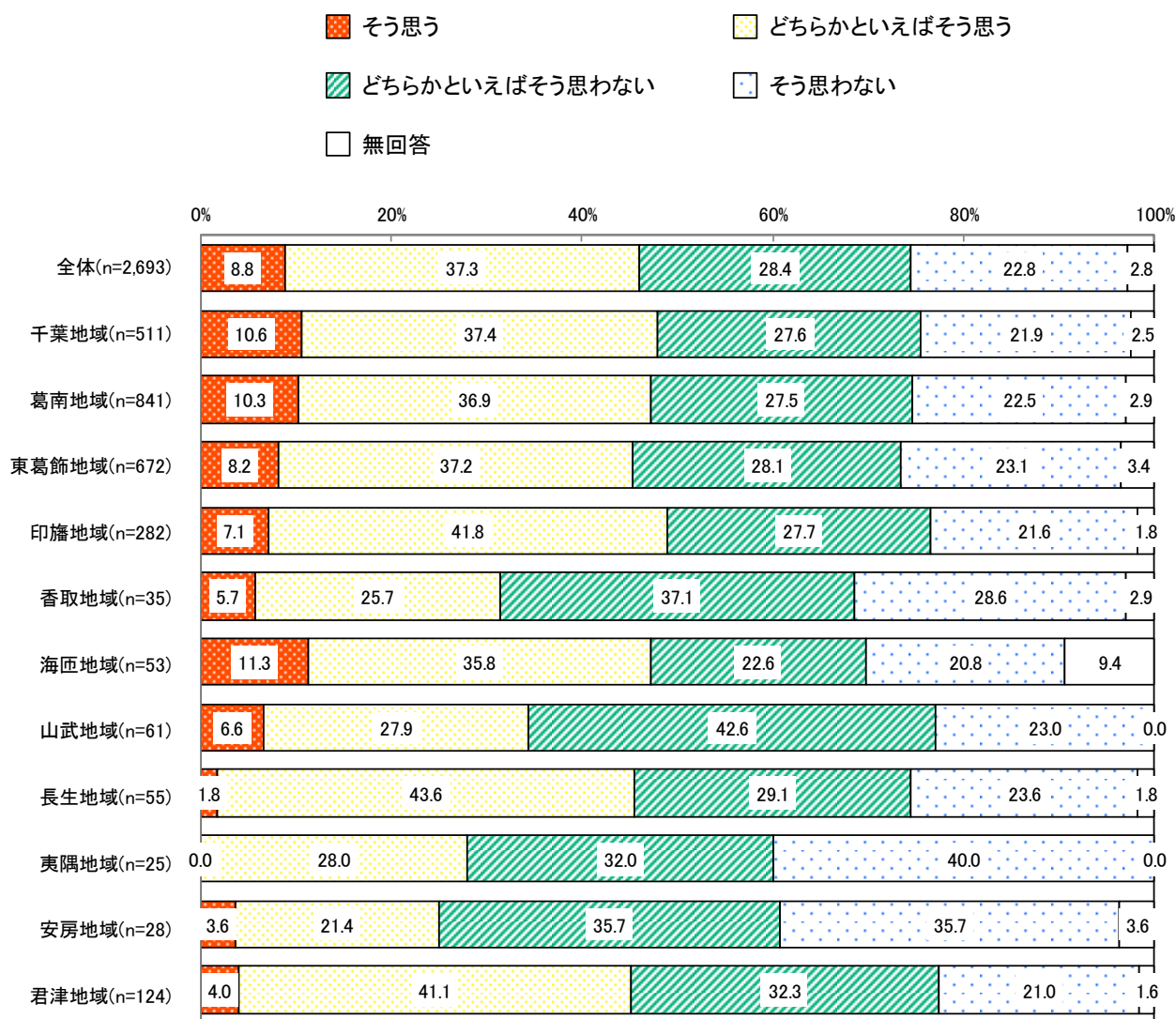


図 7-5-1（問 7 ⑤_全体結果）

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を7.1ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は＜男性 35～39 歳＞で、『そう思わない』が『そう思う』を18.0ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は＜女性 35～39 歳＞で、『そう思う』が『そう思わない』を16.9ポイント上回る結果となりました。

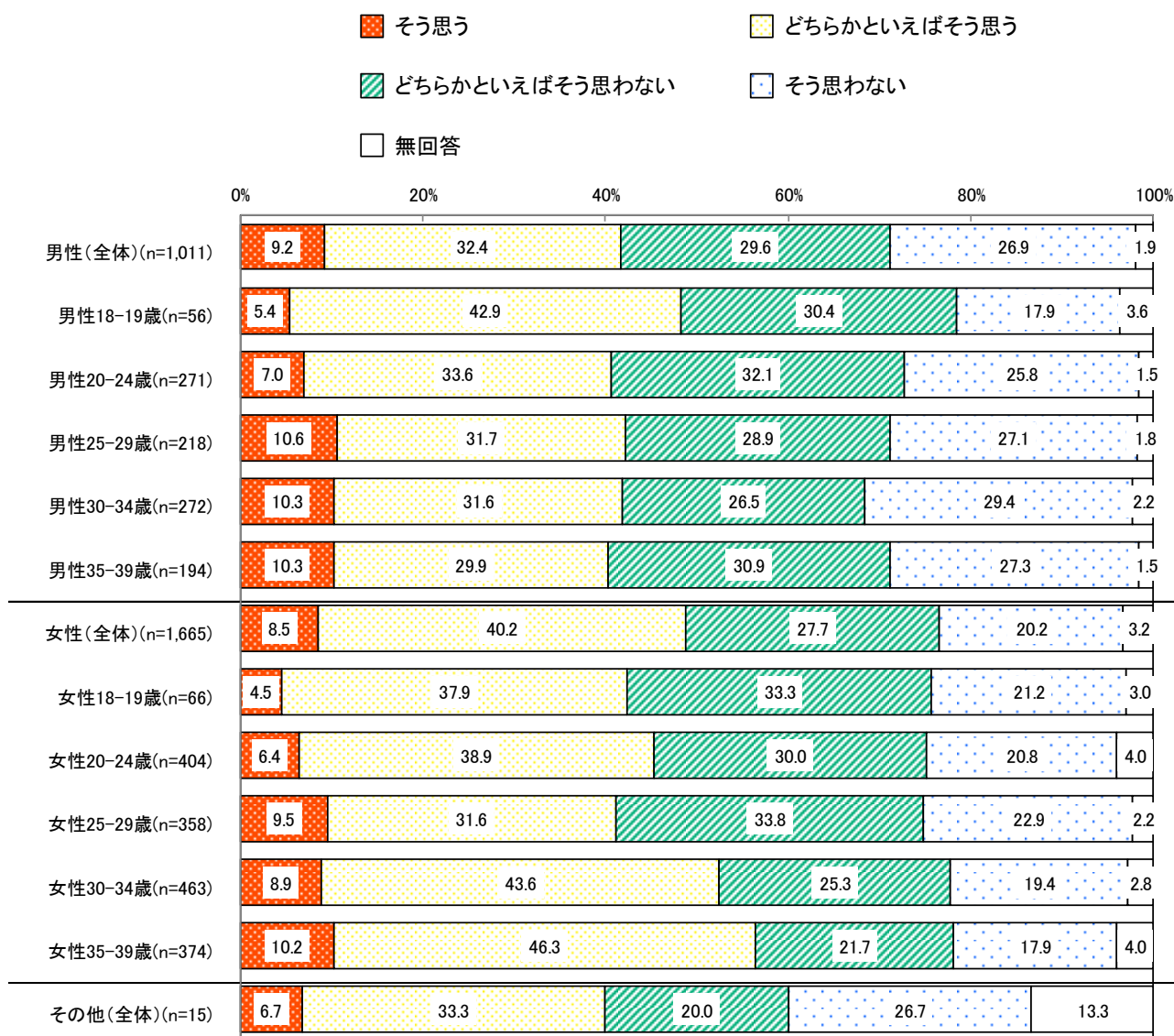


図7-5-2 (問7⑤_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を10.4ポイント上回る結果となりました。

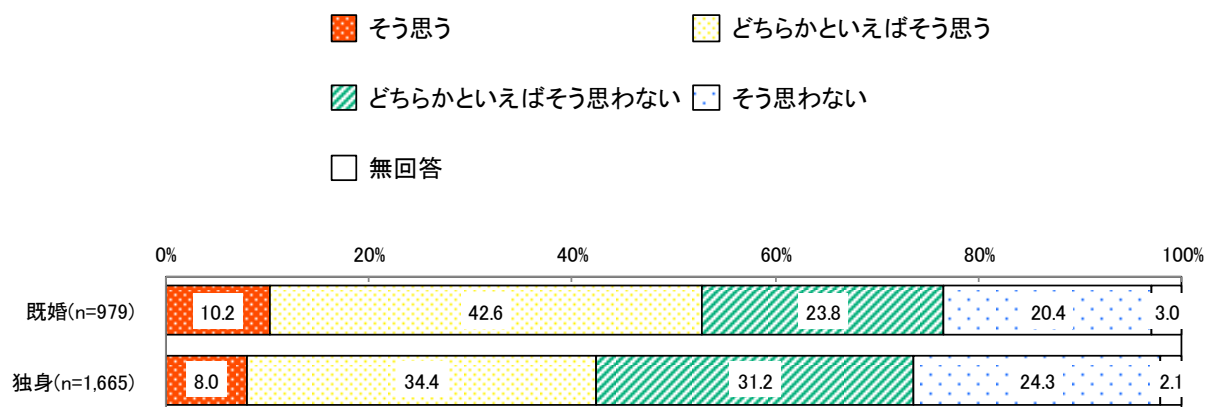


図7-5-3 (問7⑤_婚姻状況別結果)

⑥ 良い人と出会えそうな気がする

全体では、『そう思う』が 28.6%、『そう思わない』が 68.6%となり、『そう思わない』が『そう思う』を 40.0 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<山武地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を 64.0 ポイント上回る結果となりました。

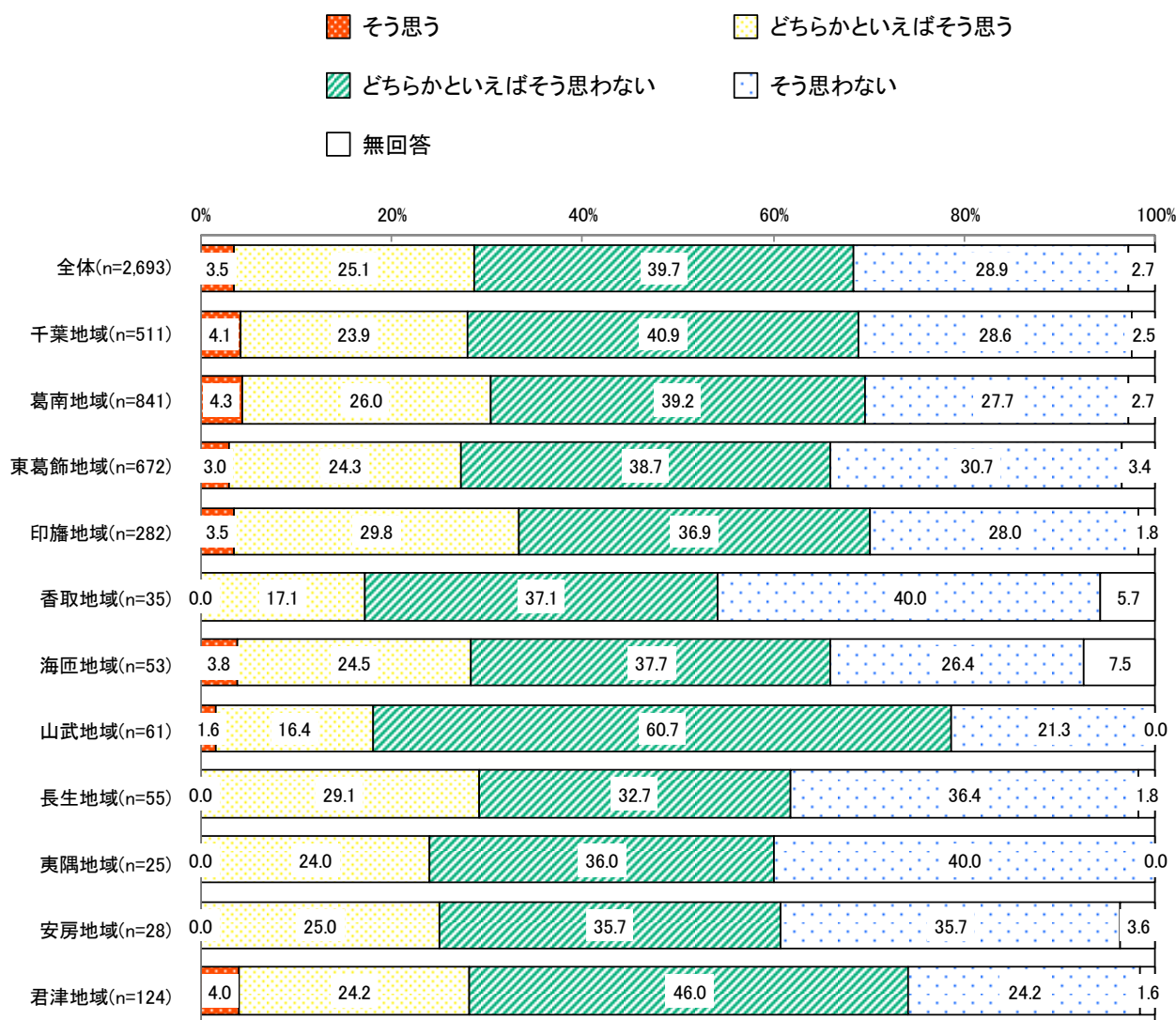


図 7-6-1 (問 7 ⑥_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を 1.7 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 30-34 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 48.1 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 25-29 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 46.4 ポイント上回る結果となりました。

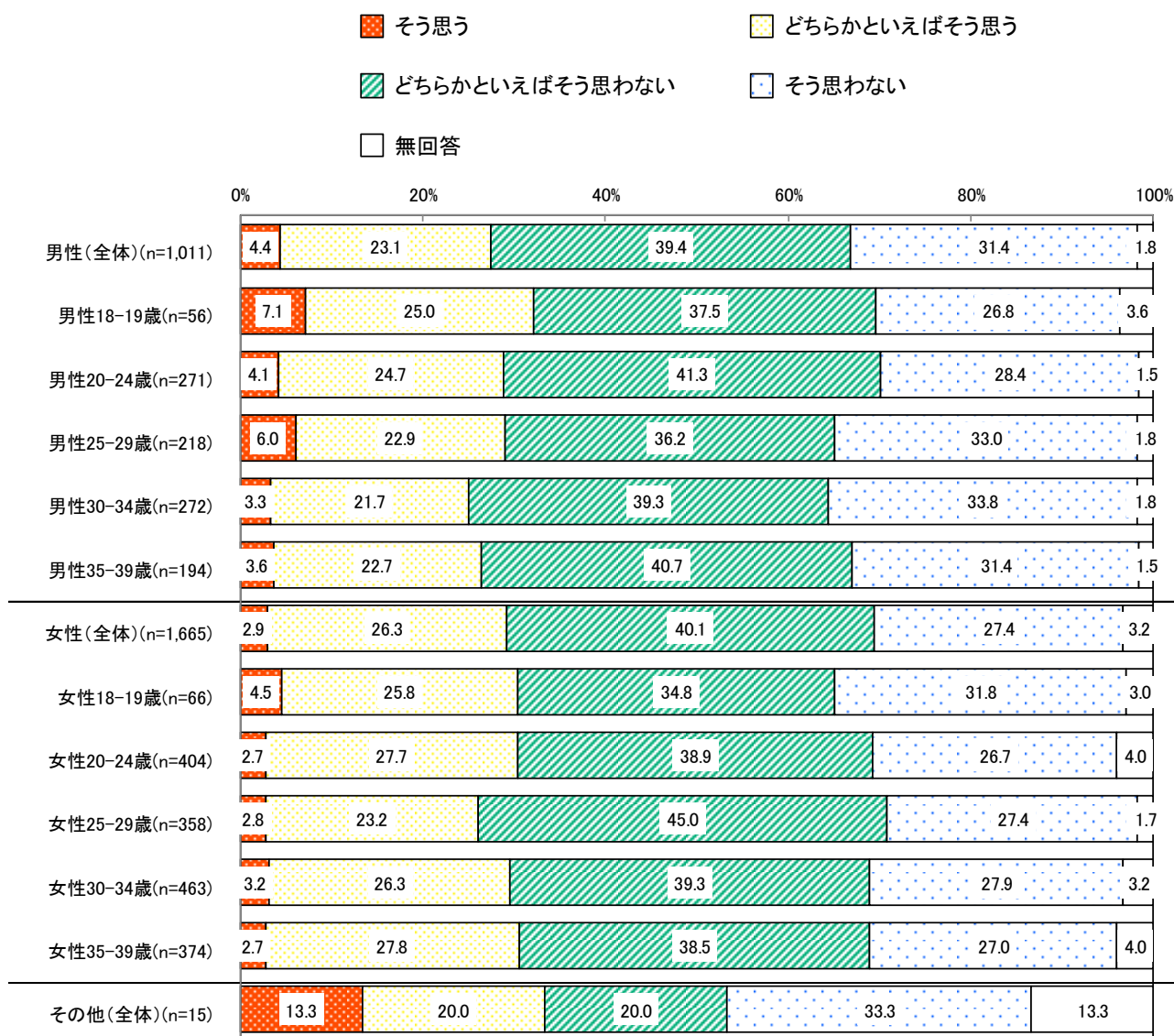


図 7 - 6 - 2 (問 7 ⑥_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 3.6 ポイント上回る結果となりました。

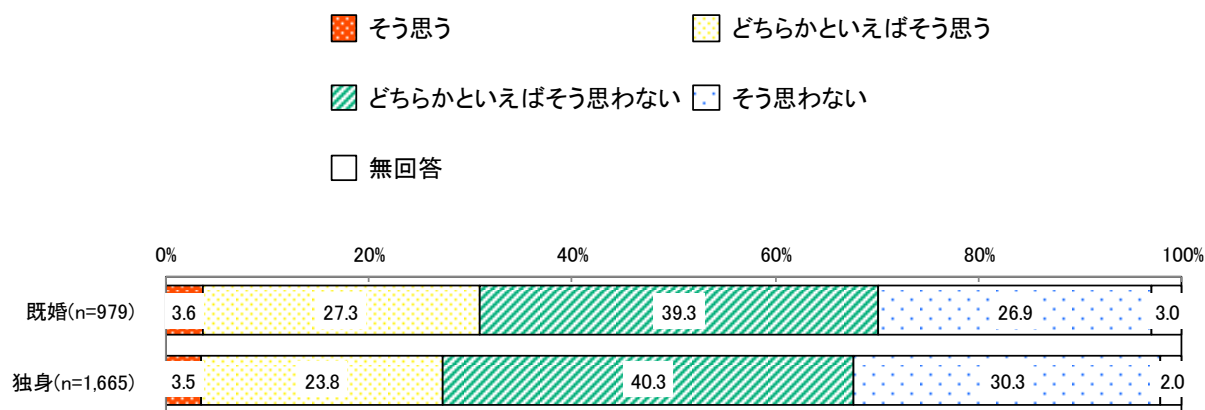


図 7 - 6 - 3 (問 7 ⑥_婚姻状況別結果)

⑦誰でも気軽に参加しやすい

全体では、『そう思う』が37.0%、『そう思わない』が60.2%となり、『そう思わない』が『そう思う』を23.2ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を54.3ポイント上回る結果となりました。

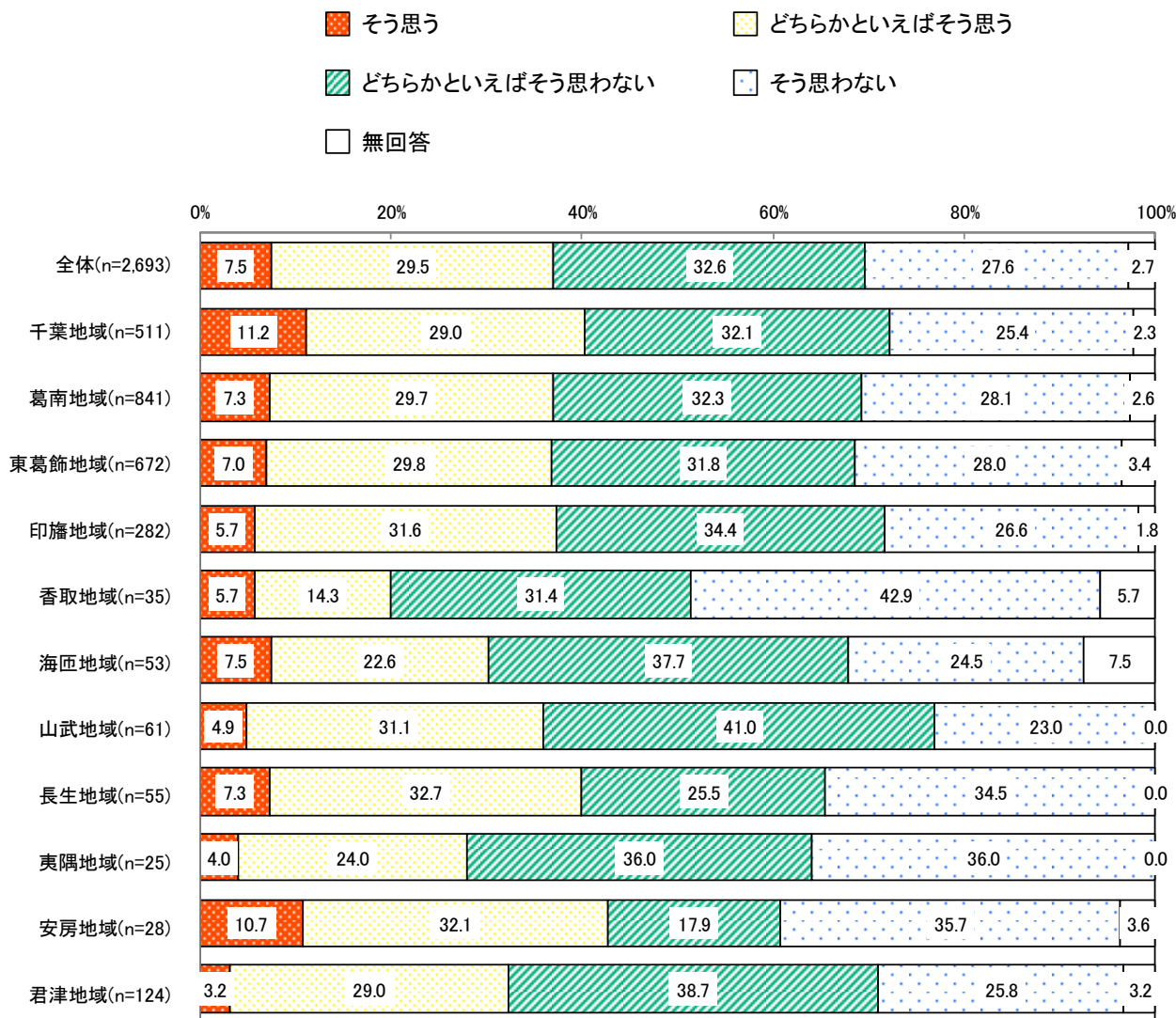


図 7-7-1 (問 7 ⑦_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を4.3ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 18-19 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を41.2ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 18-19 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を36.3ポイント上回る結果となりました。

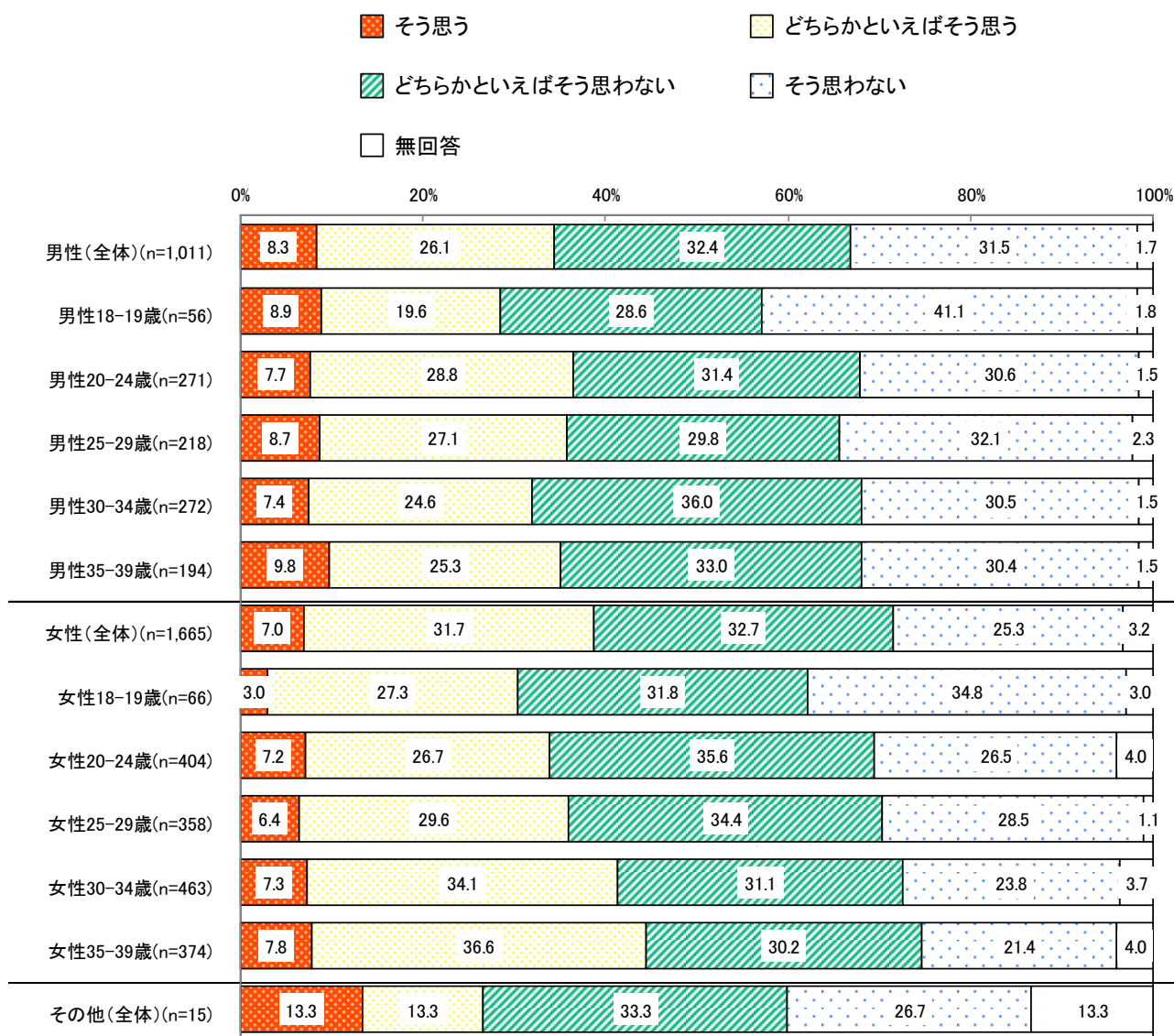


図 7-7-2 (問 7⑦_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 10.5 ポイント上回る結果となりました。

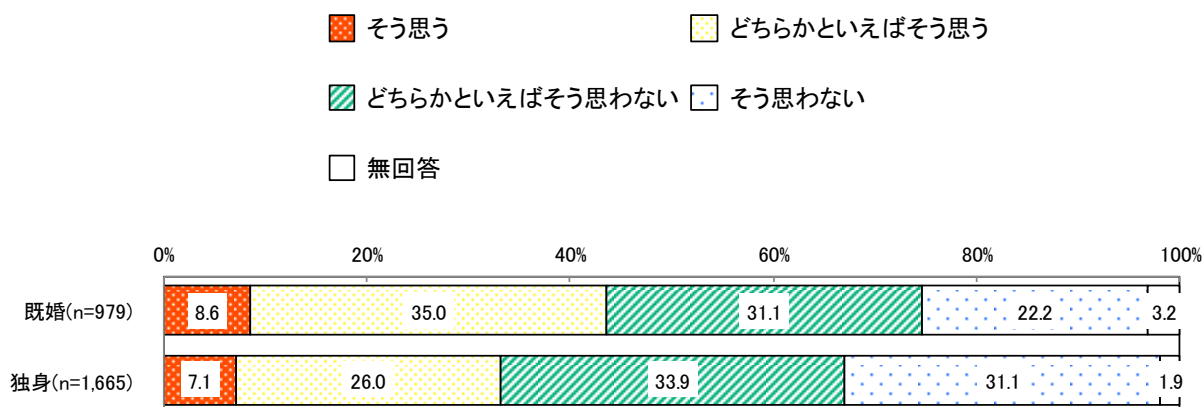


図 7-7-3 (問 7⑦_婚姻状況別結果)

⑧都市部に限らず県内各地で開催できる

全体では、『そう思う』が 51.8%、『そう思わない』が 45.5%となり、『そう思う』が『そう思わない』を 6.3 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は＜香取地域＞で、『そう思わない』が『そう思う』を 19.9 ポイント上回る結果となりました。

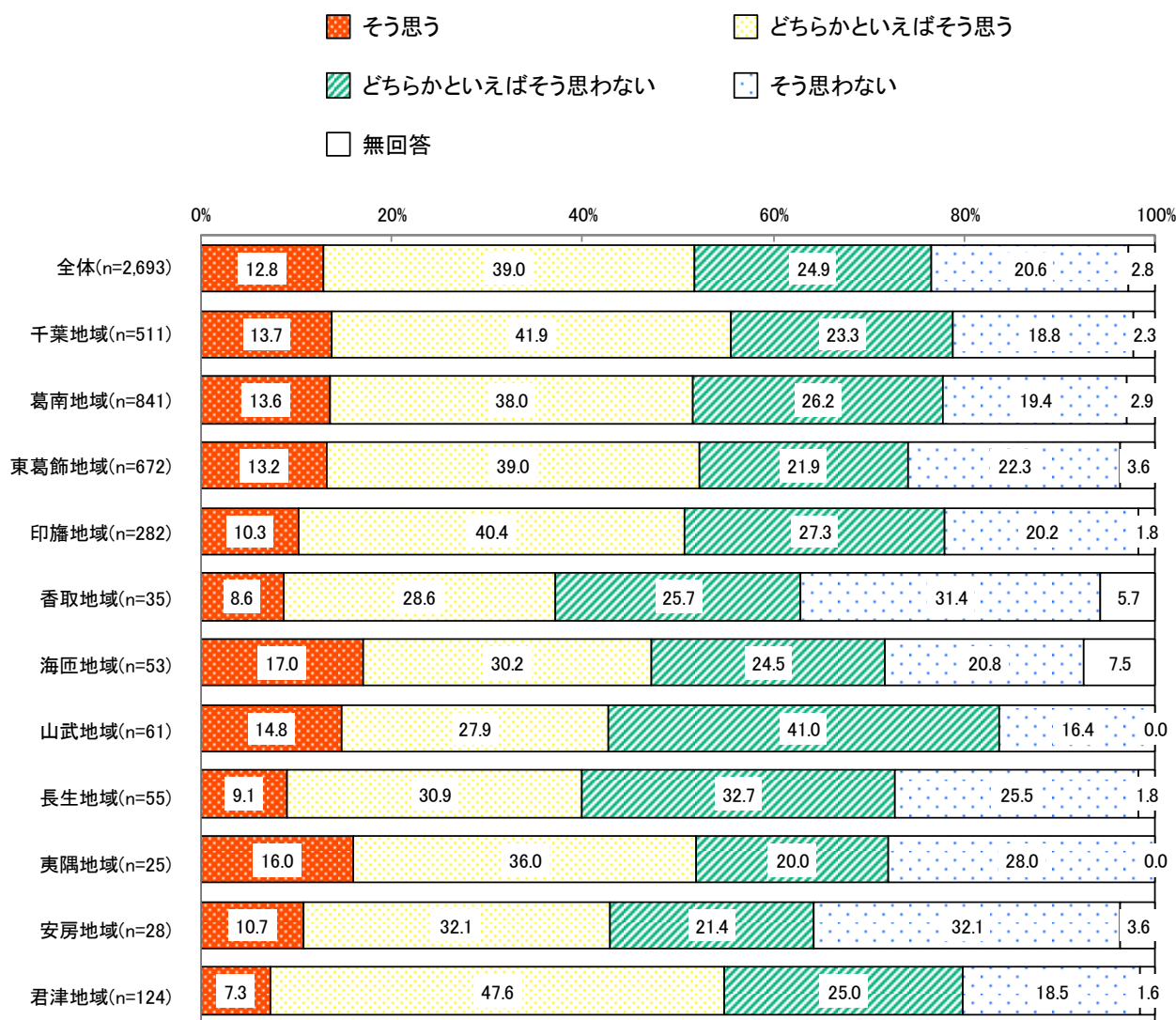


図 7-8-1 (問 7 ⑧_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を 8.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は＜男性 18-19 歳＞で、『そう思わない』が『そう思う』を 17.8 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は＜女性 35-39 歳＞で、『そう思う』が『そう思わない』を 26.5 ポイント上回る結果となりました。

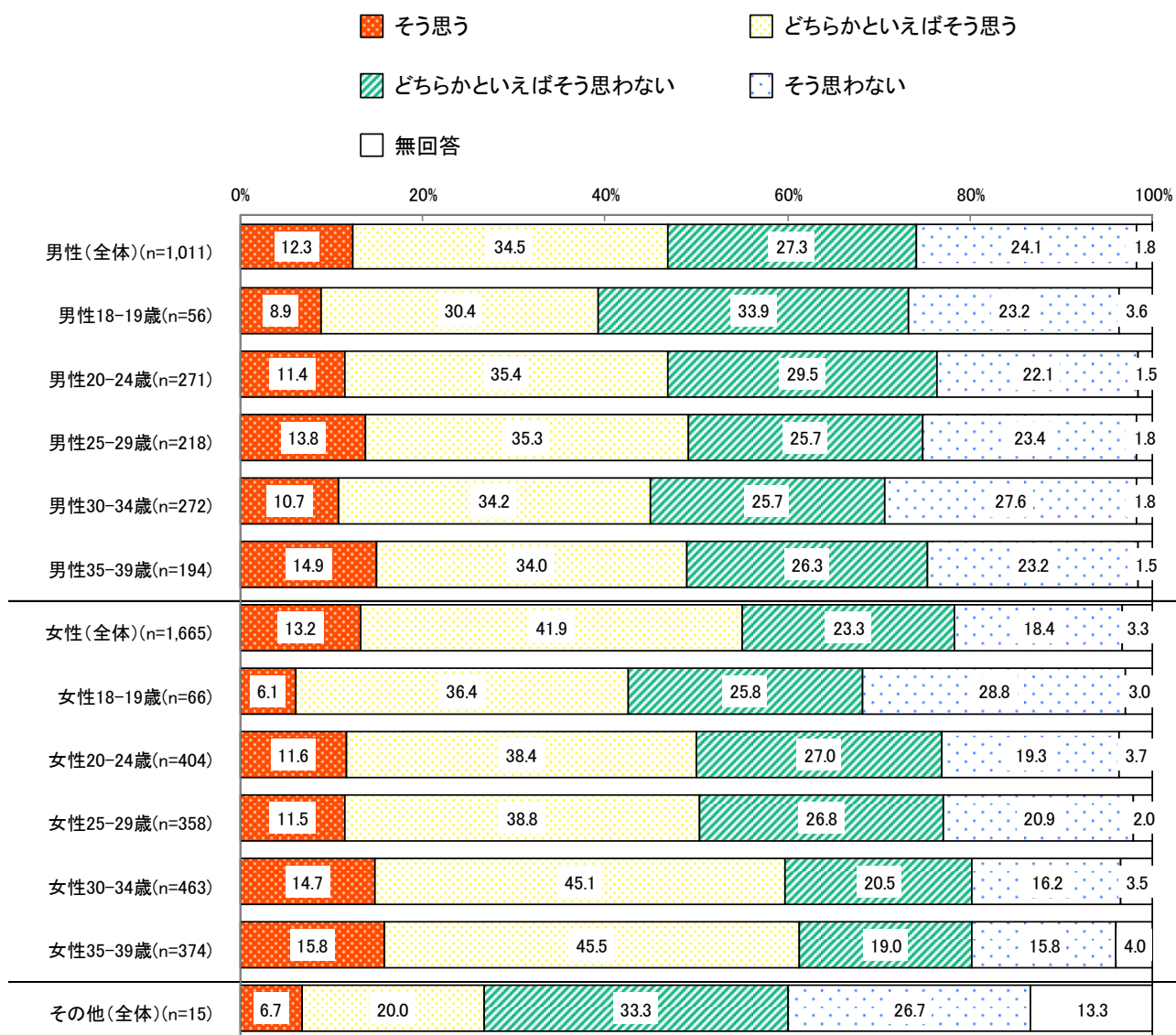


図 7-8-2 (問 7 ⑧_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 11.7 ポイント上回る結果となりました。

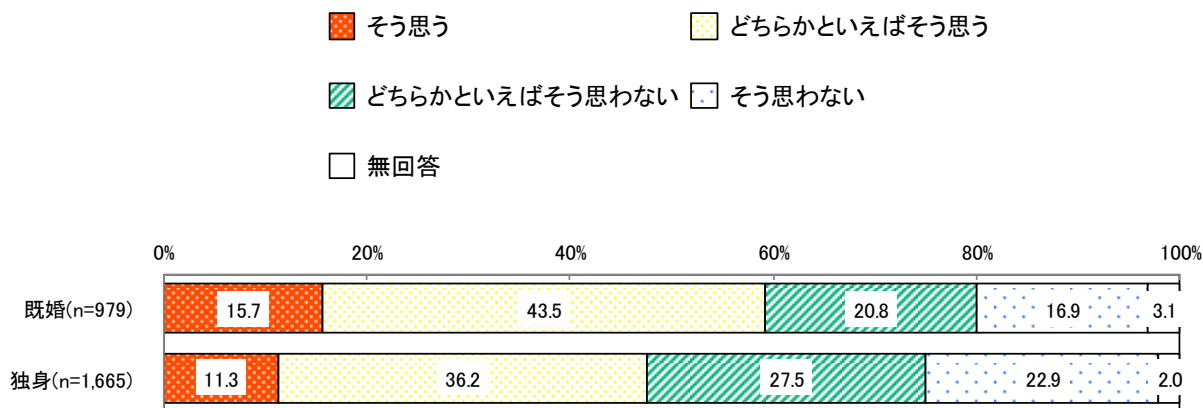


図 7-8-3 (問 7 ⑧_婚姻状況別結果)

⑨自分も参加してみたい

全体では、『そう思う』が15.7%、『そう思わない』が81.8%となり、『そう思わない』が『そう思う』を66.1ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は＜長生地域＞で、『そう思わない』が『そう思う』を83.6ポイント上回る結果となりました。

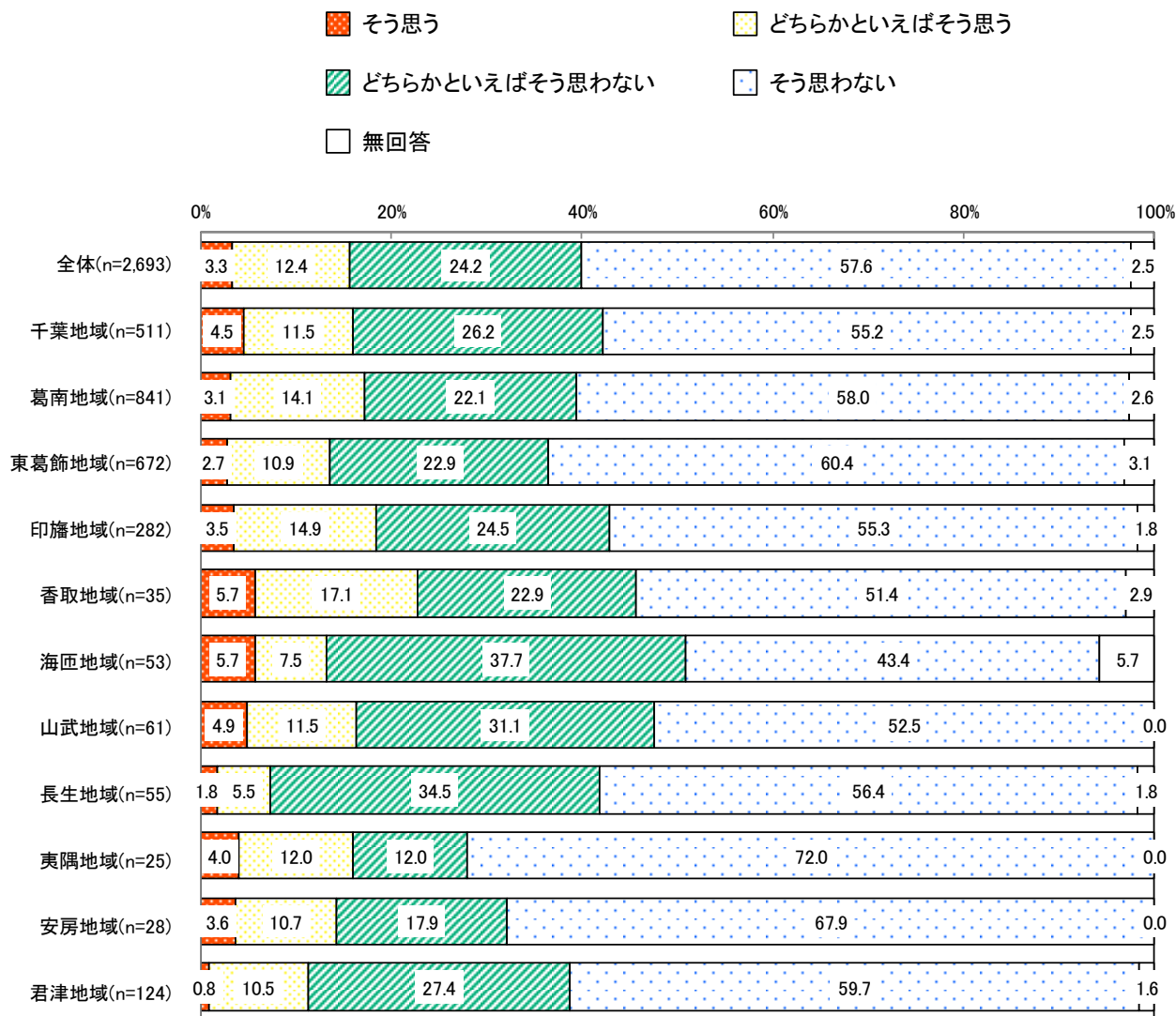


図 7-9-1 (問 7 ⑨_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は男性が女性を6.2ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は＜男性 30-34 歳＞で、『そう思わない』が『そう思う』を64.7ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は＜女性 35-39 歳＞で、『そう思わない』が『そう思う』を74.1ポイント上回る結果となりました。

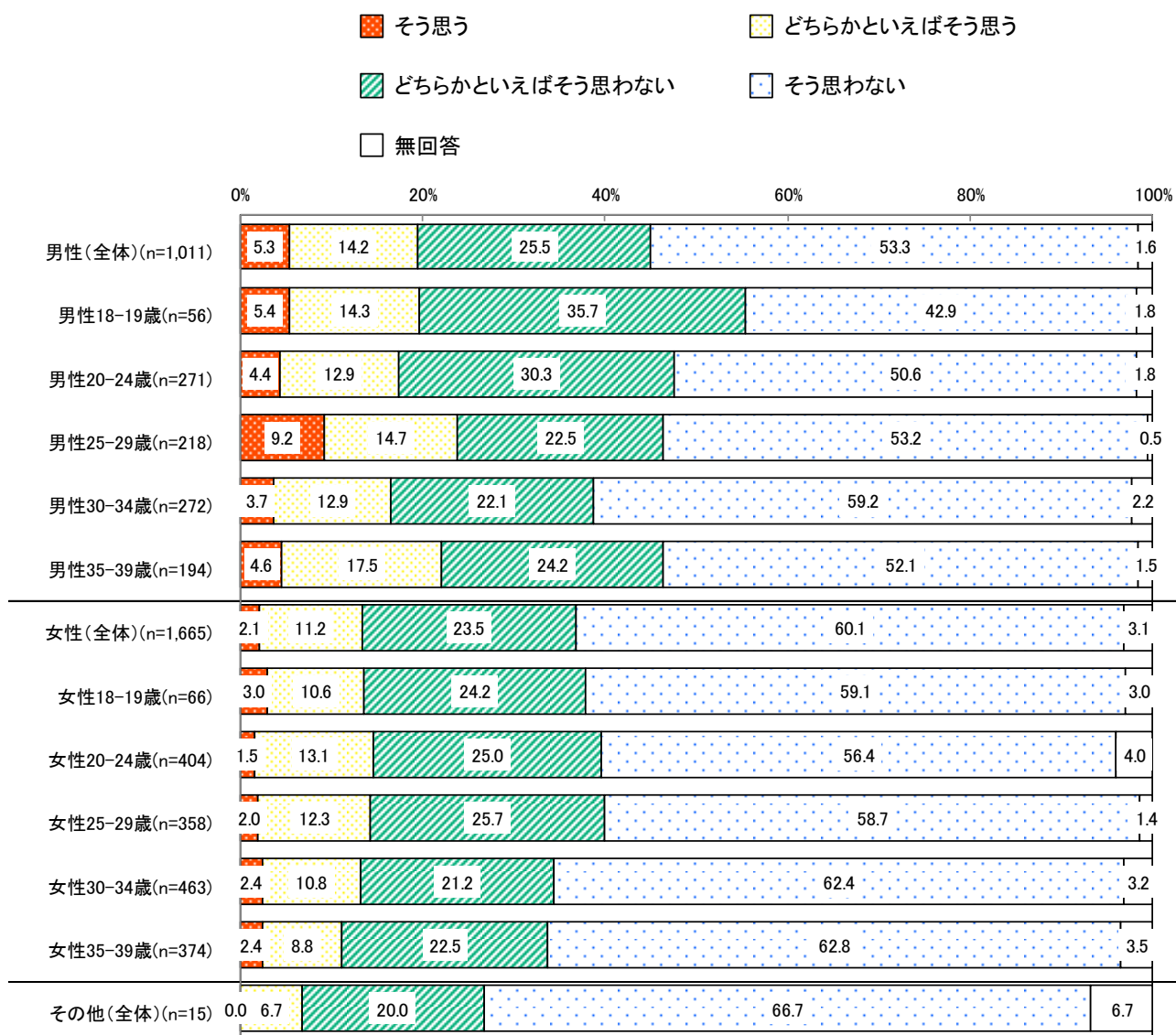


図 7-9-2 (問 7 ⑨_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は独身が既婚を 8.0 ポイント上回る結果となりました。

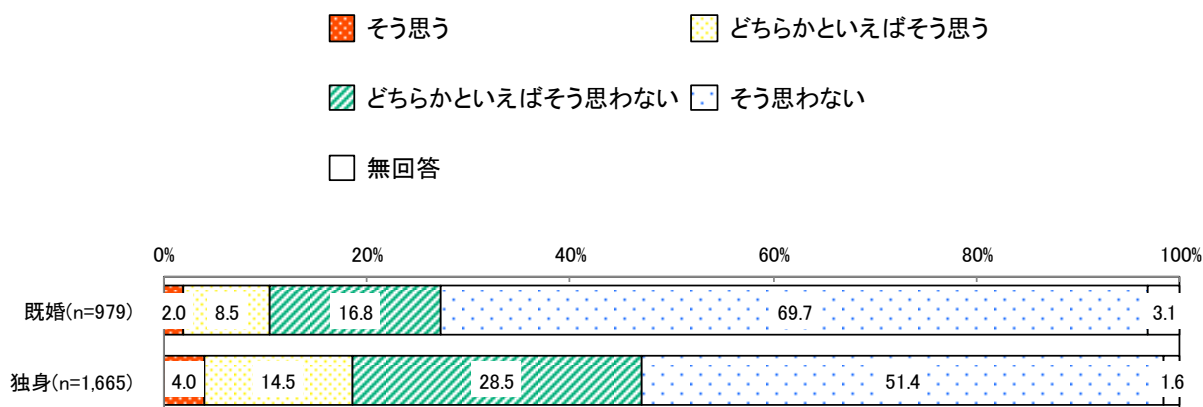


図 7-9-3 (問 7 ⑨_婚姻状況別結果)

2-2. 行政の婚活支援施策についての考え

問8 あなたは行政が実施する婚活支援施策についてどのようにお考えですか。(単一回答)

全体では、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」が 25.0%、「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」が 14.4%となり、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」が「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」を 10.6 ポイント上回る結果となりました。

「行政に婚活支援施策を実施してほしい」と「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」の差が最も大きい地域は<香取地域>で、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」が「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」を 22.9 ポイント上回る結果となりました。

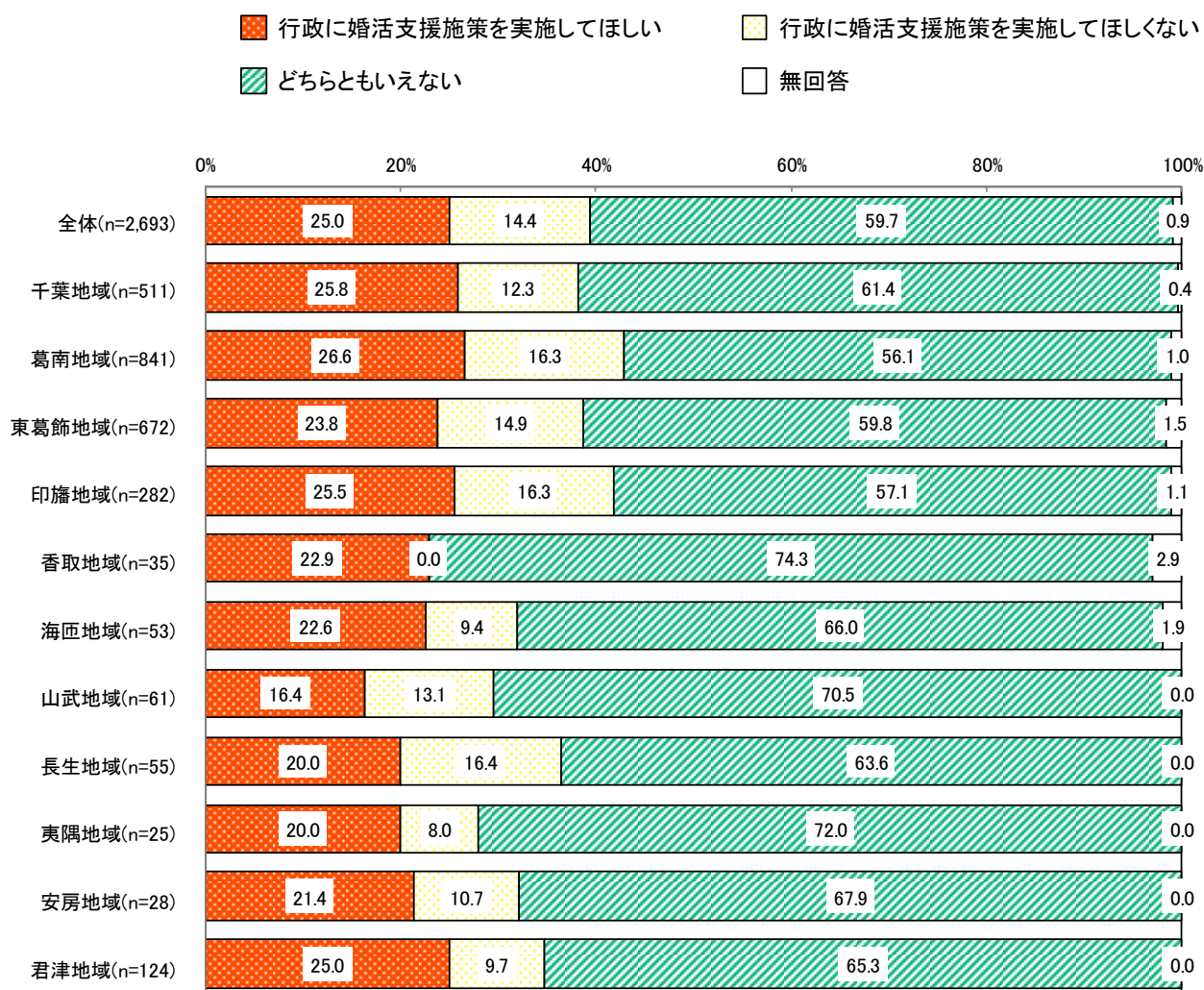


図 8 - 1 (問 8_全体結果)

男女差をみると、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」の割合は男性が女性を 8.9 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで「行政に婚活支援施策を実施してほしい」と「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」の差が最も大きい年代は<男性 25-29 歳>で、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」が「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」を 19.3 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで「行政に婚活支援施策を実施してほしい」と「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」が「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」を 14.2 ポイント上回る結果となりました。

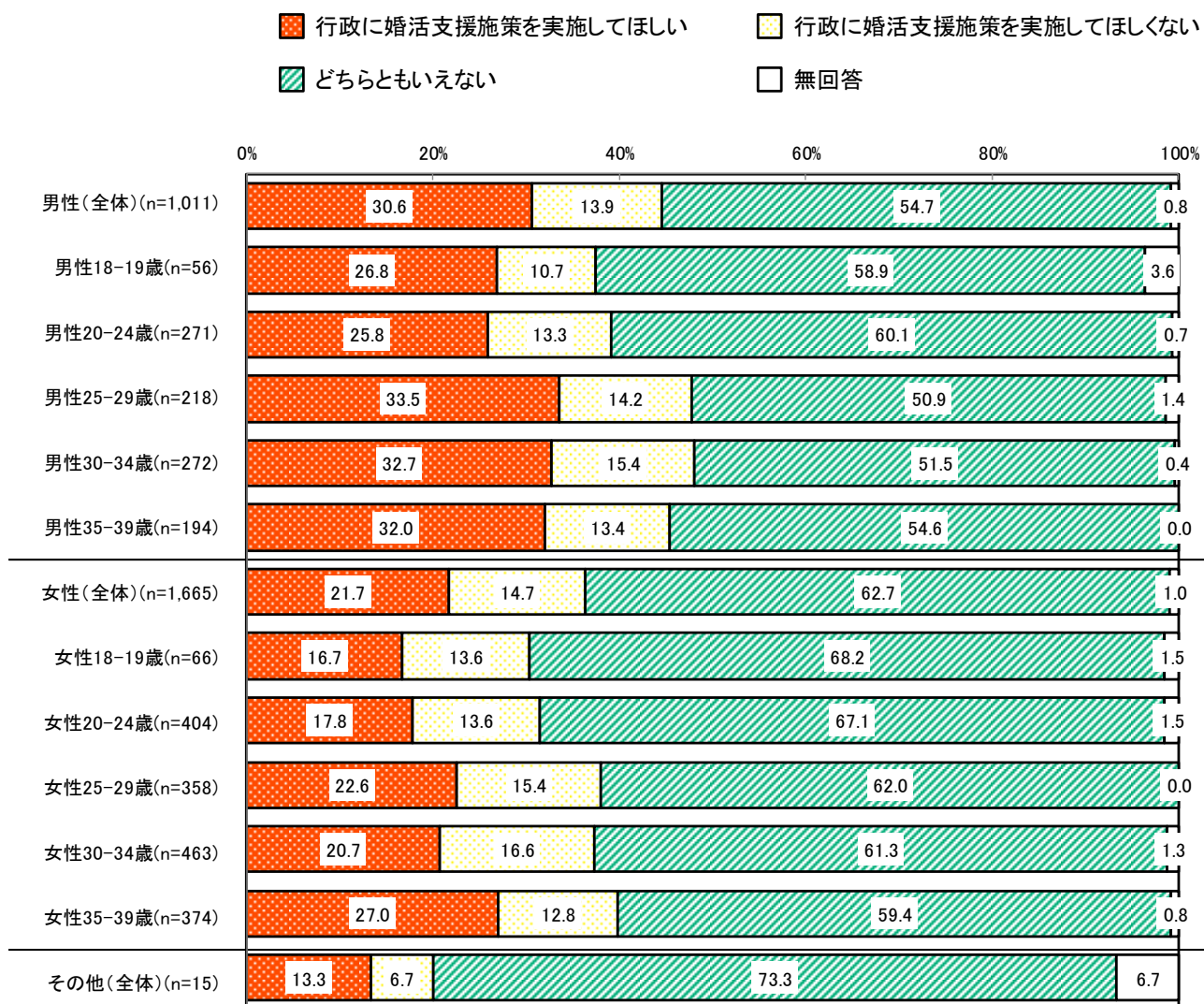


図8-2 (問8_性／年代別結果)

婚姻状況の差をみると、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」の割合は同率となりました。

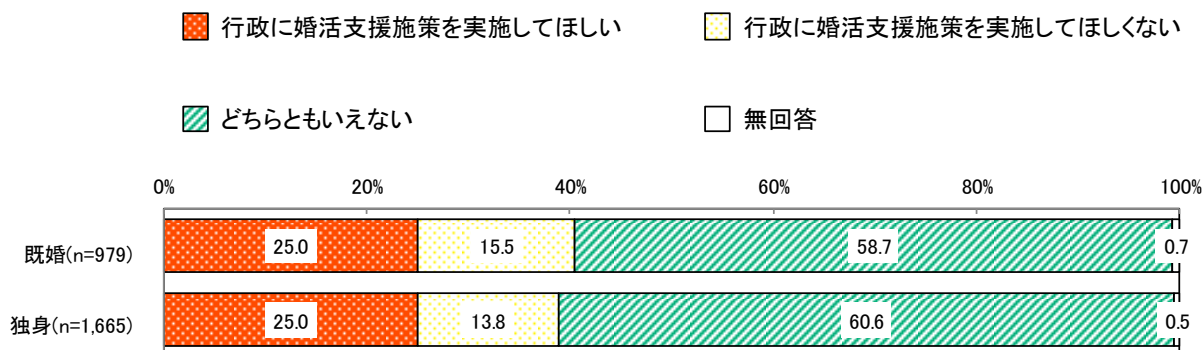


図8-3 (問8_婚姻状況別結果)

2-3. 行政の婚活支援施策に求めるもの

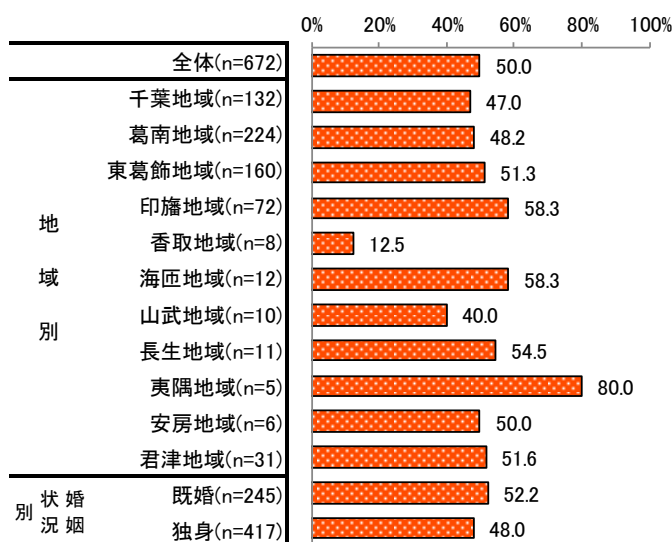
問9 【この質問では、問8で「1. 行政に婚活支援施策を実施してほしい」と回答した方にうかがいます。】どのような婚活支援施策をしてほしいですか。(複数回答)

全体では、「婚活とは呼称しない、異業種交流会等の出会いイベントの開催」と「婚活イベントの開催」がともに約50%で最も多く、次いで「自分磨き・スキルアップへの支援(例.メイク、ファッション、相手との話し方等)」が36.0%、「出会いに関する情報提供」が34.4%となっています。

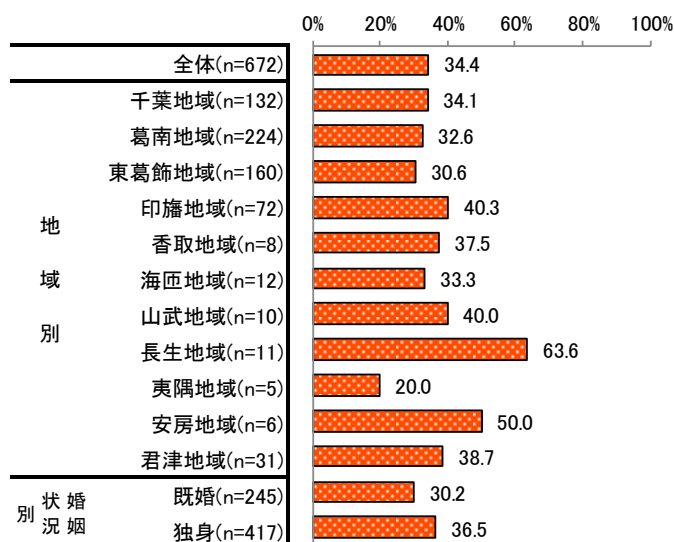
「婚活とは呼称しない、異業種交流会等の出会いイベントの開催」の割合が高い地域は、＜海匠地域＞で58.3%、「婚活イベントの開催」の割合が高い地域は、＜印旛地域＞と＜海匠地域＞でともに58.3%となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「地域が主催する婚活イベントの活性化の支援」で、既婚が独身を11.1ポイント上回る結果となりました。

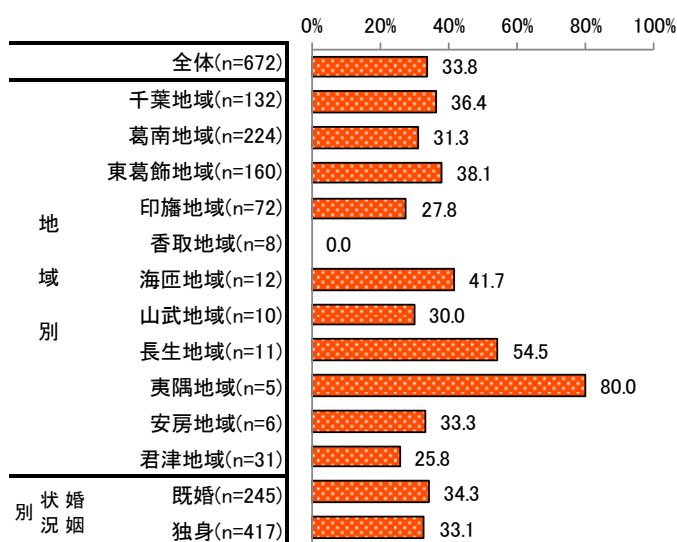
婚活イベントの開催



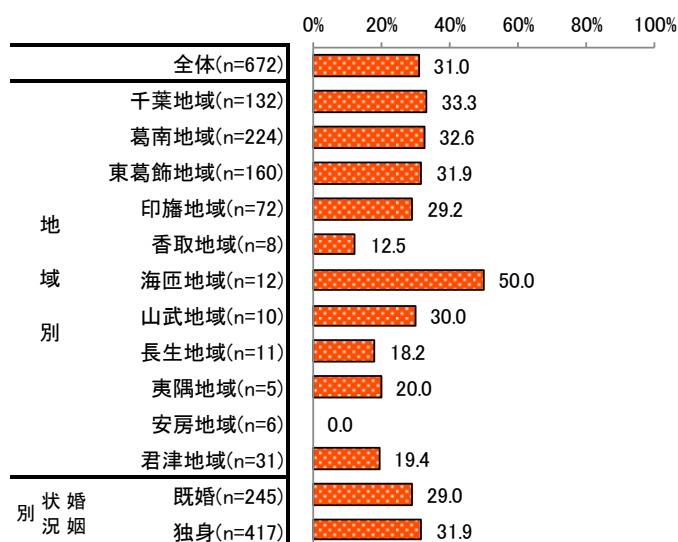
出会いに関する情報提供



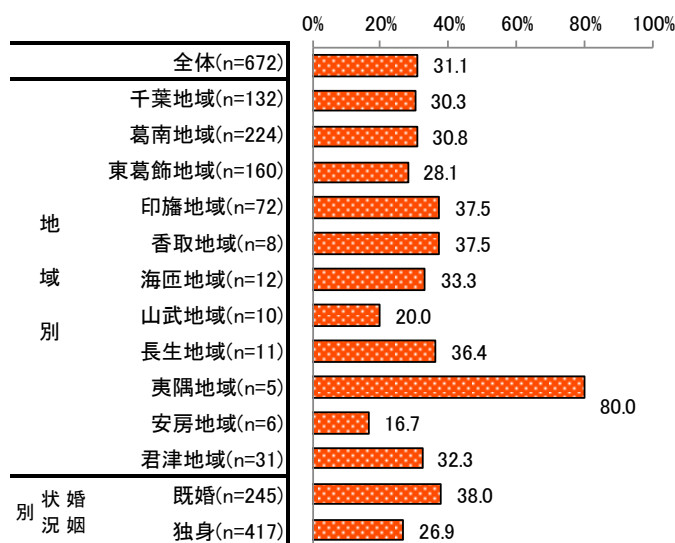
県独自のマッチングアプリを開発・提供



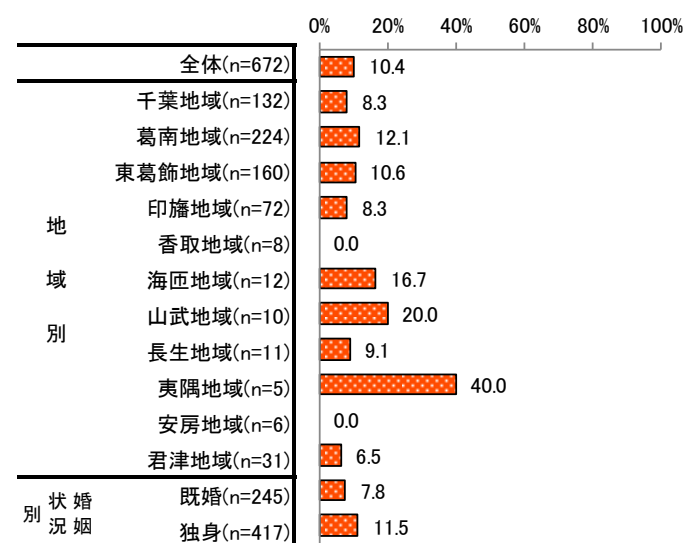
行政における結婚相談所の設置



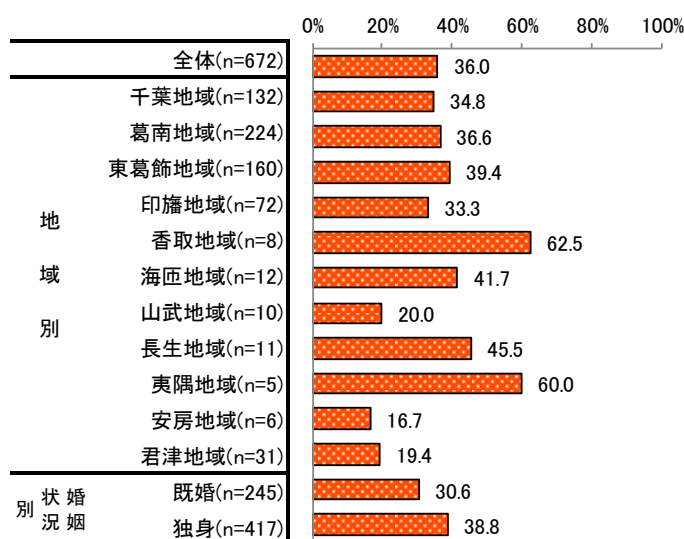
地域が主催する婚活イベントの活性化の支援



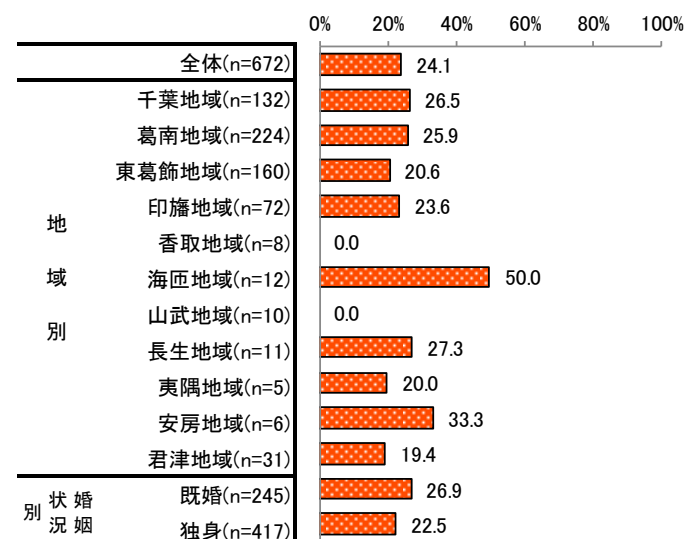
地域や職場での結婚支援ボランティア（仲人）の養成



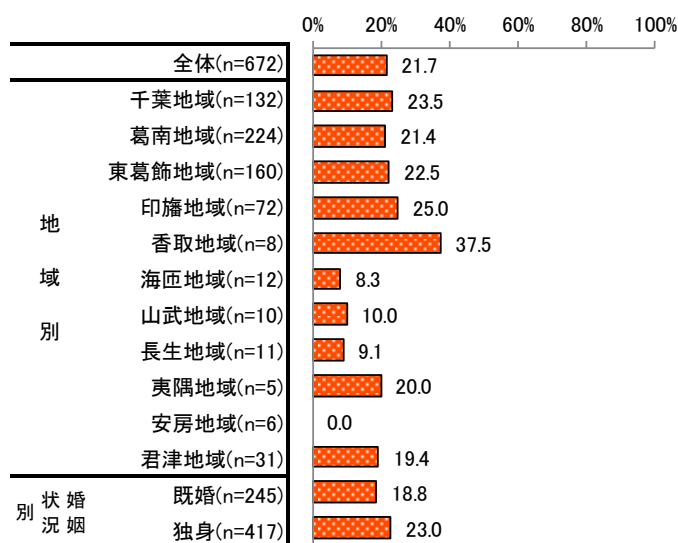
自分磨き・スキルアップへの支援



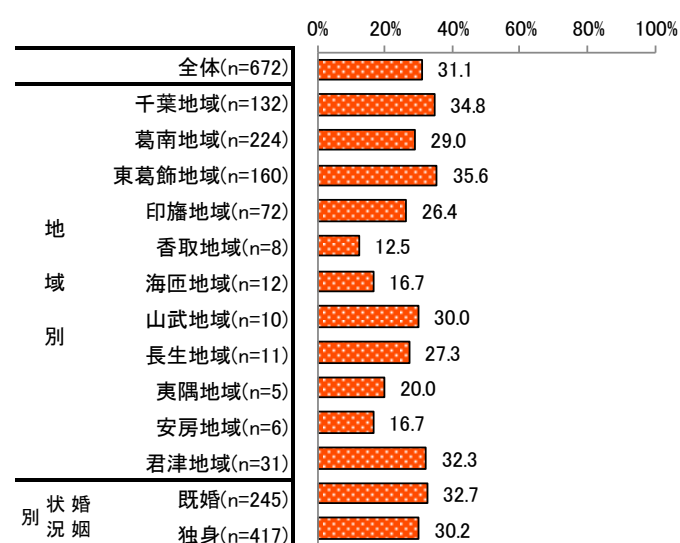
民間婚活会社の利用料等の助成支援



婚活やその後の結婚生活に役立つセミナーの開催



若者を対象としたライフデザインセミナーの開催



婚活とは呼称しない、異業種交流会等の出会いイベントの開催

その他

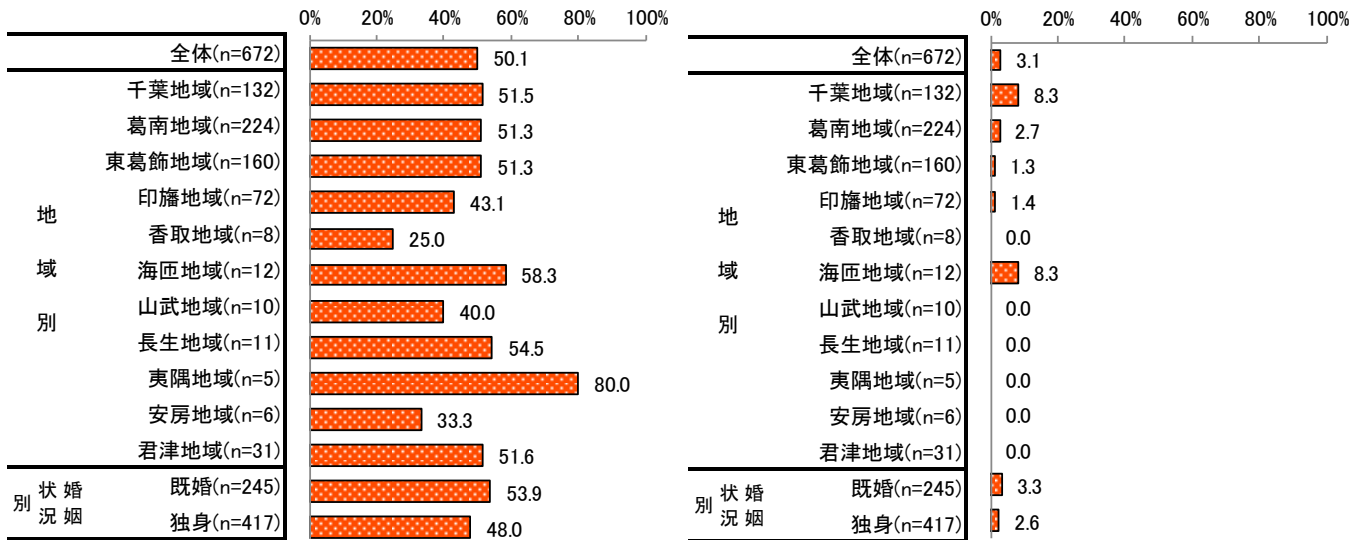


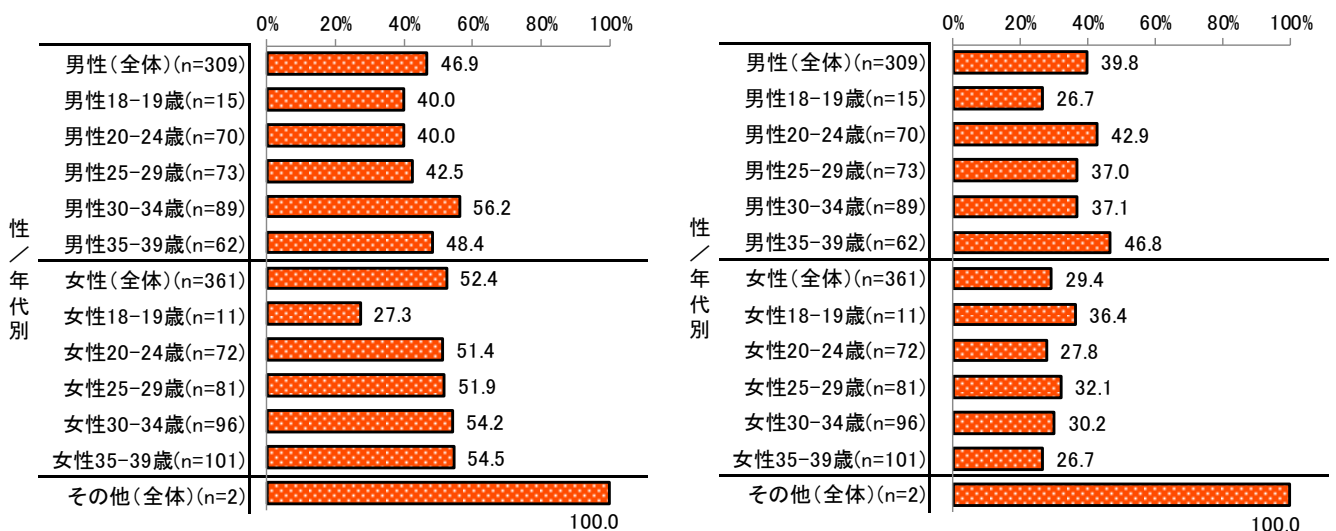
図 9 - 1 (問 9_全体・婚姻状況別結果)

男女の差が最も大きい項目は、「出会いに関する情報提供」で男性を女性が 10.4 ポイント上回る結果となりました。

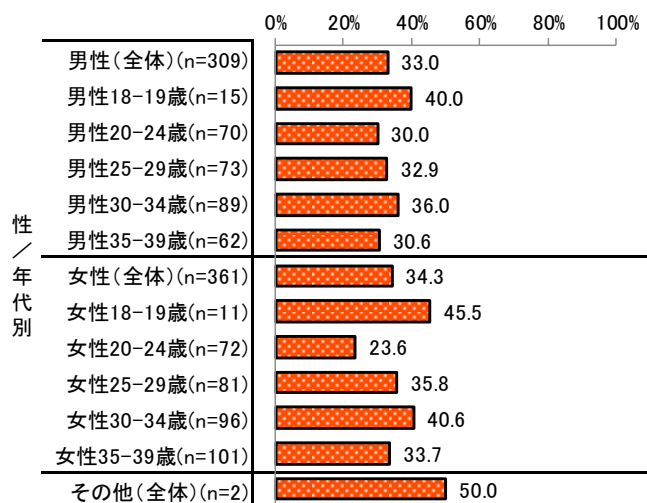
「出会いに関する情報提供」の割合が高い年代は、男性が<男性 35-39 歳>、女性が<女性 18-19 歳>となっています。

婚活イベントの開催

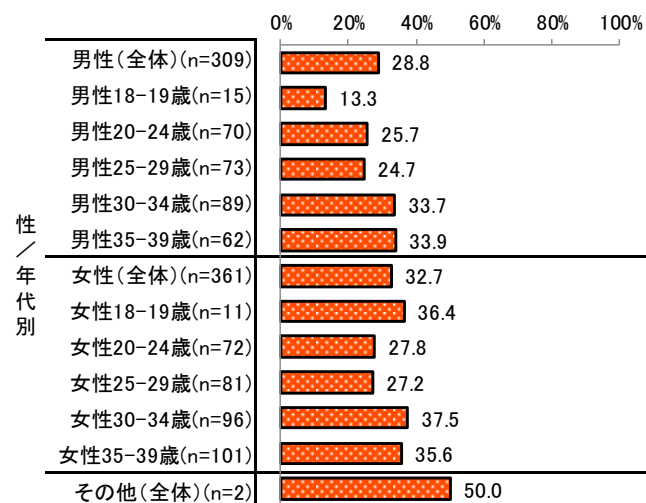
出会いに関する情報提供



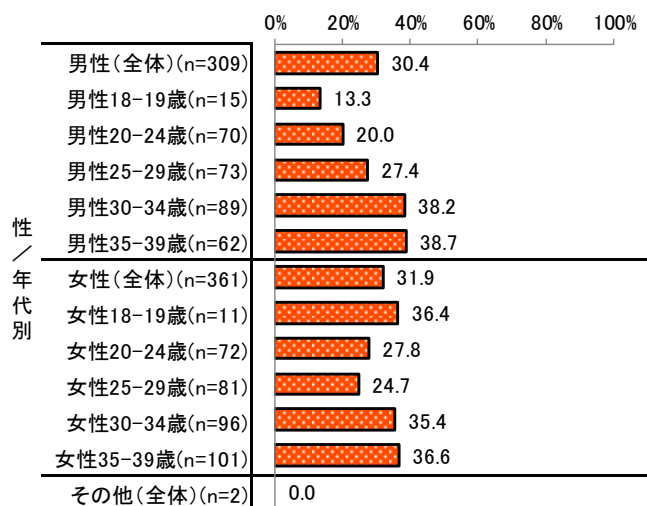
県独自のマッチングアプリを開発・提供



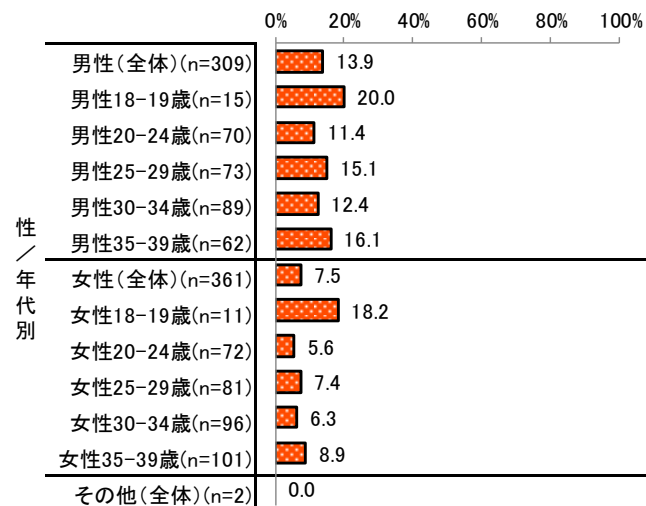
行政における結婚相談所の設置



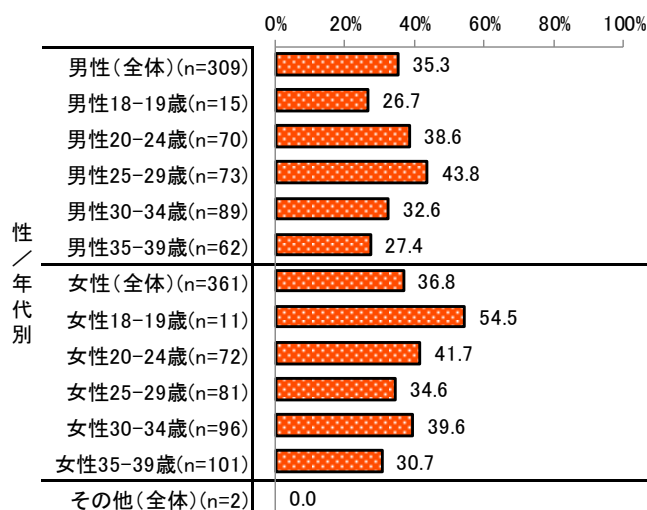
地域が主催する婚活イベントの活性化の支援



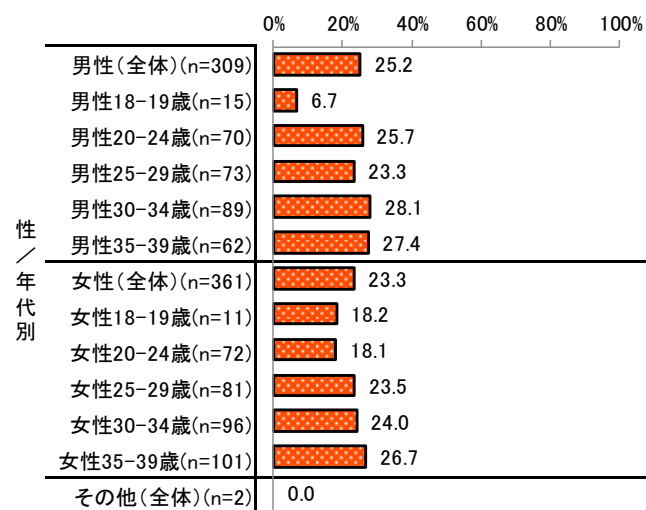
地域や職場での結婚支援ボランティア（仲人）の養成



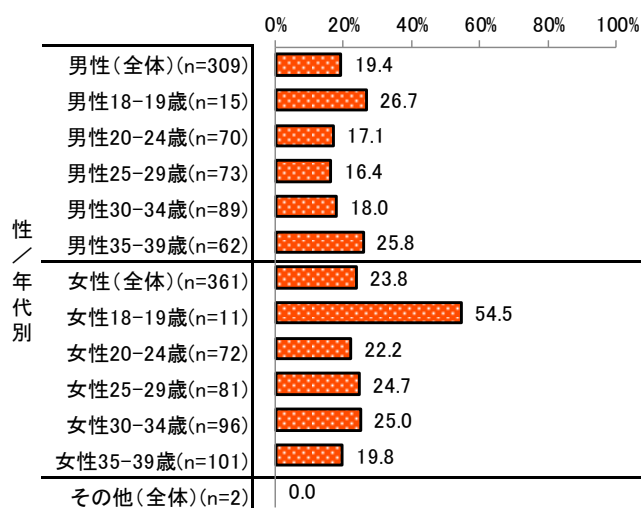
自分磨き・スキルアップへの支援



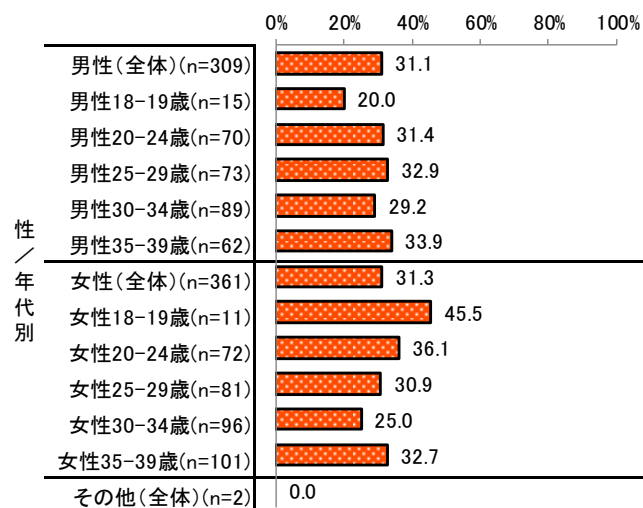
民間婚活会社の利用料等の助成支援



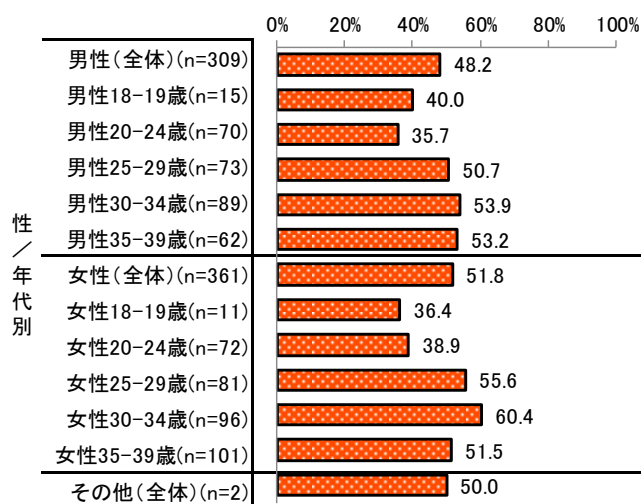
婚活やその後の結婚生活に役立つセミナーの開催



若者を対象としたライフデザインセミナーの開催



婚活とは呼称しない、異業種交流会等の出会いイベントの開催



その他

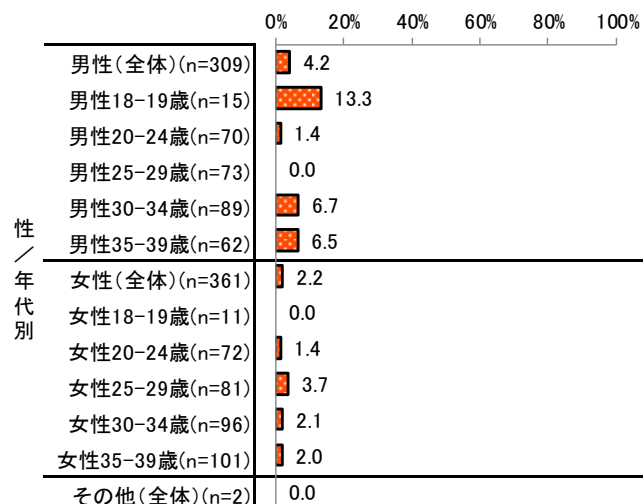


図9-2 (問9_性／年代別結果)

2-4. 行政の婚活支援施策を望まない理由

問 10 【この質問では、問8で「2. 行政に婚活支援施策を実施してほしい」と回答した方にうかがいます。】そのように考える理由を教えてください。(複数回答)

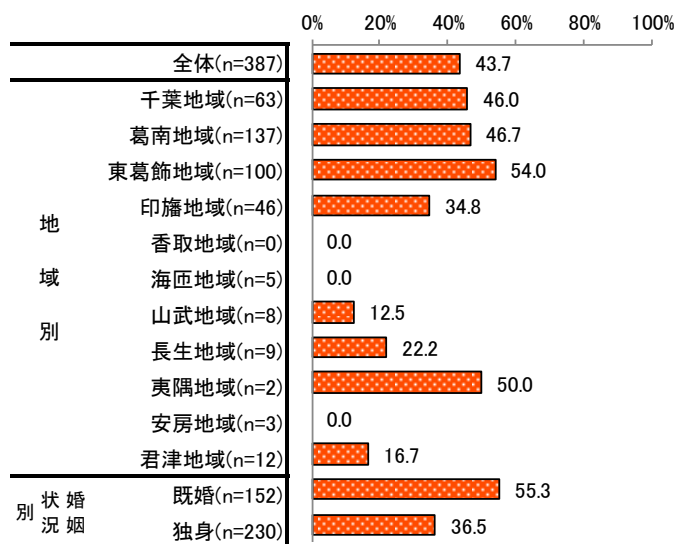
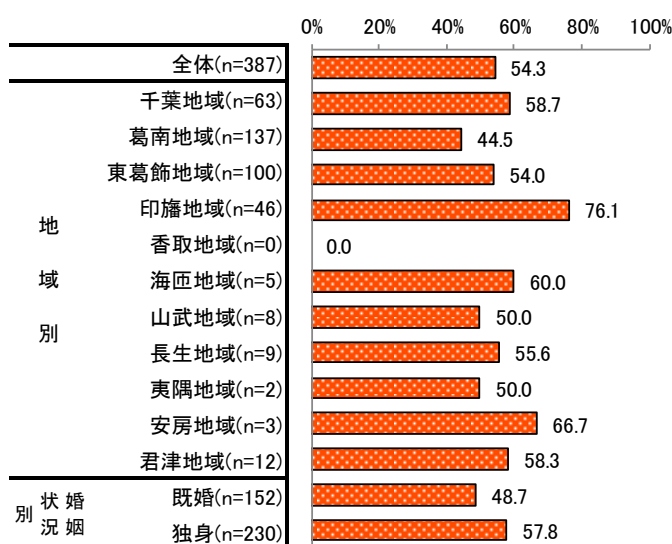
全体では、「税金を投入して行うものではない」が72.6%で最も高く、次いで「もっと行政にしかできないことを行うべき」が62.0%、「結婚は個人のことなので、行政が関与すべきではない」が54.3%となっています。

「税金を投入して行うものではない」の割合が高い地域は、＜東葛飾地域＞で79.0%となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「民間企業で豊富なサービスが提供されているので、行政が婚活を支援する必要はない」で、既婚が独身を18.8ポイント上回る結果となりました。

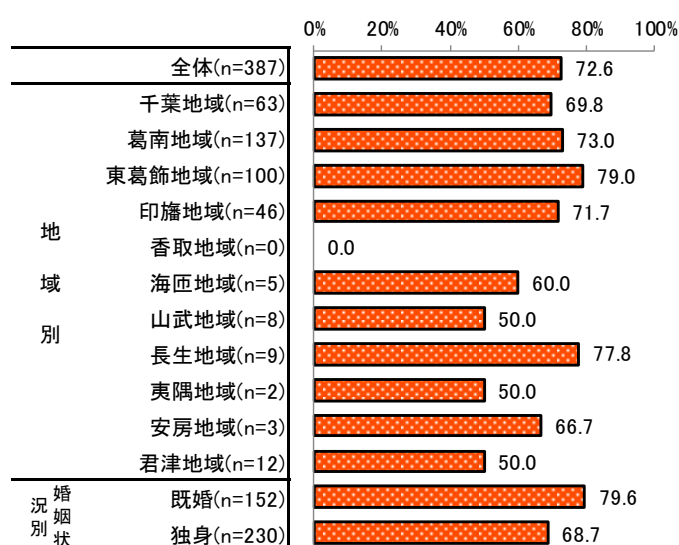
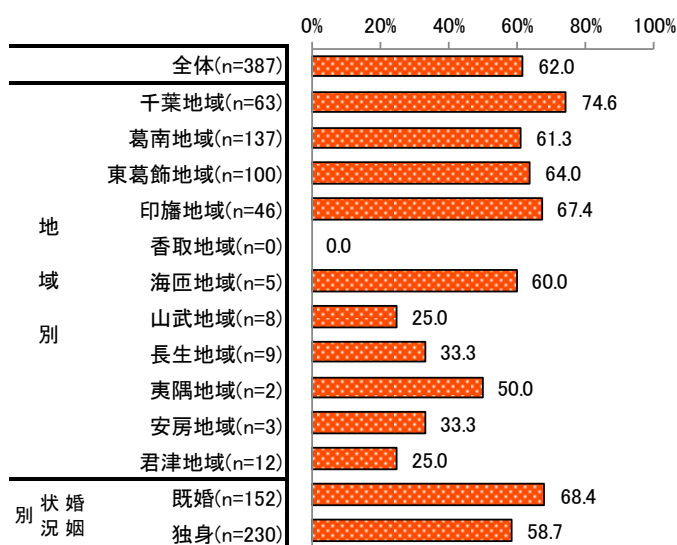
結婚は個人のことなので、行政が関与すべきではない

民間企業で豊富なサービスが提供されているので、行政が婚活を支援する必要はない



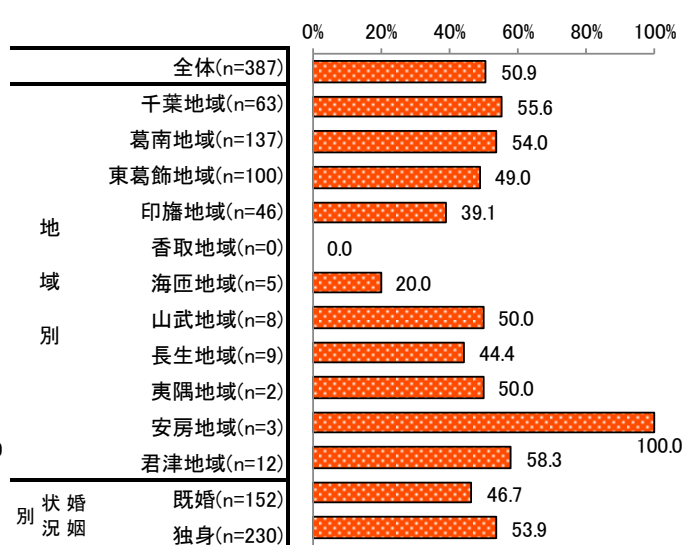
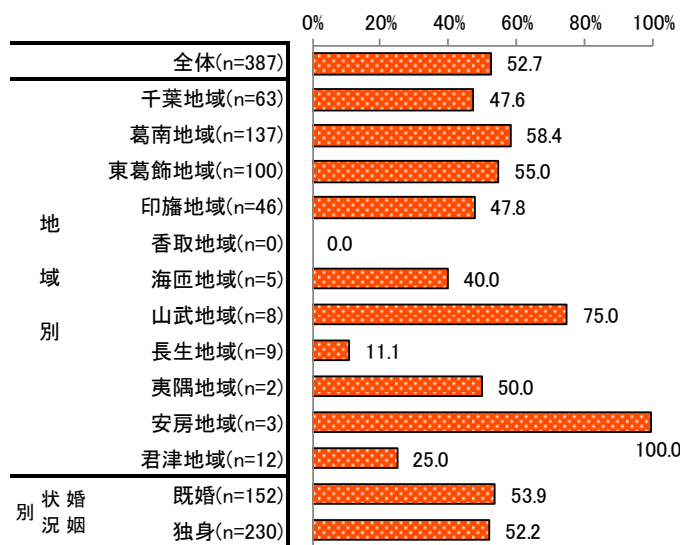
もっと行政にしかできないことを行うべき

税金を投入して行うものではない



費用対効果が悪そう

結果が出なさそう



その他

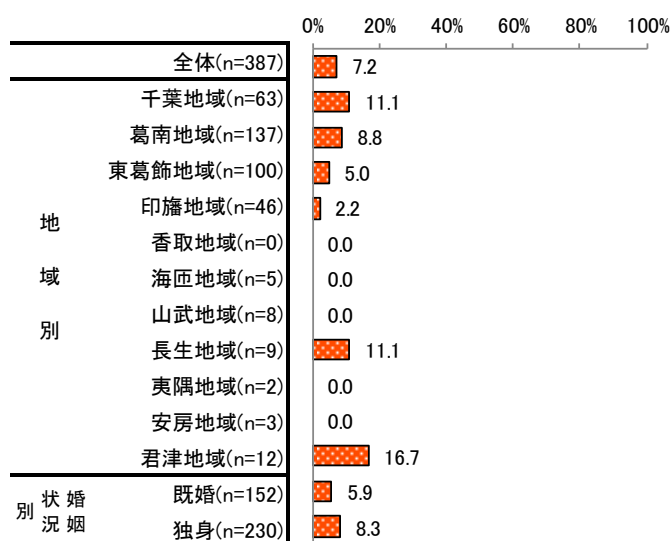
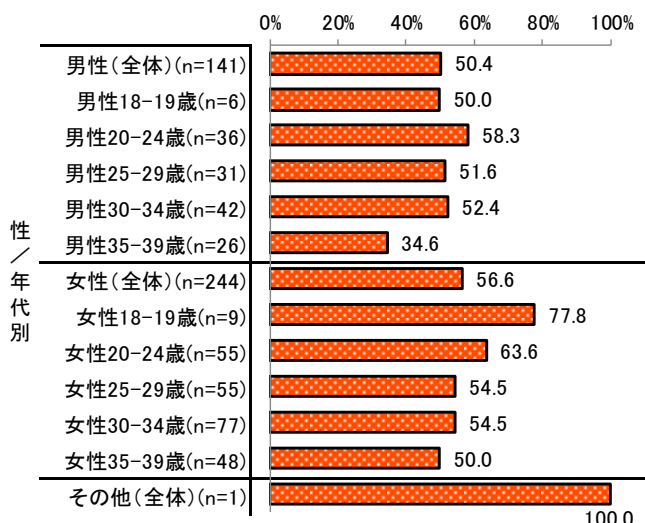


図 10- 1 （問 10_全体・婚姻状況別結果）

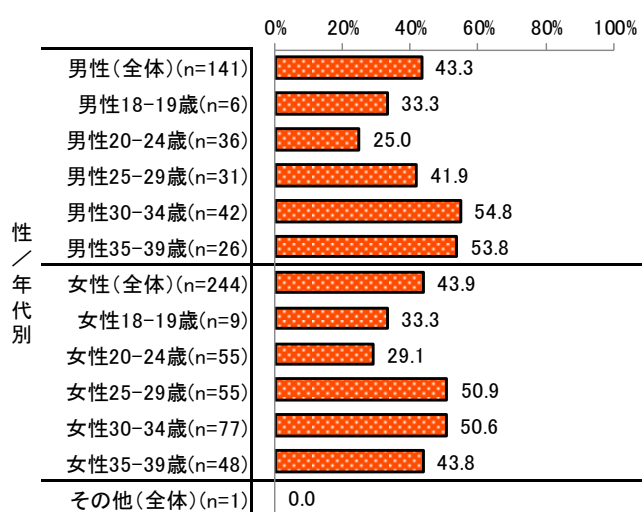
男女の差が最も大きい項目は、「税金を投入して行うものではない」で、女性が男性を 13.0 ポイント上回る結果となりました。

「税金を投入して行うものではない」の割合が高い年代は、男女ともに<30-34 歳>となっています。

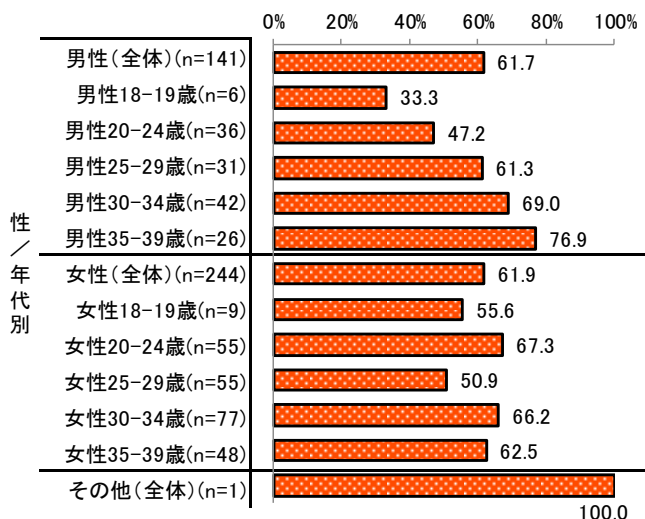
結婚は個人のことなので、行政が関与すべきではない



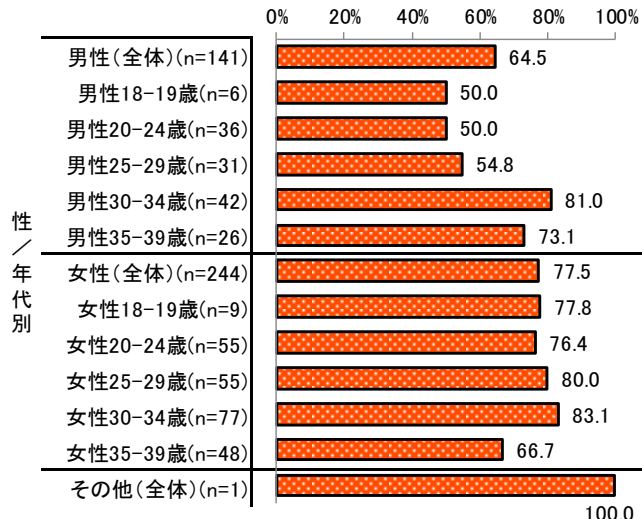
民間企業で豊富なサービスが提供されているので、行政が婚活を支援する必要はない



もっと行政にしかできないことを行うべき



税金を投入して行うものではない



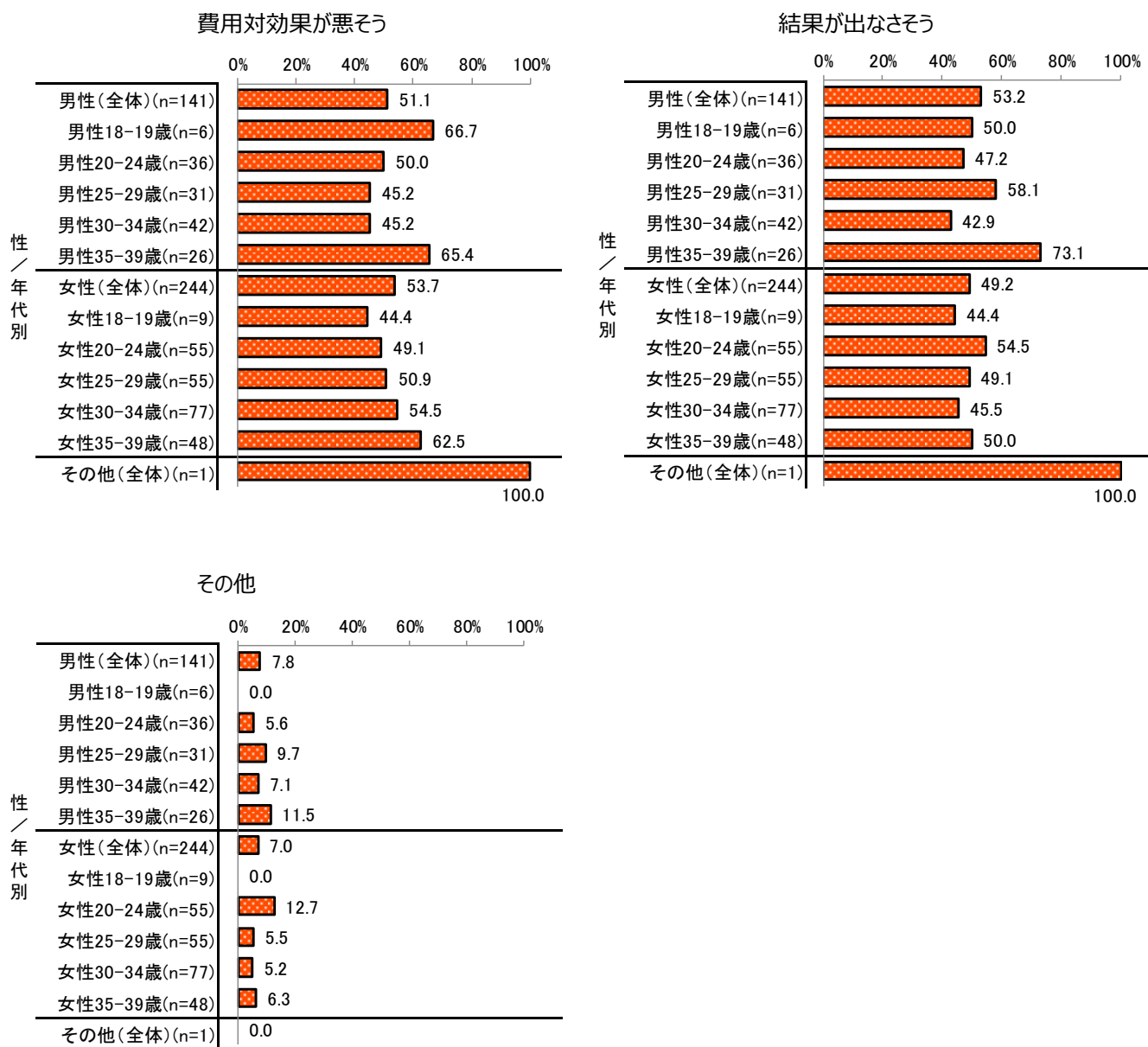


図 10-2 (問 10_性／年代別結果)

3. 子どもについて

3-1. 理想の子ども数

問 12 あなたの理想的な子どもの数は何人ですか。(単一回答)

全体では、「2人」が54.0%で最も高く、次いで「3人」が20.2%、「0人」が13.4%となっています。
「2人」の割合が最も高い地域は、＜夷隅地域＞で60.0%となっています。

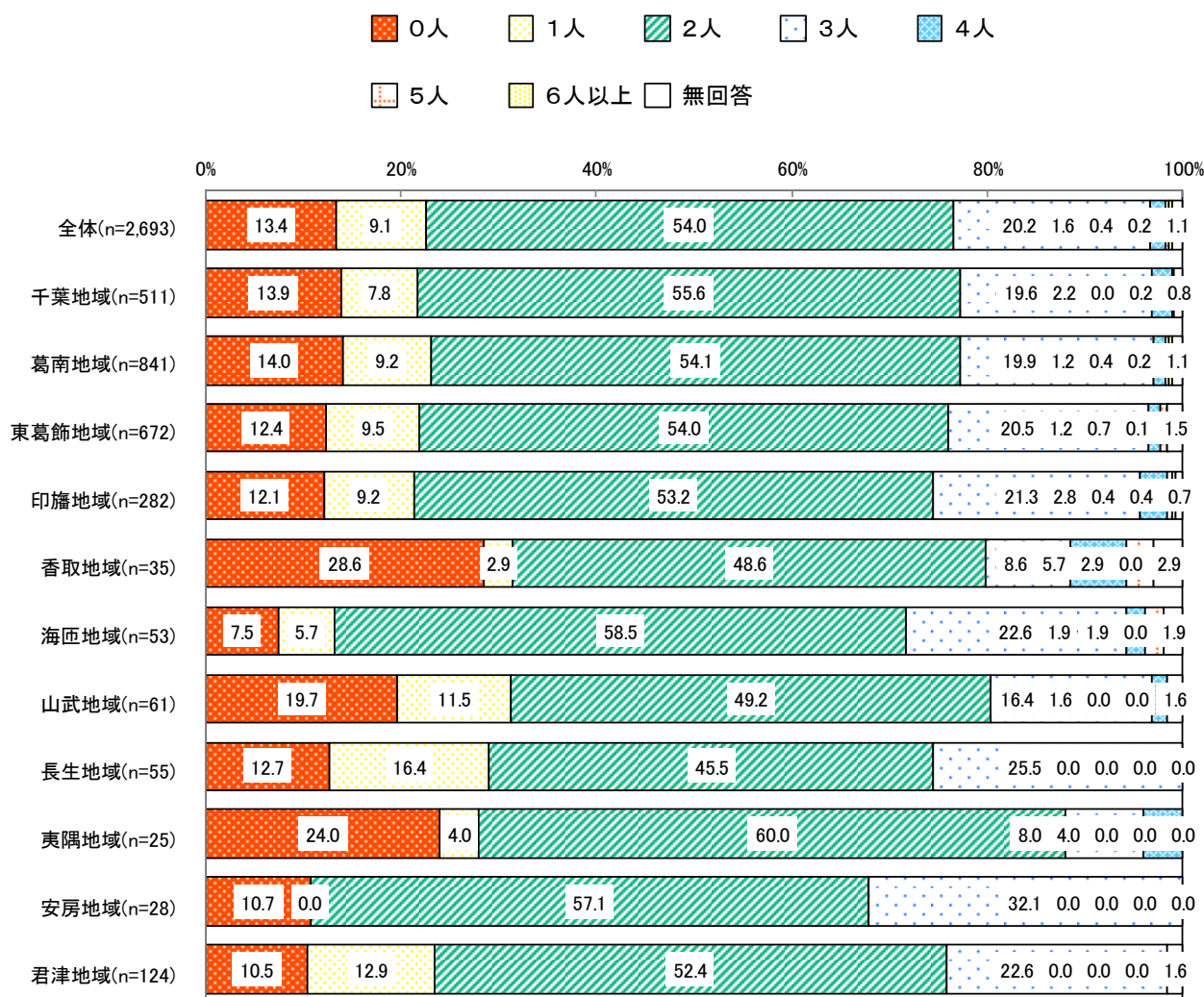


図 11-1 (問 12_全体結果)

男女の差が最も大きい人数は、「2人」と「3人」でした。「2人」では男性が女性を3.8ポイント、「3人」では女性が男性を3.8ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで「2人」と回答した割合が最も高い年代は<男性18-19歳>、女性のなかで「3人」と回答した割合が最も高い年代は<女性35-39歳>となっています。

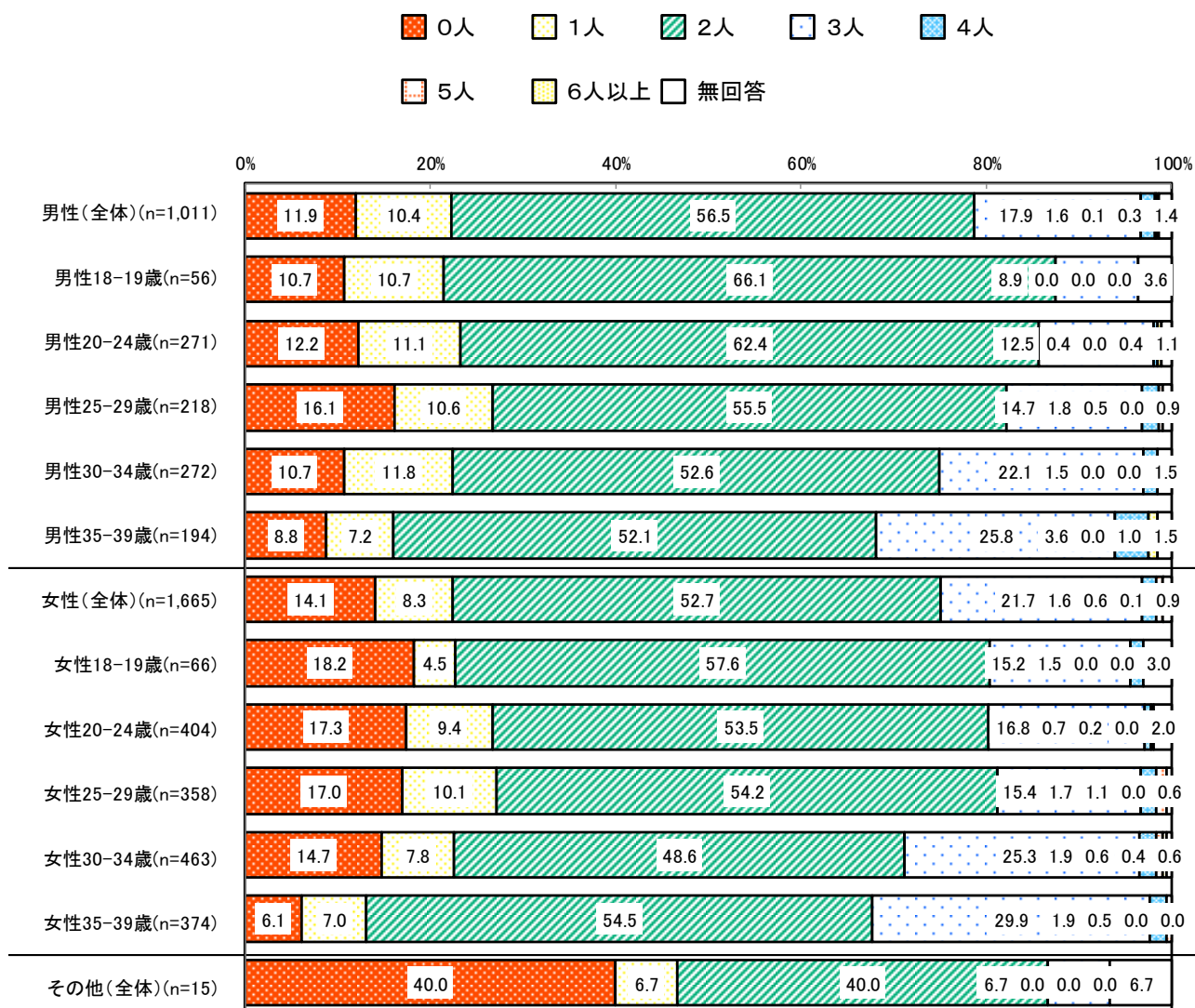


図 11- 2 (問 12_性／年代別結果)

婚姻状況の差が最も大きい人数は、「3人」で、既婚が独身を19.3ポイント上回る結果となりました。

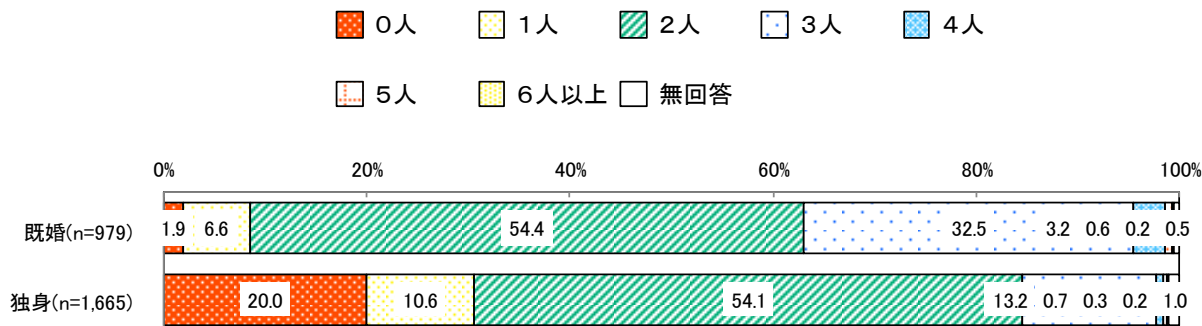


図 11- 3 (問 12_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、差が最も大きい項目は「1人」で千葉県が全国を 2.0 ポイント上回る結果となりました。

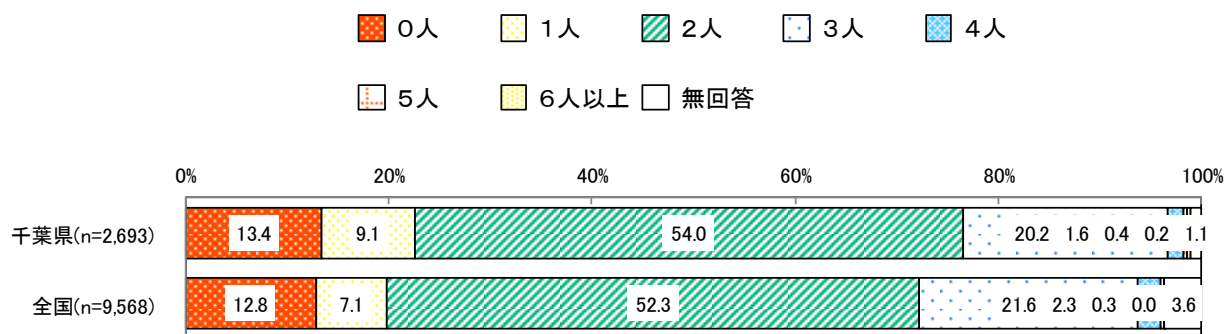


図 11-4 (問 12_全国調査比較)

3-2. 第1子出産時の希望年齢

問13 【この質問では、問12で「1.1人」～「6.6人以上」と回答した方※にうかがいます。】
 あなたは何歳くらいまでに最初のお子さんを持ちたいと思いますか（既にお子さんがある場合、
 第1子は何歳くらいまでにほしいと考えていましたか）。回答欄に年齢を記入してください。
 （記述回答）

全体では、「30～32歳」が30.8%で最も高く、次いで「27～29歳」が29.9%、「24～26歳」が21.5%、全体平均年齢は28.5歳となっています。

「30～32歳」の割合が最も高い地域は＜山武地域＞で41.7%、平均年齢が若い地域は＜香取地域＞でした。

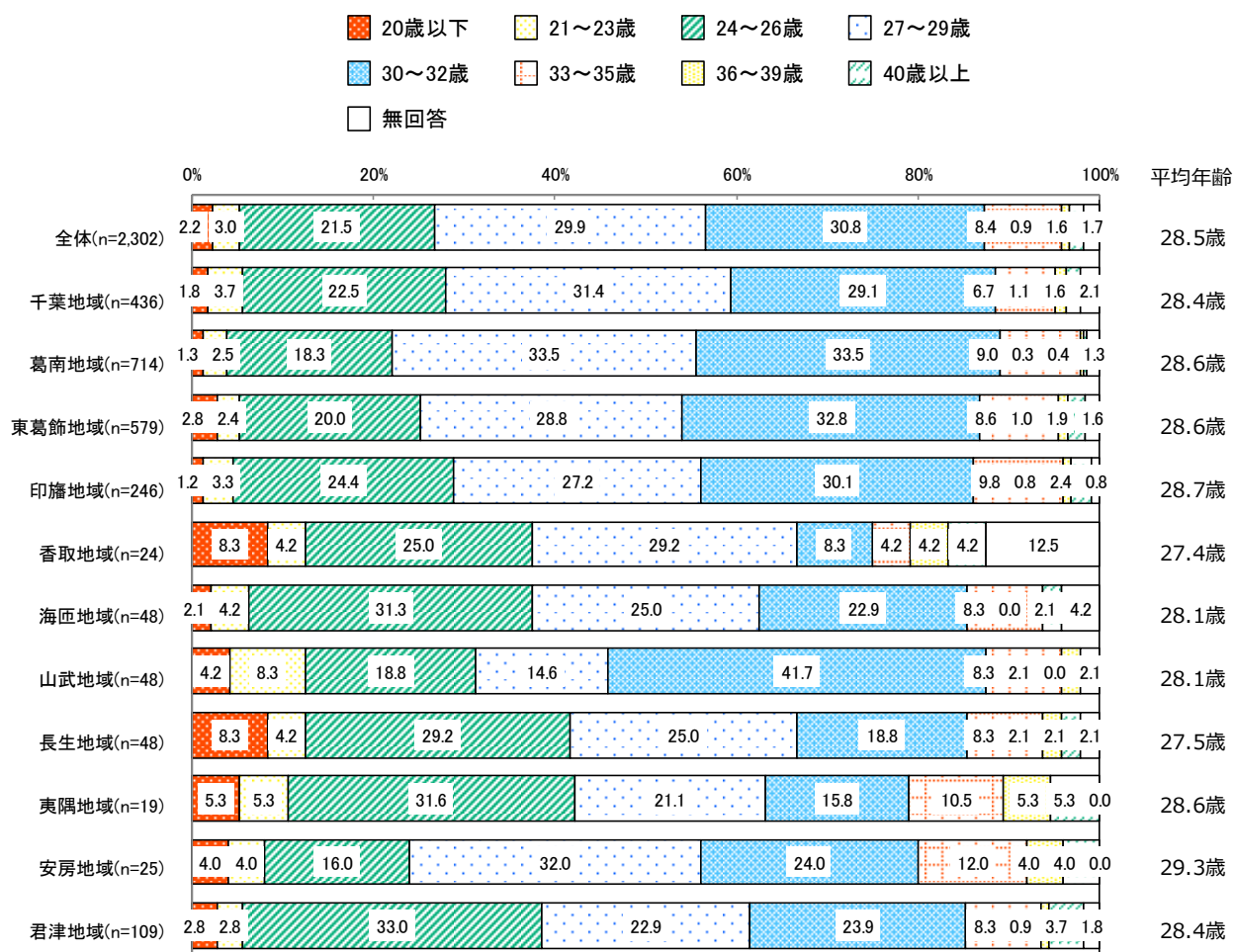


図 12-1（問13_全体結果）

男女の差が最も大きい年齢は、「30～32 歳」で、男性が女性を 18.4 ポイント上回る結果となりました。
「30～32 歳」の割合が最も高い年代は、男女ともに<25-29 歳>となっています。

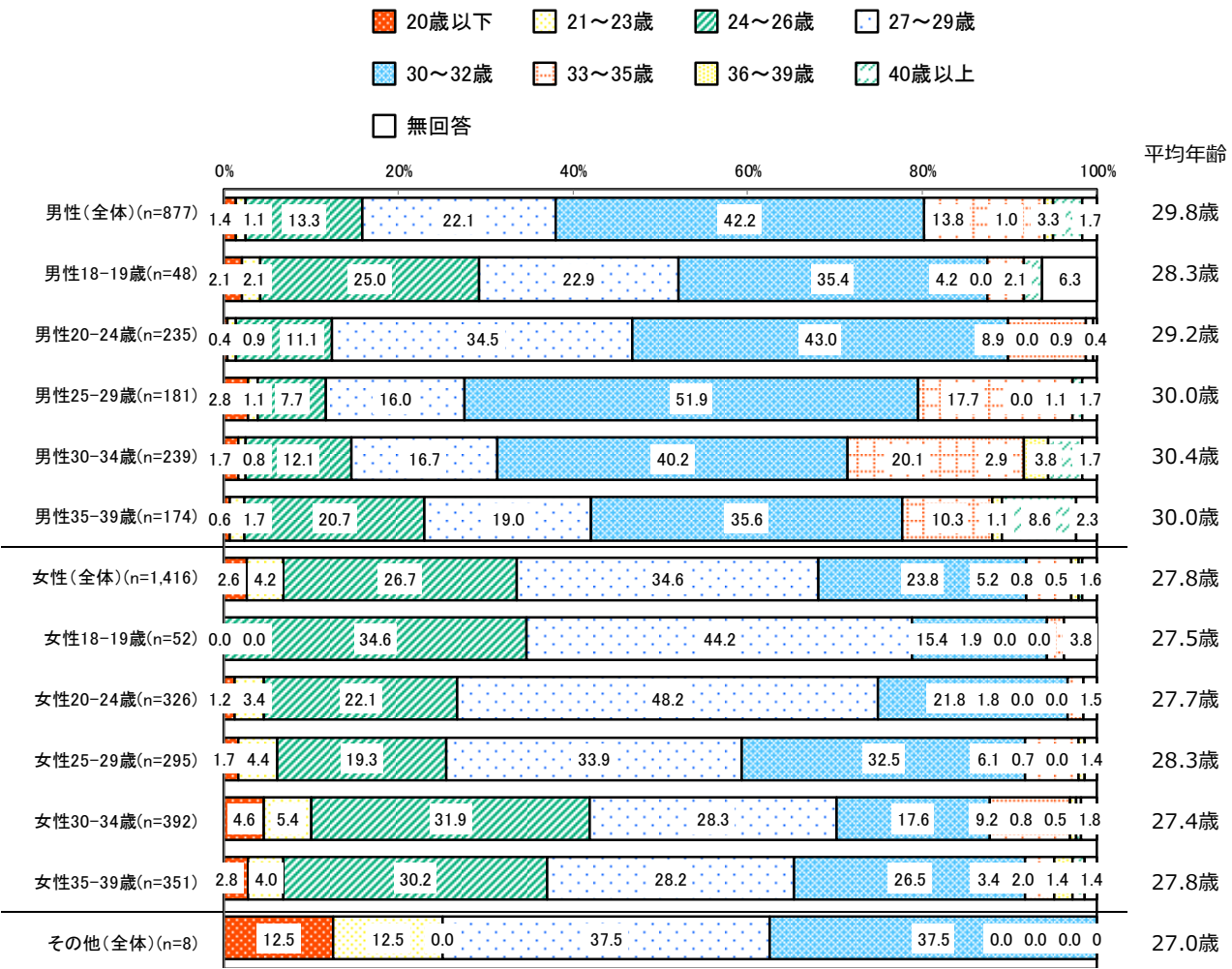


図 12- 2 （問 13_性／年代別結果）

婚姻状況の差が最も大きい年齢は、「24～26 歳」で、既婚が独身を 15.4 ポイント上回る結果となりました。

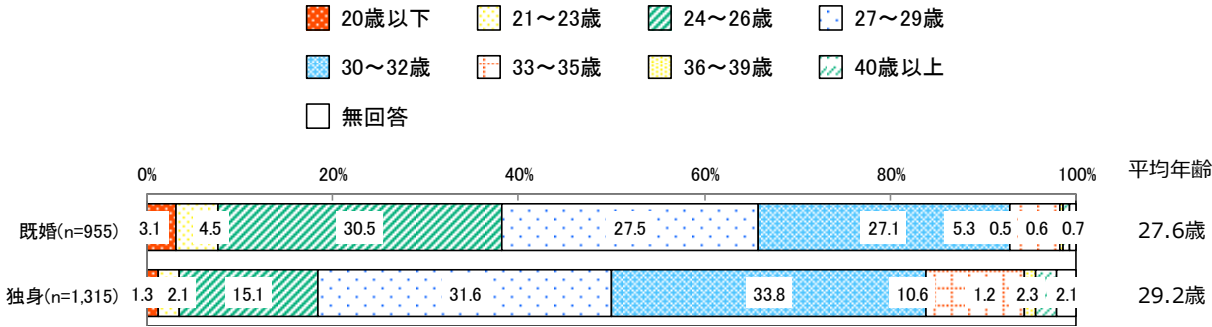


図 12- 3 （問 13_婚姻状況別結果）

全国調査と比較すると、千葉県の最多は「30～32 歳」、全国の最多は「30～31 歳」（「32～33 歳」との合計は同程度）で、同じ傾向となりました。

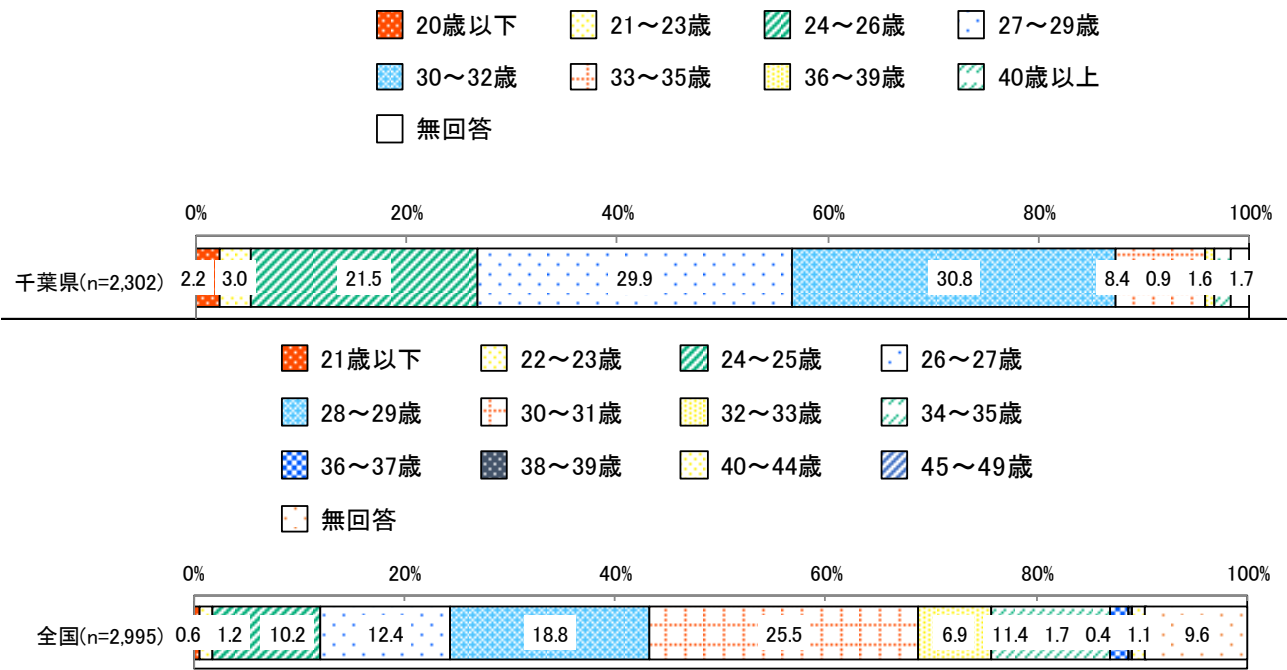


図 12-4 (問 13_全国調査比較)

※全国調査結果と集計方法が異なるため、参考値とする。

3-3. 子どもを希望しない理由

問14 【この質問では、問12で「0.0人」と回答した方にうかがいます。】

子どもは欲しくないと思う理由は何ですか。あてはまる番号を3つまで選んでください。

(最大の理由から第3の理由までそれぞれ単一回答)

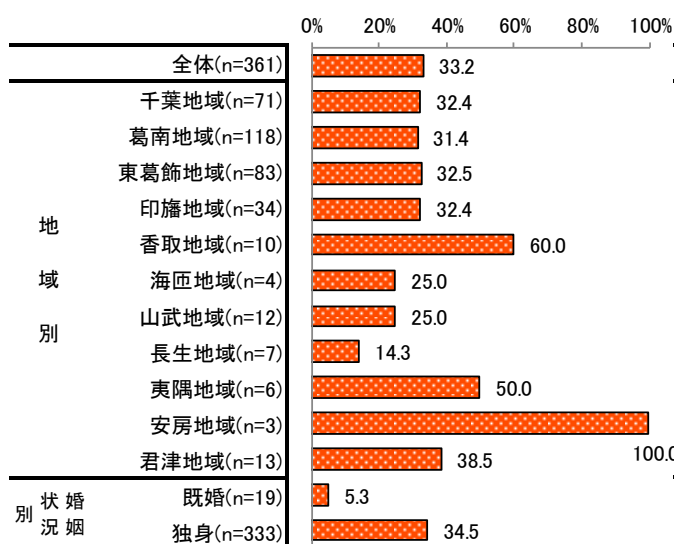
①最大の理由

全体では、「経済的余裕がないから」が33.2%で最も高く、次いで「子育てするのが大変そうだから」が24.1%、「自分のために使える時間やお金を減らしたくないから」が13.3%となっています。

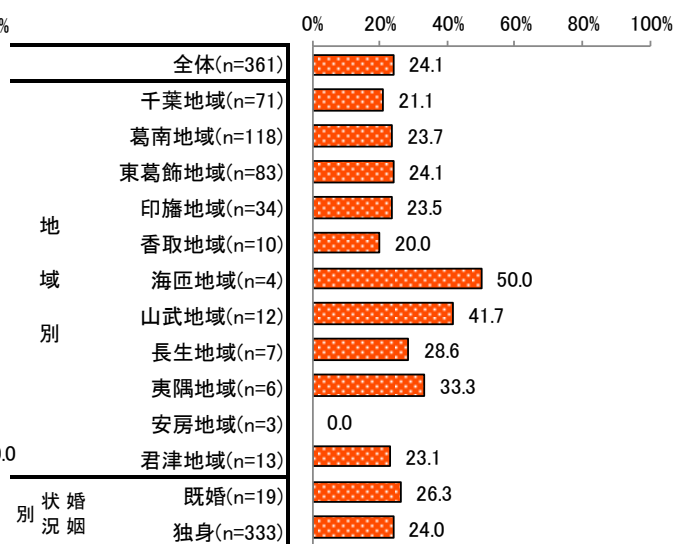
「経済的余裕がないから」の割合が高い地域は、＜香取地域＞で60.0%となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「パートナーと2人の生活を大事にしたいから」で、既婚が独身を32.9ポイント上回る結果となりました。

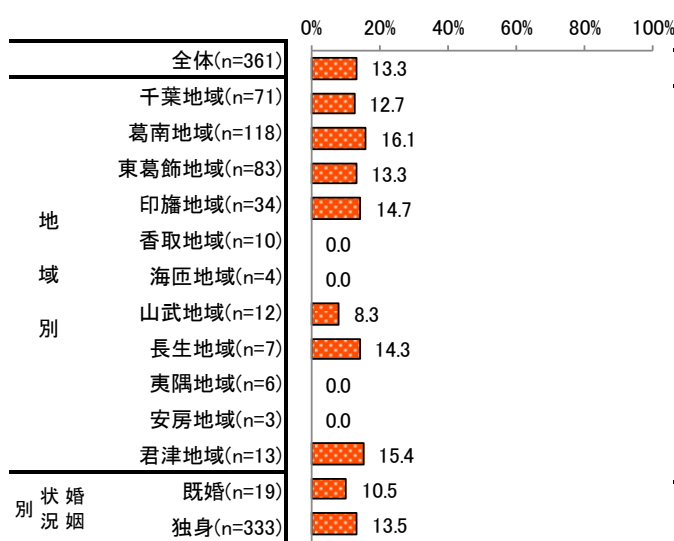
経済的余裕がないから



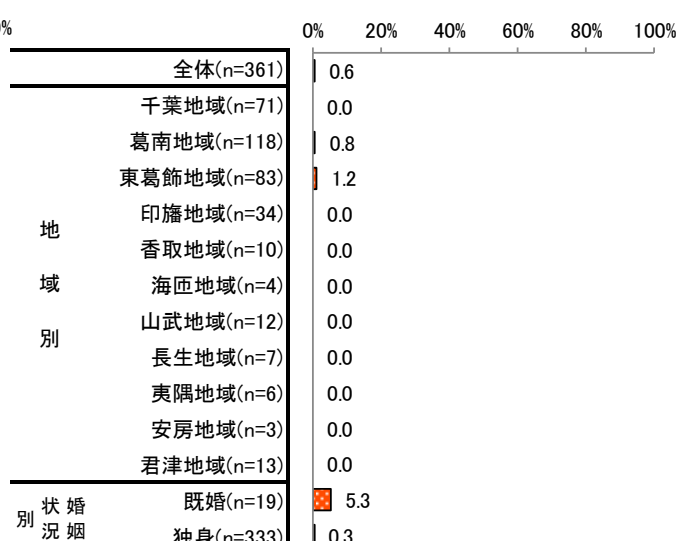
子育てするのが大変そうだから



自分のために使える時間やお金を減らしたくないから

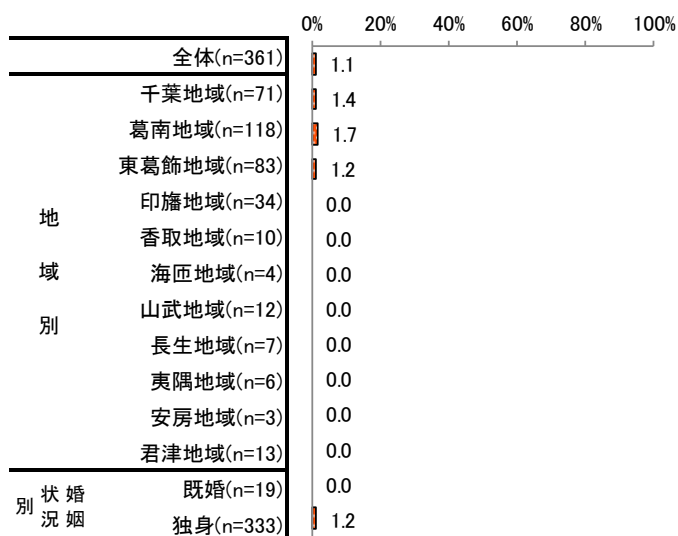
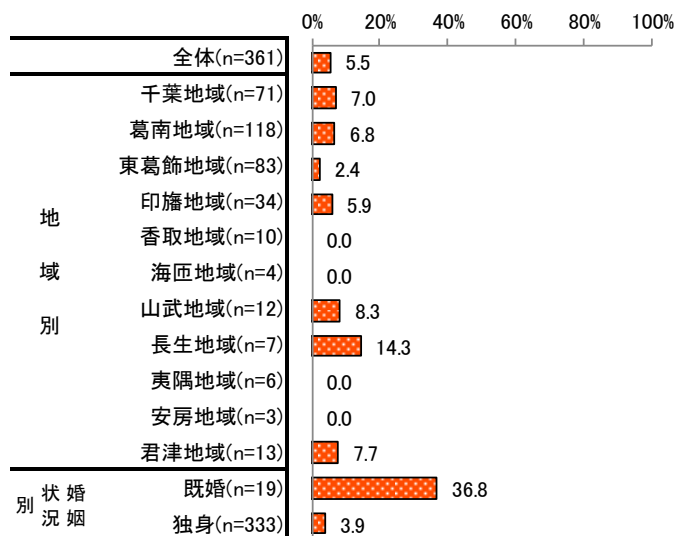


子育てしながら仕事をするのが難しいから



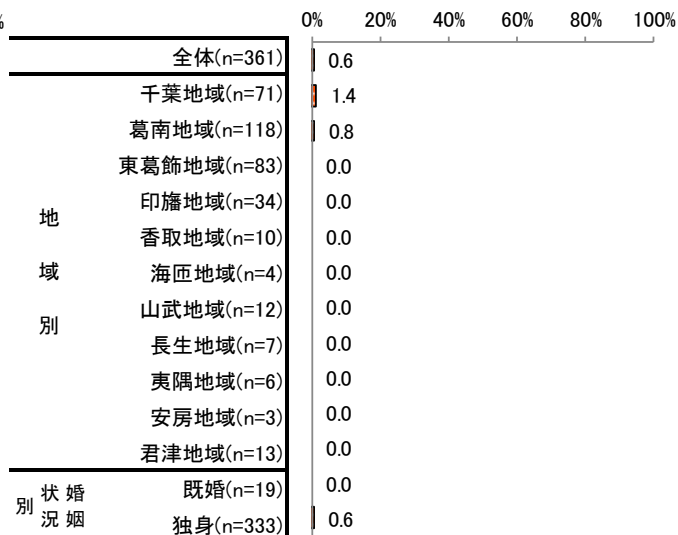
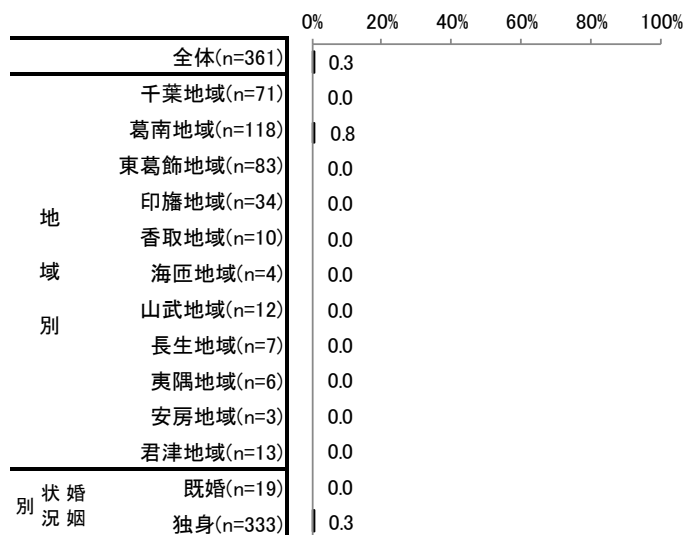
パートナーと2人の生活を大事にしたいから

仕事を優先したいから



保育サービスを利用できないと思うから

パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから



子育てに対する社会の理解が乏しいと感じるから

その他

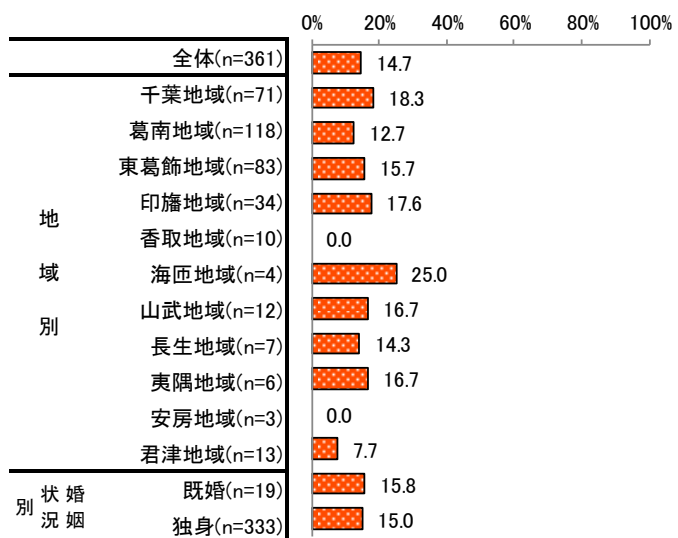
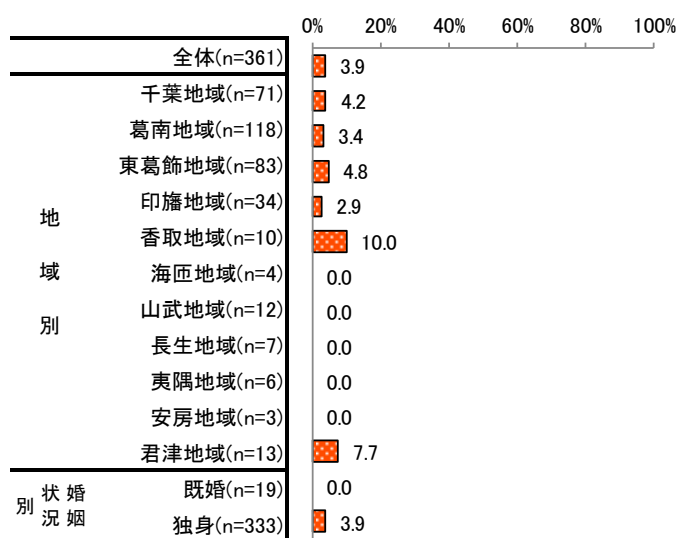
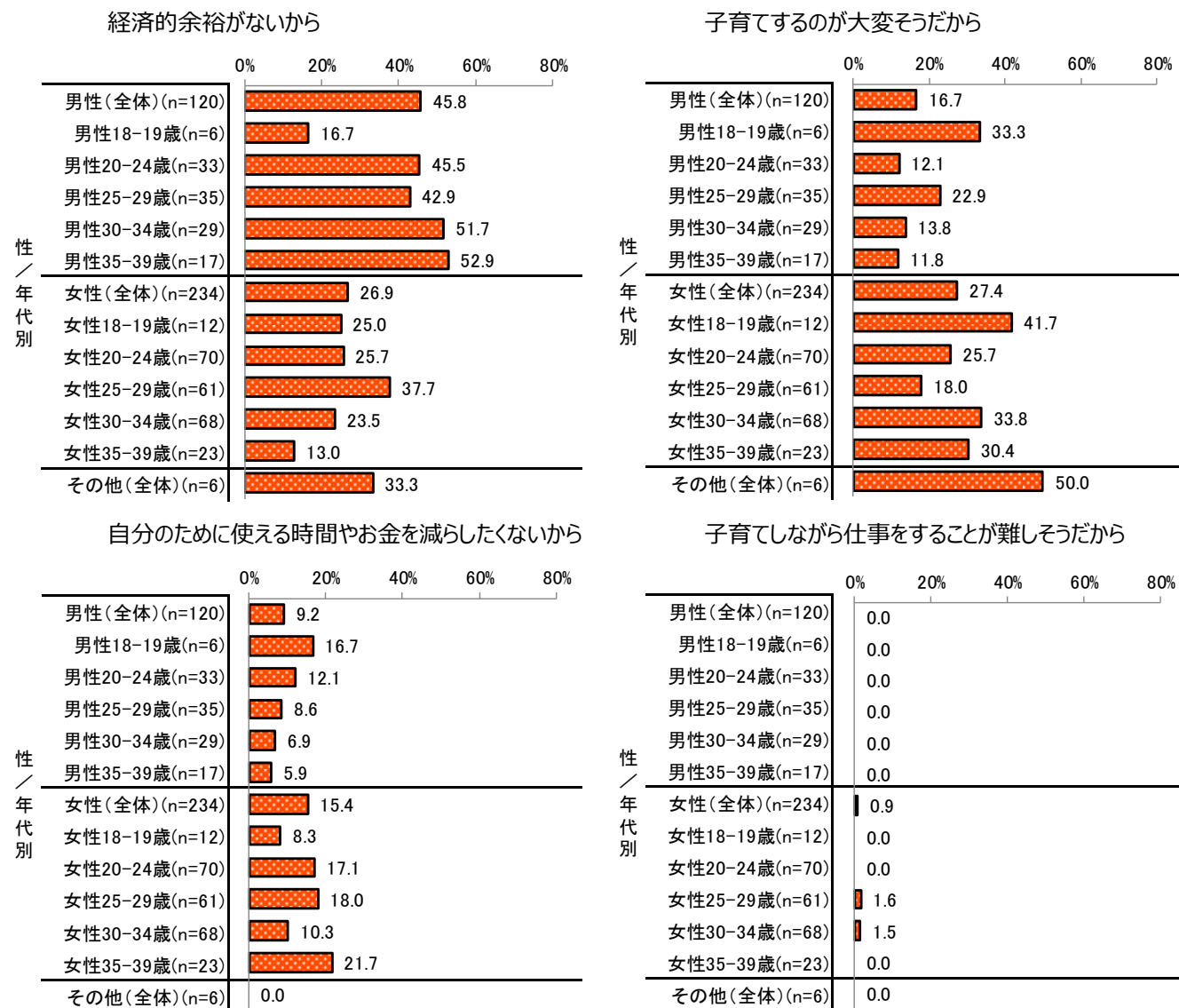


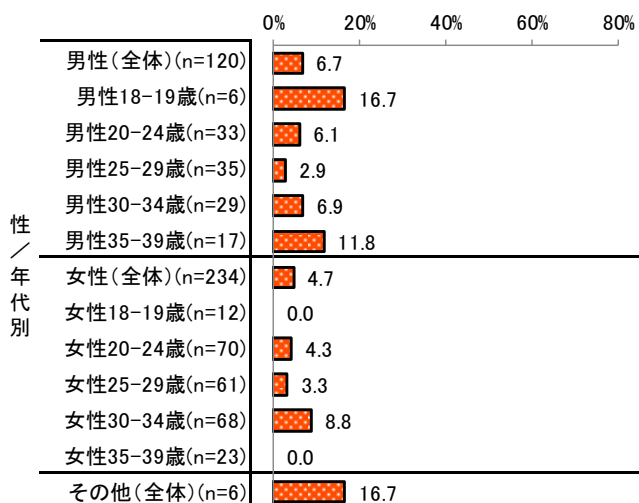
図 13- 1 (問 14／最大の理由_全体・婚姻状況別結果)

男女の差が最も大きい項目は、「経済的余裕がないから」で男性が女性を18.9ポイント上回る結果となりました。

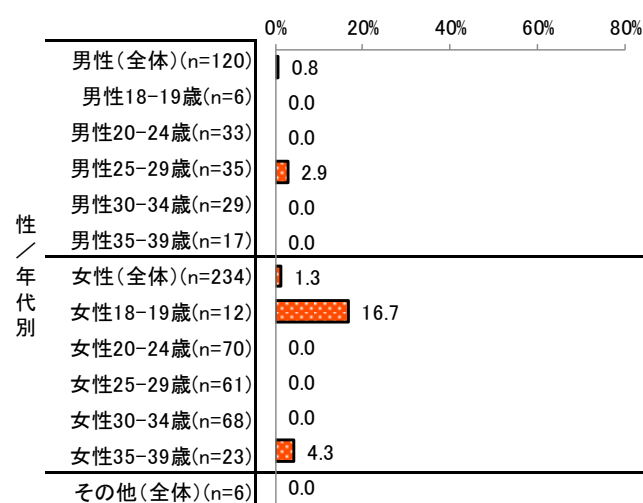
「経済的余裕がないから」の割合が高い年代は、男性が<35-39歳>、女性が<25-29歳>となっています。



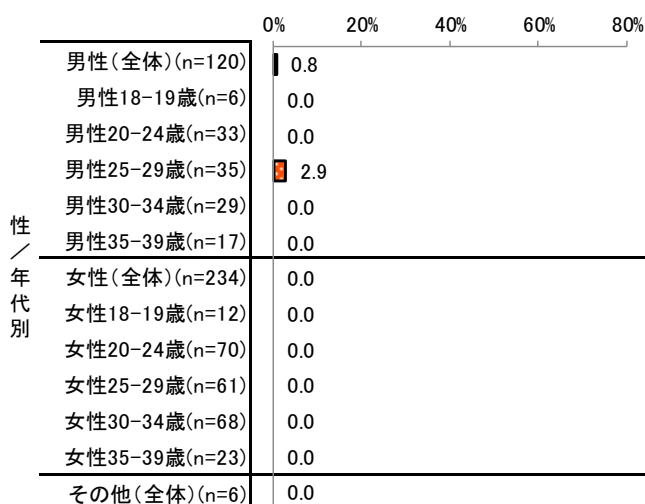
パートナーと2人の生活を大事にしたいから



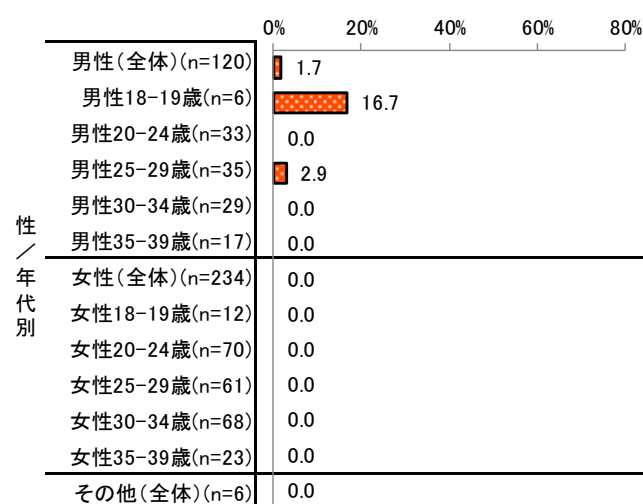
仕事を優先したいから



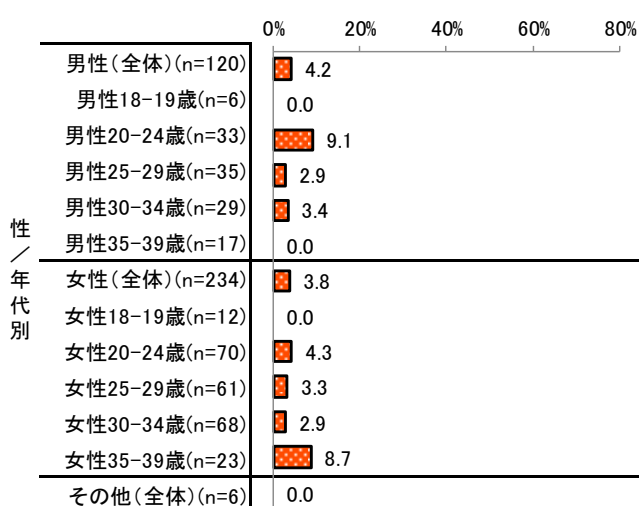
保育サービスを利用できないと思うから



パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから



子育てに対する社会の理解が乏しいと感じるから



その他

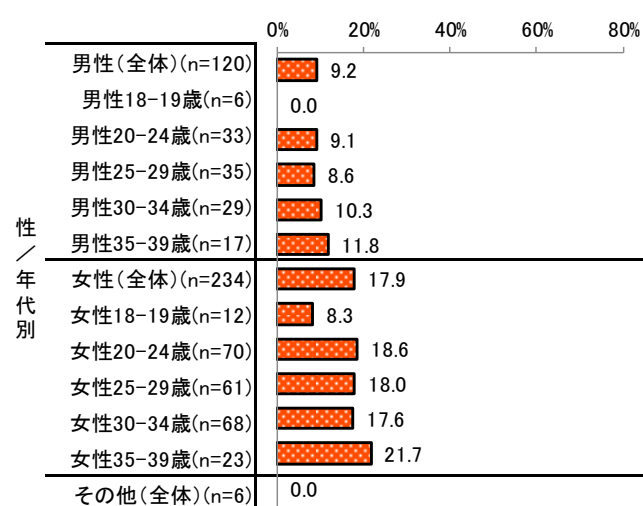


図 13-2 (問 14/最大の理由_性/年代別結果)

②第2の理由

(上段:件数、下段:%)

第2の理由		全 体	経済的余裕がないから	子育てするのが大変そうだから	自分のために使える時間やお金を減らしたくないから	子育てしながら仕事をすることが難しいから	パートナーと2人の生活を大事にしたいから	仕事を優先したいから	保育サービスを利用できないと思うから	パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから	子育てに対する社会の理解が乏しいと感じるから	その他	無回答
全 体		361 100.0	53 14.7	90 24.9	72 19.9	38 10.5	10 2.8	10 2.8	3 0.8	3 0.8	25 6.9	15 4.2	42 11.6
地 域 別	千葉地域	71 100.0	11 15.5	18 25.4	11 15.5	5 7.0	3 4.2	2 2.8	1 1.4	2 2.8	5 7.0	3 4.2	10 14.1
	葛南地域	118 100.0	19 16.1	30 25.4	24 20.3	16 13.6	3 2.5	2 1.7	0 0.0	0 0.0	8 6.8	6 5.1	10 8.5
	東葛飾地域	83 100.0	14 16.9	17 20.5	17 20.5	8 9.6	2 2.4	4 4.8	1 1.2	1 1.2	7 8.4	3 3.6	9 10.8
	印旛地域	34 100.0	5 14.7	12 35.3	7 20.6	2 5.9	0 0.0	1 2.9	0 0.0	0 0.0	3 8.8	0 0.0	4 11.8
	香取地域	10 100.0	1 10.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0
	海匠地域	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0
	山武地域	12 100.0	1 8.3	2 16.7	4 33.3	0 0.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 16.7	1 8.3
	長生地域	7 100.0	0 0.0	1 14.3	2 28.6	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6
	夷隅地域	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3
	安房地域	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
	君津地域	13 100.0	1 7.7	3 23.1	3 23.1	3 23.1	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	1 7.7
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	120 100.0	16 13.3	33 27.5	21 17.5	15 12.5	5 4.2	2 1.7	0 0.8	1 0.8	5 4.2	4 3.3	18 15.0
	男性18-19歳	6 100.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
	男性20-24歳	33 100.0	3 9.1	14 42.4	5 15.2	3 9.1	2 6.1	1 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.0	4 12.1
	男性25-29歳	35 100.0	4 11.4	8 22.9	6 17.1	6 17.1	1 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 8.6	1 2.9	6 17.1
	男性30-34歳	29 100.0	4 13.8	3 10.3	8 27.6	4 13.8	1 3.4	1 3.4	1 3.4	0 0.0	0 0.0	1 3.4	6 20.7
	男性35-39歳	17 100.0	2 11.8	8 47.1	2 11.8	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	1 5.9	2 11.8
	女性(全体)	234 100.0	37 15.8	54 23.1	49 20.9	21 9.0	5 2.1	8 3.4	2 0.9	3 1.3	20 8.5	11 4.7	24 10.3
	女性18-19歳	12 100.0	2 16.7	3 25.0	4 33.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3
	女性20-24歳	70 100.0	10 14.3	18 25.7	15 21.4	3 4.3	0 0.0	3 4.3	0 0.0	1 1.4	6 8.6	5 7.1	9 12.9
	女性25-29歳	61 100.0	10 16.4	17 27.9	18 29.5	5 8.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6	6 9.8	1 1.6	3 4.9
	女性30-34歳	68 100.0	10 14.7	12 17.6	10 14.7	8 11.8	3 4.4	5 7.4	2 2.9	0 0.0	6 8.8	4 5.9	8 11.8
	女性35-39歳	23 100.0	5 21.7	4 17.4	2 8.7	4 17.4	2 8.7	0 0.0	0 0.0	1 4.3	1 4.3	1 4.3	3 13.0
	その他(全体)	6 100.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
婚 姻 状 況 別	既婚	19 100.0	3 15.8	2 10.5	5 26.3	2 10.5	3 15.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	1 5.3	2 10.5
	独身	333 100.0	50 15.0	85 25.5	66 19.8	35 10.5	7 2.1	9 2.7	3 0.9	3 0.9	23 6.9	14 4.2	38 11.4

図 13-3 (問 14/第 2 の理由)

③第3の理由

(上段:件数、下段:%)

第3の理由		全 体	経済的余裕がないから	子育てするのが大変そうだから	自分のために使える時間やお金を減らしたくないから	子育てしながら仕事をすることが難しいから	パートナーと2人の生活を大事にしたいから	仕事を優先したいから	保育サービスを利用できないと思うから	パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから	子育てに対する社会の理解が乏しいと感じるから	その他	無回答
全 体		361 100.0	32 8.9	38 10.5	67 18.6	45 12.5	12 3.3	20 5.5	3 0.8	18 5.0	44 12.2	16 4.4	66 18.3
地 域 別	千葉地域	71 100.0	5 7.0	11 15.5	8 11.3	11 15.5	4 5.6	3 4.2	0 0.0	4 5.6	11 15.5	3 4.2	11 15.5
	葛南地域	118 100.0	7 5.9	12 10.2	21 17.8	16 13.6	6 5.1	8 6.8	2 1.7	5 4.2	14 11.9	6 5.1	21 17.8
	東葛飾地域	83 100.0	11 13.3	5 6.0	15 18.1	10 12.0	1 1.2	5 6.0	0 0.0	5 6.0	10 12.0	4 4.8	17 20.5
	印旛地域	34 100.0	5 14.7	5 14.7	7 20.6	4 11.8	1 2.9	0 0.0	0 0.0	1 2.9	5 14.7	0 0.0	6 17.6
	香取地域	10 100.0	0 0.0	0 0.0	5 50.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0
	海匠地域	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0
	山武地域	12 100.0	0 0.0	1 8.3	4 33.3	0 0.0	0 0.0	2 16.7	1 8.3	1 8.3	0 0.0	2 16.7	1 8.3
	長生地域	7 100.0	1 14.3	2 28.6	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6
	夷隅地域	6 100.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	3 50.0
	安房地域	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3
	君津地域	13 100.0	2 15.4	2 15.4	3 23.1	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	1 7.7	2 15.4
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	120 100.0	6 5.0	13 10.8	27 22.5	11 9.2	8 6.7	7 5.8	2 1.7	2 1.7	13 10.8	6 5.0	25 20.8
	男性18-19歳	6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7
	男性20-24歳	33 100.0	2 6.1	2 6.1	9 27.3	7 21.2	1 3.0	3 9.1	1 3.0	0 0.0	1 3.0	2 6.1	5 15.2
	男性25-29歳	35 100.0	3 8.6	1 2.9	9 25.7	1 2.9	2 5.7	1 2.9	0 0.0	0 0.0	7 20.0	2 5.7	9 25.7
	男性30-34歳	29 100.0	1 3.4	6 20.7	4 13.8	1 3.4	2 6.9	3 10.3	1 3.4	1 3.4	2 6.9	1 3.4	7 24.1
	男性35-39歳	17 100.0	0 0.0	3 17.6	5 29.4	1 5.9	1 5.9	0 0.0	0 0.0	1 5.9	2 11.8	1 5.9	3 17.6
	女性(全体)	234 100.0	24 10.3	25 10.7	38 16.2	33 14.1	4 1.7	13 5.6	1 0.4	15 6.4	30 12.8	10 4.3	41 17.5
	女性18-19歳	12 100.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3	5 41.7	1 8.3	2 16.7
	女性20-24歳	70 100.0	10 14.3	11 15.7	9 12.9	7 10.0	1 1.4	3 4.3	0 0.0	6 8.6	7 10.0	3 4.3	13 18.6
	女性25-29歳	61 100.0	7 11.5	10 16.4	8 13.1	9 14.8	3 4.9	4 6.6	1 1.6	3 4.9	3 4.9	4 6.6	9 14.8
	女性30-34歳	68 100.0	4 5.9	2 2.9	15 22.1	8 11.8	0 0.0	5 7.4	0 0.0	5 7.4	14 20.6	1 1.5	14 20.6
	女性35-39歳	23 100.0	2 8.7	2 8.7	6 26.1	8 34.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3	1 4.3	3 13.0
	その他(全体)	6 100.0	2 33.3	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
婚 姻 状 況 別	既婚	19 100.0	0 0.0	3 15.8	2 10.5	3 15.8	1 5.3	1 5.3	0 0.0	3 15.8	2 10.5	0 0.0	4 21.1
	独身	333 100.0	31 9.3	33 9.9	61 18.3	42 12.6	11 3.3	19 5.7	3 0.9	15 4.5	42 12.6	16 4.8	60 18.0

図 13-4 (問 14/第 3 の理由)

3-4. 子どもを希望する理由

問 15 【この質問では、問12で「1.1人」～「6.6人以上」と回答した方にうかがいます。】

1人以上の子どもをほしいと考える理由は何ですか。あてはまる番号を3つまで選んでください。
(最大の理由から第3の理由までそれぞれ単一回答)

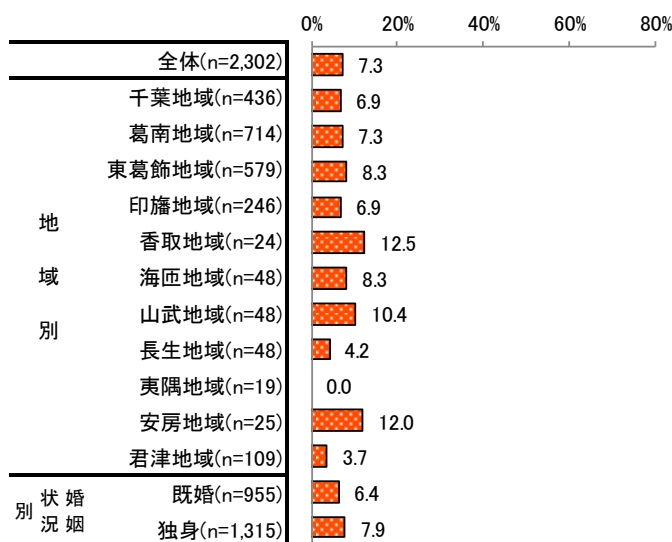
①最大の理由

全体では、「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」が42.4%で最も高く、次いで「自分の子どもを持ちたいから」が19.0%、「好きな人の子どもを持ちたいから」が14.7%となっています。

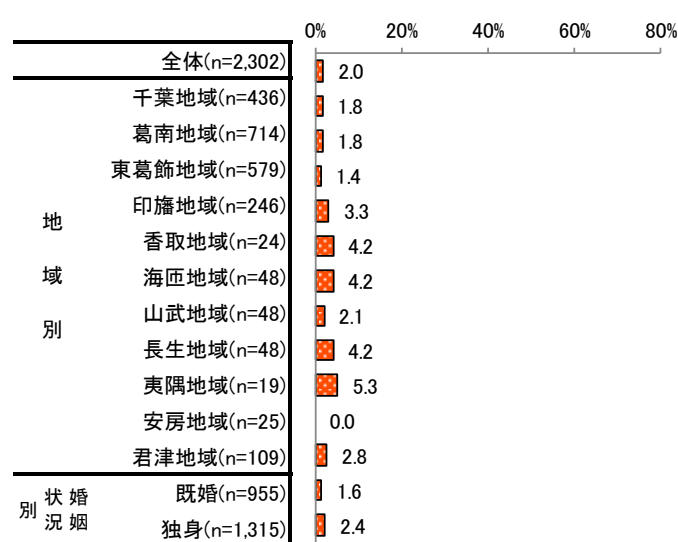
「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」の割合が最も高い地域は、＜香取地域＞で58.3%となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」で、既婚が独身を6.0ポイント上回る結果となりました。

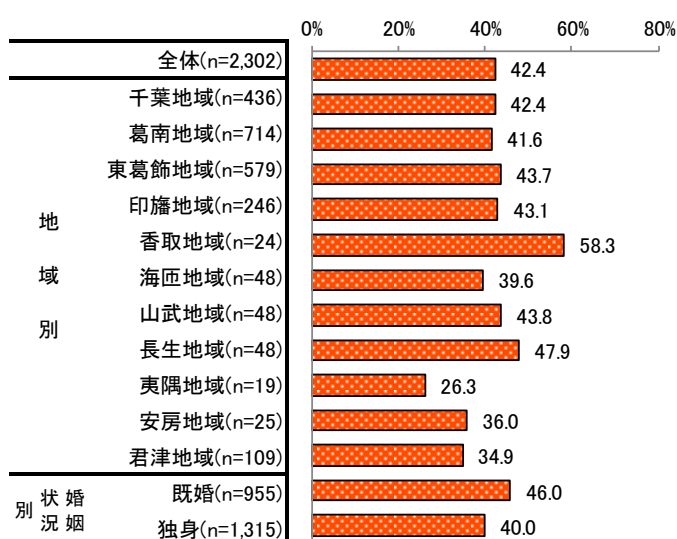
結婚して子どもを持つことは自然なことだから



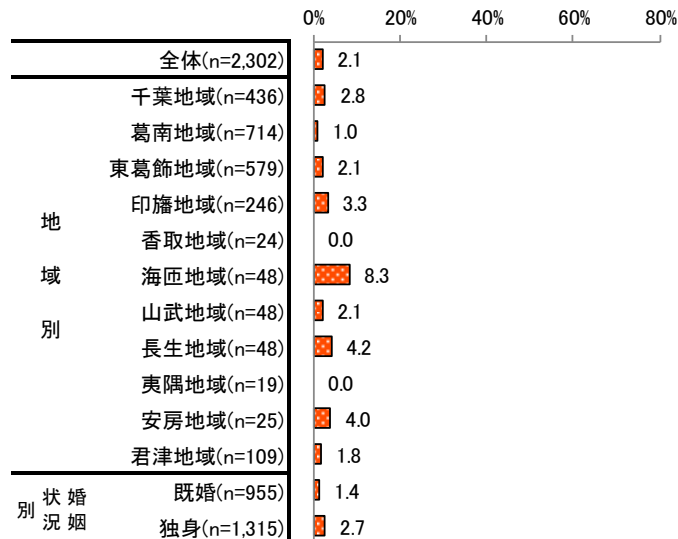
子どもを持つことで周囲から認められるから



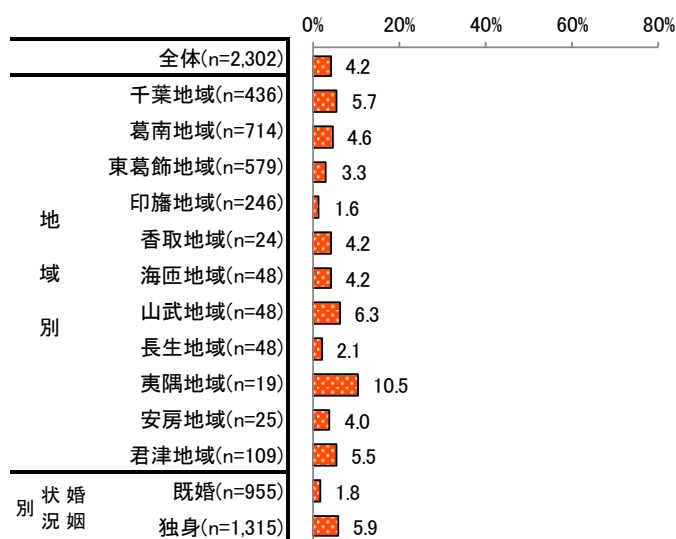
子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから



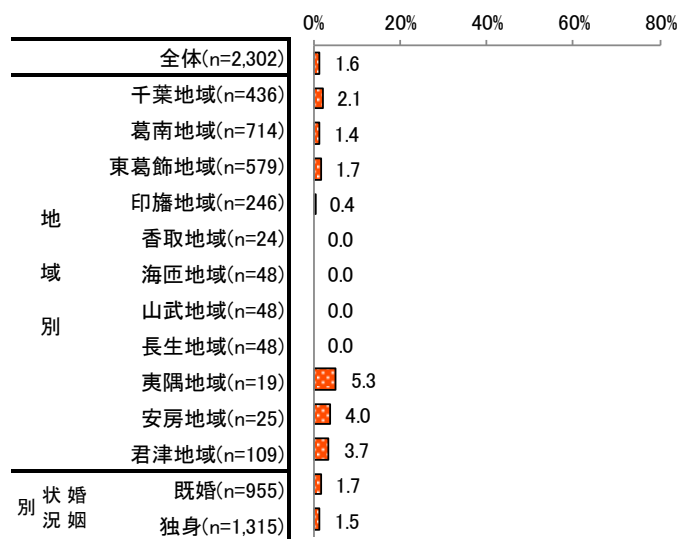
子どもは老後の支えになるから



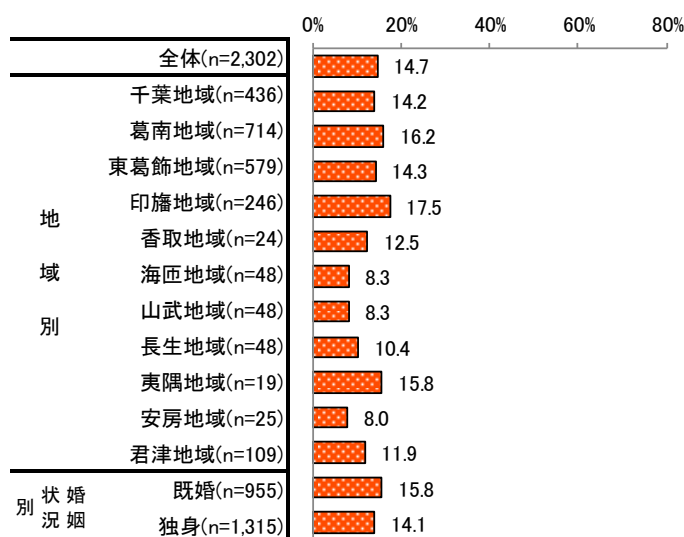
子どもは将来の社会の支えになるから



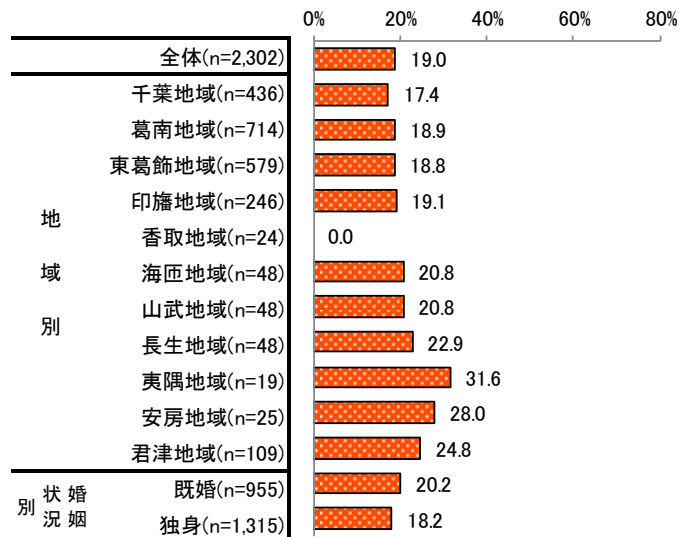
子どもは夫婦関係を安定させるから



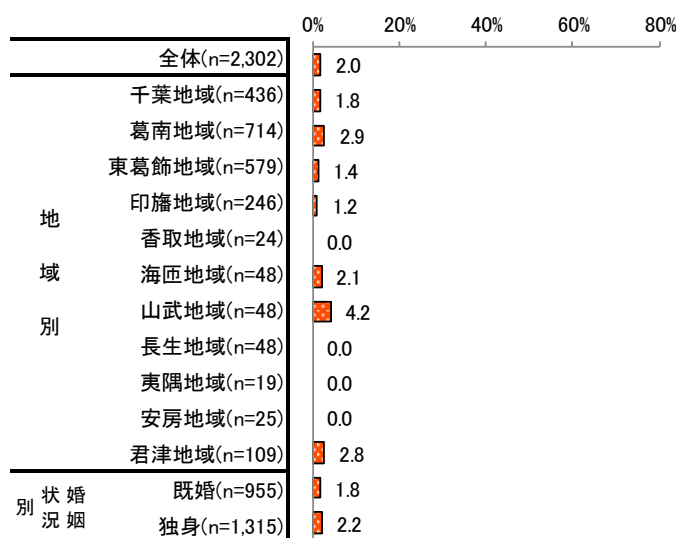
好きな人の子どもを持ちたいから



自分の子どもを持ちたいから



交際相手や親など周囲が望むから



その他

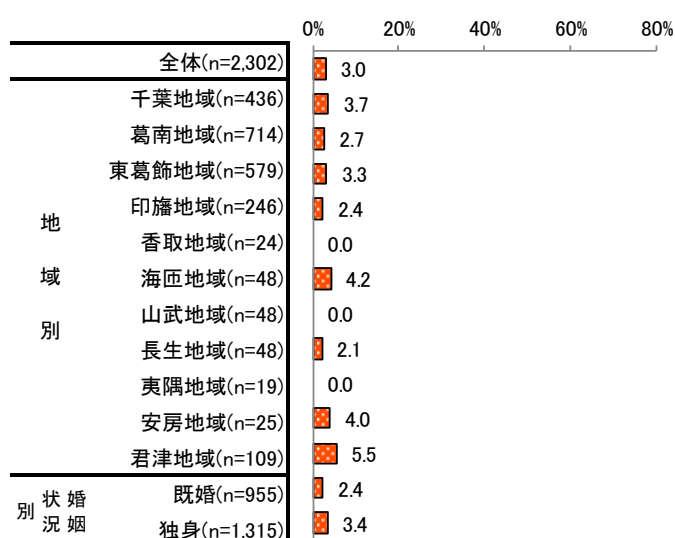
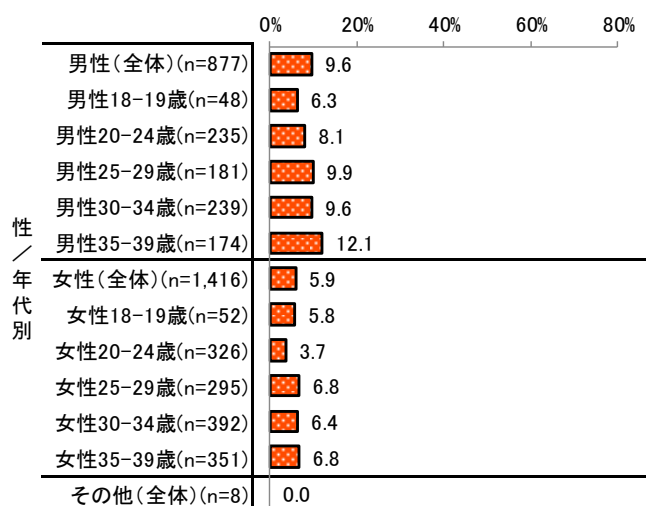


図 14- 1 （問 15／最大の理由_全体・婚姻状況別結果）

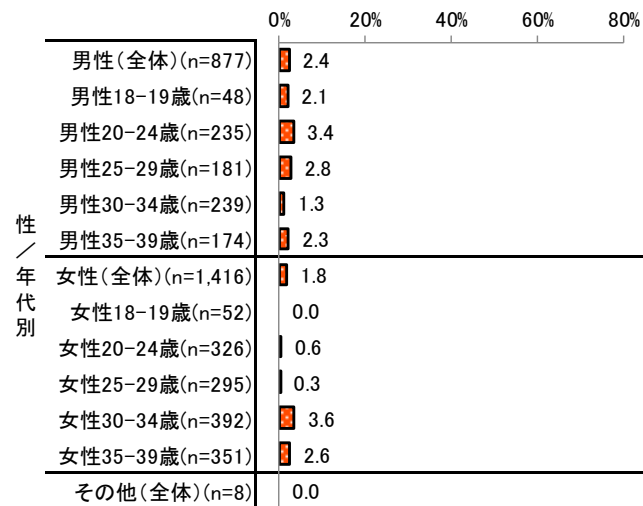
男女の差が最も大きい項目は、「自分の子どもを持ちたいから」で、女性が男性を 7.0 ポイント上回る結果となりました。

「自分の子どもを持ちたいから」の割合が高い年代は、男性が<35-39 歳>、女性が<30-34 歳>となっています。

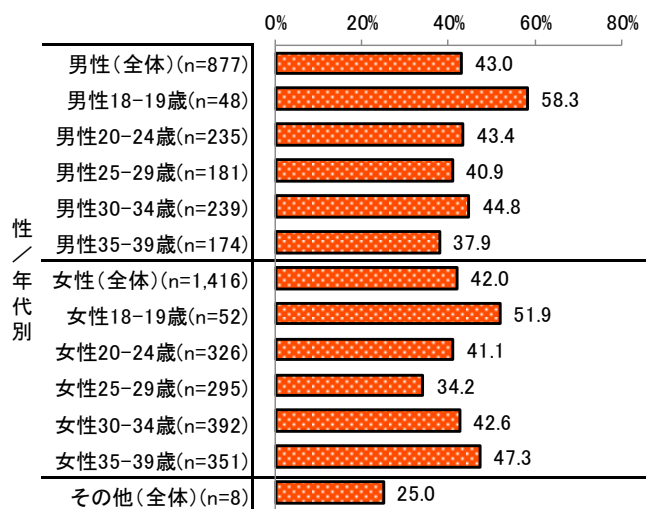
結婚して子どもを持つことは自然なことだから



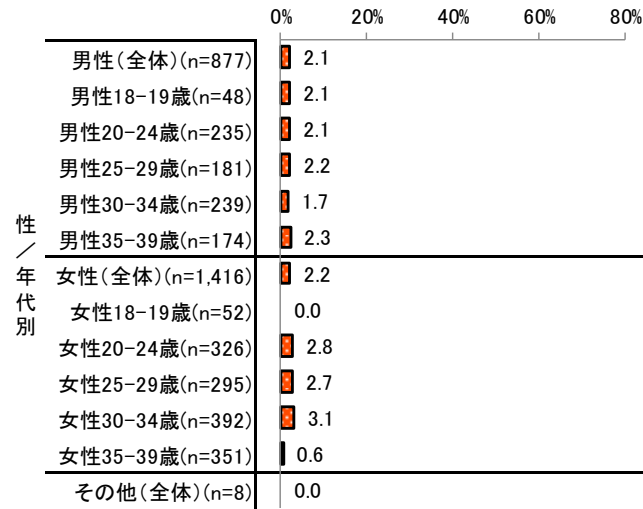
子どもを持つことで周囲から認められるから



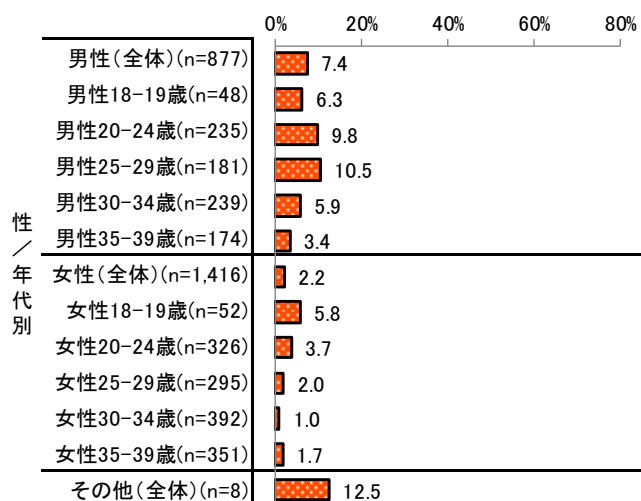
子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから



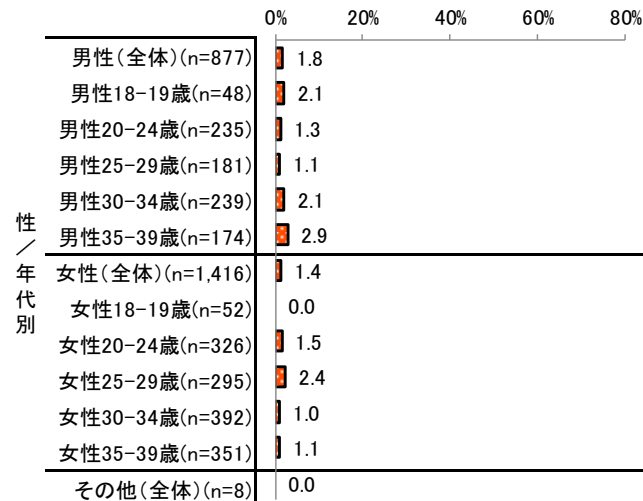
子どもは老後の支えになるから



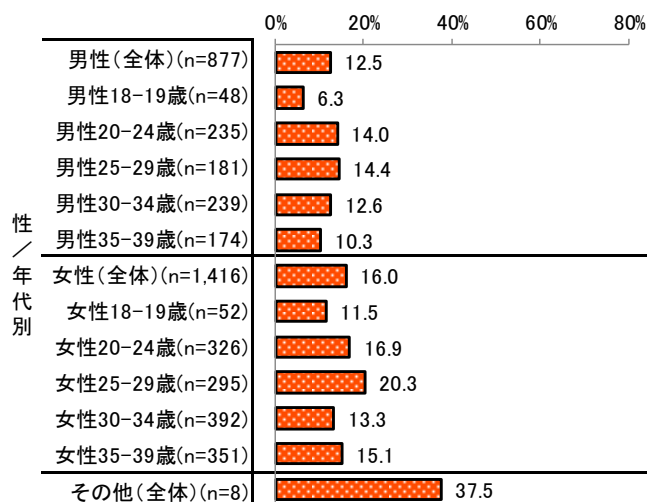
子どもは将来の社会の支えになるから



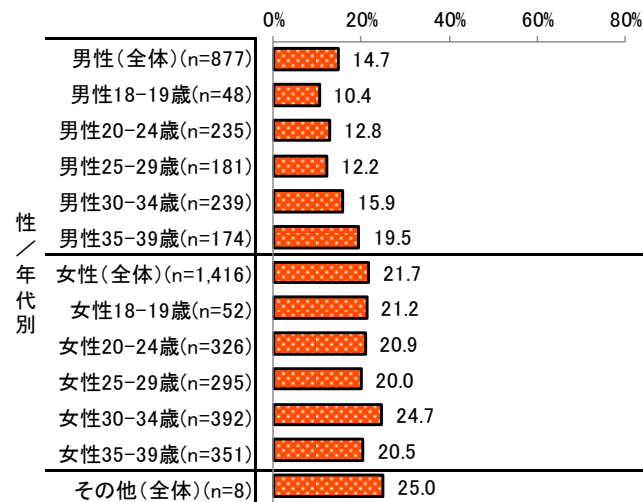
子どもは夫婦関係を安定させるから



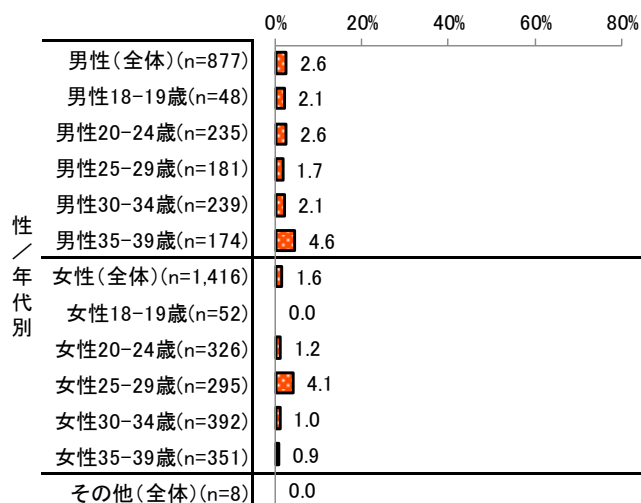
好きな人の子どもを持ちたいから



自分の子どもを持ちたいから



交際相手や親など周囲が望むから



その他

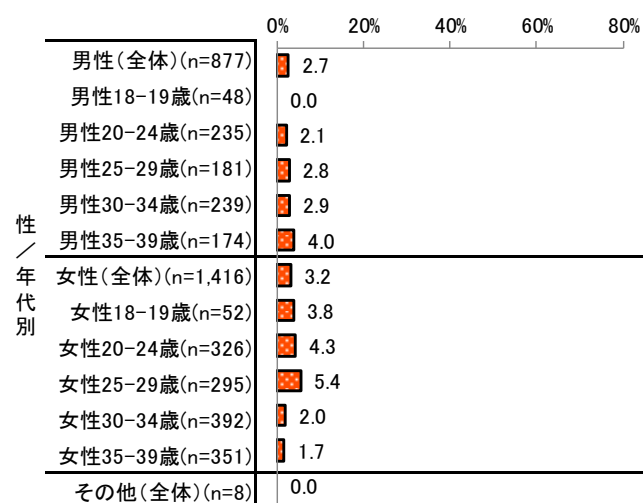


図 14-2 (問 15／最大の理由_性／年代別結果)

全国調査と比較すると、千葉県、全国ともに、「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」が最多となりました。

全国(n=8,004)		千葉県(n=2,302)	
1 位	子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから	1 位	子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから
2 位	好きな人の子どもを持ちたいから	2 位	自分の子どもを持ちたいから
3 位	結婚して子どもを持つことは自然なことだから	3 位	好きな人の子どもを持ちたいから
4 位	子どもは将来の社会の支えになるから	4 位	結婚して子どもを持つことは自然なことだから
5 位	子どもは老後の支えになるから	5 位	子どもは将来の社会の支えになるから
6 位	交際相手や親など周囲が望むから	6 位	子どもは老後の支えになるから
7 位	子どもは夫婦関係を安定させるから	7 位	子どもを持つことで周囲から認められるから
8 位	子どもを持つことで周囲から認められるから	8 位	交際相手や親など周囲が望むから
	その他	9 位	子どもは夫婦関係を安定させるから
	-		その他

※最大として選択肢した回答者数が多い順

※「自分の子どもを持ちたいから」は千葉県の独身設問

※全国調査結果と集計方法が異なるため、参考値とする。

図 14- 3 （問 15／最大の理由_全国調査比較）

②第2の理由

(上段:件数、下段:%)

第2の理由		全 体	結婚して子どもを持つことは自然なことだから	子どもを持つことで周囲から認められるから	子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから	子どもは老後の支えになるから	子どもは将来の社会の支えになるから	子どもは夫婦関係を安定させるから	好きな人の子どもを持ちたいから	自分の子どもを持ちたいから	交際相手や親など周囲が望むから	その他	無回答
全 体		2,302 100.0	127 5.5	45 2.0	447 19.4	99 4.3	169 7.3	117 5.1	432 18.8	470 20.4	66 2.9	23 1.0	307 13.3
地 域 別	千葉地域	436 100.0	28 6.4	6 1.4	79 18.1	23 5.3	38 8.7	25 5.7	86 19.7	88 20.2	8 1.8	5 1.1	50 11.5
	葛南地域	714 100.0	34 4.8	16 2.2	146 20.4	22 3.1	41 5.7	32 4.5	126 17.6	161 22.5	24 3.4	10 1.4	102 14.3
	東葛飾地域	579 100.0	28 4.8	8 1.4	120 20.7	22 3.8	39 6.7	26 4.5	111 19.2	122 21.1	17 2.9	6 1.0	80 13.8
	印旛地域	246 100.0	15 6.1	6 2.4	47 19.1	12 4.9	20 8.1	16 6.5	45 18.3	45 18.3	7 2.8	0 0.0	33 13.4
	香取地域	24 100.0	2 8.3	3 12.5	0 0.0	0 0.0	1 4.2	1 4.2	6 25.0	7 29.2	0 0.0	0 0.0	4 16.7
	海匝地域	48 100.0	2 4.2	2 4.2	5 10.4	7 14.6	7 14.6	1 2.1	12 25.0	5 10.4	3 6.3	0 0.0	4 8.3
	山武地域	48 100.0	4 8.3	2 4.2	9 18.8	0 0.0	3 6.3	5 10.4	8 16.7	10 20.8	1 2.1	0 0.0	6 12.5
	長生地域	48 100.0	2 4.2	2 4.2	9 18.8	2 4.2	9 18.8	5 10.4	5 10.4	7 14.6	2 4.2	0 0.0	5 10.4
	夷隅地域	19 100.0	2 10.5	0 0.0	5 26.3	0 0.0	2 10.5	0 0.0	3 15.8	4 21.1	0 0.0	0 0.0	3 15.8
	安房地域	25 100.0	2 8.0	0 0.0	7 28.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0	3 12.0	5 20.0	1 4.0	1 4.0	4 16.0
	君津地域	109 100.0	7 6.4	0 0.0	20 18.3	9 8.3	8 7.3	5 4.6	27 24.8	14 12.8	3 2.8	1 0.9	15 13.8
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	877 100.0	57 6.5	21 2.4	160 18.2	41 4.7	89 10.1	52 5.9	168 19.2	147 16.8	23 2.6	8 0.9	111 12.7
	男性18-19歳	48 100.0	2 4.2	2 4.2	3 6.3	3 6.3	2 4.2	6 12.5	11 22.9	9 18.8	0 0.0	0 0.0	10 20.8
	男性20-24歳	235 100.0	11 4.7	6 2.6	43 18.3	11 4.7	29 12.3	8 3.4	52 22.1	37 15.7	8 3.4	2 0.9	28 11.9
	男性25-29歳	181 100.0	13 7.2	5 2.8	33 18.2	12 6.6	16 8.8	13 7.2	31 17.1	31 17.1	2 1.1	0 0.0	25 13.8
	男性30-34歳	239 100.0	13 5.4	5 2.1	48 20.1	10 4.2	23 9.6	13 5.4	48 20.1	38 15.9	8 3.3	4 1.7	29 12.1
	男性35-39歳	174 100.0	18 10.3	3 1.7	33 19.0	5 2.9	19 10.9	12 6.9	26 14.9	32 18.4	5 2.9	2 1.1	19 10.9
	女性(全体)	1,416 100.0	70 4.9	24 1.7	284 20.1	57 4.0	79 5.6	65 4.6	262 18.5	323 22.8	43 3.0	14 1.0	195 13.8
	女性18-19歳	52 100.0	0 0.0	1 1.9	7 13.5	4 7.7	2 3.8	2 3.8	13 25.0	11 21.2	3 5.8	1 1.9	8 15.4
	女性20-24歳	326 100.0	18 5.5	3 0.9	70 21.5	7 2.1	18 5.5	12 3.7	49 15.0	82 25.2	10 3.1	2 0.6	55 16.9
	女性25-29歳	295 100.0	16 5.4	6 2.0	55 18.8	15 5.1	16 5.4	8 2.7	53 18.0	61 20.7	12 4.1	3 1.0	50 16.9
	女性30-34歳	392 100.0	15 3.8	8 2.0	82 20.9	16 4.1	22 5.6	20 5.1	84 21.4	81 20.7	11 2.8	7 1.8	46 11.7
	女性35-39歳	351 100.0	21 6.0	6 1.7	70 19.9	15 4.3	21 6.0	23 6.6	63 17.9	88 25.1	7 2.0	1 0.3	36 10.3
	その他(全体)	8 100.0	0 0.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5
婚 姻 状 況 別	既婚	955 100.0	58 6.1	13 1.4	195 20.4	20 2.1	54 5.7	55 5.8	209 21.9	221 23.1	21 2.2	11 1.2	98 10.3
	独身	1,315 100.0	68 5.2	32 2.4	247 18.8	78 5.9	110 8.4	62 4.7	217 16.5	243 18.5	45 3.4	12 0.9	201 15.3

図 14-4 (問 15/第 2 の理由)

③第3の理由

(上段:件数、下段:%)

第3の理由		全 体	結婚して子どもを持つことは自然なことだから	子どもを持つことで周囲から認められるから	子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから	子どもは老後の支えになるから	子どもは将来の社会の支えになるから	子どもは夫婦関係を安定させるから	好きな人の子どもの持ちたいから	自分の子どもを持ちたいから	交際相手や親など周囲が望むから	その他	無回答
全 体		2,302 100.0	185 8.0	65 2.8	263 11.4	143 6.2	213 9.3	146 6.3	228 9.9	346 15.0	132 5.7	46 2.0	535 23.2
地 域 別	千葉地域	436 100.0	32 7.3	15 3.4	53 12.2	37 8.5	43 9.9	20 4.6	37 8.5	73 16.7	31 7.1	7 1.6	88 20.2
	葛南地域	714 100.0	64 9.0	12 1.7	93 13.0	39 5.5	64 9.0	50 7.0	71 9.9	98 13.7	38 5.3	14 2.0	171 23.9
	東葛飾地域	579 100.0	52 9.0	22 3.8	54 9.3	28 4.8	58 10.0	39 6.7	57 9.8	86 14.9	27 4.7	12 2.1	144 24.9
	印旛地域	246 100.0	16 6.5	9 3.7	29 11.8	17 6.9	18 7.3	19 7.7	25 10.2	38 15.4	12 4.9	7 2.8	56 22.8
	香取地域	24 100.0	2 8.3	0 0.0	3 12.5	1 4.2	1 4.2	2 8.3	2 8.3	5 20.8	1 4.2	1 4.2	6 25.0
	海匝地域	48 100.0	2 4.2	2 4.2	3 6.3	5 10.4	5 10.4	2 4.2	6 12.5	9 18.8	4 8.3	1 2.1	9 18.8
	山武地域	48 100.0	5 10.4	2 4.2	6 12.5	3 6.3	5 10.4	0 0.0	8 16.7	6 12.5	4 8.3	0 0.0	9 18.8
	長生地域	48 100.0	2 4.2	0 0.0	2 4.2	7 14.6	6 12.5	3 6.3	9 18.8	6 12.5	3 6.3	0 0.0	10 20.8
	夷隅地域	19 100.0	0 0.0	1 5.3	3 15.8	1 5.3	0 0.0	2 10.5	2 10.5	5 26.3	0 0.0	1 5.3	4 21.1
	安房地域	25 100.0	1 4.0	0 0.0	2 8.0	0 0.0	5 20.0	1 4.0	3 12.0	0 0.0	3 12.0	0 0.0	10 40.0
	君津地域	109 100.0	9 8.3	2 1.8	15 13.8	5 4.6	6 5.5	8 7.3	8 7.3	18 16.5	8 7.3	3 2.8	27 24.8
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	877 100.0	89 10.1	30 3.4	88 10.0	58 6.6	102 11.6	61 7.0	79 9.0	126 14.4	48 5.5	14 1.6	182 20.8
	男性18-19歳	48 100.0	4 8.3	1 2.1	4 8.3	3 6.3	8 16.7	2 4.2	4 8.3	5 10.4	1 2.1	1 2.1	15 31.3
	男性20-24歳	235 100.0	25 10.6	9 3.8	20 8.5	20 8.5	24 10.2	16 6.8	19 8.1	32 13.6	14 6.0	3 1.3	53 22.6
	男性25-29歳	181 100.0	14 7.7	8 4.4	22 12.2	11 6.1	23 12.7	10 5.5	14 7.7	26 14.4	14 7.7	3 1.7	36 19.9
	男性30-34歳	239 100.0	30 12.6	7 2.9	23 9.6	14 5.9	26 10.9	20 8.4	25 10.5	40 16.7	10 4.2	2 0.8	42 17.6
	男性35-39歳	174 100.0	16 9.2	5 2.9	19 10.9	10 5.7	21 12.1	13 7.5	17 9.8	23 13.2	9 5.2	5 2.9	36 20.7
	女性(全体)	1,416 100.0	95 6.7	35 2.5	174 12.3	83 5.9	110 7.8	85 6.0	149 10.5	220 15.5	83 5.9	32 2.3	350 24.7
	女性18-19歳	52 100.0	5 9.6	1 1.9	6 11.5	3 5.8	6 11.5	2 3.8	5 9.6	9 17.3	1 1.9	0 0.0	14 26.9
	女性20-24歳	326 100.0	15 4.6	7 2.1	36 11.0	22 6.7	35 10.7	15 4.6	38 11.7	36 11.0	29 8.9	5 1.5	88 27.0
	女性25-29歳	295 100.0	22 7.5	5 1.7	38 12.9	15 5.1	26 8.8	14 4.7	30 10.2	43 14.6	15 5.1	3 1.0	84 28.5
	女性30-34歳	392 100.0	23 5.9	15 3.8	49 12.5	20 5.1	19 4.8	26 6.6	41 10.5	70 17.9	19 4.8	13 3.3	97 24.7
	女性35-39歳	351 100.0	30 8.5	7 2.0	45 12.8	23 6.6	24 6.8	28 8.0	35 10.0	62 17.7	19 5.4	11 3.1	67 19.1
	その他(全体)	8 100.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	3 37.5
婚 姻 状 況 別	既婚	955 100.0	94 9.8	20 2.1	119 12.5	53 5.5	76 8.0	73 7.6	87 9.1	166 17.4	42 4.4	25 2.6	200 20.9
	独身	1,315 100.0	90 6.8	43 3.3	142 10.8	89 6.8	134 10.2	71 5.4	137 10.4	175 13.3	87 6.6	21 1.6	326 24.8

図 14-5 (問 15/第3の理由_性/年代別結果)

3-5. 予定子ども数

問 16 【この質問では、問12で「1.1人」～「6.6人以上」と回答した方にうかがいます。】

実際には何人のお子さんを持たれる予定ですか。(単一回答)

全体では、「2人」が50.9%で最も高く、次いで「0人」が16.5%、「1人」が16.4%となっています。
「2人」の割合が最も高い地域は、＜夷隅地域＞で68.4%となっています。

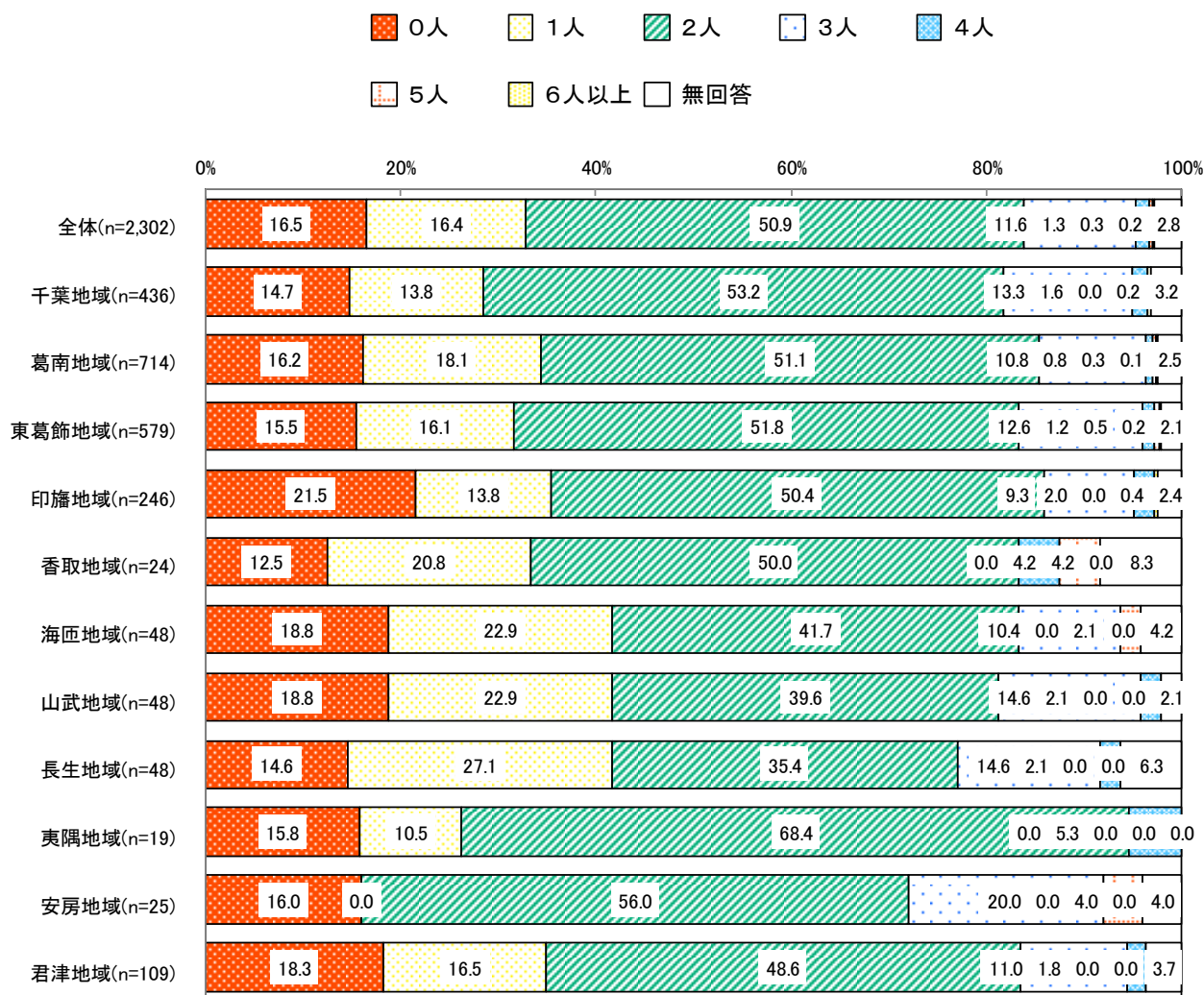


図 15- 1 (問 16_全体結果)

男女の差が最も大きい人数は、「0 人」で、男性が女性を 3.1 ポイント上回る結果となりました。
「0 人」の割合が高い年代は、男性が<男性 20-24 歳>、女性が<18-19 歳>となっています。

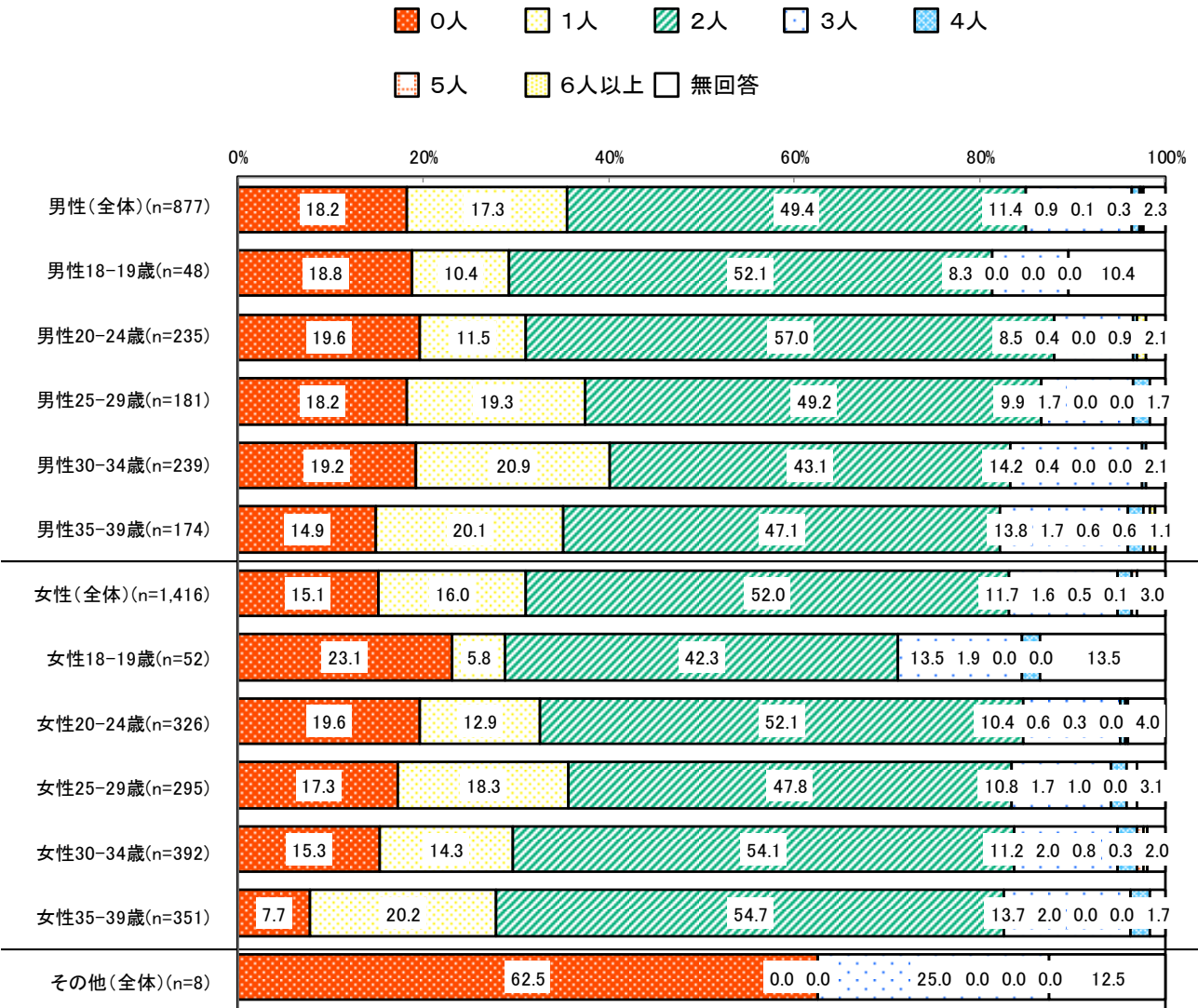


図 15- 2（問 16_性／年代別結果）

婚姻状況の差が最も大きい項目は「0 人」で、独身が既婚を 23.1 ポイント上回る結果となりました。

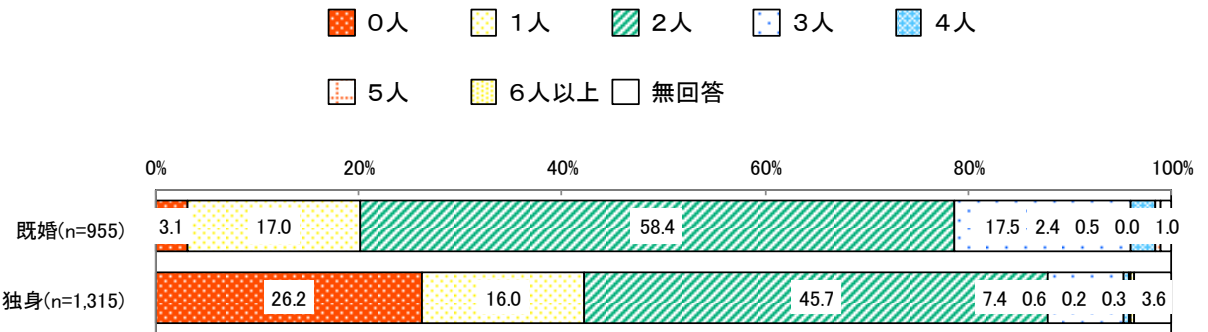


図 15- 3（問 16_婚姻状況別結果）

全国調査と比較すると、差が最も大きい項目は「0人」で、千葉県が全国を 10.2 ポイント上回る結果となりました。

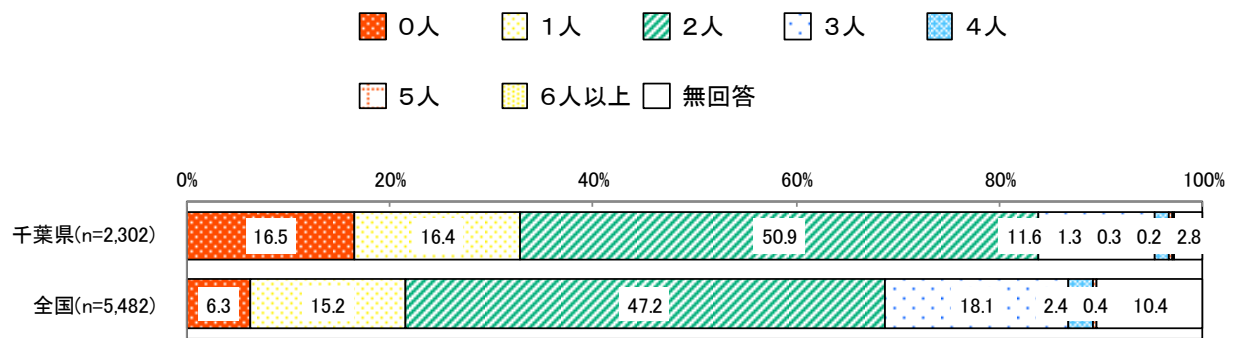


図 15-4 (問 16_全国調査比較)

3-6. 予定の数の子どもを持ってない原因

問 17 【この質問では、問16で「1.1人」～「6.6人以上」と回答した方にうかがいます。】

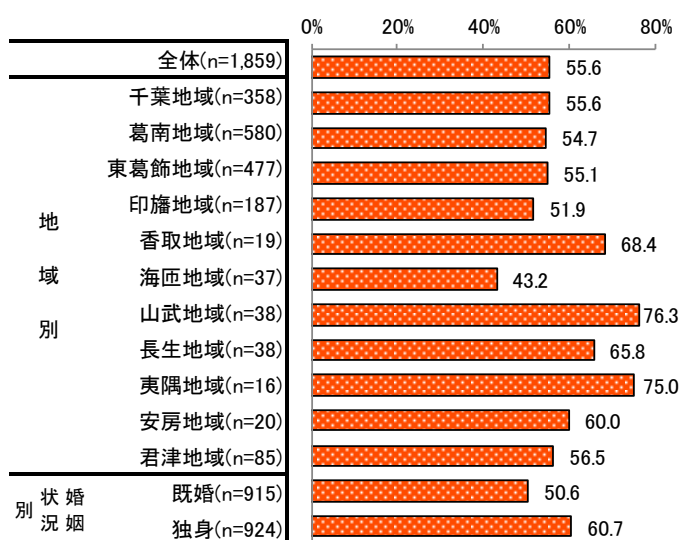
今後持つつもりのお子さんの数が、もし結果的に持てないことがあるとしたら、その原因は何である可能性が高いですか。(複数回答)

全体では、「収入が不安定なこと、収入が低いこと」が55.6%で最も高く、次いで「年齢や健康上の理由で子どもができないこと」が42.9%、「自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情」が31.8%となっています。

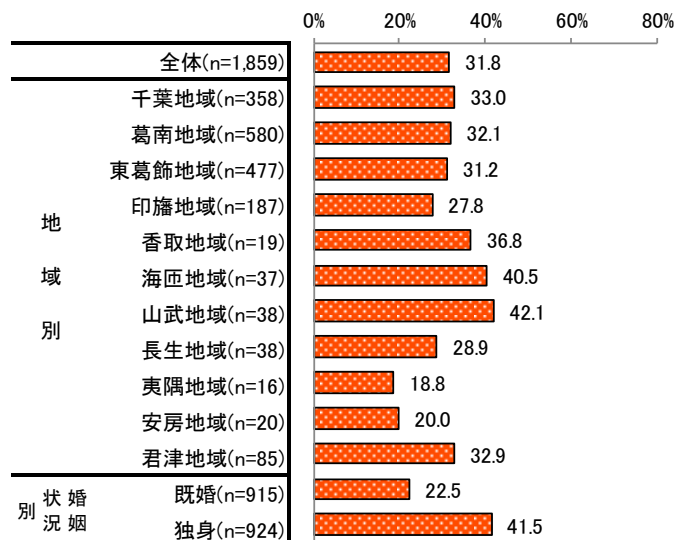
「収入が不安定なこと、収入が低いこと」の割合が最も高い地域は、＜山武地域＞で76.3%となっています。

婚姻状況の差が大きい項目は、「今いる子どもに手がかかること」と「自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情」で、「今いる子どもに手がかかること」は既婚が独身を19.1ポイント、「自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情」は独身が既婚を19.0ポイント上回る結果となりました。

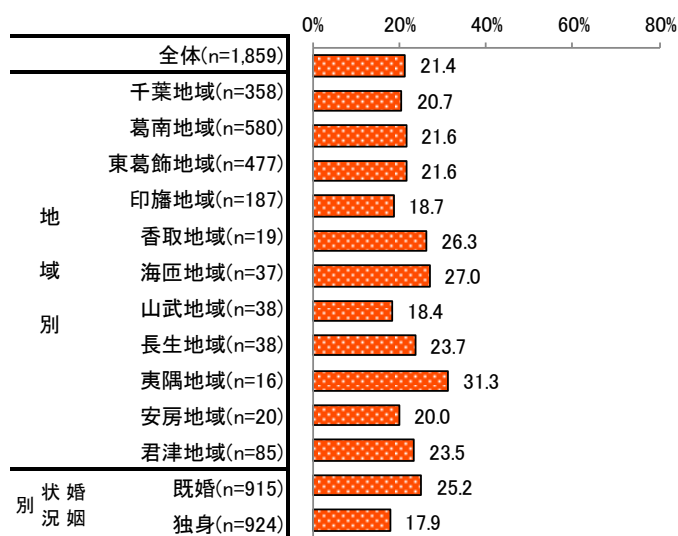
収入が不安定なこと、収入が低いこと



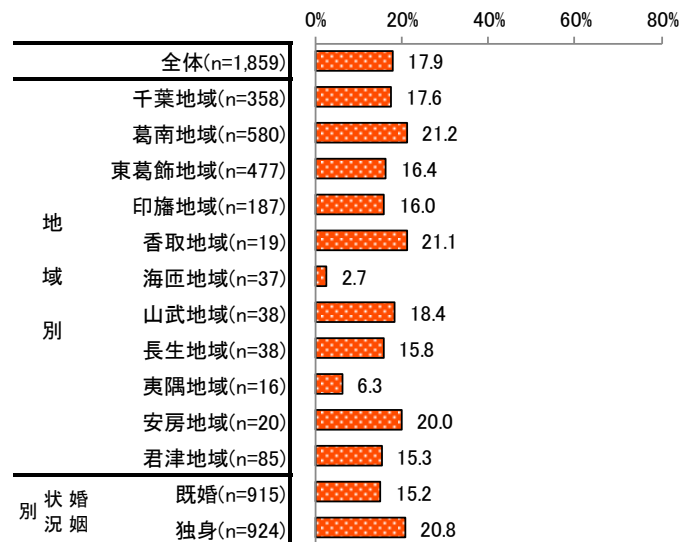
自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情



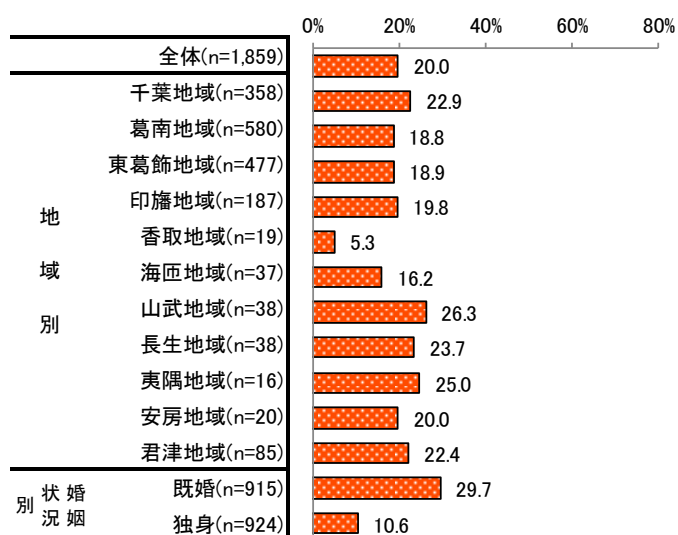
家事・育児の協力者がいないこと



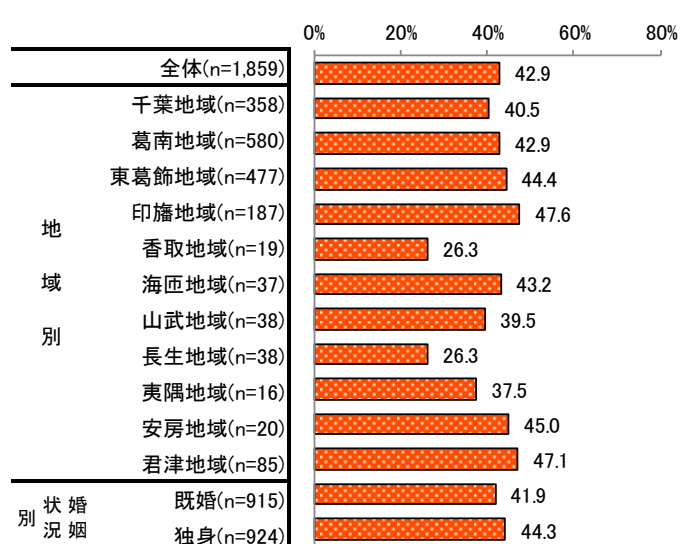
保育所など子どもの預け先がないこと



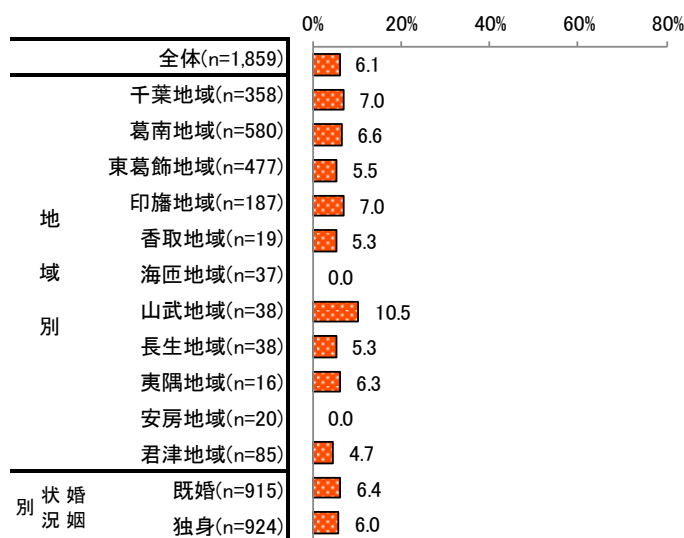
今いる子どもに手がかること



年齢や健康上の理由で子どもができないこと



その他



持つつもりの子どもの数を実現できない可能性は低い

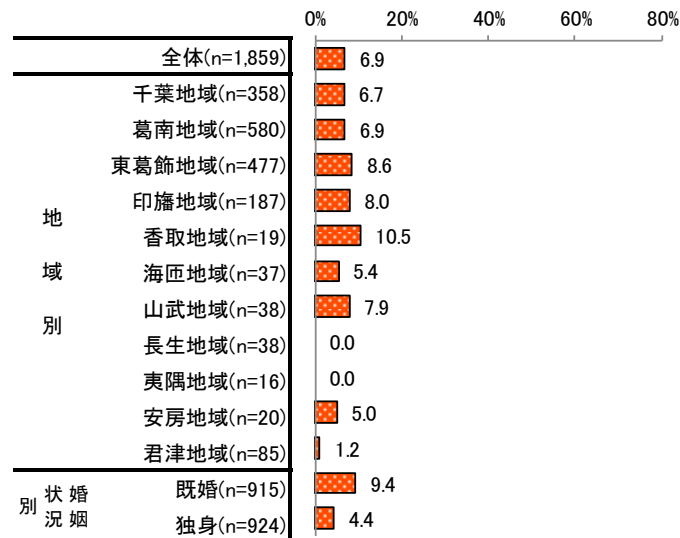
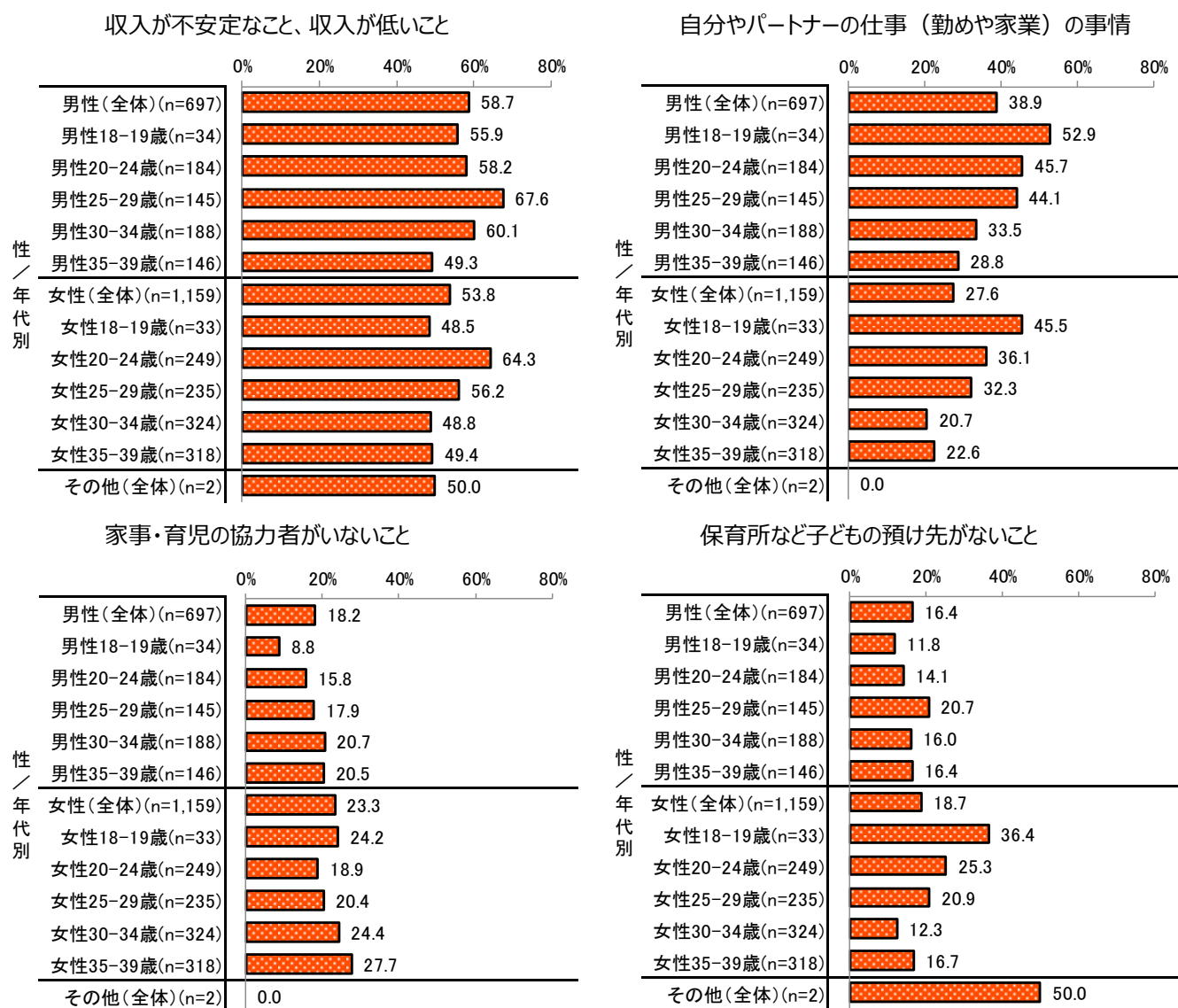


図 16- 1 （問 17_全体・婚姻状況別結果）

男女の差が最も大きい項目は、「自分やパートナーの仕事（勤めや家業）の事情」で男性を女性が11.3ポイント上回る結果となりました。

「自分やパートナーの仕事（勤めや家業）の事情」の割合が高い年代は、男女ともに<18-19歳>となっています。



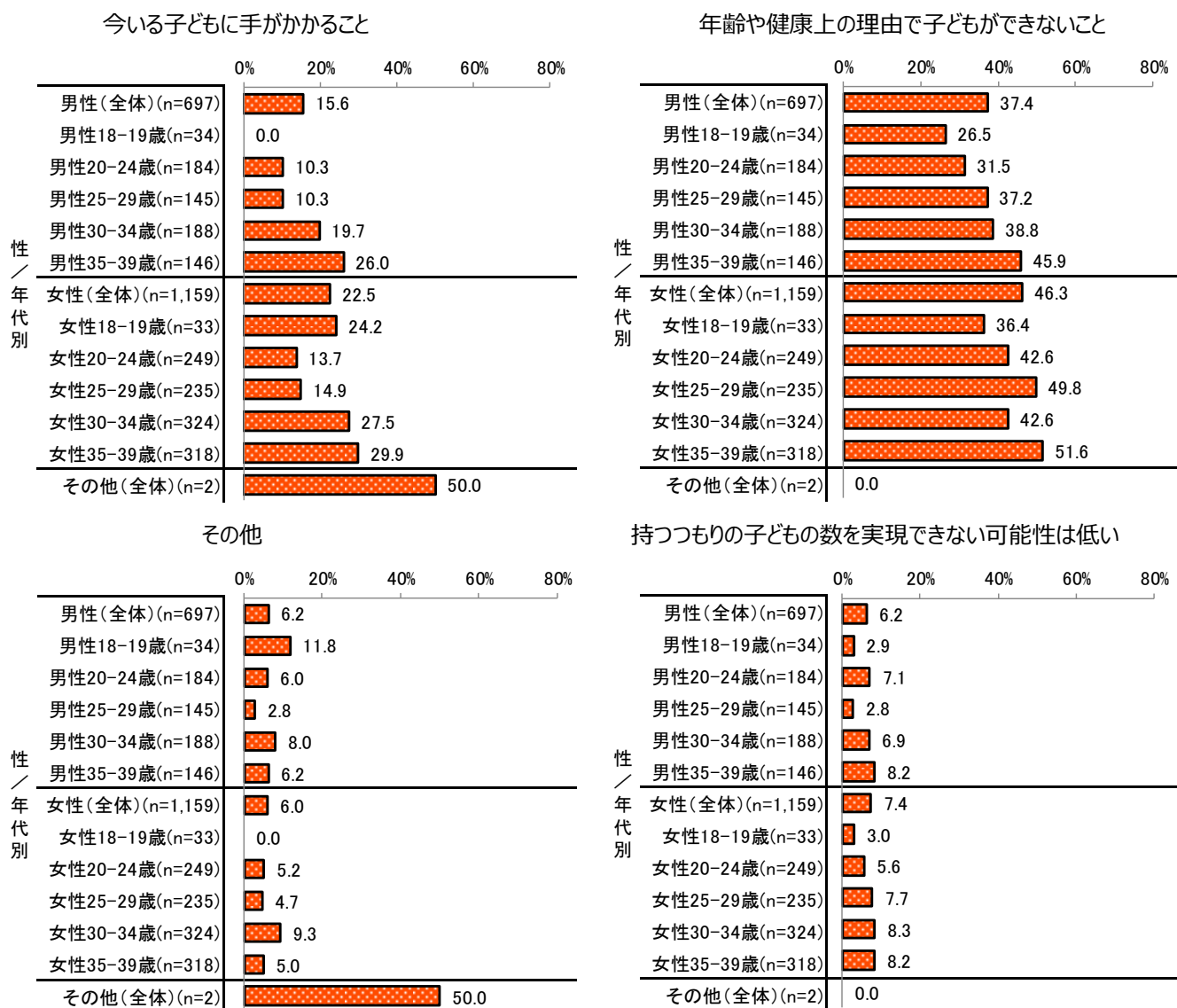


図 16- 2 (問 17_性／年代別結果)

全国調査と比較すると、千葉県、全国ともに、上位 3 項目は同じ理由が占めています。

全国(n=954)		千葉県(n=1,859)	
1 位	年齢や健康上の理由で子どもができないこと	1 位	収入が不安定なこと、収入が低いこと
2 位	収入が不安定なこと	2 位	年齢や健康上の理由で子どもができないこと
3 位	自分や夫の仕事（勤めや家業）の事情	3 位	自分やパートナーの仕事（勤めや家業）の事情
4 位	今いる子どもに手がかること	4 位	家事・育児の協力者がいないこと
5 位	家事・育児の協力者がいないこと	5 位	今いる子どもに手がかること
6 位	持つつもりの子ども数を実現できない可能性は低い	6 位	保育所など子どもの預け先がないこと
7 位	保育所など子どもの預け先がないこと	7 位	持つつもりの子ども数を実現できない可能性は低い
	その他		その他

※全国調査結果と集計方法が異なるため、参考値とする。

図 16- 3 (問 17_全国調査比較)

3-7. 理想の数の子どもを持たない理由

問18 【この質問では、持つつもりの子どもの数(問16の答)が、理想的な子どもの数(問12の答)より少ない方にうかがいます。】

持つつもりの子どもの数が、理想的な子どもの数より少ないのはどうしてですか。あてはまる番号を3つまで選んでください。(最大の理由から第3の理由までそれぞれ単一回答)

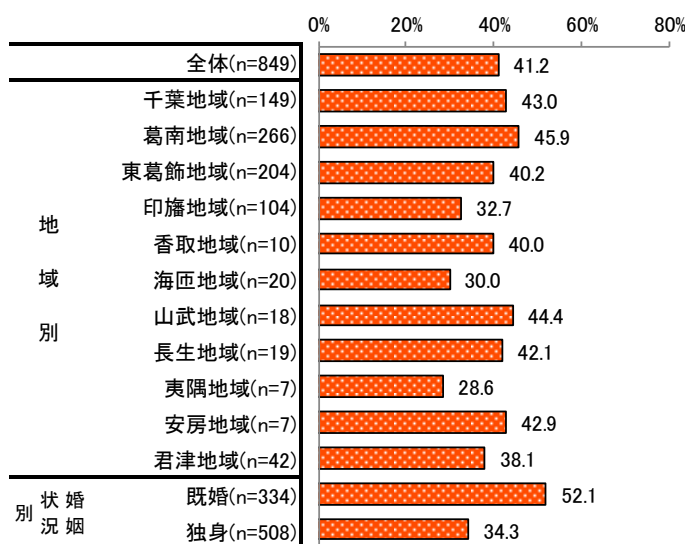
①最大の理由

全体では、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が41.2%で最も高く、次いで「ほしいけれどもできないから」が8.5%、「高年齢で生むのはいやだから」が4.5%となっています。

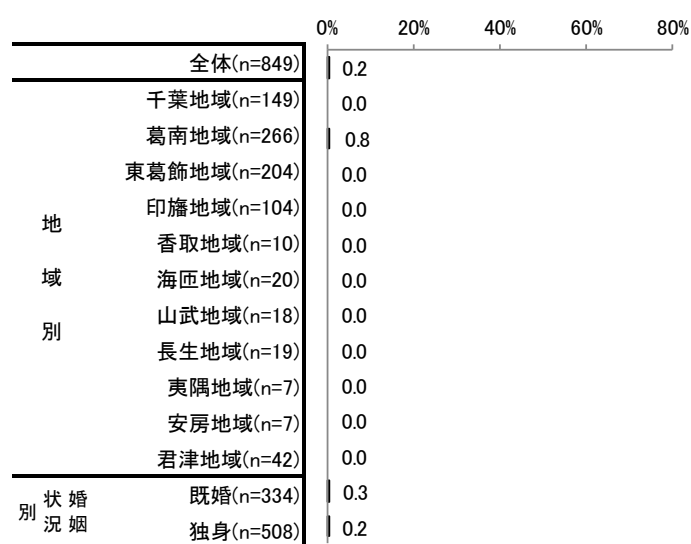
「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が高い地域は、＜葛南地域＞で45.9%となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」で、既婚が独身を17.8ポイント上回る結果となりました。

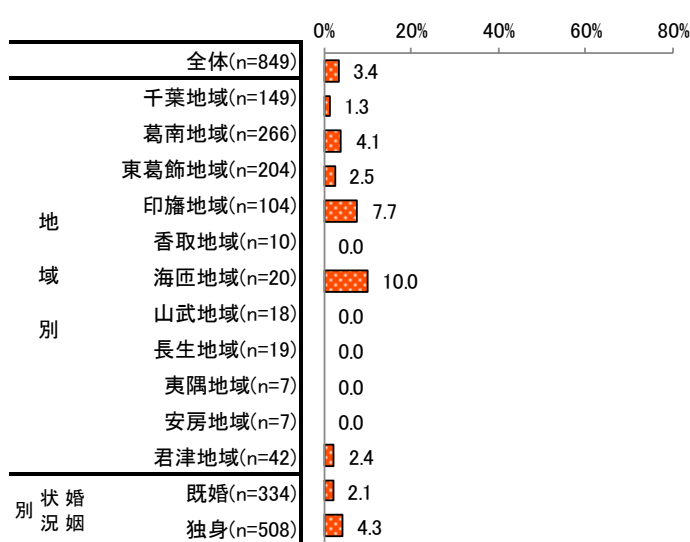
子育てや教育にお金がかかりすぎるから



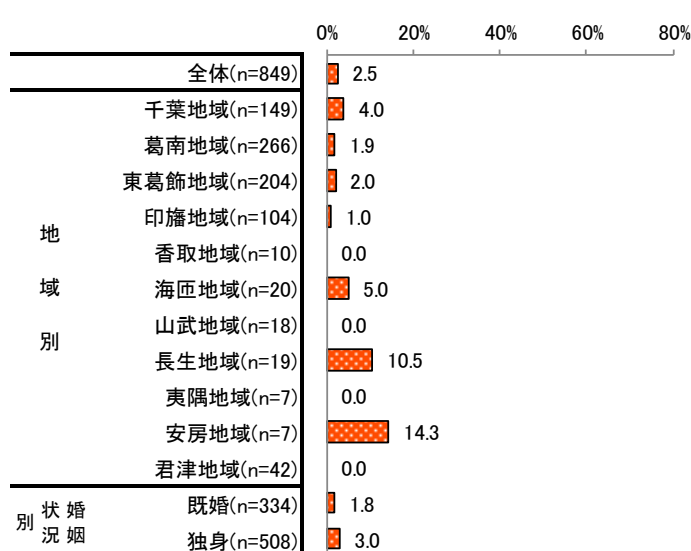
家が狭いから



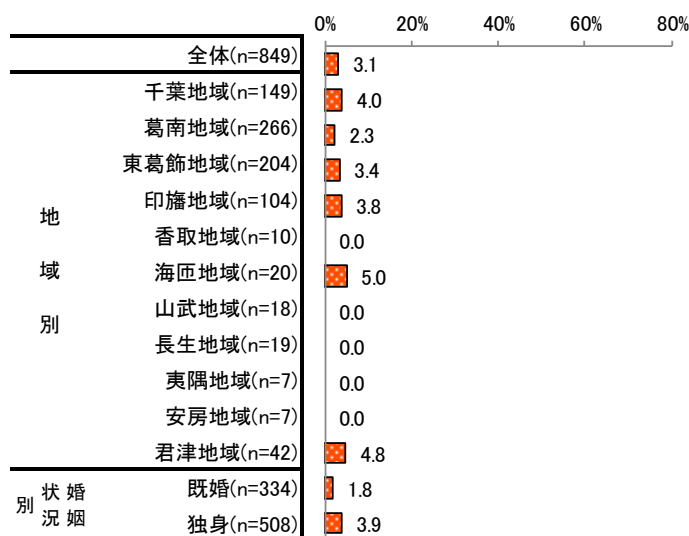
自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから



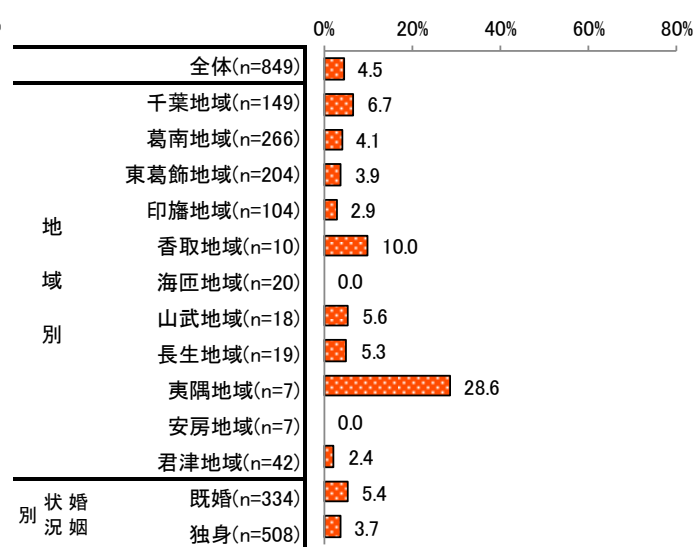
子どもがのびのび育つ環境ではないから



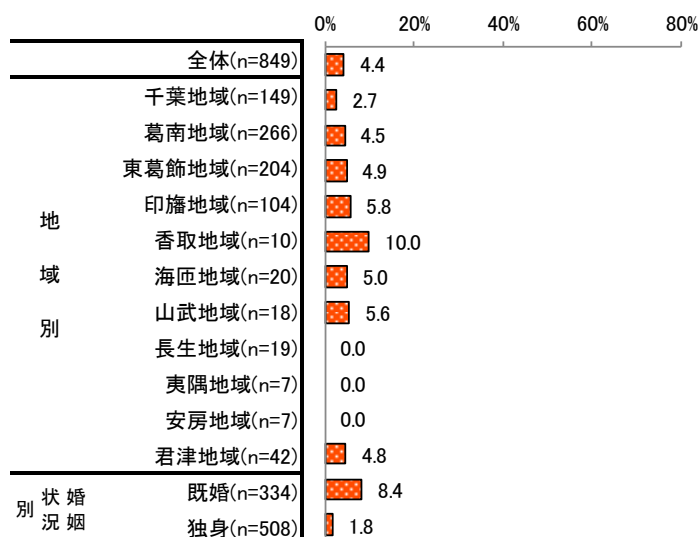
自分や夫婦の生活を大切にしたいから



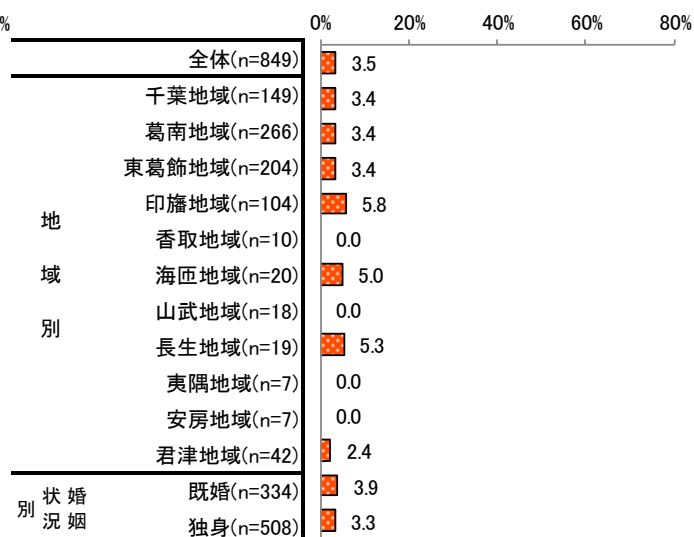
高年齢で生むのはいやだから



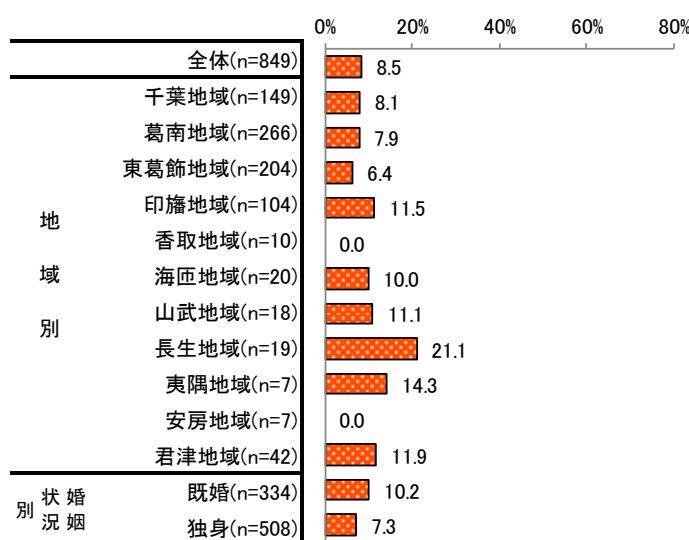
これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから



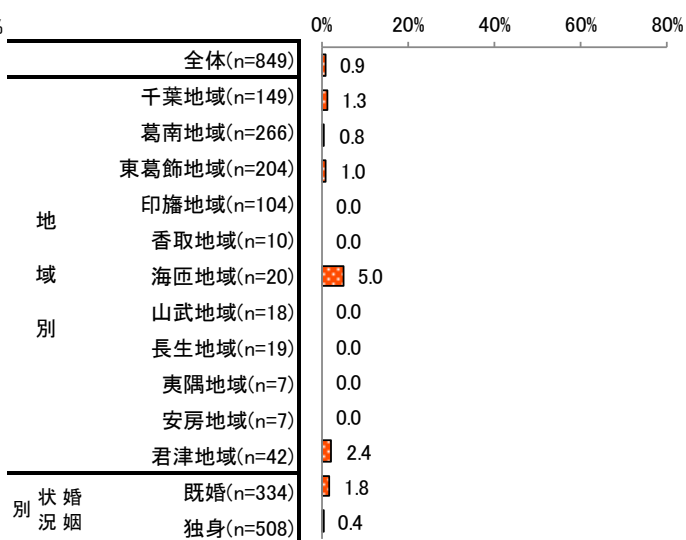
健康上の理由から



ほしいけれどもできないから

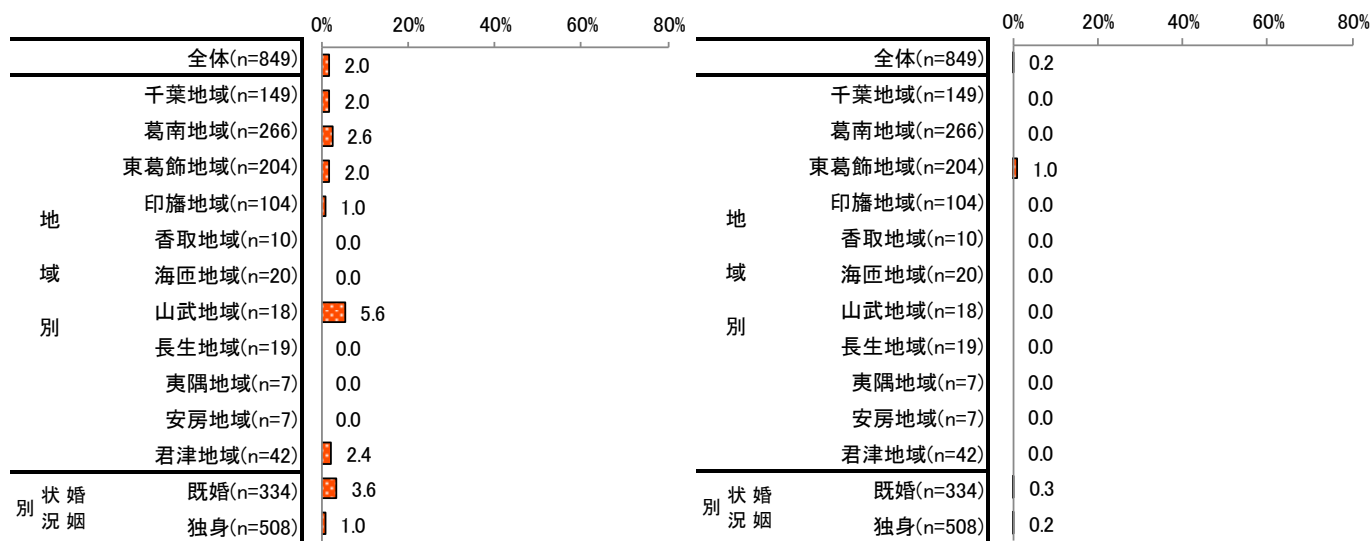


パートナーの家事・育児への協力が得られないから



パートナーが望まないから

末子が自身やパートナーの定年退職までに成人してほしいから



その他

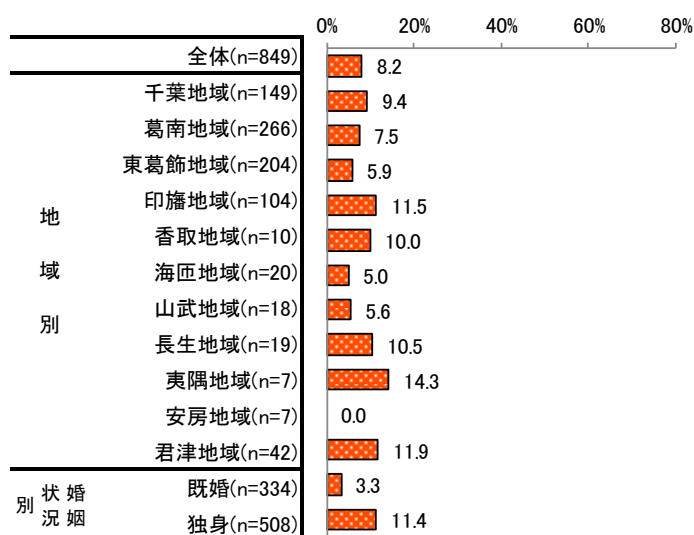
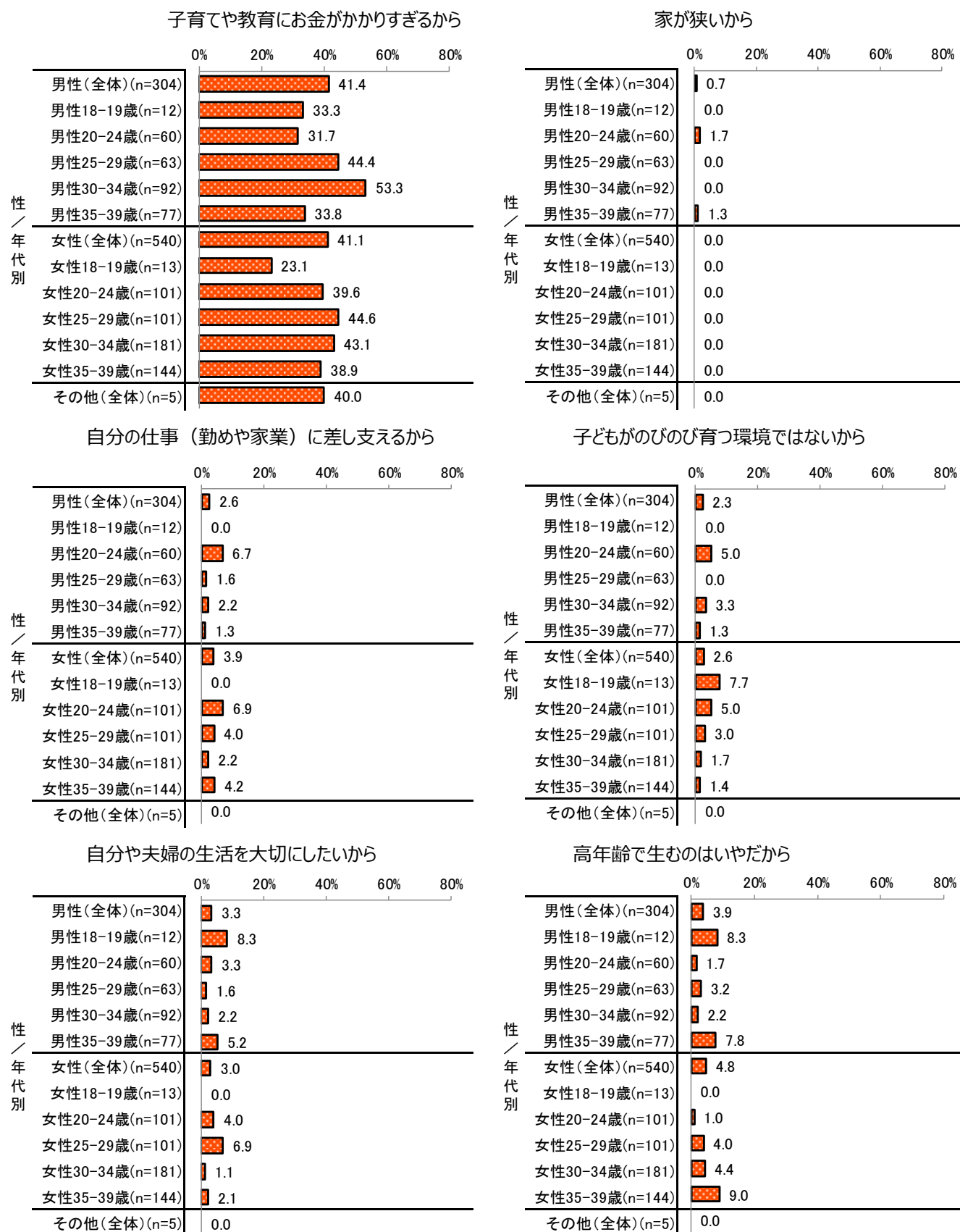


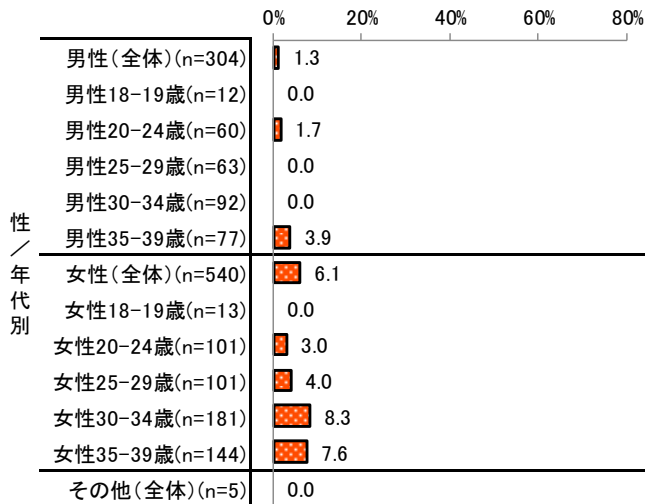
図 17- 1 （問 18／最大の理由_全体・婚姻状況別結果）

男女の差が最も大きい項目は、「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」で、女性が男性を4.8ポイント上回る結果となりました。

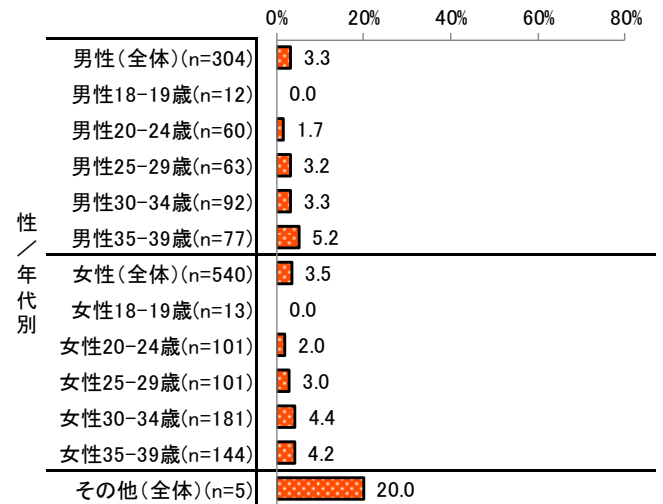
「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合が高い年代は、男性が<35-39歳>、女性が<30-34歳>となっています。



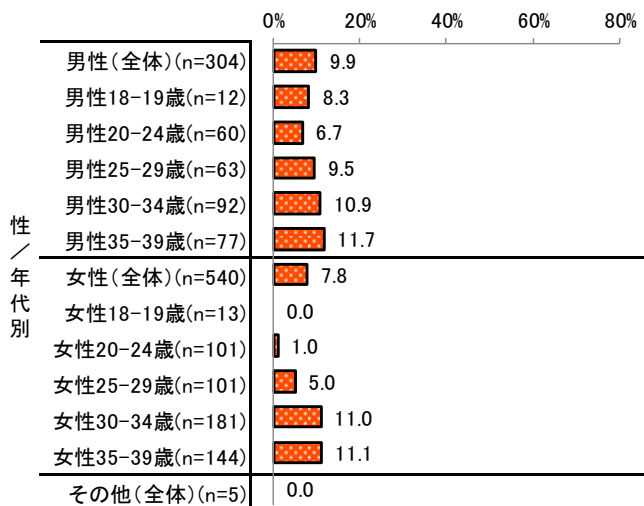
これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから



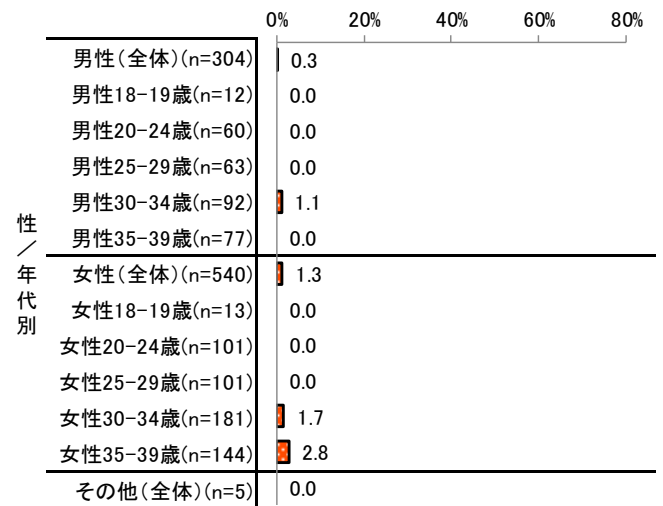
健康上の理由から



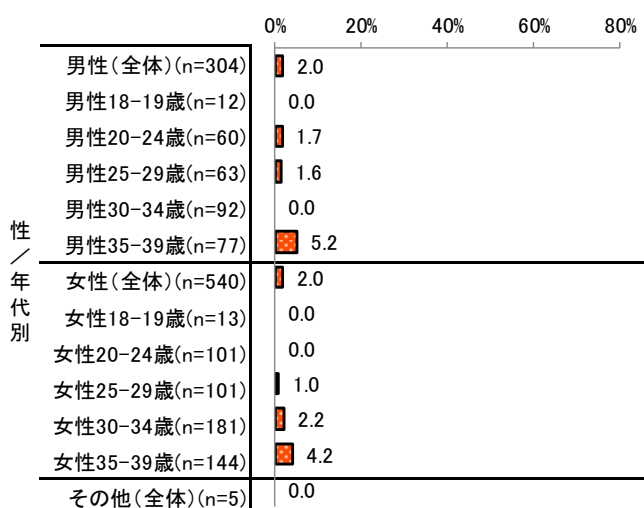
ほしいけれどもできないから



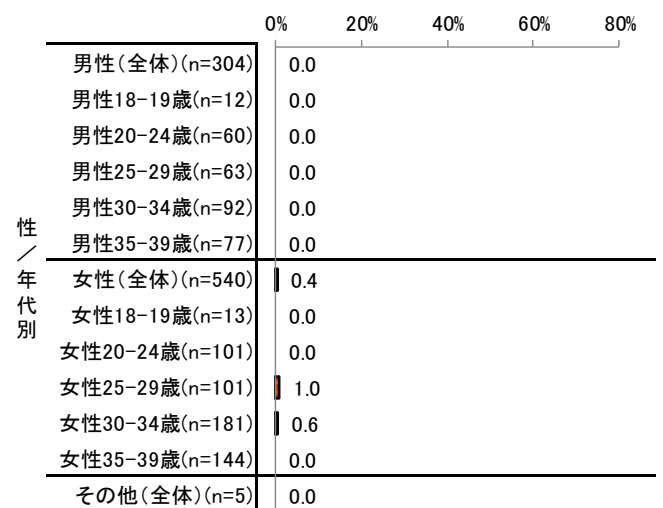
パートナーの家事・育児への協力が得られないから



パートナーが望まないから



末子が自身やパートナーの定年退職までに成人してほしいから



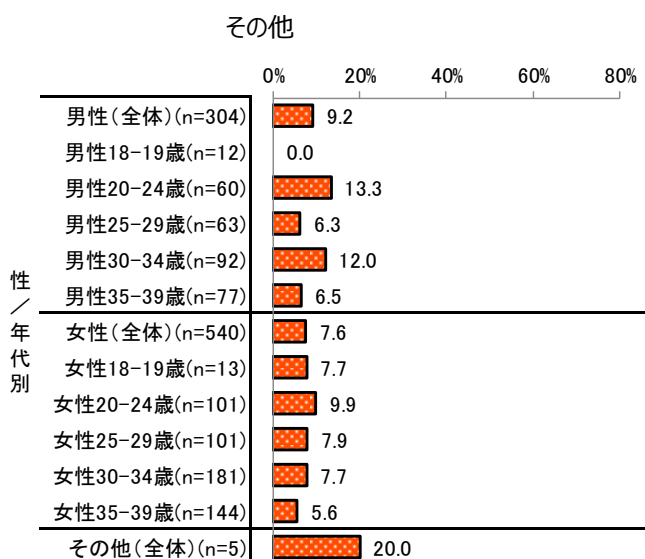


図 17-2 (問 18／最大の理由_性／年代別結果)

全国調査と比較すると、全国と千葉県ともに1位は「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」、2位は「ほしいけれどもできないから」、3位は「高年齢で生むのはいやだから」となっています。

全国(n=1,315)		千葉県(n=849)	
1位	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	1位	子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2位	ほしいけれどもできないから	2位	ほしいけれどもできないから
3位	高年齢で生むのはいやだから	3位	高年齢で生むのはいやだから
4位	健康上の理由から	4位	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
5位	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	5位	健康上の理由から
6位	夫が望まないから	6位	自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから
7位	自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	7位	自分や夫婦の生活を大切にしたいから
8位	夫の家事・育児への協力が得られないから	8位	子どもがのびのび育つ環境ではないから
9位	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	9位	パートナーが望まないから
10位	子どもがのびのび育つ環境ではないから	10位	パートナーの家事・育児への協力が得られないから
11位	末子が夫の定年退職までに成人してほしいから	11位	家が狭いから
12位	家が狭いから	12位	末子が自身やパートナーの定年退職までに成人してほしいから
	その他		その他

※全国調査結果と集計方法が異なるため、参考値とする。

図 17-3 (問 18／最大の理由_全国調査比較)

②第2の理由

(上段:件数、下段:%)

第2の理由		全 体	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	家が狭いから	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高齢で生むのはいやだから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	健康上の理由から	ほしいけれどもできないから	パートナーの家事・育児への協力が得られないから	パートナーが望まないから	末子が自身やパートナーの定年退職までに成人してほしいから	その他	無回答
全 体		849	101	25	63	52	50	48	53	35	30	19	14	7	15	337
		100.0	11.9	2.9	7.4	6.1	5.9	5.7	6.2	4.1	3.5	2.2	1.6	0.8	1.8	39.7
地 域 別	千葉地域	149	22	6	12	7	12	5	10	3	4	3	3	1	2	59
		100.0	14.8	4.0	8.1	4.7	8.1	3.4	6.7	2.0	2.7	2.0	2.0	0.7	1.3	39.6
	葛南地域	266	33	7	22	17	15	16	18	14	9	6	4	4	5	96
		100.0	12.4	2.6	8.3	6.4	5.6	6.0	6.8	5.3	3.4	2.3	1.5	1.5	1.9	36.1
	東葛飾地域	204	23	7	16	12	13	12	12	5	8	6	4	2	2	82
		100.0	11.3	3.4	7.8	5.9	6.4	5.9	5.9	2.5	3.9	2.9	2.0	1.0	1.0	40.2
	印旛地域	104	12	3	9	4	4	6	8	7	4	1	1	0	3	42
		100.0	11.5	2.9	8.7	3.8	3.8	5.8	7.7	6.7	3.8	1.0	1.0	0.0	2.9	40.4
	香取地域	10	0	1	0	2	0	0	0	1	1	1	1	0	0	3
		100.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	30.0
	海浜地域	20	1	0	1	2	2	2	2	0	1	0	0	0	0	9
		100.0	5.0	0.0	5.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.0
	山武地域	18	1	1	1	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	11
		100.0	5.6	5.6	5.6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	61.1
性／年代別	長生地域	19	2	0	0	2	1	1	0	1	0	0	1	0	1	10
		100.0	10.5	0.0	0.0	10.5	5.3	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3	0.0	5.3	52.6
	夷隅地域	7	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
		100.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4
	安房地域	7	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
		100.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1
	君津地域	42	5	0	1	1	2	6	2	4	1	2	0	0	2	16
		100.0	11.9	0.0	2.4	2.4	4.8	14.3	4.8	9.5	2.4	4.8	0.0	0.0	4.8	38.1
	男性(全体)	304	32	13	13	16	22	15	17	11	11	1	5	3	1	144
		100.0	10.5	4.3	4.3	5.3	7.2	4.9	5.6	3.6	3.6	0.3	1.6	1.0	0.3	47.4
	男性18-19歳	12	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8
		100.0	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
	男性20-24歳	60	10	2	5	2	3	0	3	2	2	0	1	0	0	30
		100.0	16.7	3.3	8.3	3.3	5.0	0.0	5.0	3.3	3.3	0.0	1.7	0.0	0.0	50.0
	男性25-29歳	63	4	1	1	5	4	2	2	1	1	1	0	1	0	40
		100.0	6.3	1.6	1.6	7.9	6.3	3.2	3.2	1.6	1.6	1.6	0.0	1.6	0.0	63.5
	男性30-34歳	92	11	7	4	4	8	7	7	4	3	0	0	1	0	36
		100.0	12.0	7.6	4.3	4.3	8.7	7.6	7.6	4.3	3.3	0.0	0.0	1.1	0.0	39.1
	男性35-39歳	77	7	3	2	4	5	6	5	4	5	0	4	1	1	30
		100.0	9.1	3.9	2.6	5.2	6.5	7.8	6.5	5.2	6.5	0.0	5.2	1.3	1.3	39.0
	女性(全体)	540	69	12	49	36	28	33	36	24	19	18	9	4	14	189
		100.0	12.8	2.2	9.1	6.7	5.2	6.1	6.7	4.4	3.5	3.3	1.7	0.7	2.6	35.0
	女性18-19歳	13	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	11
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	84.8
	女性20-24歳	101	11	0	13	13	6	0	2	1	1	1	1	0	2	50
		100.0	10.9	0.0	12.9	12.9	5.9	0.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	2.0	49.5
	女性25-29歳	101	16	1	6	10	8	9	6	4	5	3	2	0	1	30
		100.0	15.8	1.0	5.9	9.9	7.9	8.9	5.9	4.0	5.0	3.0	2.0	0.0	1.0	29.7
	女性30-34歳	181	25	6	21	11	8	10	14	7	7	4	3	3	5	57
		100.0	13.8	3.3	11.6	6.1	4.4	5.5	7.7	3.9	3.9	2.2	1.7	1.7	2.8	31.5
	女性35-39歳	144	17	5	9	2	5	14	14	12	6	10	3	1	5	41
		100.0	11.8	3.5	6.3	1.4	3.5	9.7	9.7	8.3	4.2	6.9	2.1	0.7	3.5	28.5
	その他(全体)	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		100.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0
婚姻状況別	既婚	334	45	18	28	16	16	24	35	20	11	17	11	4	8	81
		100.0	13.5	5.4	8.4	4.8	4.8	7.2	10.5	6.0	3.3	5.1	3.3	1.2	2.4	24.3
	独身	508	54	7	34	35	34	24	18	15	19	2	3	3	7	253
		100.0	10.6	1.4	6.7	6.9	6.7	4.7	3.5	3.0	3.7	0.4	0.6	0.6	1.4	49.8

図 17-4 (問 18/第 2 の理由)

③第3の理由

(上段:件数、下段:%)

第3の理由		全 体	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	家が狭いから	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高齢で生むのはいやだから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	健康上の理由から	ほしいけれどもできないから	パートナーの家事・育児への協力が得られないから	パートナーが望まないから	末子が自身やパートナーの定年退職までに成人してほしいから	その他	無回答
全 体		849	56	22	36	35	49	40	33	16	29	13	12	10	12	486
		100.0	6.6	2.6	4.2	4.1	5.8	4.7	3.9	1.9	3.4	1.5	1.4	1.2	1.4	57.2
地 域 別	千葉地域	149	7	3	6	5	9	7	5	1	5	2	2	1	3	93
		100.0	4.7	2.0	4.0	3.4	6.0	4.7	3.4	0.7	3.4	1.3	1.3	0.7	2.0	62.4
	葛南地域	266	17	9	12	11	15	8	15	7	9	5	4	3	3	148
		100.0	6.4	3.4	4.5	4.1	5.6	3.0	5.6	2.6	3.4	1.9	1.5	1.1	1.1	55.8
	東葛飾地域	204	14	3	12	14	14	12	8	3	8	2	1	2	3	108
		100.0	6.9	1.5	5.9	6.9	6.9	5.9	3.9	1.5	3.9	1.0	0.5	1.0	1.5	52.9
	印旛地域	104	8	4	1	2	6	3	3	3	3	4	2	3	3	59
		100.0	7.7	3.8	1.0	1.9	5.8	2.9	2.9	2.9	2.9	3.8	1.9	2.9	2.9	56.7
	香取地域	10	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	6
		100.0	10.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	海浜地域	20	1	2	0	0	1	3	1	0	1	0	1	0	0	10
		100.0	5.0	10.0	0.0	0.0	5.0	15.0	5.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0.0	50.0
	山武地域	18	2	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	13
		100.0	11.1	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.2
性／年代 別	長生地域	19	2	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	14
		100.0	10.5	0.0	5.3	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	73.7
	夷隅地域	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
		100.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.7
	安房地域	7	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	4
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1
	君津地域	42	3	1	1	3	1	3	0	1	1	0	1	1	0	26
		100.0	7.1	2.4	2.4	7.1	2.4	7.1	0.0	2.4	2.4	0.0	2.4	2.4	0.0	61.9
	男性(全体)	304	16	9	12	14	17	6	8	5	10	0	3	1	4	199
		100.0	5.3	3.0	3.9	4.6	5.6	2.0	2.6	1.6	3.3	0.0	1.0	0.3	1.3	65.5
	男性18-19歳	12	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	8
		100.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
	男性20-24歳	60	2	1	3	5	3	0	1	1	3	0	0	0	2	39
		100.0	3.3	1.7	5.0	8.3	5.0	0.0	1.7	1.7	5.0	0.0	0.0	0.0	3.3	65.0
	男性25-29歳	63	3	0	1	1	5	0	0	1	0	0	1	0	1	50
		100.0	4.8	0.0	1.6	1.6	7.9	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	1.6	0.0	1.6	79.4
	男性30-34歳	92	2	6	3	6	5	1	4	2	2	0	0	1	0	60
		100.0	2.2	6.5	3.3	6.5	5.4	1.1	4.3	2.2	2.2	0.0	0.0	1.1	0.0	65.2
	男性35-39歳	77	8	2	5	1	4	4	3	1	4	0	2	0	1	42
		100.0	10.4	2.6	6.5	1.3	5.2	5.2	3.9	1.3	5.2	0.0	2.6	0.0	1.3	54.5
	女性(全体)	540	40	13	24	20	32	34	25	11	19	13	9	9	8	283
		100.0	7.4	2.4	4.4	3.7	5.9	6.3	4.6	2.0	3.5	2.4	1.7	1.7	1.5	52.4
	女性18-19歳	13	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
		100.0	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.8
	女性20-24歳	101	6	3	4	6	3	3	1	0	2	0	2	0	2	69
		100.0	5.9	3.0	4.0	5.9	3.0	3.0	1.0	0.0	2.0	0.0	2.0	0.0	2.0	68.3
	女性25-29歳	101	6	0	10	4	8	7	3	1	4	1	2	2	1	52
		100.0	5.9	0.0	9.9	4.0	7.9	6.9	3.0	1.0	4.0	1.0	2.0	2.0	1.0	51.5
	女性30-34歳	181	15	3	4	2	13	14	7	4	6	8	4	6	3	92
		100.0	8.3	1.7	2.2	1.1	7.2	7.7	3.9	2.2	3.3	4.4	2.2	3.3	1.7	50.8
	女性35-39歳	144	13	7	6	6	8	10	14	6	7	4	1	1	2	59
		100.0	9.0	4.9	4.2	4.2	5.6	6.9	9.7	4.2	4.9	2.8	0.7	0.7	1.4	41.0
	その他(全体)	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		100.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0
婚 姻 状 況 別	既婚	334	26	17	18	7	23	15	21	9	13	12	7	8	3	155
		100.0	7.8	5.1	5.4	2.1	6.9	4.5	6.3	2.7	3.9	3.6	2.1	2.4	0.9	46.4
	独身	508	30	5	18	28	26	25	12	7	15	1	4	2	8	327
		100.0	5.9	1.0	3.5	5.5	5.1	4.9	2.4	1.4	3.0	0.2	0.8	0.4	1.6	64.4

図 17-5 (問 18/第 3 の理由)

4. 本県の子ども・子育て支援施策について

4-1. 子ども・子育て支援施策に求める取組

問 20 千葉県がより子育てしやすい環境になるためには、どのような取組が必要であると思いますか。
(第1位から第3位までそれぞれ単一回答)

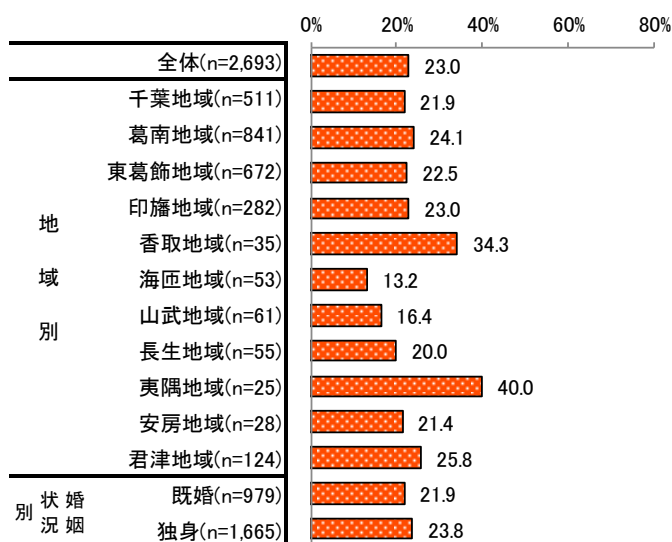
①第1位

全体では、「現金給付など、家庭の経済的負担の軽減」が46.3%で最も高く、次いで「保育所や放課後児童クラブなど、子どもの預かり場所の整備」が23.0%、「育休制度等の充実など親が子どもと接する機会の確保」が8.3%となっています。

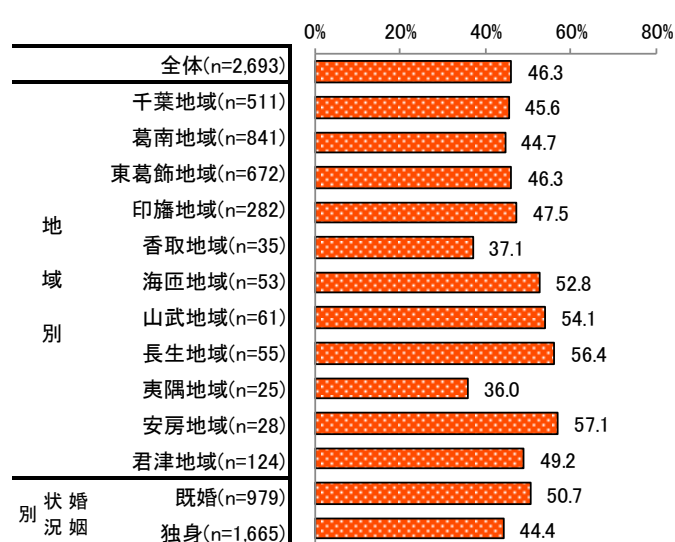
「現金給付など、家庭の経済的負担の軽減」の割合が最も高い地域は、＜安房地域＞で57.1%となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「現金給付など、家庭の経済的負担の軽減」で、既婚が独身を6.3ポイント上回る結果となりました。

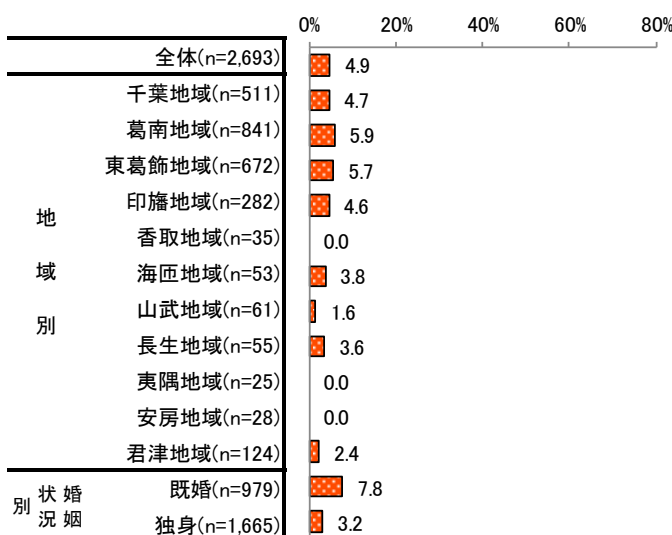
保育所や放課後児童クラブなど、子どもの預かり場所の整備



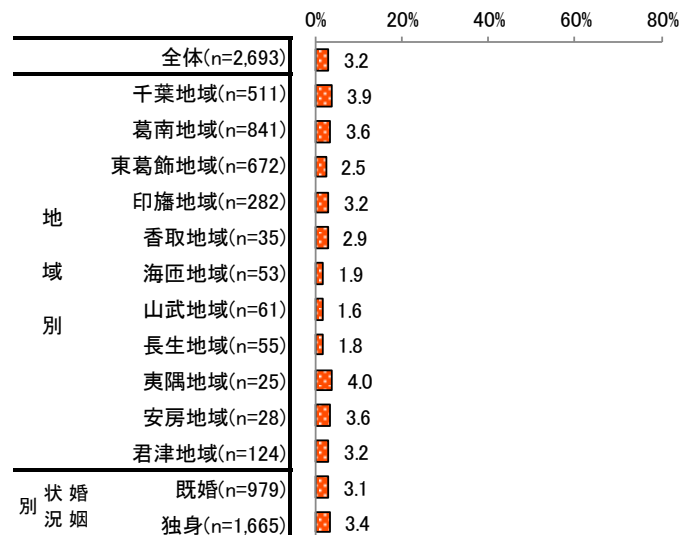
現金給付など、家庭の経済的負担の軽減



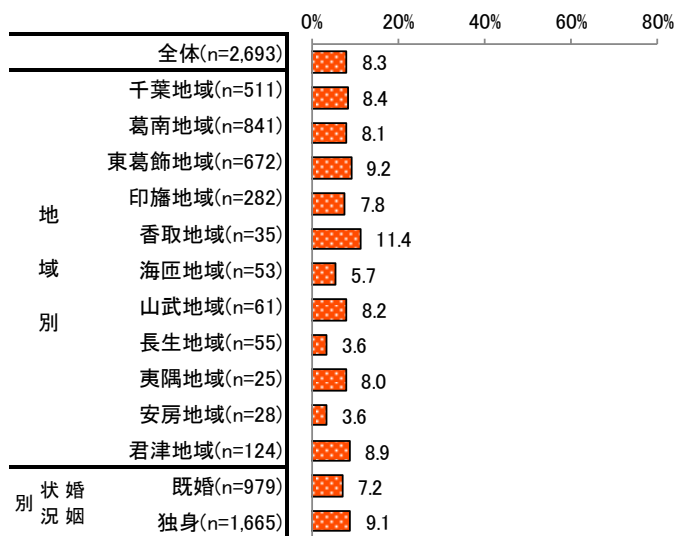
塾や習い事などの費用負担の軽減



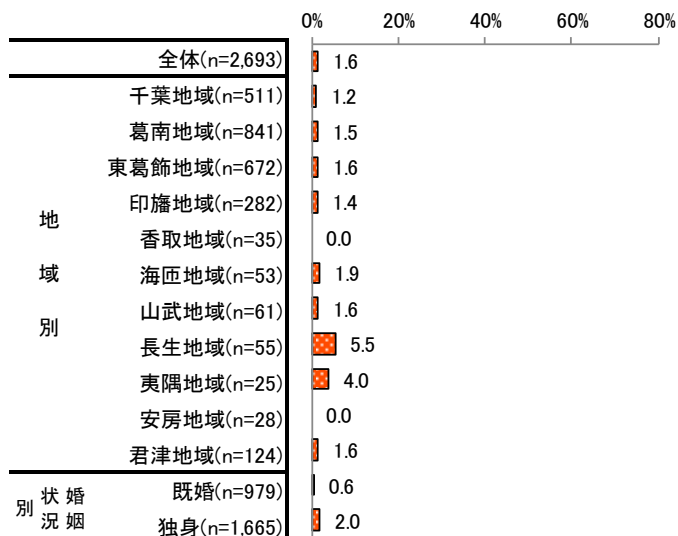
公園や運動場などの遊び場の整備



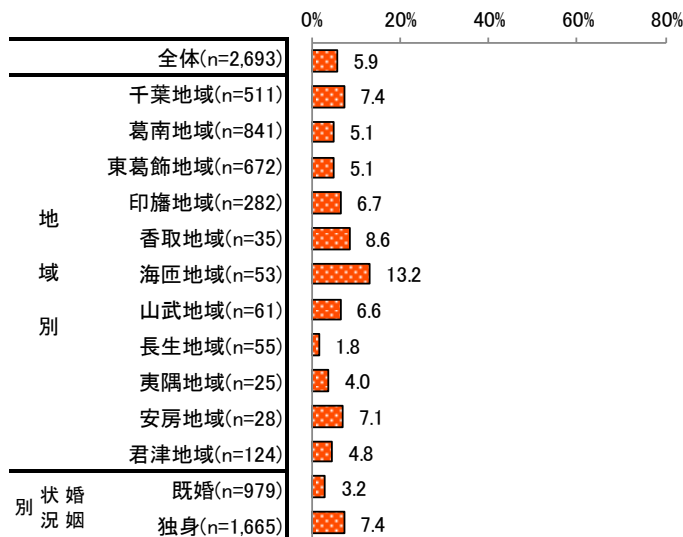
育休制度等の充実など親が子どもと接する機会の確保



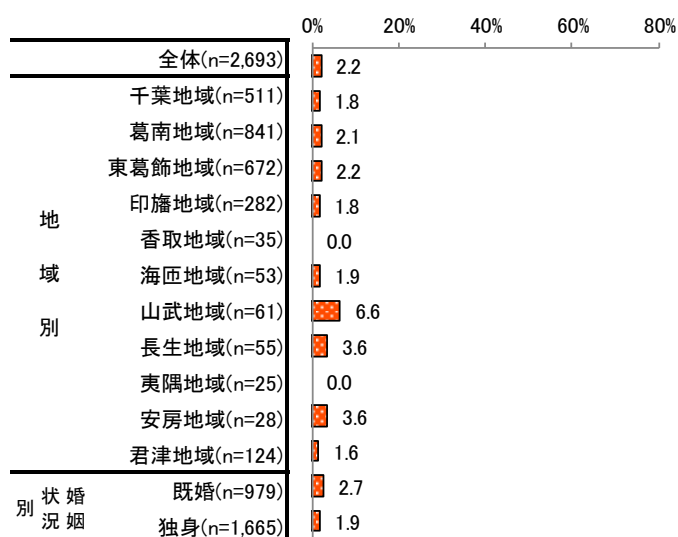
子育ての不安や悩みを相談出来る窓口の充実



安心して子どもを産み育てられる医療体制の充実、整備



子どもが安全に歩けるよう、交通安全とバリアフリー強化



その他

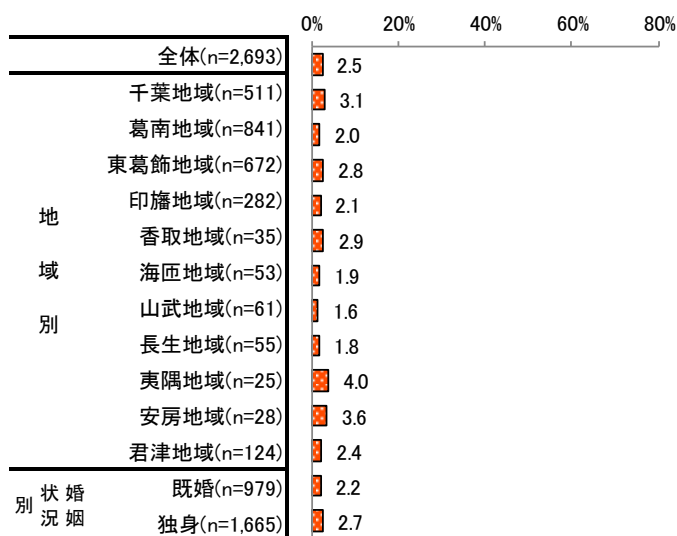
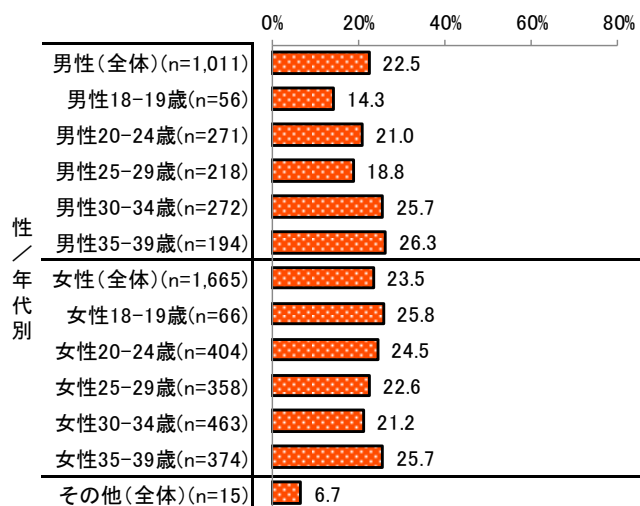


図 18- 1 （問 20／第 1 位_全体・婚姻状況別結果）

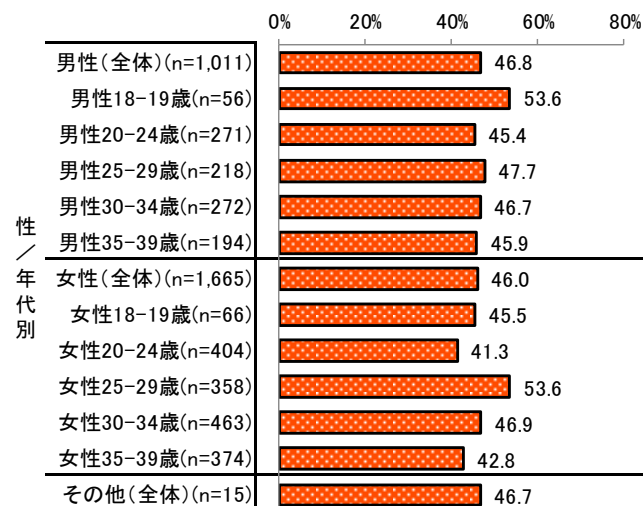
男女の差が最も大きい項目は、「安心して子どもを産み育てられる医療体制の充実、整備」で女性が男性を2.8ポイント上回る結果となりました。

「安心して子どもを産み育てられる医療体制の充実、整備」の割合が高い年代は、男性が<20-24歳>、女性が<30-34歳>となっています。

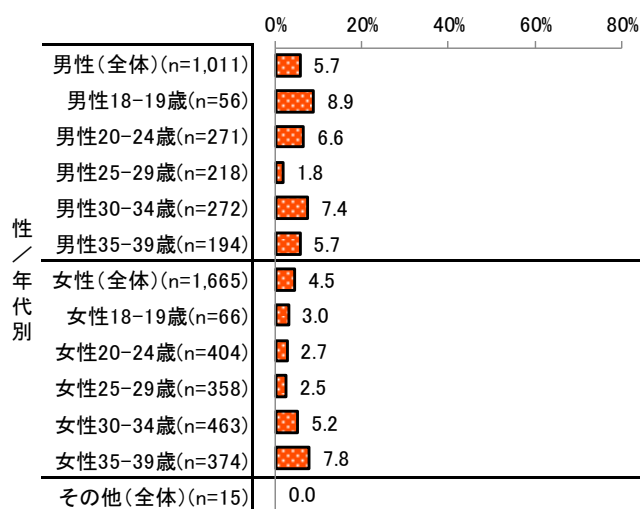
保育所や放課後児童クラブなど、子どもの預かり場所の整備



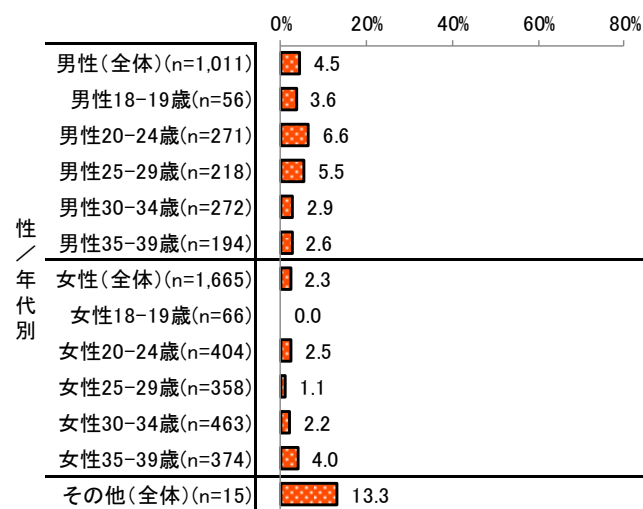
現金給付など、家庭の経済的負担の軽減



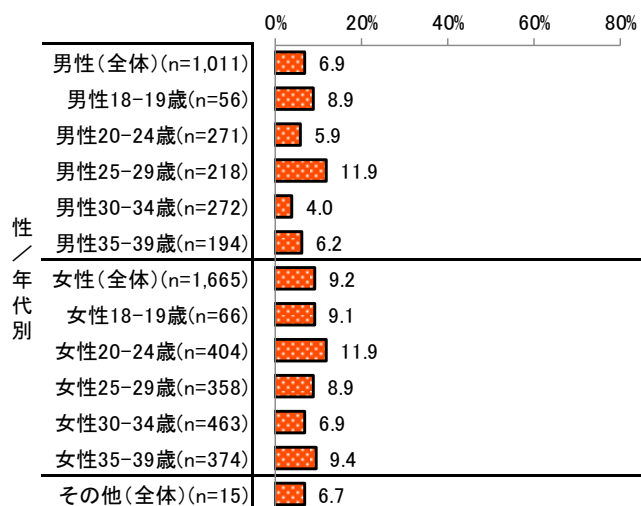
塾や習い事などの費用負担の軽減



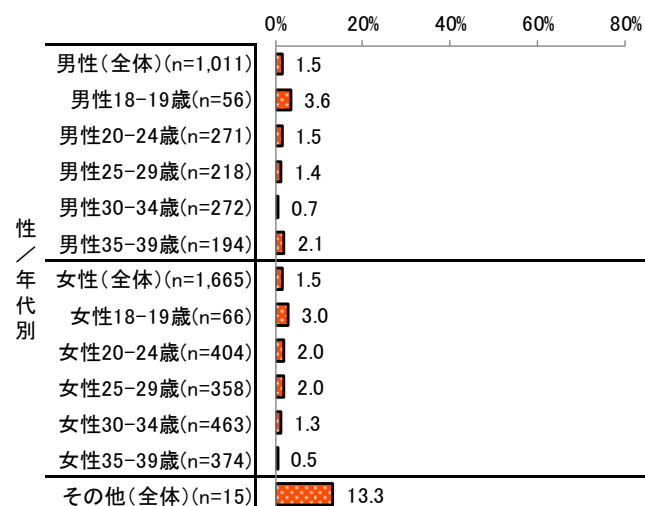
公園や運動場などの遊び場の整備



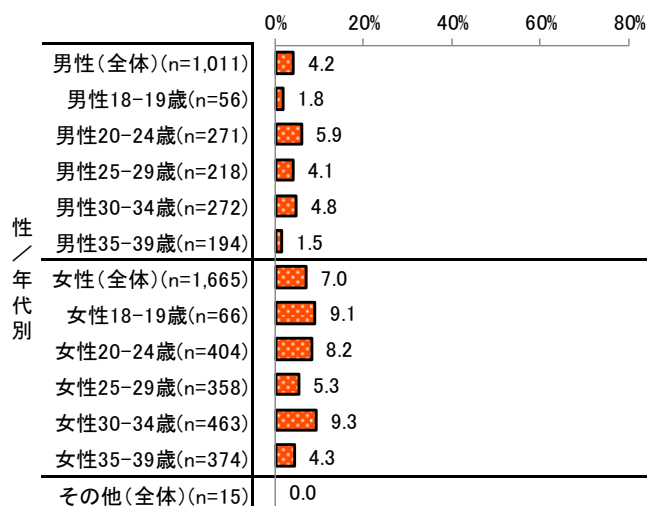
育休制度等の充実など親が子どもと接する機会の確保



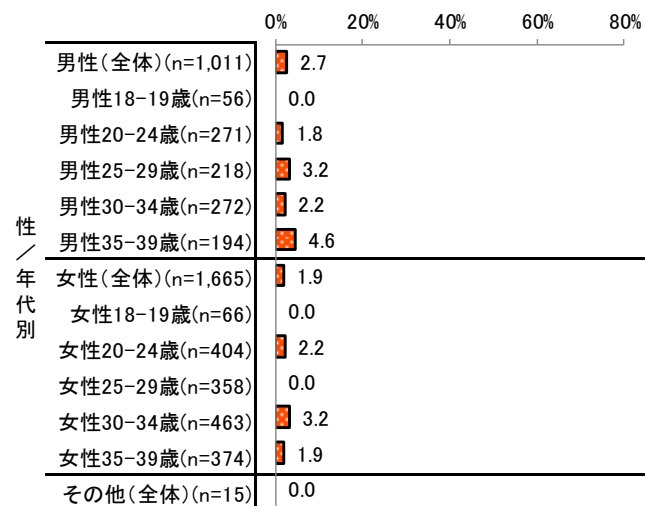
子育ての不安や悩みを相談出来る窓口の充実



安心して子どもを産み育てられる医療体制の充実、整備



子どもが安全に歩けるよう、交通安全とバリアフリー強化



その他

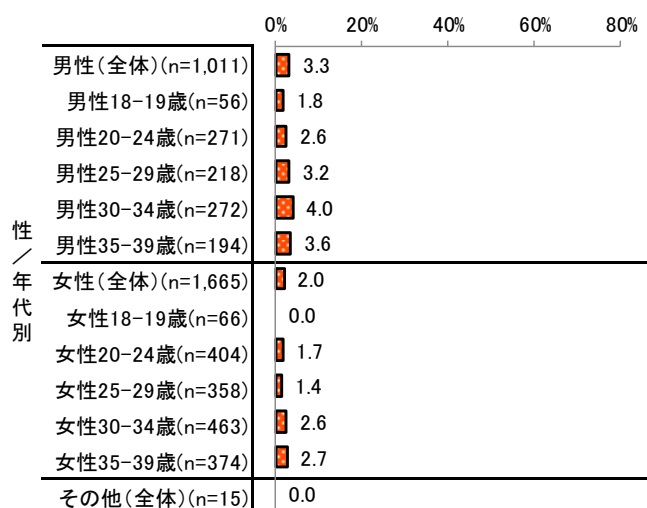


図 18- 2 (問 20／第 1 位_性／年代別結果)

②第2位

(上段:件数、下段:%)

第2位	全 体	保育所や放課後児童クラブなど、子どもの預かり場所の整備	現金給付など、家庭の経済的負担の軽減	塾や習い事などの費用負担の軽減	公園や運動場などの遊び場の整備	育休制度等の充実など親が子どもと接する機会の確保	子育ての不安や悩みを相談出来る窓口の充実	安心して子どもを産み育てられる医療体制の充実、整備	子どもが安全に歩けるよう、交通安全とバリアフリー強化	その他	無回答
全 体	2,693 100.0	465 17.3	485 18.0	380 14.1	233 8.7	405 15.0	119 4.4	372 13.8	81 3.0	19 0.7	134 5.0
地 域 別	千葉地域	511 100.0	100 19.6	86 16.8	76 14.9	29 5.7	85 16.6	32 6.3	65 12.7	10 2.0	22 4.3
	葛南地域	841 100.0	149 17.7	150 17.8	119 14.1	71 8.4	129 15.3	26 3.1	118 14.0	31 3.7	43 5.1
	東葛飾地域	672 100.0	111 16.5	122 18.2	92 13.7	80 11.9	98 14.6	28 4.2	76 11.3	26 3.9	35 5.2
	印旛地域	282 100.0	42 14.9	53 18.8	42 14.9	26 9.2	40 14.2	15 5.3	39 13.8	7 2.5	15 5.3
	香取地域	35 100.0	4 11.4	11 31.4	3 8.6	3 8.6	1 2.9	4 11.4	6 17.1	0 0.0	3 8.6
	海匠地域	53 100.0	6 11.3	13 24.5	6 11.3	2 3.8	9 17.0	1 1.9	13 24.5	1 1.9	2 3.8
	山武地域	61 100.0	18 29.5	8 13.1	7 11.5	6 9.8	9 14.8	2 3.3	8 13.1	1 1.6	2 3.3
	長生地域	55 100.0	6 10.9	12 21.8	7 12.7	4 7.3	9 16.4	0 0.0	12 21.8	1 1.8	4 7.3
	夷隅地域	25 100.0	3 12.0	8 32.0	1 4.0	2 8.0	2 8.0	3 12.0	4 16.0	0 0.0	2 8.0
	安房地域	28 100.0	2 7.1	3 10.7	3 10.7	4 14.3	4 14.3	1 3.6	6 21.4	1 3.6	3 10.7
	君津地域	124 100.0	20 16.1	18 14.5	24 19.4	6 4.8	18 14.5	7 5.6	25 20.2	3 2.4	3 2.4
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	1,011 100.0	163 16.1	174 17.2	153 15.1	102 10.1	154 15.2	39 3.9	123 12.2	33 3.3	63 6.2
	男性18-19歳	56 100.0	9 16.1	7 12.5	8 14.3	11 19.6	7 12.5	4 7.1	5 8.9	0 0.0	5 8.9
	男性20-24歳	271 100.0	30 11.1	42 15.5	35 12.9	30 11.1	57 21.0	14 5.2	38 14.0	7 2.6	17 6.3
	男性25-29歳	218 100.0	45 20.6	36 16.5	36 16.5	18 8.3	33 15.1	8 3.7	23 10.6	9 4.1	9 4.1
	男性30-34歳	272 100.0	53 19.5	56 20.6	40 14.7	15 5.5	38 14.0	6 2.2	30 11.0	11 4.0	19 7.0
	男性35-39歳	194 100.0	26 13.4	33 17.0	34 17.5	28 14.4	19 9.8	7 3.6	27 13.9	6 3.1	13 6.7
	女性(全体)	1,665 100.0	298 17.9	308 18.5	226 13.6	131 7.9	250 15.0	79 4.7	244 14.7	48 2.9	69 4.1
	女性18-19歳	66 100.0	13 19.7	9 13.6	6 9.1	6 9.1	14 21.2	6 9.1	9 13.6	0 0.0	3 4.5
	女性20-24歳	404 100.0	67 16.6	81 20.0	34 8.4	28 6.9	71 17.6	21 5.2	67 16.6	11 2.7	24 5.9
	女性25-29歳	358 100.0	69 19.3	61 17.0	39 10.9	19 5.3	60 16.8	20 5.6	62 17.3	10 2.8	16 4.5
	女性30-34歳	463 100.0	77 16.6	76 16.4	74 16.0	44 9.5	71 15.3	19 4.1	66 14.3	12 2.6	18 3.9
	女性35-39歳	374 100.0	72 19.3	81 21.7	73 19.5	34 9.1	34 9.1	13 3.5	40 10.7	15 4.0	8 2.1
	その他(全体)	15 100.0	3 20.0	3 20.0	1 6.7	0 0.0	1 6.7	1 6.7	4 26.7	0 0.0	2 13.3
婚 姻 状 況 別	既婚	979 100.0	185 18.9	190 19.4	205 20.9	95 9.7	101 10.3	12 1.2	114 11.6	41 4.2	24 2.5
	独身	1,665 100.0	277 16.6	291 17.5	171 10.3	134 8.0	299 18.0	104 6.2	248 14.9	39 2.3	95 5.7

図 18-3 (問 20/第2位)

③第3位

(上段:件数、下段:%)

第3位		全 体	保育所や放 課後児童ク ラブなど、子 どもの預かり場 所の整備	現金給付な ど、家庭の経 済的負担の 軽減	塾や習い事 などの費用 負担の軽減	公園や運動 場などの遊 び場の整備	育休制度等 の充実など 親が子ども と接する機会 の確保	子育ての不 安や悩みを 相談出来る 窓口の充実	安心して子 どもを産み 育てられる 医療体制の 充実、整備	子どもが安 全に歩ける よう、交通 安全とバ リアフリー 強化	その他	無回答	
全 体			2,693	396	209	314	285	363	168	466	200	30	262
			100.0	14.7	7.8	11.7	10.6	13.5	6.2	17.3	7.4	1.1	9.7
地 域 別	千葉地域	511	71	34	76	60	61	35	87	32	7	48	
		100.0	13.9	6.7	14.9	11.7	11.9	6.8	17.0	6.3	1.4	9.4	
	葛南地域	841	123	76	92	88	113	52	146	56	12	83	
		100.0	14.6	9.0	10.9	10.5	13.4	6.2	17.4	6.7	1.4	9.9	
	東葛飾地域	672	97	51	77	67	92	34	126	59	2	67	
		100.0	14.4	7.6	11.5	10.0	13.7	5.1	18.8	8.8	0.3	10.0	
	印旛地域	282	42	19	27	33	40	18	43	25	5	30	
		100.0	14.9	6.7	9.6	11.7	14.2	6.4	15.2	8.9	1.8	10.6	
	香取地域	35	6	3	4	4	3	3	7	2	0	3	
		100.0	17.1	8.6	11.4	11.4	8.6	8.6	20.0	5.7	0.0	8.6	
	海匠地域	53	10	2	8	9	3	8	1	7	1	4	
		100.0	18.9	3.8	15.1	17.0	5.7	15.1	1.9	13.2	1.9	7.5	
	山武地域	61	7	4	6	6	12	1	16	5	1	3	
	100.0	11.5	6.6	9.8	9.8	19.7	1.6	26.2	8.2	1.6	4.9		
性 ／ 年 代 別	長生地域	55	11	3	5	2	10	3	8	3	0	10	
		100.0	20.0	5.5	9.1	3.6	18.2	5.5	14.5	5.5	0.0	18.2	
	夷隅地域	25	3	1	3	1	5	3	5	1	0	3	
		100.0	12.0	4.0	12.0	4.0	20.0	12.0	20.0	4.0	0.0	12.0	
	安房地域	28	3	4	3	3	4	2	3	1	0	5	
		100.0	10.7	14.3	10.7	10.7	14.3	7.1	10.7	3.6	0.0	17.9	
	君津地域	124	23	11	12	10	20	8	23	9	2	6	
		100.0	18.5	8.9	9.7	8.1	16.1	6.5	18.5	7.3	1.6	4.8	
	男性(全体)	1,011	130	74	119	109	136	66	171	76	12	118	
		100.0	12.9	7.3	11.8	10.8	13.5	6.5	16.9	7.5	1.2	11.7	
男性18-19歳	56	7	1	7	5	6	8	12	3	0	7		
	100.0	12.5	1.8	12.5	8.9	10.7	14.3	21.4	5.4	0.0	12.5		
男性20-24歳	271	37	21	24	23	42	21	44	20	6	33		
	100.0	13.7	7.7	8.9	8.5	15.5	7.7	16.2	7.4	2.2	12.2		
男性25-29歳	218	31	18	23	24	34	12	43	12	0	21		
	100.0	14.2	8.3	10.6	11.0	15.6	5.5	19.7	5.5	0.0	9.6		
男性30-34歳	272	28	23	37	31	37	18	39	21	6	32		
	100.0	10.3	8.5	13.6	11.4	13.6	6.6	14.3	7.7	2.2	11.8		
男性35-39歳	194	27	11	28	26	17	7	33	20	0	25		
	100.0	13.9	5.7	14.4	13.4	8.8	3.6	17.0	10.3	0.0	12.9		
女性(全体)	1,665	264	135	191	175	224	102	292	123	17	142		
	100.0	15.9	8.1	11.5	10.5	13.5	6.1	17.5	7.4	1.0	8.5		
女性18-19歳	66	11	2	5	6	13	4	9	8	0	8		
	100.0	16.7	3.0	7.6	9.1	19.7	6.1	13.6	12.1	0.0	12.1		
女性20-24歳	404	70	39	40	36	50	33	70	22	2	42		
	100.0	17.3	9.7	9.9	8.9	12.4	8.2	17.3	5.4	0.5	10.4		
女性25-29歳	358	62	18	41	26	54	23	82	20	2	30		
	100.0	17.3	5.0	11.5	7.3	15.1	6.4	22.9	5.6	0.6	8.4		
女性30-34歳	463	73	40	51	53	59	26	76	40	7	38		
	100.0	15.8	8.6	11.0	11.4	12.7	5.6	16.4	8.6	1.5	8.2		
女性35-39歳	374	48	36	54	54	48	16	55	33	6	24		
	100.0	12.8	9.6	14.4	14.4	12.8	4.3	14.7	8.8	1.6	6.4		
その他(全体)	15	2	0	4	1	1	0	3	1	1	2		
	100.0	13.3	0.0	26.7	6.7	6.7	0.0	20.0	6.7	6.7	13.3		
婚 姻 状 況 別	既婚	979	144	86	135	143	121	22	146	98	15	69	
		100.0	14.7	8.8	13.8	14.6	12.4	2.2	14.9	10.0	1.5	7.0	
独身	1,665	247	119	173	139	240	143	315	98	15	176		
	100.0	14.8	7.1	10.4	8.3	14.4	8.6	18.9	5.9	0.9	10.6		

図 18-4 (問 20/第3位)